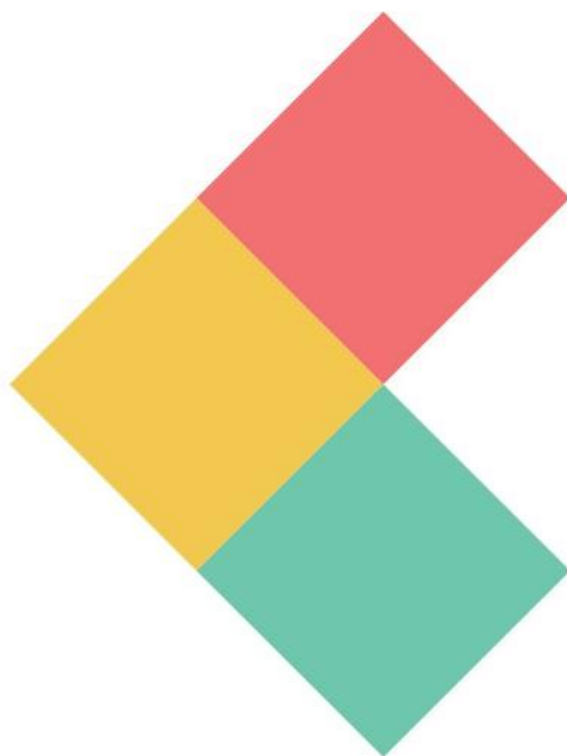


# 2023 年度 事業報告書



自 2023 年 4 月 1 日  
至 2024 年 3 月 31 日

社会福祉法人くじら

## 目 次

社会福祉法人くじら概要	4
各施設別事業報告	
01_くじら認定こども園	15
02_おむすびこども園	25
03_伊予くじら認定こども園	32
04_菩提寺くじらこども園	39
05_伴谷くじらこども園	46
06_美園くじらこども園	59
07_えだまめこども園	66
08_すいか保育園	73
09_バオバブ保育園	81
10_琵琶湖くじら保育園	86
11_伊丹くじら保育園	95
12_石山くじら保育園	102
13_壑田くじら保育園	111
14_千里山くじら保育園	118
15_廿日市くじら保育園	125
16_手倉田くじら保育園	133
17_栗東くじら保育園	139
18_三雲くじら保育園	146
19_とりのきくじら保育園	154
20_公私連携型保育所廿日市保育園	160
21_梅ノ木くじら保育園	170
22_上ノ丸くじら保育園	179
23_草津くじら保育園	185
24_かがやきくじら保育園	196
25_太宰府くじら保育園	209
26_くじら小規模保育園	216
27_伊予ぺんぎん小規模保育園	221
28_伊丹くじら小規模保育園	227
29_唐橋くじら小規模保育園	233

30_すいか小規模保育園	240
31_栗東くじら小規模保育園	249
32_まんぼう小規模保育園	254
33_石山くじら小規模保育園	260
34_治田くじら小規模保育園	265
35_千里山くじら小規模保育園	271
36_西山台くじら小規模保育園	279
37_五条くじら小規模保育園	285
38_児童育成クラブくじら	292
39_伊予くじら児童クラブ	297
40_治田くじら学童保育所	300
41_治田東くじら学童保育所	306
42_葉山くじら学童保育所	311
43_葉山東くじら学童保育所	316
44_郡中放課後児童クラブA・B・C	321
45_南伊予児童クラブA・B	325
46_南山崎児童クラブ	330
47_北山崎児童クラブ	334
48_なかやま学童広場	338
49_されだに学童クラブ	343
50_上灘学童クラブ	347
51_下灘学童クラブ	351
52_治田西くじら学童保育所	356
53_放課後等デイサービスくじら	362
54_福岡市立児童心理治療施設	369
55_グループホーム伊予くじら	374
56_児童発達支援センター伊予くじら	378
57_伊予市地域包括支援センター	382

## 1. 法人概要

法人名	社会福祉法人くじら
法人設立年月日	2013年3月14日
代表者名	理事長 田崎 耕太郎
法人所在地	長崎県大村市富の原1丁目1113番地1
電話番号・FAX番号	電話：0957-55-0558 FAX：0957-55-0560
職員総数	1,011名（2024年3月1日現在）

## 2. 理念

### (1) 保育理念

おもしろいこと なんでもくじら級！ これが社会福祉法人くじらの理念です。

### (2) 保育方針

1. 生きる力を家庭と共に育みたい
2. こどもの思いを聴く伴奏者でありたい
3. 地域と笑顔でつながりたい

## 3. 沿革

2004年11月	長崎県大村市	くじら保育園 開園
2012年10月		地方裁量型認定こども園 認可 富の原くじら認定こども園
2013年3月		社会福祉法人くじら設立
2013年4月		保育所型認定こども園 富の原くじら認定こども園
2015年4月		施設移転に伴い園名をくじら認定こども園に変更
	滋賀県草津市	くじら小規模保育園 開園
	滋賀県草津市	児童育成クラブくじら 開所
	滋賀県草津市	児童育成クラブのびっこ南草津の委託運営開始（平成29年3月まで）
	新潟県新潟市	すいか保育園 開園（※1）
2015年5月	愛媛県伊予市	伊予くじら小規模保育園 開園
2015年9月	愛媛県伊予市	伊予市児童クラブ（8事業所）の委託運営開始（平成30年3月まで）
2015年10月	愛媛県伊予市	伊予ぺんぎん小規模保育園 開園
2016年4月	滋賀県草津市	琵琶湖くじら保育園 開園
	滋賀県大津市	唐橋くじら小規模保育園 開園
	兵庫県伊丹市	伊丹くじら小規模保育園 開園
	愛媛県伊予市	放課後等デイサービスくじら 開所
	宮城県大崎市	バオバブ保育園 開園（※1）
2017年3月	愛媛県伊予市	伊予くじら認定こども園開園に伴い、伊予くじら小規模保育園閉園
2017年4月	愛媛県伊予市	伊予くじら認定こども園 開園
	兵庫県伊丹市	伊丹くじら保育園 開園
	新潟県新潟市	おむすびこども園 開園（※1）
	新潟県新潟市	すいか小規模保育園 開園（※1）
2017年7月	愛媛県伊予市	伊予くじら児童クラブの委託運営開始
2018年4月	大阪府吹田市	千里山くじら保育園 開園
	広島県廿日市市	廿日市くじら保育園 開園
	滋賀県大津市	石山くじら保育園 開園
	滋賀県大津市	堅田くじら保育園 開園

2018年10月	滋賀県栗東市	栗東くじら小規模保育園 開園	
	新潟県新発田市	さくら通り保育園の委託運営開始(令和2年3月まで)	
2019年4月	愛媛県伊予市	伊予市地域包括支援センターの委託運営開始	
	愛媛県伊予市	まんぼう小規模保育園 開園	
2019年10月	滋賀県栗東市	栗東くじら保育園 開園	
	滋賀県大津市	石山くじら小規模保育園 開園	
	宮城県名取市	手倉田くじら保育園 開園	
	滋賀県栗東市	治田くじら小規模保育園 開園	
	2020年4月	広島県廿日市市	廿日市保育園 開園
2020年11月	愛媛県伊予市	とりのきくじら保育園 開園	
	滋賀県湖南市	菩提寺くじらこども園 開園	
	滋賀県湖南市	三雲くじら保育園 開園	
	兵庫県伊丹市	梅ノ木くじら保育園 開園	
	福岡県福岡市	福岡市立児童心理治療施設の委託運営開始	
	滋賀県栗東市	治田くじら学童保育所 開所	
	滋賀県栗東市	治田東くじら学童保育所 開所	
	愛媛県伊予市	グループホーム伊予くじら 開所	
	愛媛県伊予市	児童発達支援センター伊予くじら 開所	
	2021年1月	兵庫県明石市	上ノ丸くじら保育園 開園
2021年4月	滋賀県草津市	草津くじら保育園 開園	
	滋賀県草津市	かがやきくじら保育園 開園	
2021年8月	大阪府吹田市	千里山くじら小規模保育園 開園	
	愛媛県伊予市	伊予市児童クラブ(7事業所)の委託運営開始	
	滋賀県栗東市	葉山くじら学童保育所 開所	
	滋賀県栗東市	葉山東くじら学童保育所 開所	
	愛媛県伊予市	なかやま学童広場の委託運営開始	
	2022年4月	大阪府大阪狭山市	西山台くじら小規模保育園 開園
		福岡県太宰府市	五条くじら小規模保育園 開園
	2023年4月	愛媛県伊予市	されだに学童クラブの委託運営開始
			上灘学童クラブの委託運営開始
			下灘学童クラブの委託運営開始
福岡県太宰府市		太宰府くじら保育園 開園	
滋賀県甲賀市		伴谷くじらこども園 開園	
2024年4月	大阪府八尾市	美園くじらこども園 開園	
	新潟県新潟市	えだまめこども園 開園	
	滋賀県栗東市	治田西くじら学童保育所 開所	
	北海道札幌市	札幌くじら保育園 開園	
	神奈川県茅ヶ崎市	鶴嶺くじら小規模保育園 開園	
	神奈川県茅ヶ崎市	鶴嶺フェルマータ保育園 開園(※2)	
	神奈川県厚木市	妻田フェルマータ小規模保育園 開園(※2)	
2025年4月	神奈川県厚木市	関口フェルマータ小規模保育園 開園(※2)	
	滋賀県栗東市	治田くじら ANNEX 学童保育所 開所	
	滋賀県栗東市	治田東くじら ANNEX 学童保育所 開所	
	茨城県つくば市	(仮称)稲岡くじら保育園 開園予定	
	滋賀県近江八幡市	(仮称)北里くじらこども園 開園予定	

(※1) 2019年4月付で社会福祉法人クレッシェンドより事業譲受

(※2) 2024年4月付で社会福祉法人フェルマータより事業譲受

# 社会福祉法人

くじら

# 分布マップ

## 滋賀

SHIGA

23施設

くじら小規模保育園	19名	菩提寺くじらこども園	140名
児童育成クラブくじら	40名	三雲くじら保育園	160名
琵琶湖くじら保育園	60名	草津くじら保育園	90名
唐橋くじら小規模保育園	12名	かがやきくじら保育園	110名
石山くじら保育園	60名	伴谷くじらこども園	279名
堅田くじら保育園	60名	治田くじら学童保育所	40名
栗東くじら小規模保育園	19名	治田東くじら学童保育所	40名
栗東くじら保育園	120名	治田西くじら学童保育所	40名
石山くじら小規模保育園	12名	葉山くじら学童保育所	40名
治田くじら小規模保育園	19名	葉山東くじら学童保育所	40名
治田東くじらANNEX学童保育所	40名	治田くじらANNEX学童保育所	40名

## 広島

HIROSHIMA

2施設

廿日市くじら保育園	70名
廿日市保育園	126名

## 福岡

FUKUOKA

3施設

福岡市立児童心理治療施設	40名
五条くじら小規模保育園	19名
太宰府くじら保育園	120名

## 長崎

NAGASAKI

1施設

くじら認定こども園	90名
-----------	-----

## 新潟

NIIGATA

4施設

すいか保育園	90名
おむすびこども園	63名
すいか小規模保育園	12名
えだまめ保育園	60名

## 北海道

HOKKAIDO

1施設

札幌くじら保育園	60名
----------	-----

## 宮城

MIYAGI

2施設

バオバブ保育園	75名
手倉田くじら保育園	100名

## 茨城

IBARAKI

1施設

(仮)稲岡くじら保育園	75名
-------------	-----

## 神奈川

KANAGAWA

4施設

鶴嶺フェルマータ保育園	59名
妻田フェルマータ小規模保育園	19名
関口フェルマータ小規模保育園	19名
鶴嶺くじら小規模保育園	19名

## 大阪

OSAKA

4施設

千里山くじら保育園	102名
千里山くじら小規模保育園	19名
西山台くじら小規模保育園	19名
美園くじらこども園	120名

## 兵庫

HYOGO

4施設

伊丹くじら小規模保育園	19名
伊丹くじら保育園	80名
梅ノ木くじら保育園	60名
上ノ丸くじら保育園	60名

## 愛媛

EHIME

20施設

伊予べんぎん小規模保育園	12名	郡中放課後児童クラブA	40名
伊予くじら認定こども園	96名	郡中放課後児童クラブB	40名
伊予くじら児童クラブ	20名	郡中放課後児童クラブC	40名
まんぼう小規模保育園	12名	南伊予児童クラブA	38名
放課後等デイサービスくじら	10名	南伊予児童クラブB	33名
伊予市地域包括支援センター	***名	南山崎児童クラブ	26名
とりのきくじら保育園	110名	北山崎児童クラブ	39名
グループホーム伊予くじら	10名	されだに学童クラブ	20名
児童発達支援センター伊予くじら	30名	上灘学童クラブ	40名
なかやま学童広場	6 35名	下灘学童クラブ	40名

合計69施設

2024年4月現在

※みどり字は2025年開園予定

## 5 . 事業内容

- (1) 第一種社会福祉事業
  - (あ) 児童心理治療施設の経営
- (2) 第二種社会福祉事業
  - (あ) 保育所の経営
  - (い) 小規模保育事業の経営
  - (う) 一時預かりの経営
  - (え) 放課後児童健全育成事業の経営
  - (お) 放課後等デイサービス事業の運営
  - (か) 幼保連携型認定こども園の経営
  - (き) 障害児通所支援事業の経営
  - (く) 障害児相談支援事業の経営
  - (け) 障害福祉サービス事業の経営

### 【全施設の在籍状況（令和6年3月1日時点）】

#### 全60施設

・こども園（7施設）	816名
・保育園（18施設）	1,697名
・小規模保育園（12施設）	189名
・放課後児童クラブ（18施設）	530名
・障害福祉系（5施設）	77名
総計	3,309名

### 【財務の概要（かっこ内は前年度からの増減）】

#### 1 資金収支

事業活動収入	：	4,793,399千円	（822,331千円増）
事業活動支出	：	4,400,107千円	（697,475千円増）
事業活動資金収支差額	：	393,292千円	
当期資金収支差額合計	：	526,330千円	

#### 2 事業活動

サービス活動収益	：	4,738,646千円	（811,139千円増）
サービス活動費用	：	4,494,861千円	（756,879千円増）
経常増減差額	：	226,083千円	
当期活動増減差額	：	224,319千円	

#### 3 貸借対照表

資産の部	：	9,106,309千円	（353,744千円増）
負債の部	：	3,801,606千円	（63,135千円減）
純資産の部	：	5,304,703千円	（416,880千円増）

## 【法人本部の活動状況】

### ■ 事業報告概要 ■

#### 1. 研修本部

2022年度に引き続き、法人の業務管理体制を強化するため、新人研修およびブロック長会議、施設長会議を実施した。

2023年度における新規事業については、こども園3施設、保育園1施設、学童保育所1施設の運営がスタートした。

##### (1) 法人研修会の企画・運営

＜＜ 研修部の目的 ＞＞

法人研修は、3年目を迎え、新たに新施設長研修を取り入れ、新しい仲間が法人の理念を知り、深めていく機会をつくった。

オンラインでの、研修は昨年引き続き行った。

受け身だけの研修にならないよう、所感の提出を義務化し、質問が出た場合は講師の先生にフィードバックしていただくようにし、より丁寧に各施設の思いに寄り添う年とした。

実施状況

＜＜ 法人研修会の企画・運営 ＞＞

##### (ア) 新卒研修

新卒者 22名のスタートであった。3グループ編成でのスタート。

- ・対話を中心としたコミュニケーション研修を各グループ3回。
- ・保健の研修を4回。
- ・マナー・ブログ研修を1回。
- ・振り返りからのまとめを2回。

研修はオンラインのみ。研修部だけでも“ほっこりエピソード”の会を行い、様々な視点があることを伝えていった。

途中離職者も出て、最終的には15名。

##### (イ) 新施設長研修

新施設長7名。4月にオンラインオリエンテーション研修を行った。

(内容：本部からの伝達・保健・コミュニケーション)

6月には、新施設長研修(宿泊研修 in 滋賀・兵庫)を行った。

法人の理念、法人のこれまでの歩み、コミュニケーションを深める機会となった。

(内容：屋上園庭の園見学、新設園の見学、ゲルニカ見学)



(ウ) ブログ研修：10回

4月よりホームページが新しくなりブログ更新頻度を上げるため、ブロックごと・新卒向け・ブログ担当者向け・学童職員向けなど、細かく10回にわけて行った。講師の先生より、各園にアドバイスをいただいたり、メルマガ発行をしていただいたり、各園のやる気アップにつながる振り返りを行ってくださっている。

(エ) 発達研修：2回

発達研修では、オンラインで、難しいケースの子のカンファレンスの実演を見ていただき、新しい取り組みをチャレンジしていった。

2回目は研修参加職員に“どんなことを学びたいか？”アンケートを取り、難しい児童への対応についての講義を行った。

(オ) 言語研修：2回

『吃音』と、『言語からみる発達の促しとかかわり』の話しでは、自園の気になる子の対応の参考になった。

(カ) 新卒同期会（宿泊研修 in 宮城）

1期生・2期生が集合し、『0から1を生み出す 表現』をテーマに、法人理念の学びを深めた後、それぞれの期生が1つの“表現”を発表に繋げた。

短い時間の中で、互いに意見を出し形にすることは「思いを言葉で伝える」「相手の意見を聞く」という、コミュニケーションの基本の部分を、身をもって学べる機会となった。

また、講師に、姉妹園の絵画の先生をお招きし、概念を取っ払う自画像にもチャレンジした。

(キ) その他

研修後のアンケートは、フォームを使い、今後に活かしていけるように、質問には講師からフィードバックを行った。

また、参加申し込みをされていて、急な職員配置でオンラインに参加できない場合は、個別に録画を送るなど、園ごとに丁寧に対応をした。

## 2023 年度研修

	日 付	研 修 内 容	参 加 者
1	2023 年 4 月 1 日	【新施設長 オリエンテーション】 山崎 誠 「自己紹介」 「コミュニケーションについて考える」 高橋 幸 「保健基礎知識」	新施設長 7 名
2	2023 年 4 月 4 日	【新卒 オリエンテーション】 研修本部 「自己紹介」	新卒 21 名
3	2023 年 4 月 6 日	【新卒研修 マナー】 奥 美希 「ビジネスマナー編」	新卒 21 名
4	2023 年 5 月 9 日	【法人研修 ブログ】 奥 美希 「めざせ ブログ美人」(エリア別) ～ブログの役割や目的を知り、 作成するための技術を学ぶ～	新潟ブロック 宮城ブロック 8 名
5	2023 年 5 月 10 日	【新卒研修 保健①】 高橋 幸 「新卒フォローアップ研修」 ～怪我・傷・脱臼・歯のぐらつき・絆創膏の貼り方 などの対応の仕方 保護者への伝え方のコツ～	21 名
6	2023 年 6 月 6 日	【新卒研修 ブログ】 奥 美希 「ブログは誰のため？何をつたえたい？ どんな記事をつくる？」 ～来年度の新卒採用に貢献しよう～	グループ② 7 名
7	2023 年 6 月 7 日 14 日 21 日	【新卒研修 コミュニケーション】 山崎 誠 「コミュニケーションについて①～③」	グループ① 7 名
8	2023 年 7 月 4 日	【新卒研修 ブログ】 奥 美希 「ブログは誰のため？何をつたえたい？ どんな記事をつくる？」 ～来年度の新卒採用に貢献しよう～	グループ③ 7 名
9	2023 年 7 月 5 日 12 日 26 日	【新卒研修 コミュニケーション】 山崎 誠 「コミュニケーションについて①～③」	グループ② 7 名
10	2023 年 7 月 18 日	【法人研修 ブログ】 奥 美希 「めざせ ブログ美人」(エリア別) ～ブログの役割や目的を知り、 作成するための技術を学ぶ～	滋賀ブロック (1)
11	2023 年 8 月 8 日	【新卒研修 ブログ】 奥 美希 「ブログは誰のため？何をつたえたい？ どんな記事をつくる？」 ～来年度の新卒採用に貢献しよう～	グループ① 7 名
12	2023 年 8 月 2 日 9 日 30 日	【新卒研修 コミュニケーション】 山崎 誠 「コミュニケーションについて①～③」	グループ③ 7 名
13	2023 年 8 月 22 日	【法人研修 ブログ】 奥 美希 「めざせ ブログ美人」(エリア別) ～ブログの役割や目的を知り、 作成するための技術を学ぶ～	滋賀ブロック (2)
14	2023 年 8 月 24 日 25 日	【新卒同期会に向けてオンライン】 研修本部 「久しぶりの再会：近況報告」	1 期生 8 名 2 期生 6 名
15	2023 年 9 月 5 日	【法人研修 ブログ】 奥 美希 「めざせ ブログ美人」(エリア別) ～ブログの役割や目的を知り、 作成するための技術を学ぶ～	大阪・ 兵庫ブロック

16	2023年9月19日	【法人研修 ブログ】 奥 美希 「めざせ ブログ美人」(エリア別) ～ブログの役割や目的を知り、 作成するための技術を学ぶ～	九州 広島 愛媛ブロック
17	2023年9月 6日 13日 20日	【新卒研修 研修本部】 「ほっこりエピソードの共有」	各回7名ずつ
18	2023年9月26日	【法人研修 発達】 中島 喜伸 「発達」 ～子どもの行動から読み解いていく～ (事例を基に、カンファレンスのやり方を知る機会)	参加者自由
19	2023年10月18日	【新卒研修 保健②】 高橋 幸 「発熱について」	新卒者 20名
20	2023年10月24日	【法人研修 ブログ】 奥 美希 「採用につながるブログの書き方」	参加自由
21	2023年11月6日	【法人研修 ブログ】 奥 美希 「めざせ ブログ美人」(エリア別) ～ブログの役割や目的を知り、 作成するための技術を学ぶ～	学童チーム 他福祉施設 (愛媛)
22	2023年11月8日	【新卒研修 保健③】 高橋 幸 「咳・胃腸炎症状について」	新卒者 20名
23	2023年11月14日	【法人研修 言語】 大北 美佐 ST 「子どもの発達を促すかわり」	参加者自由
24	2023年11月8日	【法人研修 ブログ】 奥 美希 「めざせ ブログ美人」(エリア別) ～ブログの役割や目的を知り、 作成するための技術を学ぶ～	学童チーム (滋賀)
25	2023年 12月9-10日	【全施設長研修 in 広島】 「新しい願いについて 今年一年の取り組み」	保育全施設長
26	2023年12月19日	【法人研修 ブログ】 奥 美希 「写真の役割と文章の使い方」	参加者自由
27	2023年12月20日	【新卒研修 保健④】 高橋 幸 「重大事故予防について」	新卒者 21名
28	2024年1月30日	【法人研修 発達】 中島 喜伸 BM 「難しい児童への対応」	参加者自由
29	2024年1月31日	【新卒研修 まとめ①】 山崎 誠・研修本部 「1年間の現場でのエピソードを基に、 様々な考えがあることを知る」	新卒者 18名
30	2024年2月7日	【法人研修 言語】 大北 美佐 ST 「吃音について」	参加者自由
31	2024年2月14日	【新卒研修 まとめ②】 山崎 誠	新卒者 18名

32	2024年2月27日	【法人研修 プログ】 奥 美希 「考えを文章にするコツ」 ～文章化のワークショップ 読みやすい文章のコツ～	参加者自由
33	2024年3月6日	【新卒研修 まとめ③】 田崎理事長 山崎 誠 : 高橋 幸 : 奥 美希 研修本部 「一年のふりかえり～二年目への課題を見つける」	新卒者 18名

## 2. 運営本部報告

### (1) 理事会開催状況

年度	開催年月日 開催時間 時～ 時	出席者数 ／定数 (理事) (監事)	主たる議題
2023 (第1回)	4月15日 (16:00～16:50)	6/6 2/2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(仮称)札幌くじら保育園の実施設計および工事監理業務に係る設計業者決定および契約について</li> <li>・太宰府くじら保育園の開園に伴う融資契約について</li> <li>・美園くじらこども園の開園に伴う融資契約について</li> <li>・伴谷くじらこども園の開園に伴う融資契約について</li> <li>・定款変更について</li> <li>・役員等賠償責任保険の契約更新について</li> <li>・2023年度第一回臨時評議員会の開催について</li> <li>・愛媛県伊予市放課後児童健全育成事業運営業務の事業者選定について</li> </ul>
2023 (第2回)	5月23日 (12:30～12:55)	6/6 2/2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(仮称)札幌くじら保育園新築工事に係る入札について</li> <li>・手倉田くじら保育園の園舎建替工事に伴う設計業者の選定について</li> <li>・評議員辞任申し出に伴う新評議員候補者推薦について</li> <li>・滋賀銀行との当座貸越取引について</li> <li>・定款変更について</li> <li>・2023年度第二回臨時評議員会の開催について</li> <li>・大阪府吹田市立留守家庭児童育成室運営業務受託事業者の応募について</li> </ul>
2023 (第3回)	5月29日 (18:00～18:15)	6/6 2/2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・手倉田くじら保育園園舎建替工事に伴う一般競争入札公告について</li> <li>・(仮称)札幌くじら保育園新築工事に係る予算額変更について</li> </ul>
2023 (第4回)	6月10日 (10:30～11:15)	6/6 2/2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2022年度事業報告について</li> <li>・2022年度決算について</li> <li>・次期理事候補者推薦について</li> <li>・次期監事候補者推薦について</li> <li>・2023年度第一回定時評議員会の開催について</li> <li>・手倉田くじら保育園園舎建替工事の入札参加資格審査および決定について</li> <li>・理事会運営規則の一部改定について</li> <li>・社会福祉法人フェルマータからの施設譲渡受入計画について</li> </ul>
2023 (第5回)	6月22日 (12:30～12:45)	6/6 2/2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(仮称)札幌くじら保育園建設工事入札延期と再公告について</li> </ul>
2023 (第6回)	6月25日 (14:00～14:24)	6/6 2/2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・理事長の選任について</li> <li>・上ノ丸くじら保育園の運営規程一部改定について</li> <li>・保育所繰越積立資産の積み立てについて</li> </ul>
2023 (第7回)	7月1日 (13:00～13:15)	6/6 2/2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・手倉田くじら保育園園舎建替工事に伴う建設業者決定および工事契約について</li> <li>・茨城県土浦市立霞ヶ岡保育所移管先事業者応募について</li> <li>・大阪府吹田市立留守家庭児童育成室運営業務受託事業者の審査結果について</li> </ul>

2023 (第8回)	7月29日 (13:00~13:20)	6/6 2/2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(仮称)札幌くじら保育園新築工事に伴う建設業者決定および工事契約について</li> <li>・給与規程・旅費規程・経理規程の改正について</li> <li>・大阪府守口市民間保育所設置運営事業者応募について</li> </ul>
2023 (第9回)	8月26日 (13:00~13:40)	6/6 2/2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福岡市立児童心理治療施設積立資産の取り崩しと目的外利用について</li> <li>・菩提寺くじらこども園積立資産の取り崩しと目的外利用について</li> <li>・伊丹くじら保育園積立資産の取り崩しと目的外利用について</li> <li>・独立行政法人福祉医療機構からの借入について</li> <li>・社会福祉法人フェルマータ財産譲渡受入について</li> <li>・滋賀県栗東市民設学童保育所設置運営事業者応募について</li> <li>・茨城県つくば市稲岡保育所民間移管整備事業者応募について</li> </ul>
2023 (第10回)	9月30日 (13:00~13:20)	6/6 2/2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・神奈川県茅ヶ崎市における小規模保育施設運営事業について</li> <li>・運営規程一部改定について</li> <li>・茨城県土浦市霞ヶ岡保育所移管先事業者の審査結果について</li> </ul>
2023 (第11回)	10月14日 (13:00~13:50)	6/6 2/2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・手倉田くじら保育園の園舎建替に伴う融資契約について</li> <li>・社会福祉法人フェルマータ財産譲渡受入について</li> <li>・手倉田くじら保育園の建物滅失について</li> <li>・2023年度第三回臨時評議員会の開催について</li> <li>・滋賀県栗東市民設学童保育所(治田小学校区・治田東小学校区)設置運営事業者の選定について</li> <li>・大阪府守口市民間保育所設置運営事業者の審査結果について</li> </ul>
2023 (第12回)	11月25日 (13:00~13:35)	6/6 2/2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2023年度第1次補正予算について</li> <li>・(仮称)治田くじら ANNEX 学童保育所の設計業者の選定について</li> <li>・(仮称)治田東くじら ANNEX 学童保育所の設計業者の選定について</li> <li>・茨城県つくば市稲岡保育所民間移管整備事業者の選定について</li> </ul>
2023 (第13回)	12月10日 (12:00~12:20)	6/6 2/2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(仮称)治田くじら ANNEX 学童保育所の建設業者の選定について</li> <li>・(仮称)治田東くじら ANNEX 学童保育所の建設業者の選定について</li> <li>・電子取引データの訂正及び削除防止に関する事務処理規程の制定について</li> <li>・滋賀県近江八幡市公私連携幼保連携型認定こども園運営法人応募について</li> </ul>
2023 (第14回)	1月13日 (13:00~13:30)	6/6 2/2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・愛媛県伊予市地域包括支援センター運営業務委託について</li> <li>・借上げ社宅規程の制定について</li> <li>・神奈川県相模原市休日一時保育事業運営法人応募について</li> <li>・常勤理事の報酬について</li> </ul>
2023 (第15回)	2月24日 (13:00~13:20)	6/6 2/2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・くじら小規模保育園の施設長について</li> <li>・運営規程一部改定について</li> <li>・手倉田くじら保育園の借地に対する定期借地権設定契約について</li> <li>・滋賀県近江八幡市公私連携幼保連携型認定こども園運営法人の選定について</li> </ul>
2023 (第16回)	3月2日 (13:00~13:45)	6/6 2/2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・給食委託業者の入札結果について</li> <li>・2024年度施設長選任について</li> <li>・各新園運営規程の作成について</li> <li>・2024年4月開園予定施設の園舎完成と引渡予定日について</li> <li>・諸規程の改正について</li> <li>・運営規程一部改定について</li> <li>・役員等報酬規程の一部改訂案について</li> <li>・役員報酬について</li> <li>・2023年度第四回臨時評議員会の開催について</li> </ul>
2023 (第17回)	3月23日 (13:00~13:40)	6/6 2/2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2023年度第2次補正予算について</li> <li>・2024年度当初予算について</li> <li>・2024年度事業計画について</li> <li>・前期末支払資金残高の取り崩しについて</li> <li>・保育所繰越積立資産の積み立てについて</li> <li>・2024年度施設長の本俸額について</li> <li>・愛媛県伊予市地域包括支援センター運営業務委託選定と契約について</li> <li>・神奈川県相模原市休日一時保育事業運営法人応募の審査結果について</li> </ul>

## (2) 評議員会開催状況

年度	開催年月日 開催時間 時～時	出席者数 ／定数 (評議員) (理事) (監事)	主たる議題
2023 (臨時第1回)	4月23日 (13:00～13:25)	7/7 3/6 2/2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定款変更の承認について</li> <li>・太宰府くじら保育園の開園に伴う融資と抵当権の設定について</li> <li>・美園くじらこども園の開園に伴う融資と抵当権の設定について</li> <li>・伴谷くじらこども園の開園に伴う融資と抵当権の設定について</li> <li>・えだまめこども園の開園に伴う融資と抵当権の設定について</li> </ul>
2023 (臨時第2回)	6月4日 (13:00～13:15)	7/7 3/6 2/2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定款変更の承認について</li> <li>・えだまめこども園土地に係る抵当権の設定について</li> </ul>
2023 (第1回)	6月25日 (13:00～13:35)	7/7 3/6 2/2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2022年度事業報告及び決算報告について</li> <li>・理事の選任について</li> <li>・監事の選任について</li> </ul>
2023 (臨時第3回)	10月29日 (13:00～13:15)	7/7 3/6 2/2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会福祉法人フェルマータ財産譲渡受入について</li> </ul>
2023 (臨時第4回)	3月10日 (13:00～13:15)	7/7 3/6 2/2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・役員等報酬規程の一部改訂について</li> <li>・役員報酬について</li> </ul>

## 2023 年度事業報告書

### 1. 施設の理念

おもしろいことなんでもくじら級

園児が、将来にわたって心身ともに健康で、思いやりがあり、何処にあっても生き抜ける力を育成するためには、保育者自身が健康で明るい家庭環境を醸成し、保育園にあっては保育者同士がお互いを思いやると共に、個々の子どもの気持ちを感じて毎日を健やかに過ごすことにある。

子どもの夢も体も「くじら」のように大きくなる保育を行い、基本的な生活習慣を家庭と一緒に築き、個々の「やりたいこと」を達成できるように援助していく。

### 2. 事業実績

2023 年度の平均入所数は、定員90名に対し年間を通し97名となりほぼ前年同様となった。

4月より0歳児も7名入所で9月には9名の園児数となり、各クラス定員を下回る事はなかった。基準より多くの職員を配置している為、子ども一人ひとりに寄り添ったゆとりある保育を行う事が出来た。

今年度は本格的に ICT を導入し、保護者に緊急時や感染症の連絡を迅速に行い、HP によるブログを通し子ども達の日々の活動などを配信し、保育の様子が見える化することで保護者の安心感が得られるように努めた。

保育面では、年間計画において地域の実態を活かした保育計画作成に繋がっているのか、保育指針の熟知や勉強会などを行い、保育の質の向上にも力を入れて行く事が今後の課題である。

今年度の特徴として卒園生の来園がとても多く、立派に成長した姿に驚きと感動でとても嬉しく思った。

卒園してからも思い出してもらえよう、また地域の皆さまにも愛される保育園を目指し努力していきたい。

#### 2023 年度職員動向

(1) 職員総数：35名（2023年4月1日現在）

- ①常勤職員：19名
- ②フルパート職員：1名
- ③パート職員：15名
- ④嘱託医(内科、歯科)：2名

(2) 職員採用・退職（退職者がある場合、それを補充する形で随時採用

保育需要に応じた職員配置を検討し随時採用）

- ・5月…常勤保育士1名退職
- ・6月…保育補助1名退職
- ・9月…常勤保育士1名復帰
- ・10月…パート保育士1名採用・保育補助2名採用
- ・11月…常勤保育士1名退職
- ・12月…常勤事務員1名退職
- ・3月…パート保育士1名退職

(3) 各種会議

- (イ) 保育・給食会議 : 12回
- (ロ) 管理者会議 : 不定期
- (ハ) クラス会議 : 12回
- (ニ) 苦情会議 : 不定期

(4) 定員及び園児数

- (イ) 定員 : 90名 (短時間部 : 10名)
- (ロ) 園児数 : 98名 (短時間部 : 5名) 103名(2023年4月1日)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	平均
園児数	98	98	97	97	96	96	98	98	98	98	98	98	1,170	98
短時間	5	5	5	5	5	6	6	8	8	8	8	8	77	6

(5) 保育

- (イ) 教育保育の理念 : おもしろいことなんでもくじら級

- (ロ) くじらの願い
  - ・自分を信じる
  - ・夢に向かって遊ぶ
  - ・地域を愛する

(ハ) 保育実践内容

- ア 保育理念や保育目標に基づき、情緒が安定した生活ができる様な環境に配慮し、一人ひとりが自己を十分発揮して積極的に活動できるようにした。
- イ 基本的な生活習慣や集団生活に必要なルール等を遊びの中で身につけさせた。
- ウ 様々な運動遊び(体育教室等)を通して、機敏な動作、正しい姿勢や責任感を身につけさせた。また、目標に向かって協力し合い個々の役割を果たす事で達成感を味わい、クラスとしてのつながりを深めていった。
- エ 食育の一貫として、年長児を中心に、梅シロップ・しそジュース作り、茄子の炒め物、パン作りにも挑戦した。年少児も食育の一環として、おにぎり作り、イチゴムース作り、スイートポテト作り、あじさいゼリー作りなどのクッキングを行い食べる楽しさを味わった。
- オ くじら農園では芋さしや、芋の収穫を楽しみ食育への関心を深めた。

(6) 保育計画

- (イ) 保育時間 : ア) 保育標準認定・・・7:00～18:00  
イ) 保育短時間認定・・・8:30～16:30

- (ロ) 延長保育 : 18:00～19:00

・月極利用者(2023年4月1日現在)

時間帯	人数
18:00～18:30	4
18:00～19:00	12



(ハ) 特別保育事業 : 延長保育、子育て支援

子育て支援【月別参加数】

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	月平均
子ども	28	27	30	37	42	46	46	48	43	43	40	48	478	40
大人	24	26	27	32	31	40	41	43	41	41	33	40	419	35
人数	52	53	57	69	73	86	87	91	84	84	73	88	897	75

事業内容

- ①親子遊び : 未就園児の親子と一緒に楽しく遊び触れ合いながら、仲間作りや情報交換が出来る場を提供した。  
 : 戸外遊び、体育教室、七夕製作、お散歩、室内遊び(パズル、滑り台)、絵の具遊び  
 : 手作りおもちゃ製作、大型遊具遊び、ハロウィン衣装作り、ひな祭り製作、誕生会参加  
 : クッキング、ぜんざい会、敬老の日ハガキ作り、おり紙リース作り、かき氷パーティ  
 : クリスマス製作、クリスマス会、小麦粉粘土、親子触れ合いダンス、サーキット遊び  
 : 各月の身体測定、お祭りごっこ、足型こいのぼり製作、手型、足型アート、風鈴製作  
 : 節分会参加、ひな祭り参加、節分製作(豆まき会)、写真立て製作、ビニール風船遊び  
 : クリスマスリース作り、クリスマス製作、手作りおもちゃ、いちご狩り、こいのぼり製作
- ②青空デー : 戸外活動では、水遊び、プール遊び、シャボン玉遊び、園庭遊び等で交流を深めていった。
- ③こども園体験 : 園行事の参加を募り、未就園児に対して就園前に集団生活を体験し活動に楽しく参加できる場を設けた。

実施日(曜日) 週3日 ・月曜日 ・水曜日 ・金曜日

実施時間 10:00~11:30

(二) 行事 : \*別紙1 行事報告書参照

(ホ) 日課 : \*別紙2 ディリープログラム参照

(7) 給食

完全給食 : ア 玄関前にその日の献立を掲示し、保護者にもわかりやすく伝え降園時には、親子で楽しそうに話している様子が見られた。

イ 味付けは化学調味料を使用せず、素材の味・風味を生かし薄味にした。

ウ 食前食後の挨拶をし、感謝をしていただくという気持ちをもたせ、皆で食べる楽しさや行儀面の意識を高めた。

エ 毎月19日は食育の日とし、各地の郷土料理等テーマを持った献立の導入を図った。

オ アレルギー体質の子どもには、医師の診断のもとアレルギー除去食で対応した。

カ 安心安全の食材の調達と衛生管理、手作りメニュー・楽しい食事の提供。

キ 未満児おやつ、給食、おやつの実施・クッキング保育を実施し食育へと繋げた。

## (8) 健康管理

### (イ) 児童

①内科検診 : 年 2回 (嘱託医: ふじもとこどもクリニック)

②歯科検診 : 年 1回 (嘱託医: 井上歯科医院)

嘱託医による検診を実施。欠席の児童は後日、保護者が受診させ全児の健康管理に努めた。

③尿検査 : 年 2回 (3歳以上児実施・要検査なし)

④身体測定 : 毎月、身長、体重の測定をしてその結果を保護者に伝えた。

### (ロ) 職員

①定期健康診断 : 年 1回 小松内科にて、職員が健康診断を6月・8月に実施

②腸内細菌検査 : 年12回 (有研)サルモレラ菌・病原性大腸菌(O-157)の検査実施  
給食職員・0歳児担当職員を対象に実施。全員異常なし

## (9) 非常災害危険防止等、防災訓練の実践状況

(イ) 避難・消火訓練 : 年 12回

(ロ) 防犯訓練 : 年 2回

月1回避難訓練を行い火災・地震等の災害を想定し、その状況に応じた誘導や避難することの重要性を指導した。4月には消防署立ち合いでの通報訓練を実施。職員に対して水消火器を使っの訓練も実施。避難時や誘導時また、消火の際の留意点などを再確認する事が出来た。

2月、3月には、大村警察署のスクールサポーター担当より園へ来園して頂き、園児対象による不審者に対する防犯対策・保育者に対してさす又の使用訓練や、座学研修を行いより一層の子どもの安全面について職員で共有する事が出来た。

(ハ) 安全管理: 年: 7回 安全管理士1名を命名し、子どもの安全について今年もリモートでの研修会に参加した。ヒヤリハットやアクシデントが生じる際は、報告書を提出し全職員で共有し危険には迅速に対応することとし、事故に繋がらないように努めた。

(ニ) 交通安全指導: 年: 4回(交通指導員来園)

交通安全課の指導のもと、交通ルールについての指導を受け、全児を対象に交通安全について興味を持たせ、ルールを守る事の大切さの指導を受けた。

コロナ感染予防の為、各クラス別での参加とした月も生じた。

(ホ) 小学校との連携: 園児と児童との交流を深める触れあい体験では、各クラス別に年齢に応じたおもちゃ等をプレゼントしてもらい交流を深めた。

年長児は、3月に1年生との交流会を小学校にて行い、小学校体験を通し入学の期待へと繋げた。

(ヘ) 施設訪問: 近隣にある老人施設との交流会を5歳児対象に行っていたが、今年もコロナ禍で訪問は出来なかったが、クリスマスカードや5歳児による手紙の贈り物を渡し交流を深めた。コロナ収束後は、交流会を通し家庭や保育園とは違った「人の優しさ」「人の温かさ」に触れ優しい心情を育てていきたい。

## 2023 年度研修報告

月	研修内容	発表者
4/8	不適切な保育を未然に防止するために	園長
4/27	安全研修について	保育士
5/29	子育ての悩み	保育士
6/10	0歳児の担任になって	保育士 2名
7/8	1歳児の担任になって	保育士 2名
8/12	集団生活に少しずつ入る中で、個人の声掛けをどうしたら良いか	保育士 2名
9/29	子育て支援の子どもの特徴・進め方	保育士
10/26	くじらものがたり・卒園式の歌	保育士
11/20	くじら保育理念について・子どもの気持ちになってみよう	園長・保育士
12/16	3歳児担任になって、疑問に思ったこと	保育士
1/29	簡単にできるクッキング実践	保育士
2/28	感染症について	保育士
3/15	保育所における自己点検・自己評価	園長

[園内研修] 各テーマに基づき、発表者が研究を行い発表し、その他の職員と意見交換を行う。

\*各テーマに基づき、発表者が研究を行い発表し、その他の職員と意見交換を行う。

\*保育士同士が意見を交し合い、新しいものを生み出していく場とする。

### 3. 2023 年度中に医師の診断を受けた事故報告

#### [事例報告]

発生日	年齢	事故内容	実施した対策	結果
5/1	5歳児	登園後、水筒置き場所に水筒を片づけようとした時、自分の右足に落とし内出血をした。	物を片付ける時等は、慌てないでよく見て行うように全児対象で子ども達に話す。	整形外科受診 異常なし 即日治療完了
5/11	0歳児	他児を抱っこして寝せつけをしていた保育者の前に、本児が座っていた際、バランスを崩し前に転倒し手を付けられず、口をうつ。	一人座りが不安定な子には、マットやバンボを準備し座らせる。必ず保育者が常時側について見守る。	歯科医院受診 異常なし 即日治療完了
6/15	4歳児	延長保育中の1歳児保育室で、本児が風船で遊びたいと飛び跳ねていた際、滑って転び床で顎を打つ。	机上での遊びを準備したりて、環境を整えて遊ばせる。	長崎医療センター 5針縫合 要通院(抜糸は4~5日後)
11/16	2歳児	午前のおやつの準備時の椅子を運ぶ際、他児が持っていた椅子とぶつかり左瞼を切る。	椅子を運ぶ際は、保育者が側で見守り、数名ずつ椅子を運ぶようにする。	眼科受診 異常なし 即日治療完了
11/17	2歳児	籠に絵本を入れて遊んでいた際、籠の中の絵本を他児にとられ絵本の入った籠の縁で上唇小帯を切り出血した。	絵本の籠を子どもの手の届かない所へ片づけた。絵本を保育者と一緒に読んだりし、絵本で遊ぶ楽しさや遊び方を伝える。	歯科医院受診 消毒 即日治療完了
12/6	0歳児	玩具を両手に持ち歩いている際に転倒し、舌を噛み出血する	両手に何かをもっている時は、必ず保育者が側で見守る。	歯科医院受診 異常なし 即日治療完了
1/12	3歳児	遊具場砂場の窪みで姿勢を崩し、滑り台の縁で左眉を打つ	遊び始める前に遊具場の点検を行い、子ども達に遊び方についての話を行い、遊んでいる時も声掛けを行う	歯科医院受診 異常なし 即日治療完了
2/1	3歳児	担任が保護者対応中、他児から腕を引っ張られ痛がって泣いていた	腕を強く握ったり、無理に引っ張ったりしない様に注意を促すと共に、職員間で周知する	整形外科受診 肘内障の整復 即日治療完了
2/21	2歳児	布団にうつ伏せになり、寝返りをした時に左ひじを抑え痛みがり泣いた	保育者が側につき仰向けで寝かせるようにする	整形外科受診 肘内障の整復 即日治療
3/14	1歳児	三輪車に乗って遊んでいる時、前輪に足が引っ掛かり転倒した際、手を付けず顔を地面で打ち鼻をすりむく	遊び方について職員間で周知し、乗り方について子ども達に話をする。子どもが遊ぶ時には目を離さない	皮膚科受診 消毒 即日治療完了

2023年度 園外研修

月日	研修内容	オンライン 研修	場所	参加者
5/6	救命講習	—	大村市	主任保育士
5/9	社福研修 文章力・言葉のスキルアップ	○	自園	主任保育士
5/11	大村市特別支援教育コーディネーター研修会	—	大村市	主任保育士
5/17	4歳児発達支援相談事業について	—	大村市	保育士
6/1	食育研修「離乳食、食の援助の仕方について」	—	長崎市	保育士
6/8	安全セミナー 子ども達を事故から守る為の新たなステージ	○	自園	保育士
6/8	園長等運営管理協議会 施設長研修	—	長崎市	園長
6/19	長崎県水泳プール安全管理講習会	—	長崎市	主任保育士
6/22,23	学校安全教室推進研修会	—	長崎市	主任保育士
6/27	大村市教育・保育力向上研修会 子どもの人権について	—	大村市	園長
6/29	施設長研修会「職員の働きやすい職場について」	—	長崎市	園長
7/30	子どもの声を聴くということ	—	長崎市	主任保育士
8/3	幼保小連携・接続の大切さ	—	大村市	園長
8/24	大村市教育・保育力向上研修会	—	大村市	保育士
8/30	保育研修会「夢中になって遊び込む保育をめざして」	—	佐世保市	保育士
9/3,4	社福研修「元気いっぱい楽しく遊んで触れ合おう」	○	自園	保育士
9/14	安全研修① 科学的な障害予防：変えられるもの	○	〃	保育士
9/19	社福研修 ブログ研修	○	〃	園長・保育士
9/26	社福研修 カンファレンスの仕方講習	○	〃	保育士
10/12	安全研修② ～データーから見る具体的な対策～	○	〃	保育士
10/25	支援が必要な子の保護者の立場から考える園との関係	—	大村市	保育士
11/2	保育力向上研修 笑顔いっぱい楽しく遊んで触れあおう	—	大村市	保育士
11/6	子育て支援員研修	—	大村市	保育補助員
11/9	安全研修③ 水辺の活動と安全	○	自園	保育士
11/11	保育教育現場での「合理的配慮」と他職種の連携	—	長崎市	主任保育士
11/14	社福研修 「言語」～子ども発信を促す関わり方～	—	大村市	保育士
11/15	保育向上研修 公開保育参観	—	大村市	保育士
12/7	子ども家庭庁文部科学省共催による合同企画「保育の基本を考える	○	自園	保育士
12/9,10	社福研修 施設長研修会	—	広島県	園長
12/12	中堅保育士資質向上研修	○	自園	保育士
12/14	安全研修④ 子どもの権利、法は子どもの事故をどう定めているのか	○	〃	保育士
12/19	社福研修 ブログ研修 めざせブログ美人	○	〃	保育士
12/19	キャリアアップ研修 幼児教育 保護者支援・子育て支援	○	〃	保育士2名
12/20	キャリアアップ研修 食育・アレルギー対応	○	〃	保育士
12/21	キャリアアップ研修 幼児教育 保護者支援・子育て支援	○	〃	保育士2名

12/23	キャリアアップ研修 食育・アレルギー対応	○	//	保育士
12/23	保育所や学校における医療的ケア児の成長と家族の支援	○	//	主任保育士
12/25	キャリアアップ研修 幼児教育	○	//	保育士
12/26	キャリアアップ研修 幼児教育	○	//	保育士2名
12/27	キャリアアップ研修 保護者支援・子育て支援	○	//	保育士
12/28	キャリアアップ研修 幼児教育 食育・アレルギー対応	○	//	保育士3名
1/5	キャリアアップ研修 障害児保育	○	//	保育士
1/11	安全研修⑤ 事故対応について	○	//	保育士
1/11,13	キャリアアップ研修 障害児保育・乳児保育	○	//	保育士2名
1/15,16	キャリアアップ研修 障害児保育・マネジメント	○	//	保育士2名
1/18,19	キャリアアップ研修 乳児保育・マネジメント	○	//	保育士3名
1/22,23	キャリアアップ研修 乳児保育	○	//	保育士3名
1/26	キャリアアップ研修 幼児保育	○	//	保育士
1/29,30	キャリアアップ研修保健衛生・安全対策 社福研修	○	//	保育士2名
1/31	キャリアアップ研修 保健衛生・安全対策	○	//	保育士
2/1	防犯研修 さす又使用時の実技訓練・不審者に対する防犯対策	○	//	保育士7名
2/5	キャリアアップ研修 保健衛生・安全対策	○	//	保育士
2/7	社福研修 子どもの吃音によりそう	○	//	保育士
2/8	安全研修⑥ 天気を味方に 安全に楽しく過ごす為の気象情報の活用方法	○	//	保育士
2/27	社福研修 ブログ研修	○	//	保育士
3/7	安全研修⑦ 交通事故	○	//	保育士
3/12	社福研修 防犯研修 さす又使用時の実技訓練・座学	○	//	保育士10名

月	行事
4月	・入対面式・進級式 ・歓迎遠足 ・身体測定 ・避難訓練（消防署立ち合い通報訓練） ・誕生会 ・体育教室・交通安全教室 ・いちごジャムクッキング(3～5歳児)・サッカー教室(5歳児)
5月	・身体測定 ・避難訓練 ・誕生会 ・体育教室 ・運動会 ・こどもの日お祝い会・園児健康診断 ・ピザ作りクッキング（4歳児）・食育そら豆収穫体験（5歳児）
6月	・食育芋さし（3～5歳児）・体育教室・サッカー教室(5歳児)・梅シロップクッキング(1～5歳児) ・尿検査(3～5歳児)・食育しそジュース、あじさいゼリークッキング（1歳児）・誕生会・富の原小学校 交流会・避難訓練・園児健康診断・尿検査（3～5歳児）・食育なすの苗植え(4歳児)・縦割り保育 ・食育玉ねぎ堀り（3,4歳児）・バナナヨーグルトクッキング（0歳児）・総合的学習（中学生訪問インタ ビュー）・園児歯科検診
7月	・プール開き・七夕会 ・交通安全教室・身体測定・避難訓練・誕生会・体育教室・音楽教室 ・食育とうもろこしの皮むき体験(1～5歳児)・かき氷会 ・なすの炒め物クッキング(4歳児)
8月	・身体測定・避難訓練・誕生会・音楽教室・すいか割り・茄子の素焼き、塩もみクッキング(3歳児) ・誕生会・くじらっこお楽しみ会・平和のお話会(4,5歳児)・食育さつま芋つるの皮むき体験(3～5歳 児)・体育教室・そうめん流し大会
9月	・身体測定・避難訓練（非常食体験）・誕生会・お月見団子クッキング(4歳児)・じゃが芋お団子クッキン グ（1,2歳児）・パプリカの肉巻き、お月見団子クッキング(0歳児)・保育参観・サッカー教室(5歳児) ・体育教室 ・ゲルニカ「碧のゲルニカ」（4,5歳児）・富の原小学校交流会(全児)
10月	・体育教室 ・音楽教室 ・サッカー教室(5歳児) ・誕生会 ・親子遠足・ちびっ子防火大会(5歳児) ・交通安全教室 ・ハロウィンパレード・ぼかぼか人形劇鑑賞・スイートポテトクッキング(1歳児) ・思い出遠足みかん狩り(5歳児) ・食育そら豆の種まき、枝豆収穫(4歳児)・避難訓練（通報訓練） ・絵本贈呈式(5歳児)・オペレッタ発声指導(5歳児)・お月見団子クッキング(0歳児)・保育参観
11月	・体育教室 ・個人面談 ・音楽指導 ・サッカー教室(5歳児) ・身体測定 ・避難訓練 ・誕生会 ・電車遠足(3～5歳児)・くじら創立記念日・園児健康診断 ・思い出遠足(5歳児) ・おやきクッキング（0～3歳児）・スイートポテトクッキング(3～5歳児)・千歳あめクッキング(4 歳児)・食育芋掘りくじら農園(4,5歳児) ・食育ビオトープ畑芋掘り(3歳児)
12月	・音楽教室 ・避難訓練 ・体育教室・誕生会 ・尿検査（3～5歳児）・クリスマス会・焼き芋会 ・サッカー教室(5歳児)・クッキング（Xmas トッピング）・パン作りクッキング(5歳児) ・オムズ老人施設への Xmas プレゼント届け(2,5歳児) ・もちつき大会
1月	・保育始め ・交通安全教室 ・体育教室 ・身体測定 ・避難訓練 ・誕生会 ・音楽教室 ・生活発表会（0～3歳児）・サッカー教室（5歳児）・アート教室(5歳児)
2月	・節分豆まき・身体測定 ・避難訓練 ・誕生会 ・生活発表会(4,5歳児) ・音楽教室 ・体育教室 ・サッカー教室(5歳児)・バレンタインパフェクッキング(3～5歳児) ・アンパンマンおにぎりクッキ ング(0歳児)・いちごムースクッキング(1歳児)
3月	・お別れ遠足 ・ひな祭り会 ・サッカー教室(5歳児)・誕生会 ・音楽指導・卒園おめでとうランチ ・富の原小学校での交流会(5歳児)・体育教室・スノーボールクッキング(0歳児)・さつま芋クッキング(2 歳児)・卒園児と在園児のお別れ会 ・交通安全教室・卒園式

時刻	長時間部（月一土）						短時間部 （月一金）
	3号認定			2号認定			1号認定
	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	3.4.5歳児
7:00	開園 順次登園 （視診・検温） 自由遊び	開園 順次登園 （視診・検温） 自由遊び	開園 順次登園 （視診） 自由遊び	開園 順次登園 （視診） 自由遊び	開園 順次登園 （視診） 自由遊び	開園 順次当園 （視診） 自由遊び	
8:30							開園（視診）
9:00	朝礼	朝礼	朝礼	朝礼	朝礼	朝礼	朝礼
9:30	おやつ 朝の会 排泄	おやつ 朝の会 排泄	おやつ 朝の会 排泄	朝の会 排泄	朝の会 排泄	朝の会 排泄	朝の会 排泄
10:00	月齢に 応じた遊び	主活動	主活動	主活動	主活動	主活動	主活動
11:00	離乳食	排泄	排泄	排泄			
11:10		給食			排泄		
11:15		排泄	給食			排泄	排泄
11:30	午睡	午睡	排泄	給食	給食	給食	給食
13:00			午睡	排泄	排泄	排泄	
13:15				午睡	午睡	午睡	
13:30							降園 必要に 応じて 預かり 保育
14:45	排泄	排泄	排泄	排泄	排泄	排泄	必要に 応じて 預かり 保育
15:00	おやつ	おやつ	おやつ	おやつ	おやつ	おやつ	おやつ
15:30	帰りの会 月齢に 応じた 遊び	帰りの会 自由遊び	帰りの会 自由遊び	帰りの会 自由遊び	帰りの会 自由遊び	帰りの会 自由遊び	帰りの会 自由遊び
16:00	順次降園	順次降園	順次降園	順次降園	順次降園	順次降園	順次降園
18:00	必要に 応じて	必要に 応じて	必要に 応じて	必要に 応じて	必要に 応じて	必要に 応じて	閉園
18:30	延長 保育	延長 保育	延長 保育	延長 保育	延長 保育	延長 保育	
19:00	閉園	閉園	閉園	閉園	閉園	閉園	



## 2023年度 おむすびこども園 事業報告書

### 1. 施設の目的

保護者が就労や、傷病の為、家庭において十分に保育することが出来ない児童を、家庭の保護者によって保育をすることを目的とし、通園する児童の心身の健全な発達を図る役割を有するものである。

また、小学校就学前の子どもを受け入れ、教育・保育を一体的に行う。すべての子どもに質の高い乳幼児期の教育・保育並びに保護者に対する子育て支援を総合的に提供します。

### 2. 事業実績

4月に61名でスタートした。

コロナウイルスやインフルエンザ等、感染症が流行することもあったが、大きな集団感染はなく、園内の消毒や感染者が出た時の対応等を徹底し保育を行った。

行事はコロナウイルスが流行する前の形にほぼ戻すことが出来、子どもたちの成長を多くの保護者の方々と共有することが出来た。

日々の保育では、「基礎体力をつけ、体幹を強くする」という目標を持ち、ダンスや水泳、サッカー、マラソン、クラスごとに散歩や園外保育に出かけたりして、体をたくさん動かすとともに、体を動かすことの楽しさを味わうことが出来た。

園全体では、異年齢児の交流を大切に小さな行事を多く取り入れたりした。そのことにより、子ども達の好奇心を育み、成功体験を積み重ね、自分以外の誰を気かけたり、優しくしたり、一緒に考えたりして、心の成長につなげることが出来た。

地域の方々とは、交通安全指導、園周辺清掃、郵便屋さん訪問、クリスマス会等でたくさん関わることが出来、子ども達も職員も人の温かさを感じる事が出来た。

小学校交流では、訪問等は出来なかったが、近隣の小学校から学校紹介動画をプレゼントしてもらい、年長児が小学校への理解を深めることが出来た。12名が10校の小学校へと期待と希望を持ち入学することが出来た。2024年も、子どもたちの成長を促し、保護者の方に安心して頂ける園づくりを更に努めていきたい。

### 3. 2023年度 職員動向

- (1) 職員総数 : 23名 (2023年4月1日現在)
- (イ) 常勤職員 : 13名
- (ロ) 準職員 : 4名
- (ハ) パート職員 : 6名
- ※嘱託医2名は委託契約
- (二) 異動職員 : 0名

(2) 職員採用状況

退職職員がある場合に、それを補充する形での随時採用  
保育需要に応じた職員配置を検討し随時採用

(3) 各種会議

- (イ) 職員会議 : 毎月1回
- (ロ) 給食会議 : 毎月1回
- (ハ) 苦情会議 : 不定期

(4) 定員及び通園園児数

- (イ) 通園定員 : 63名
- (ロ) 園児数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均
園児数	61	61	61	62	62	65	66	68	67	67	67	69	776	65

(5) 保育

(イ) 理念 : おもしろいことなんでもくじら級

(ロ) めざすこども像 : 「自分を信じる」  
「夢に向かって遊ぶ」  
「地域を愛する」

(ハ) 保育時間 : (標準) 午前7時00分～午後6時00分  
(短時間) 午前8時00分～午後4時00分

(ニ) 延長保育 : (標準) 午後6時01分～午後7時00分 (100円/30分)  
(短時間) 午前7時00分～午前7時59分 (100円/30分)  
(短時間) 午後4時01分～午後7時00分 (100円/30分)

(ホ) 保育内容 : 各年齢の年間指導計画及び月指導計画に基づいた保育内容

(ヘ) 特別保育事業 : 延長保育・緊急一時預かり保育

(ト) 日課 : 別紙1 デイリープログラム参照

(チ) 行事 : 別紙2 行事報告参照

(6) 給食

- (イ) 全児童 : 完全給食  
アレルギー児 : 除去食対応 (6名)  
食育活動 : 毎月、3歳児以上児が食材に触れたり、野菜の観察をしたり、食についての意識を高める為、食育活動を行った。  
主に給食のメニューにある野菜の皮むきや葉もぎを中心に行い、頻繁に出る野菜の他、季節の食材も使用して食育を行った。  
(蓮根、菊、とうもろこし、冬瓜、七草等)  
年長児はおにぎりがおやつ提供の際、子どもたちが自分でおにぎりを作って食べた。  
年度途中から、1, 2歳児も食材に触ったり、匂いを嗅いだりして食育を行った。

(7) 健康管理

(イ) 児童

- ①内科健診 : 年 2回 (嘱託医 未来クリニック)  
②歯科健診 : 年 1回 (嘱託医 あおば歯科)  
③尿検査 : 年 1回 (業者)  
④眼科健診 : 2年に1度  
視力検査 : 年 1回

(ロ) 職員

- ①定期健康診断 : 年 1回  
②検便 : 年 12回  
③予防接種 : 年 1回

(8) 非常災害危険防止

- (イ) 避難訓練 : 年 12回  
(ロ) 不審者訓練 : 年 12回  
(ハ) 総合避難訓練・消化訓練 : 年 2回  
(ニ) 引き渡し訓練 : 年 1回  
(ホ) 交通安全指導 (3, 4, 5歳児) : 年 1回  
(5歳児のみ) : 年 1回

(9) 研修 : 別紙3研修報告参照

## 保育デイリープログラム

時 間	乳幼児			幼児	
	0歳児前半	0歳児後半	1・2歳児	3・4歳児	5歳児
7:00	《 随 時 登 園 》				
8:00	オムツ交換 検温 保育者と遊ぶ	オムツ交換 検温 保育者と遊ぶ	オムツ交換 排泄・検温	排泄 自由遊び	排泄 自由遊び
9:00	ミルク 睡眠・休憩		お集まり		
9:30			午前おやつ	片付け お集まり	片付け お集まり
10:00	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">           月齢にあわせた活動            スキンシップ            わらべうたあそび            リズムなど         </div>		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">           年齢に即した活動            制作、戸外遊び、園外散歩            ダンス教室、アルビサッカー            教室、スイミング教室など         </div>		
11:00	オムツ交換	オムツ交換 手洗い 離乳食	オムツ交換 排泄・手洗い	排泄・手洗い	排泄・手洗い
11:15					
11:30	ミルク	ミルク	食事準備 給食	食事準備 給食	食事準備 給食
12:00	順次、午睡	順次、午睡		歯磨き 着替え	歯磨き 着替え
12:30			午睡	午睡	午睡（後期にな るとなくなります）
14:30	順次、目覚め オムツ交換	目覚め オムツ交換 手洗い	目覚め	目覚め 排泄・手洗い	目覚め 排泄・手洗い
15:00	ミルク	おやつ	オムツ交換 排泄・手洗い	おやつ	おやつ
15:15			おやつ		
16:00			帰りのあいさつ	帰りのあいさつ	帰りのあいさつ
18:00	ミルク	ミルク	おやつ	おやつ	おやつ
19:00	《 最 終 園 児 降 園 》				

## 2023年度 年間行事報告

月	事業内容
4	対面式 苗植え
5	園外保育(3,4,5歳児) 未満児(1,2)クラス懇談会 以上児個人懇談
6	0歳児保育参加
7	内科健診 七夕集会 ふれあいデー プール開き うみWEEK
8	3園交流会 サマーフェスティバル
9	1歳児お楽しみ会 サッカー合同練習会(すいか)
10	2歳児お楽しみ会 内科健診 サッカー交流会(年長)
11	おむすびコンサート 5歳児個人懇談 引き渡し訓練
12	クリスマス会
1	未満児個人懇談 未満児作品展
2	まめまき集会 4,5歳児個人懇談 お別れ遠足
3	ひな祭り集会 交通安全教室 卒園式 お別れ会 進級おめでとう会

## 2023年度 研修報告

## 1. 園外研修

日付	研修内容	場所	参加者
5月	東区施設長研修	新潟市	風間
6月	乳児保育講座	新潟市	宮川・中野
6月	児童発達支援センター「言葉の発達」	新潟市	畔上
6月～12月	東区私立保育施設合同0.1歳児研修	新潟市	曾我
6月～12月	東区私立保育施設合同2歳児研修	新潟市	阿部
6月～12月	東区私立保育施設合同3歳児研修	新潟市	樋山
6月～12月	東区私立保育施設合同4歳児研修	新潟市	齋藤
6月～12月	東区私立保育施設合同5歳児研修	新潟市	畔上
7月	パワーアップセミナー 「保護者からの多様な意見への対応」	新潟市	齋藤
7月	パワーアップセミナー 「組織力・保育の質の向上」が子どもの命を守る	新潟市	樋山
7月	パワーアップセミナー 「乳幼児の体と感染症について」	新潟市	曾我
7月	感染症の予防 マネジメント	新潟市	古谷
7月～1月	東区保育関係施設保育 リーダー研修	新潟市	古俣
8月～12月	発達コーディネーター（フォローアップ）	新潟市	古谷
8月	キャリアアップ研修 保護者支援・子育て支援	新潟県	齋藤
8月	キャリアアップ研修 マネジメント	新潟県	本間
8月	キャリアアップ研修 幼児教育	新潟県	畔上
9月	児童発達支援センター主催「保護者支援」	新潟市	阿部
9月	キャリアアップ研修 保健衛生・安全対策	新潟県	曾我
10月	キャリアアップ研修 障害児保育	新潟県	樋山
10月	キャリアアップ研修 乳児研修	新潟県	中野
11月	キャリアアップ研修 食育・アレルギー対応	新潟県	阿部
12月	ケロポンズ公演	新潟市	本間・宮川
12月	児童虐待防止研修会	新潟市	風間

## 2. 法人研修

実施日	受講者	内容
5月	古俣	文章力・言葉のスキルアップ研修
6月	大越・曾我	ブログ研修
9月	風間	発達研修
11月	畔上	言語
12月	大越	ブログ研修
1月	古谷	発達研修
2月	古俣・大越	ブログ研修
通年	風間	施設長研修

## 3. 園内研修

実施日	担当者	内容
4月	風間	目指す子ども像
5月	大越	研修報告：言葉
6月	古俣	研修報告：ブログの書き方
7月	古谷	プール活動について
9月	風間	重大事故・けがの手当て
10月	中野	研修報告：乳幼児期のアトピーとアレルギー
11月	樋山	研修報告：障害児保育
12月	宮川	嘔吐処理
2月	大越	ブログの書き方
通年	風間・古谷	職員研修

## 4. 新潟ブロック研修

1歳児研修：年3回      1歳児担任 大越・曾我

## 2023年度事業報告書

### 1 理念

『おもしろいことなんでもくじら級』 園児が、将来にわたって心身ともに健康で、思いやりがあり、何処にあっても生き抜ける力を育成するためには、保育教諭自身が健康で明るい家庭環境を醸成し、こども園にあつては保育教諭同士がお互いを思いやるとともに、個々のこどもの気持ちを感じて毎日を健やかに過ごすことにある。

### 2 事業実績

教育・保育における全体的な計画に基づき、こどもの情緒が安定した生活できるような環境に配慮し、またひとりひとりが自己を十分発揮して積極的に活動できるよう支援した。

保護者支援では家庭状況、家庭環境を十分に理解し日頃からこども達の様子を口頭や連絡ノートを活用して伝えたり、家庭での様子を聞いたりして、保護者の思いを受けとめ信頼関係を築くように努めた。

#### (1) 職員総数：29名（2024年3月31日現在）

- ア 常勤職員・・・・・・・・・・15名
- イ パート職員・・・・・・・・・・11名
- ウ 嘱託医（内科、歯科、薬剤師）3名

#### (2) 定員及び園児数

- ア 定員：96名（保育時間部：75名、幼稚園部：21名）
- イ 園児数：106名（保育時間部：94名、幼稚園部：12名）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	月平均
園児数	95	96	99	101	102	104	106	106	106	106	106	106	1233	103
短時間 幼稚園部	11	11	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	142	12



### (3) 教育・保育

#### ア 教育・保育の理念

おもしろいことなんでもくじら級

#### イ 【くじらの願い】

- ① 自分を信じる
- ② 夢に向かって遊ぶ
- ③ 地域を愛する

#### 【くじらの思い】

- ① 生きる力を家庭と共に育みたい
- ② こどもの思いを聴く伴奏者でありたい
- ③ 地域と笑顔でつながりたい

#### ウ 保育実践内容

- ① 理念や全体的な計画に基づき、情緒が安定した生活ができる様な環境に配慮し、また、ひとりひとりが自己を十分発揮して積極的に活動できるよう支援する。
- ② 基本的な生活習慣や集団生活に必要なルール等を遊びの中で身につくよう指導する。
- ③ 様々な運動遊び（体育教室等）を通して、機敏な動作、正しい姿勢や責任感を身につくよう指導する。また、目標に向かって協力し合い個々の役割を果たす事で達成感を味わい、クラスとしてのつながりを深めていく。
- ④ 食育の一貫として、年長児を中心に野菜類（ピーマン、オクラ、さつまいも等）を育て、収穫した野菜は給食やおやつとして調理したものを食べ食育の関心を深める。
- ⑤ くじらゲルニカを行い、年中長児はくじらのイラストに色を付け製作を行う。

### (4) 教育・保育概要

- ア 保育教育時間 : 午前7:00～午後6:00  
(保育短時間: 午前8:00～午後4:00)  
(幼稚園部: 午前8:30～午後2:00)
- イ 延長保育 : 午後6:00～午後7:00
- ウ 特別保育事業 : 障がい児保育、延長保育、子育て支援、一時預かり(幼稚園部)
- エ 行事 : \*別紙1 行事報告書参照
- オ 日課 : \*別紙2 デイリープログラム参照

### (5) 給食(完全給食)

- ア 未満児おやつ、給食、おやつの実施・実際の食材を見て触る体験を実施し食育へとつなげる。
- イ 安心安全の食材の調達と衛生管理、手作りメニュー・楽しい食事の提供。
- ウ 食物アレルギー体質のこどもには、医師の診断のもとアレルギー除去食で対応。  
重度の食物アレルギー児にはお弁当持参の対応をお願いする。
- エ 3時のおやつには、工夫を凝らした手作りのものを多く取り入れる。

- オ 味付けは化学調味料を使用せず、素材の味・風味を生かした薄味にする。
- カ 食前食後の挨拶をし、感謝をして頂くという気持ちを持たせる。
- キ 行儀面の意識を高める。

## (6) 健康管理

### ア 児童

- ①内科健診 : 年 2回 (嘱託医: 米湊わたなベクリニック) 全園児異常なし
- ②歯科検診 : 年 2回 (嘱託医: みよし歯科クリニック) 全園児異常なし
- ③尿検査 : 年 1回 (愛媛臨検) 2歳以上児、全員異常なし

### イ 職員

- ① 定期健康診断 : 年 1回 7月に実施。
- ② 腸内細菌検査 : 年 12回 (愛媛臨検)  
サルモネラ菌・病原性大腸菌 (O-157) の検査を給食職員・調乳担当職員を対象に実施。全員異常なし  
年 2回 4月、12月に実施。(愛媛臨検)  
サルモネラ菌・病原性大腸菌 (O-157) の検査を全職員に実施。  
全員異常なし
- ③ ノロウイルス検査 : 年 1回 12月に実施。(愛媛臨検)  
ノロウイルス検査を全職員に実施。全員異常なし

## (7) 非常災害危険防止等、防災訓練の実践状況

### ア 避難・消火訓練 : 年 12回

9月1日の防災の日にちなみ、南海トラフ地震発生時に備えた非常食体験を実施。  
アルファ米、レトルトカレー、フルーツ缶、水を食した。非常時には水が出ない、電気が消えるなど生活が困難になることを知り、非常時の食事を体験することで通常時の食事のありがたさを感じることが出来た。

### イ 防犯訓練 : 年 1回

11月に伊予警察署の生活安全課、少年課の方に協力していただき、防犯訓練を実施。  
園庭フェンスより侵入した不審者の対応を実践的に行った。園児は恐怖心を感じさせてはいけないという警察署判断で、職員の対応訓練となった。園児を守る行動を学ぶことができた。

### ウ 交通安全指導 : 年 6回

交通ルールに関する指導を保育教諭が行い、全園児を対象に交通安全について興味を持たせ、ルールを守る事の大切さの指導を行った。

## 2023 年度年間行事報告

月	行 事
4 月	・入園、進級式 ・身体計測 ・避難訓練 ・誕生会 ・体操教室 ・サッカー教室 ・花植え
5 月	・誕生会 ・親子レクリエーション(3.4.5 歳児) ・身体計測 ・野菜の苗植え ・避難訓練 ・誕生会 ・サッカー教室
6 月	・親子レクリエーション(0.1.2 歳児) ・体操教室 ・尿検査 ・身体計測 ・避難訓練 ・誕生会 ・茶道教室 ・サッカー教室 ・園児内科健診、歯科検診
7 月	・プール開き ・七夕誕生会 ・くじらアドベンチャー2023 ・茶道教室 ・身体計測 ・避難訓練 ・誕生会 ・体操教室 ・職員健康診断
8 月	・身体計測 ・避難訓練 ・誕生会 ・体操教室 ・夏祭り
9 月	・身体計測 ・避難訓練 ・誕生会 ・体操教室 ・茶道教室
10 月	・運動会 ・身体計測 ・ハロウィンパーティ ・避難訓練 ・誕生会 ・体操教室 ・茶道教室 ・中学生職場体験
11 月	・秋の遠足 ・体操教室 ・園児内科健診、歯科検診 ・身体計測 ・避難訓練(不審者訓練追加) ・誕生会 ・茶道教室
12 月	・体操教室 ・身体計測 ・避難訓練 ・クリスマス誕生会 ・年末年始休園【12月29日～1月3日】 ・茶道教室
1 月	・保育始め ・体操教室 ・身体計測 ・避難訓練 ・誕生会
2 月	・豆まき誕生会 ・身体計測 ・避難訓練 ・生活発表会
3 月	・ひな祭り誕生会 ・茶道教室 ・身体計測 ・避難訓練(非常食体験) ・体操教室 ・お別れ遠足 ・お別れ会 ・卒園式

## 2023 年度 デイリープログラム

時刻	長時間部 (月一土)						短時間部 (月一金)
	3号認定			2号認定			1号認定
	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	3.4.5歳児
7:00	開園 順次登園 (視診・検温) 自由遊び	開園 順次登園 (視診・検温) 自由遊び	開園 順次登園 (視診・検温) 自由遊び	開園 順次登園 (視診・検温) 自由遊び	開園 順次登園 (視診・検温) 自由遊び	開園 順次当園 (視診・検温) 自由遊び	
8:30							開園 (視診・ 検温)
9:15	おやつ	おやつ	おやつ				
10:00	排泄 月齢に 応じた遊び	排泄 主活動	排泄 主活動	朝の会 排泄 主活動	朝の会 排泄 主活動	朝の会 排泄 主活動	朝の会 排泄 主活動
11:00	離乳食	排泄	排泄	排泄			
11:10		給食			排泄		
11:15		排泄	給食			排泄	排泄
11:30	月齢に応じた		排泄	給食	給食	給食	給食
12:00	睡眠時間	午睡	午睡	排泄 午睡	排泄 午睡	排泄 午睡	
13:00							検温
14:00	起床(検温) 排泄	起床(検温)	起床(検温)	起床(検温)	起床(検温)	起床(検温)	降園 必要に応じて
14:45	おやつ	排泄	排泄	排泄	排泄	排泄	預かり保育
15:00	帰りの会	おやつ	おやつ	おやつ	おやつ	おやつ	おやつ
15:30	月齢に応じた 遊び	帰りの会 自由遊び	帰りの会 自由遊び	帰りの会 自由遊び	帰りの会 自由遊び	帰りの会 自由遊び	帰りの会 自由遊び
16:00	順次降園	順次降園	順次降園	順次降園	順次降園	順次降園	順次降園
18:00	必要に応じて	必要に応じて	必要に応じて	必要に応じて	必要に応じて	必要に応じて	必要に応じて
18:30	延長保育	延長保育	延長保育	延長保育	延長保育	延長保育	延長保育
19:00	閉園	閉園	閉園	閉園	閉園	閉園	閉園

\*年長児は12月から午睡をなくし、就学への準備を始める。

## 2023年度 園内研修

伊予くじら認定こども園

	研 修 内 容	担 当
4月26日	新しくじらとは？	園長 宇都宮
5月30日	『よ～いドン！』の訓練を ～いつでも、すぐに動ける体制づくりのために～	副園長 福岡
6月27日	新型栄養失調について	保育教諭 山本
8月1日	「いざ」に備える豆知識	保育教諭 稲垣
8月28日	何故、娘は父親を嫌うのか？	保育教諭 大塚
9月25日	めざせブログ美人	副園長 福岡
10月30日	噛んで食べることの大切さ	りぼん
11月27日	体の大切な場所 プライベートゾーン	保育教諭 野田
12月22日	こどもと自然	保育教諭 松原
1月29日	施設長研修報告	保育教諭 宇都宮
2月28日	子育ての○×	保育教諭 佐々木
3月26日	言い換えてみよう！	保育教諭 渡邊

## 【園内研修】

- \*各テーマに基づき、発表者が研究を行い発表し、その他の職員と意見交換を行う。
- \*職員同士が意見を交わし合い新しいものを生み出していく場。
- \*「教えられた」ではなく「自分で学んだ」と感じられる研修。

## 2023年度 園外研修（キャリアアップ研修）

伊予くじら認定こども園

	研 修 内 容	担 当
7月18日（火） 7月21日（金）	乳児保育	保育教諭 稲垣
8月9日（水） 8月12日（土）	幼児保育	保育教諭 野田
9月11日（月） 9月14日（木）	障がい児保育	保育教諭 大塚
10月17日（火） 10月19日（木）	食育・アレルギー対応	保育教諭 渡部
11月7日（火） 11月20日（月）	保健衛生・安全対策	保育教諭 上杉
12月7日（木） 12月12日（火）	保護者支援・子育て支援	保育教諭 松本 古田 渡邊 事務員 町田
1月10日（水） 1月11日（木）	マネジメント研修	保育教諭 石井

# 2023年度事業報告書

## 1. 施設の理念

おもしろいことなんでもくじら級

こどもの心も体も夢もくじらのように、大きくなるような保育を行います。

基本的な生活習慣を家庭と一緒に築き、個々の「やりたいこと」を達成できるようにお手伝いします。また、地域の方との関わりを大切に、ありがとうの心を育てる保育を行います。

## 2. 事業実績

開園4年目の2023年度は、149名のスタートとなりました。

園運営における事項としては、大きな事故等もなく、安全で温かいこども園、子ども達の笑顔の絶えない、保護者や地域の皆様に愛される園となるよう取り組んでまいりました。今年度も、様々な感染症対策に十分留意しながら、子どもたちが十分な体験ができ、遊びの連続性、継続性が保たれるよう環境整備に努めて参りました。

教育・保育内容においては、カリキュラムの検討、園内研修、環境整備に力を入れ、職員全員が同じ方向性を持って、互いに励まし合い、支え合いながら教育保育を進めています。子どもや保護者様に寄り添う、温かいこども園として地域の皆様に愛されるよう、さらに努力を重ねて参ります。

### 令和5年度職員動向

(1) 職員総数： 49名 (2023年4月1日現在)

- ① 正規職員： 17名
- ② 準職員： 28名
- ③ 保育補助者： 2名
- ④ 嘱託医(内科、歯科)：2名

(2) 職員採用・退職 (退職者がある場合、それを補充する形で随時採用

保育需要に応じた職員配置を検討し随時採用。)

- ・ 4月：保育教諭・看護師配置
- ・ 5月：保育教諭3名採用
- ・ 6月：保育補助者1名採用
- ・ 7月：保育補助者1名退職
- ・ 8月：看護師1名異動・保育教諭1名採用・保育補助者1名採用
- ・ 9月：変動なし
- ・ 10月：保育教諭1名退職・保育教諭1名採用
- ・ 11月：変動なし
- ・ 12月：保育教諭1名採用
- ・ 1月：副園長1名採用・保育教諭1名育休復帰
- ・ 2月：研修生1名採用
- ・ 3月：研修生1名採用

### (3) 各種会議

- ①職員会議・給食会議：12回
- ②管理者会議：不定期
- ③保健会議：不定期
- ④カリキュラム会議：12回
- ⑤クラス・学年会議：12回
- ⑥苦情会議：随時
- ⑦ケース会議：随時

### (4) 定員及び園児数

- ①定員：140名
- ②園児数：152名（3月31日時点）

保育必要量 区分	利用子ども数（人）													平均利用 子ども数
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
1号認定	24	24	24	25	25	26	26	25	25	25	25	25	299	25
標準時間認定	110	110	110	110	109	111	111	112	112	112	110	110	1327	110
短時間認定	15	15	16	16	16	15	16	16	16	15	17	17	190	16
園児数	149	149	150	151	150	152	153	153	153	152	152	152	1816	151

### (5) 保育

1) 保育の理念                      ・おもしろいことなんでもくじら級

2) 保育目標                         ・自分を信じる  
    ・夢に向かって遊ぶ  
    ・地域を愛する

#### 3) 保育実践内容

- ・保育理念や保育目標に基づき、情緒が安定し安心・安全に生活が送れる環境を整え、一人ひとりが自己を十分発揮し積極的に活動できるよう配慮した。
- ・園外保育では、様々な体験、経験を通して集団生活に必要なルールなどが身についた。
- ・様々な運動遊びやリズム運動を通して、機敏な動作、正しい姿勢や柔軟性が身についた。また、運動会・生活発表会に向けて、協力し合いながら個々の役割を果たす事で、達成感や責任感が生まれクラスや学年のつながりが深まった。
- ・食育の一貫として、年中、年長児が夏野菜やサツマイモの栽培活動を行い、生長過程や収穫の喜びを知ることで、食への興味関心の深まりや食べることへの意欲に繋がった。
- ・感染症対策に留意しながら、子ども達が主体性を持って、のびのびと活動できるよう環境を整えた



あ) 保育時間： 1号認定 8:30~14:00  
 標準認定 7:30~18:30  
 短時間認定 8:00~16:00

い) 延長保育： 1号認定 7:00~8:30 14:00~19:00  
 標準認定 7:00~7:30 18:30~19:00  
 短時間認定 7:00~8:00 16:00~19:00

う) 特別保育事業：障害児保育、延長保育

え) 行事： \*別紙1 行事報告書参照

お) 日課： \*別紙2 デイリープログラム参照

#### 4) 加配児保育

\*加配児保育への対応

発達に心配のある園児に対しては、保護者・担当保育教諭・コーディネーターで懇談する場を設け、家庭とこども園、専門機関が一体となり、園児に寄り添いながら援助ができる体制を整えている。

5) 延長保育登録児 延長保育時間：7:00~7:30 18:30~19:00  
 7:00~8:00 16:00~19:00 (短時間)

時間帯 (標準認定)	人数
7:00~ 7:30	3
18:30~19:00	3

時間帯 (短時間認定)	人数
7:00~ 8:00	0
16:00~17:00	0

#### (6) 給食

完全給食：ア 未満児おやつ、給食、午後おやつ提供や、調理担当による給食クイズを実施し食育へとつなげた。また、アレルギー除去食や体調に配慮した給食、月齢に合わせた離乳食の実施、郷土料理・多国籍料理の啓蒙に取り組んだ。

イ 年度途中よりICTシステムを導入した。毎日の献立を個別に配信し、食への興味関心につなげている。

#### (7) 健康管理

ア 園児

1,内科検診：年2回

園嘱託医による健康診断を実施。健診当日、欠席の園児は後日受診、全園児の健康管理に努める。

2,歯科検診：年1回 園嘱託医による健康診断を実施。

3,尿検査：年1回

イ 職員

1,定期健康診断：1回(内科)11月に実施。

2,腸内細菌検査：毎月1回 サルモシラ菌・病原性大腸菌（O-157）の検査を、全職員を対象に実施  
 全員異常なし。

年1回、給食担当者はノロウイルス検査を実施。

3,インフルエンザ予防接種：希望者(ワクチン接種料補助)

(8) 非常災害危険防止等、防災訓練の実践状況

ア 避難・消火訓練：毎月1回（12回実施）

イ 防犯訓練：6回

月1回避難訓練を行い、火災・地震等の災害を想定し、その状況に応じた誘導や避難することの重要性を指導した。また、9月には、防災食体験及び、保護者に向けての引き渡し訓練を実施した。

## 2023年度 研修報告

【保育研究】各クラスの環境を見学し、参考となる点などを協議する。。

【園内研修】

月	研修内容	対象	発表者
5月 9日	ブログ研修「文章力、言葉のスキルアップ」	職員	ビジネスマナー講師
10月24日	ブログ研修「採用に生きるブログの書き方」	職員	ビジネスマナー講師
12月10日	施設長研修	園長	研修本部
1月29日	自己評価研修	職員	主幹保育教諭
1月30日	発達研修「困った子の対応」	職員	福岡市立児童心理治療施設長
2月 7日	言語研修「子どもの吃音によりそう」	職員	児童発達支援センター伊予くじら 言語聴覚士
3月12日	嘔吐処理研修	職員	副主幹保育教諭

【園外研修】

月	研修内容	場 所	対 象
4月	園長等運営管理者協議会	オンライン	園長
5月	新転任者人権研修	石部交流センター	保育教諭・看護師(2名)
	保育所等運営管理者研修会	コラボしが	園長
6月	主任保育者研修会	長寿社会福祉センター	主幹保育教諭(1名)
	食物アレルギーの基礎知識	サンライフ甲西	調理師(1名)
	新任保育者研修会	長寿社会福祉センター	保育教諭(1名)
8月	ワンダーサマースクール	メルパルクホール大阪	保育教諭(2名) 主幹(2名)
9月	市内保育園等職員研修「心肺蘇生、AEDの活用等」	湖南市社会福祉センター	保育教諭(1名) 補助(1名)
10月	普通救命講習会	甲賀消防本部	主幹保育教諭(2名) 園長

	第2回園長等運営管理協議会	オンライン回答	園長
	市内保育園等職員研修「人権研修」	サンライフ甲西	保育教諭（2名）
11月	自然体験研修	近江八幡市立図書館	保育教諭（1名）
	湖南甲賀保育会 運動遊び研修会	サンヒルズ甲西	保育教諭（2名）
	ミドルリーダー研修	滋賀県婦人会館	保育教諭（1名）
	湖南甲賀保育士会給食担当者研修	甲賀市水口交流センター	栄養士（1名）
	市内保育園等職員研修「感染症予防」	サンライフ甲西	保育教諭（1名）
1月	新任保育士研修会「おはなしに親しもう」	男女共同参画センター	保育教諭（1名）
2月	福祉サービス苦情解決研修会	長寿社会福祉センター	副園長
3月	保育所等運営管理者研修会	長寿社会福祉センター	園長
	ことばの教室親の会 講演会	サンライフ甲西	園長
	学校説明会	三雲養護学校	主幹保育教諭（2名）
7～12月	キャリアアップ研修	現地・オンライン	保育教諭・事務・調理（15人）

### 3. ヒヤリハットの件数と事例報告

件数： 5件

#### 【事例報告】

発生日時	発生場所	状況	原因	対策
5/17 (16:45)	保育室	あそびが見つからず、室内を転々としていた当該児が、足を踏み外し近くのテーブルで顎を打つ。その際、切り傷と口内出血が見られた。	当該児への言葉がけや配慮不足。	一定時間座って遊べる環境を再構築し、個別の言葉がけや配慮をするようにした。
7/18 (13:30)	保育室	当該児の爪が伸びていた。本来は家庭での対応となるが、保護者が身体的に不自由なところがあるため、看護師が代わりに行った。	疲労があり、ゆとりに欠如していた。	保護者の身体を考慮したとは言え、園での医療行為は一切行わない。
7/19 (11:00)	遊戯室	体育遊び中、巧技台に登ろうと手に重心をかけたところ、手が滑り左側に転倒し剥離骨折をする。	注意不足	全体に向けて、手の置き方・足のかけ方などを再度話すとともに、すぐにフォローができるように職員体制を見直した。
10/30 (10:30)	園庭	園庭遊び中、サッカーゴールに足を取られてこける。その際、頭を打撲し擦り傷をする。	環境整備と職員間の連携不足	サッカーゴールは、使用時以外は片づけるようにし、職員の連携を再確認した。
3/18 (15:50)	保育室	床でボールを転がして遊んでいたところ、爪に棘がささった。	環境整備不足	教室の経年劣化のため、床板のささくれが目立つ箇所がある。床の張替えを実施予定。

## 2023 年度年間行事報告

月	行事
4月	・誕生会 ・身体計測 ・避難訓練 ・入園式 ・進級式 ・リズム体操 ・給食クイズ ・野菜苗植え（ピーマン、トマト・パプリカ） ・キッズサッカー
5月	・誕生会 ・身体計測 ・避難訓練 ・わくわくたいむ ・給食クイズ ・内科検診
6月	・誕生会 ・身体計測 ・避難訓練 ・リズム体操 ・はみがき指導 ・給食クイズ ・キッズサッカー ・歯科検診
7月	・誕生会 ・身体計測 ・避難訓練 ・七夕のつどい ・わくわくたいむ ・給食クイズ ・幼年消防花火指導
8月	・誕生会 ・身体計測 ・避難訓練 ・希望保育 ・給食クイズ
9月	・誕生会 ・身体計測 ・避難訓練（非常食体験） ・個別懇談 ・巡回相談 ・わくわくたいむ ・野菜の種まき（かぶ） ・リズム体操 ・給食クイズ
10月	・誕生会 ・身体計測 ・避難訓練 ・園児内科検診 ・芋ほり（サツマイモ） ・4, 5 歳児遠足 ・青美展 ・野菜の種まき（大根） ・キッズサッカー ・給食クイズ
11月	・誕生会 ・身体計測 ・避難訓練 ・園内作品展 ・くじらゲルニカワークショップ ・巡回相談 ・運動会 ・わくわくたいむ ・給食クイズ
12月	・誕生会 ・身体計測 ・避難訓練 ・おたのしみ会 ・音楽会（3, 4, 5 歳児） ・おはなし会 ・キッズサッカー ・給食クイズ ・年末年始休園【12月29日～1月3日】
1月	・保育始め ・お正月あそび ・誕生会 ・身体計測 ・わくわくたいむ ・おはなし会 ・キッズサッカー ・リズム体操 ・巡回相談 ・給食クイズ
2月	・誕生会 ・身体計測 ・避難訓練 ・節分のつどい ・キッズサッカー ・入園説明会 ・個別懇談（2 歳児以上） ・わくわくたいむ ・生活発表会（3～5 歳児） ・保育参観（0～2 歳児） ・リズム体操 ・くじらつながり交流活動 ・給食クイズ
3月	・誕生会 ・身体計測 ・避難訓練 ・ひなまつりのつどい ・リズム体操 ・お別れ会 ・卒園式 ・修了式 ・おわかれ遠足 ・給食クイズ

## デイリープログラム

時間	未満児（0. 1. 2歳児）	以上児（3. 4. 5歳児）
7:00	早朝保育開始	早朝保育開始
8:00	随時登園 検温 排泄（オムツ交換）・手洗い	随時登園 自由遊び 排泄
8:30		1号認定児登園
9:00	体操	体操
9:30	午前おやつ	朝の会
10:00	年齢・月齢に合わせたあそび  排泄（オムツ交換）・手洗い・検温 食事準備	年齢・月齢に合わせた活動 製作、戸外遊び、園外散歩、リズム運動 食育活動（クッキング）、栽培活動 など
11:00	給食（離乳食・0歳児） （1歳児）	排泄・手洗い・検温
11:15	給食（2歳児）	食事準備
11:30		給食（3, 4, 5歳児）
12:00	1・2歳児歯磨き 手遊び・絵本	歯磨き・そうじ 手遊び・絵本
12:30	午睡（0歳児）	
13:00	午睡（1, 2歳児）	
13:30		午睡（3歳児）
14:00		1号認定児降園
14:30	目覚め 排泄（オムツ交換）・手洗い	目覚め 排泄・手洗い
15:00	おやつ	おやつ
15:30	帰りの会	帰りの会
16:00	順次降園	順次降園
18:30	延長保育	延長保育
19:00	最終園児降園	最終園児降園

# 2023年度事業報告書

## 1. 施設の理念

おもしろいことなんでもくじら級

こどもの心も体も夢もくじらのように、大きくなるような保育を行います。

基本的な生活習慣を家庭と一緒に築き、個々の「やりたいこと」を達成できるようにお手伝いします。また、地域の方との関わりを大切に、ありがたい心を育てる保育を行います。

## 2. 事業実績

令和5年度は、267名のスタートとなった。

甲賀市の山並みをイメージした屋根と、琵琶湖材を使用した木のぬくもりを感じられる天井、異年齢の交流がしやすいよう古き良き日本の村のようなイメージで構成された園舎、そして、天候の悪い日も部屋の外で体を動かして遊べる半屋外の広場や、各部屋の仕切り板をたためば一つの大きなホールとしても活用でき様々なシーンに対応できる園舎で、様々な保育活動を行った。中でも自由参観や、保護者参加型の行事などは好評であった。

園舎裏には散歩が楽しめる農道や、ひのきヶ丘公園（球場・テニスコート・広場）に繋がる遊歩道があり、散策や自然物に親しむなど、季節を感じる活動を各年齢で楽しんだ。

次年度はさらなる目標を掲げ、保育の質の向上として、保育のあたりまえを見直し自主性をはぐくむ取り組み、園の特色を生かした楽しみ方を、子どもたち、保護者、地域の方と一緒に考え実践していきたい。

### 2023年度職員動向

#### (1) 職員総数：49名

(2023年4月1日現在)

- ①常勤職員：27名（看護師1名、調理員4名、事務2名含む）
- ②パート職員：20名（保育補助1名、通訳1名、調理員2名含む）
- ③嘱託医(内科、歯科)：2名

#### (2) 職員採用・退職（退職者がある場合、それを補充する形で随時採用

保育需要に応じた職員配置を検討し随時採用。）

- ・ 4月：6h週3保育士2名採用
- ・ 5月：4h週5保育士1名採用、新卒正職2名、看護師1名退職
- ・ 6月：6h週2保育士1名、保育補助1名採用、正職1名休職
- ・ 7月：5h週2保育士1名採用、6h週4保育士退職
- ・ 8月：正職1名姉妹園より異動、正職1名、6h保育士1名退職
- ・ 9月：正職1名、6h保育士1名採用
- ・ 10月：1名パートから正職へ変更、看護師1名姉妹園より異動、正職1名退職
- ・ 11月：正職1名、派遣保育士1名8h週5、保育学生アルバイト1名採用
- ・ 12月：変動なし
- ・ 1月：変動なし
- ・ 2月：8h週5保育士採用、6h週3保育士退職
- ・ 3月：4h週4支援員採用、正職6名退職

(3) 各種会議

- ①職員会議・給食会議：12回
- ②管理者会議：不定期
- ③保健会議：不定期
- ④カリキュラム会議：12回
- ⑤クラス会議：12回
- ⑥苦情会議：随時

(4) 定員及び園児数

- ①定員：279名
- ②園児数：280名（2024年3月31日時点）

利用こども数（人）													平均利用こども数
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
42	37	37	37	37	37	36	33	33	30	30	30	419	35
190	196	196	203	205	205	210	208	214	215	219	222	2483	207
35	34	37	34	35	39	35	40	34	36	32	28	419	35
267	267	270	274	277	281	281	281	281	281	281	280	3321	277

(5) 保育

- 1) 保育の理念
  - ・おもしろいことなんでもくじら級
- 2) 保育目標
  - ・自分を信じる
  - ・夢に向かって遊ぶ
  - ・地域を愛する

3) 保育実践内容

- ・保育理念や保育目標に基づき、情緒が安定し安心・安全に生活が送れる環境を整え、一人ひとりが自己を十分発揮して積極的に活動できるよう配慮した。
- ・園外保育では、様々な体験、経験を通して集団生活に必要なルールなどを身につけていった。
- ・様々な運動遊びを通して、機敏な動作、正しい姿勢や柔軟性が身についた。また、保護者参加型運動遊び・表現遊びに向けて、協力し合いながら個々の役割を果たす事で、達成感や責任感が生まれ、クラスとしてのつながりが深まった。
- ・食育の一貫として、夏野菜類（小松菜、トマト、人参）を育てる中で、生長過程や収穫の喜びを知ることができた。そして、収穫した野菜をクッキングし、給食やおやつで食すことにより、食への興味関心が深まり食へることへの意欲に繋がった。手作りのレンガのかまどではピザやカレー、竹筒を使って炊いたごはんを作り、保護者や子どもたちと焼きあがりの過程も楽しむことが出来た。
- ・各クラス職員間の連携を図り、異年齢交流がしやすい環境を生かした取り組みを意識することで、年長児が自然に年少児をいたわる姿や思いやりの心が育まれた。

- ①保育時間： 1号認定 8：30～14：00  
標準認定 7：30～18：30  
短時間認定 8：30～16：30
- ②延長保育： 1号認定 7：30～8：30、14：00～18：00  
標準認定 7：00～7：30、18：30～19：00  
短時間認定 7：00～8：30、16：30～19：00
- ③特別保育事業：障害児保育、延長保育
- ④行事： \*別紙1 行事報告書参照
- ⑤日課： \*別紙2 デイリープログラム参照

加配児保育

\*加配児保育への対応

発達に心配のある園児に対しては、保護者・担当保育士・クラス担任で懇談する場を何度か設け、家庭と園が一体となり、園児や保護者に寄り添いながら援助ができる体制を整えた。

延長保育登録児 延長保育時間： 14：00～16：00（1号）  
7：00～7：30、18：30～19：00（標準）  
7：00～8：30、16：00～19：00（短時間）

時間帯	人数
7：00～ 7：30	5
18：30～19：00	2

時間帯	人数
14：00～15：00	2
14：00～16：00	1

(6) 給食

自園給食

ア 未満児手作りおやつ、クッキング保育を実施し食育へとつなげた。

アレルギー除去食や体調に配慮した給食の実施や、月齢に合わせた離乳食実施、郷土料理、多国籍料理の啓蒙に取り組んだ。

イ その日の献立の写真を掲示し、保護者にもわかりやすく伝えた。

(7) 健康管理

①園児

I 内科検診：5月・11月（嘱託医：深井クリニック、深井先生）

年2回・・・1回目 5月11日（以上児）、6月1日（未満児）

2回目 11月2日（以上児）、11月14日（未満児）

園嘱託医による健康診断を実施。健診当日、欠席の園児は後日受診、全園児の健康管理に努めた。

II 歯科検診：6月（嘱託医：芦田歯科医院 芦田先生）

年1回・・・6月13日 園嘱託医による健診を実施。

III 蟻虫検査：なし

IV 尿検査：6月22、23日（全園児）実施。全員異常なし。

予備日：6月24日

②職員



I 定期健康診断：1回（内科）1月に実施。

II 腸内細菌検査：毎月1回（有研）サルモネラ菌・病原性大腸菌（O-157）の検査を、給食職員を対象に実施。全員異常なし。

III インフルエンザ予防接種：希望者（ワクチン接種料補助）

(8) 非常災害危険防止等、防災訓練の実践状況

①避難・消火訓練：毎月1回（12回実施）（避難食体験年1回実施）

②防犯訓練：2回

月1回避難訓練を行い、火災・地震・水害等の災害を想定し、その状況に応じた誘導や避難することの重要性を指導した。避難時や誘導時また、消火の際の留意点等を再確認することが出来た。

## 2023年度 研修報告

【自主研修】各テーマに基づき、発表者が研究を行い発表し、その他の職員と意見交換を行う。

【園内研修】

月	研修内容	対象	発表者
8月 12日	・職員研修（不適切保育、人権について）	職員	園長、人権担当者
2月 13日	・園内研（3歳かぜチーム表現遊び）	職員	3歳児担任

【園外研修】

月	研修内容	場 所	対 象
4月 6日	法人新卒マナー研修	オンライン	保育士（5名）
5月 9日	法人ブログ研修	オンライン	保育士（3名）
5月 10日	法人新卒保健研修	オンライン	保育士（5名）
8月 22日	水口学区人権研修	甲賀市碧水ホール	保育士（1名）
9月 26日	法人発達研修	オンライン	保育士（1名）
10月 12日	水口ブロック人権研修	水口中学校	保育士（1名）
10月16日	主任保育教諭研修会	甲南第一地域市民センター	保育士（1名）
10月18日	法人保健研修	オンライン	保育士（1名）
11月 8日	法人新卒研ほけん（咳・胃腸症状）	オンライン	保育士（2名）
11月14日	法人言語研修	オンライン	保育士（1名）
11月28日	甲賀市保育士会給食担当者研修	水口交流センター	栄養士（1名）
12月 5日	水口ブロック人権研修	水口中学校	保育士（1名）
12月19日	法人ブログ研修	オンライン	保育士（3名）
12月20日	法人新卒ほけん（重大事故予防）	オンライン	保育士（2名）
1月30日	法人発達研修	オンライン	保育士（1名）
2月 3日	法人姉妹園合同研修	宮城県バオバブ保育園	園長（1名）
2月 7日	法人研修「子どもの吃音に寄り添う」	オンライン	保育士（2名）
2月27日	法人ブログ研修	オンライン	保育士（2名）
10月～12月	キャリアアップ研修（乳児保育、幼児教育、障害児保育、保健衛生・安全対策、食物・アレルギー対応、保護者支援・子育て支援、マネジメント）	オンライン 集合型	事務（2名） 保育士（18名） 調理士（3名） 栄養士（1名）

### 3.ヒヤリハ

#### ットの件数

#### と事例報告

件数：30件

#### 【事例報告】

発生日時	場所	状況	原因	対策
4/26 (14:45)	0歳児 保育室	おもつを替える場所で三段ボックスにつかまり立ちをしていた際、バランスを崩し縁で左上脛を切り受診。 2日間テープを貼って傷をふさぐ処置となった。	転倒した際の危険予測ができていなかった。あそび場以外の三段ボックスの縁を緩衝材などで、保護していなかった。	三段ボックスの縁を緩衝材などで保護し、危険予測をした環境設定を職員間で見直していた。
5/15 (16:40)	5歳児 水あそび 場付近	ボールの取り合いで相手に押された拍子にしりもちをつき、後方へ転倒した。その際に、水遊び場のへりに後頭部を打ち出血。病院受診し縫合処置となった。1週間後抜糸。	危険な行動をするかもしれないと予測し事前に声掛けができていなかった。また、狭い場所でのボールの使用は適切でなかった。	保育者間で連携を取り、子どもたちの姿を見守っていく。危険な個所を保育者間で確認し、転倒した際の危険予測をしながら遊びを見守っていくよう指導した。
7/24 (9:15)	2歳児 保育室	保育室から出ていったことに保育者が気付かなかった。クラスの園児が保育者に知らせ出ていったことを知る。その後すぐに、4歳児クラスで遊んでいる園児を発見。	登園してくる親子に紛れて、ドアが開いたタイミングで出ていった。	環境を見直し改善する。登降園の時間帯は特に、職員同士で声の掛け合いや、園児の見守り、園児数の把握を行い、飛び出し防止に努める。
7/27 (16:15)	5歳児 保育室	自分のはさみを使って前髪を切った。	前髪を触ったときに、何かついていて嫌だった為、はさみで切った。	はさみの置き場所について話し合い、個人のお道具箱にしまっていたが、保育者が管理することに変更。危険な道具になりうることもあるはさみの使い方について、子どもたちに話す。保育者のいる場所から死角になる場所での出来事だった為、環境や職員の立ち位置を見直した。
9/4 (10:00)	2歳児 保育室	電車を走らせて遊べるように、手書きの線路をラミネートしたものを、出窓の台の部	テープで固定していたが、遊んでいるうちに取れやす	使い勝手の良いラミネートだが、端の部分が、こういう怪我に繋がるという認識が弱かっ

		分に貼っていたが、本児がはがしてしまったその時に、自分の目に当たってしまい、目があけられない状態であったため受診。目薬を処方。	くなっていた。	たので、手作り玩具の安全性の確認と、危険予測をして子どもたちのあそびを見守るように指導した。
9/12 (11:10)	2歳児 保育室	ままごと用の木製の鍋の取り合いで友だちが手を離れた際の反動で、本児のおでこに当たってしまい、たんこぶと傷ができ受診。レントゲンを撮り異常なしを確認。	玩具の取り合いになっていることに保育者が気づかなかった。	遊びのコーナーごとに保育者を配置し、子どもたちのやり取りを見守るよう改善した。
9/27 (16:50)	2歳児 保育室	高さ50cmの手作りの滑り台の上からジャンプし、バランスを崩し窓の枠でほほを打った。	合同保育のため、1歳児の部屋に移動する前に、玩具の片づけを行って最中で、滑り台のそばに保育者がいなかった。	片づけの際は、保育者がそばに着けないことがあるため、見守りの必要な、滑り台を先にしまおう。窓の近くに配置して危険がないかなど、遊具の配置場所を考慮した環境構成に変更した。
10/2 (13:20)	4歳児 保育室	ハイハイしながらブロックを取りに行き、バランスを崩し棚の角で歯茎を打つ。	棚の角に緩衝材などの補強がされていなかった。	緩衝材で補強をし、その他危険な箇所がないか確認した。
10/3 (10:20)	2歳児 園庭	砂場で玩具の取り合いになり、友だちが顔をひっかいた際、指が目に入り、赤みがあるので受診。目薬を処方。	取り合いになっていることに、保育者が気づかなかった。	園児の様子が見える位置に職員を配置する。言葉が不十分な2歳児の発達を考慮し、トラブルがあることを想定して、友だちとのかかわりを見守っていく。
10/26 (14:05)	5歳児 保育室	キャップが付いたままの状態のはさみを、のりの容器に入れ混ぜる道具として遊んでいたため、保育者がぞうきんを取りに行った数秒目を離したときに、自分の服と、友だちの服を、5ミリ～1センチ程切ってしまった。	個人のはさみは、倉庫で保育者が管理していたが、前回使用した後、回収し忘れていたため、はさみが個人ロッカーの道具箱にしまっていた。	管理体制を徹底する。加配担当保育士や主担任の休憩対応で、別の保育士が入っていたが、休憩対応中の時間帯ははさみを使用しないなど、安全面の共通理解を、再度、周知徹底した。
10/31 (15:20)	1歳児 保育室	他児が投げた四角く形成されたソフトブロックが、本児の右脛の際に当たり受診。擦り傷部分に塗る軟膏を処方。	おやつを食べ終わった後、遊びコーナーに戻った本児のそばに保育者がいなかった。	投げると友だちに当たることもあるので、危ないことを知らせる。おやつ後の職員間の連携や、配置を見直した。

11/1 (9:20)	1歳児 保育室	戸外遊びに行く準備で、靴下をはいた後、室内を走り、手をつかずにこけてしまい、下唇を切って出血した。	靴下のままでと滑ってけがをすることの危険予測や、職員間の声掛けの連携が図れていなかった。	靴下を履いたら靴も履かせることを連動して行い、靴下で走ることがないように徹底する。子どもたちが、落ち着いた環境で、外に行く準備ができるように、場所を確保し、担当制でかわるよう指導した。
11/6 (8:25)	2歳児 保育室	早朝の合同保育室で寝ていた1歳児が、起きたときに近くにいた2歳児の腕を噛み、噛み傷ができたため受診。	本児は近くにいただけで、1歳児とのかかわりがなかったため、注意してみていなかった。	寝ているから安心という思い込みをせず、起きたときに不安にならないようになど、保育士がそばにいて、寝ている子への配慮や、近くで遊んでいる子への配慮を怠らないようにする。
11/10 (11:50)	0歳児 保育室	食事を終えミルクを飲ませた後、ウトウトしていた本児をコンビラックに寝かせ、哺乳瓶を置きにその場を離れた。すぐに起きてしまった本児がコンビラックから降りようとして、バランスを崩し下唇を打ち出血。	うとうとしている状態で布団ではなく、コンビラックに寝かせ、安全ベルトをせずその場を離れたこと。いつもはそのまま寝てしまうという思い込みがあったこと。	低い高さに設定しているコンビラックではあったが、なぜ安全ベルトがついているか、いつもこうだから大丈夫などという思い込みで行動しないよう指導。その場を離れる時は、別の職員に代わってもらうなど声を掛け合い、子どもから目を離さないよう徹底する。
11/29 (9:30)	厨房	炊飯器を空焚きし鍋が破損。	いつもは、3段になった炊飯窯のすべてを使うので、スイッチをすべて押して電源を入れるが、今日は2段だけの使用でよかったのに、1つ電源が入っていないと思い、中を確認せずに電源を入れてしまった。	1~3の、どの窯を使っているか使用札を作り、目視できるようにする。思い込みで操作しないように、作業中の声掛けなどで職員間の連携を図る。
12/1 (16:45)	1歳児 保育室	散歩車から降りる際、足をかけて自分で降りようとしたため、バランスを崩しおでこほほを床で打ち受診。	順に子どもたちを抱き上げ降ろしていたが、保護者対応が重なり、本児から目を離したため本児の行動に気が付かなかった。	本児が足をかけて降りたことは今までなかったため、思い込みもあったと思うが、保護者対応があるなら、別の保育士に応援を頼むなど、子どもたちから目を離すことがないよう指導。散歩車の側面が開くので、乗り

				降り、側面の扉を開けて使用する。
12/4 (9:00)	2歳児 保育室	玩具を貸してもらえなかった本児が、相手の髪の毛を引っ張り、怒った相手が背表紙の堅い絵本を投げ、本児の鼻と右目の上に当たり、腫れていたため受診。	本児が相手の髪の毛を引っ張った時に、仲立ちをして収まったと思っていたが、その後の予測を怠り、その場を離れてしまった。	トラブルがあった際は、その後の様子も注意深く見守っていく。子どもたちに、絵本や玩具など、友だちに向かって投げると、怪我に繋がることを知らせ、友だちに物を投げないことを普段から指導する。
12/6 (11:15)	4歳児 園庭	園児数名が鉄棒で遊んでいるとき、鉄棒をしている友だちの足が、近づいた本児の右目眉部分に当たり、擦り傷ができた。保護者に連絡し、受診の相談をする。園からの受診の必要はないという判断をいただいた。念のため降園後受診された。	保育士が近くにいるが、急に近づくこともあるという予測ができていなかったため、距離感を知らせることができていなかった。	鉄棒をしている友だちがいるときは、足が当たることを考えて、距離を保った順番の待ち方を指導する。
12/14 (14:25)	5歳児 保育室	園児3名が色鉛筆で、絵をかいたりぬりえをしたりしていた際にけんかになり、持っていた鉛筆で本児の後頭部に突き立て、刺し傷ができたため受診。消毒後テーピングし、塗り薬を処方。	保育士が園児を見渡せる位置におらず、状況にすぐに対応できなかった。色鉛筆を使用する場合の、必要な注意意識が欠けていた。	子どもたちの状況を常に確認できるように、担当職員は立ち位置を工夫すること。子どもたちが道具などを使用する際には、発生しうる怪我・事故を予測し意識して備えること。子どもたちに、間違った使い方をすると、重大な怪我に繋がることを指導する。
12/27 (11:20)	2歳児 保育室	友だちとトラブルになり、友だちの投げた玩具が右目下に当たり、青く内出血していたため受診する。	給食準備へと場面が切り替わる時に、遊びの場にいる職員数が手うすになったため、トラブルに気が付くのが遅くなり止められなかった。	給食準備、かた付け、トイレを一度にしようとするのではなく、担当制を活用した保育の流れをつくり、職員が手薄にならない工夫をしていく。子どもたちに、玩具は友だちに投げるものではないことや、当たると怪我に繋がることを指導する。
1/6 (16:00)	1歳児 保育室	段ボールのトンネルで遊んでいたときに、友だちの口元に手が当たり噛まれてしまった。傷口ができたため受診する。	トンネル内は、保育士の目が行き届きにくくなることや、子どもの動きを想定した対応が	トラブルにすぐ対応できる長さが短いものや、子どもの様子が見える工夫をした手作りトンネルを使用する。距離感が保たれにくい遊びの際は、子ども

			できていなかった。	の動きを想定して、トラブルのリスクを下げる配慮をする。
1/11 (10:20)	4歳児 園庭	総合遊具の雲梯で遊んでいた際、スタートから3本目をつかみ損ね、左手だけでぶら下がり、そのまま着地したが、バランスが崩れ右ひじを地面で打った。右腕の痛みを本児が訴えたため、病院を受診。骨折で手術が必要との診断を受け、紹介先の甲賀病院にて、その日の夕方手術。翌日退院。全治1カ月の診断。	総合遊具は、芝生の上に設置してあり、冬枯れしていても、園庭の地面よりクッション性があったことと、本児がぶら下がっても、地面から足先まで10cmほどだった為、手を放しても重大な怪我に繋がると予測していなかった。	リスクの高い遊具使用時は、人員配置を増やす。緩衝材としてマットを敷くことで、怪我の状態を軽減させるなど、安全管理を徹底する。 子どもたちには、遊具で遊ぶ場合、転落することを予測し、手が離れそうなら保育士に助けを求めよう指導しておく。 甲賀市と、嶋田理事に報告。 報告書を甲賀市に提出。市から県に報告。
1/12 (10:30)	5歳児 保育室	本児のジャンパーのチャックについていたミッキーの飾りをはずし、口に入れふざけていたところ、誤って飲み込んでしまい、受診。下剤を処方され翌日排出。	本児の姿を主担人と、隣のクラスの主担任が目撃し、口頭注意していた。飾りを保育者に渡すように言ったが本児が激しく抵抗したため、口に入れないよう再度注意し、ポケットにしまっておくように促した。注意を促した後、口に入れないだろうと思い込んでいた。	軌道をふさがなかったことと、便に排出されたことが、不幸中の幸いであったが、便に排出されなければ、手術となっていた。今回のことを踏まえて、飲み込んで危ない大きさの物を子どもが所持していたときには、は保育者が預かる。 年齢的に飲み込んだり、注意された後、再度口に入れたりしないと思っていたが、今後はリスクを想定した対応をする。 嶋田理事に報告。
1/17 (9:45)	1歳児 保育室	本児が、腕の痛みを訴えたため受診する。肘内障の処置。	登園後しばらくして、同じ場所に居続ける本児の様子に注視できず、異変に気付くことができなかった。	登園後、トラブルはなかったが、ビデオで確認すると、同じ場所にずっとたたく本児の姿が映っていた。何かの拍子に腕が抜けた様子。子どもの表情や行動を注意してみいくことや、1人1人に声をかけスキンシップを図り、異変に気づけるようにする。

2/2 (10:50)	0歳児 保育室	調乳室の扉を開けようとしたところ、蝶番側の隙間に本児の左手人差し指が入っていたことに気づかず、開けてしまい挟んでしまった。看護師に相談し受診をする。	調乳室から出るときに、確認をしなかった。	蝶番側の隙間に指が入らないよう保護をする。
2/6 (9:20)	0歳児 保育室	本児を抱っこしておむつ替えに向かう途中、急にハイハイして動いた他児をよけようとして体勢を崩し、転倒した。その際、保育者の腕から少しはみ出していた頭頂部が床のパーテーションレールに当たってしまったため受診。1週間様子を見て何もなければ大丈夫との診断。	足元を確認して歩き出したが、目的地に気持ちと、視線が向き、たどり着くまでの足元の確認が不十分であった。	歩行ができる児は、抱っこではなく手をつないでオムツ替えコーナーへ行く。パーテーションレールの上を保護する。抱っこして移動する際は、ゆっくり歩き、転倒しないように十分注意する。
2/5 (15:50)	3歳児 保育室	友だちと寝ころんだ状態で絵本を見ていたとき、一緒に見ていた他児が絵本を急に持ち上げ、その拍子に本児の右目に当たり受診。	寝転がって絵本を見ないように、指導ができていなかった。	絵本を見るときは座ってみるように指導。
2/15 (15:15)	0歳児 保育室	急に泣きだし、脱力のような症状と、眠たそうな様子があり、救急車を呼ぶ。待っている間に嘔吐2回、熱は36.8℃。9日前(2/6)に園で頭頂部を打った児だった為、翌日再度受診しCTを取る。異常なし。数日後脳波を取る。異常なし。今後同じような症状が出たら、てんかんが疑われるとのこと。	原因不明。	看護師が本児の様子に気づき、迅速に対応。 検査の結果、2/6の園での怪我が原因ではないという事であった。 甲賀市と嶋田理事に報告。
3/5 (17:09)	0歳児 保育室	未満児の合同保育時間帯、1歳児の園児が本児に玩具を差し出すが、その後自らも使いたいと思ったのか、本児の髪の毛を引っ張り、押し倒しながら顎下に噛みついた。	降園時間の保護者対応で、見守りが手薄になっていた。支援員同士私語に夢中な様子も見られた。	園児の普段の行動やその日の様子を伝えあい、特に注意が必要な子どものそばに保育士が付くようにした。保護者対応をしながらも、遊びの場にいる子どもの様子から目を離さないようにする。私語は慎み、子どもたちの動きに合わせて立ち位置を変え、各自が責任を持ってみていくことを指導した。

<p>3/18 (10:40)</p>	<p>1歳児 エントラ ンス</p>	<p>エントランスで遊んでいる ときに、押し倒され左ほほを 噛まれた。傷口があるため受 診。</p>	<p>いろいろな玩具を 出したため、広範 囲に子どもたちが 動き、見切れなか った。</p>	<p>噛みつきが続いている児のそ ばや、歩行が不安定な本児のそ ばには、保育士が付くようにす る。玩具を出すタイミングや内 容を考慮する。</p>
-------------------------	----------------------------	--	--	---



## 〈定例行事〉

- ・誕生会・避難訓練・身体測定・クッキング・体操教室（5 歳児）

月	行事
4月	・入園式 ・進級式
5月	・野菜の苗植え・園児内科検診・園児検尿検査
6月	・歯科検診 ・水遊び、プール開き
7月	・七夕のつどい ・参観とクラス懇談会（以上児）
8月	・プール納め ・1号認定児入園説明会
9月	・野菜収穫クッキング
10月	・運動会（以上児）
11月	・遠足（以上児） ・園児内科検診 ・サッカー教室（5 歳児） ・Beginning of winter(ランタン祭り)
12月	・親子で楽しむ音遊び（3・4・5 歳児） ・冬のお楽しみ会 ・伴谷小5・5交流 ・サッカー教室（5 歳児） ・ダンス体験（4.5 歳）
1月	・保育始め ・お正月遊び ・非常食体験 ・サッカー教室（5 歳児）
2月	・節分豆まき ・2・3号認定児入園説明会 ・参加型表現遊び（以上児） ・親子ふれあいコンサート（未満児）
3月	・5 歳児お別れ会 ・ひな祭り会 ・卒園式

## デイリープログラム

別紙2

時間	乳幼児（0. 1. 2歳児）	幼児（3. 4. 5歳児）
7:00	早朝保育開始	早朝保育開始
8:00	随時登園 検温 排泄（オムツ交換）・手洗い	随時登園 自由遊び 排泄
9:00	視診、朝の会	1号認定児登園 視診、当番活動
9:30	午前おやつ	朝の会
10:00	活動 年齢・月齢に合わせた活動	月齢に合わせた活動 製作、戸外遊び、園外散歩 食育活動（クッキング） リズム など・・・
	排泄（オムツ交換）・手洗い 食事準備	排泄・手洗い
11:00	給食（離乳食・0歳児） （1歳児）	食事準備
11:15	給食（2歳児）	
11:30		給食（3, 4, 5歳児）
12:00	1・2歳児歯磨き 手遊び・絵本	歯磨き・そうじ 手遊び・絵本
12:30	昼寝（0歳児）	
13:00	昼寝（1、2歳児）	
13:30		昼寝（3歳児）
14:00		1号認定児降園
14:30	目覚め 排泄（オムツ交換）・手洗い	目覚め 排泄・手洗い
15:00	おやつ	おやつ
15:30	帰りの会	帰りの会
16:00	順次降園	順次降園
18:30	延長保育	延長保育
19:00	最終園児降園	最終園児降園

## 2023年度事業報告書

### 1. 施設の理念

おもしろいことなんでもくじら級

こどもの心も体も夢もくじらのように、大きくなるような保育を行います。基本的な生活習慣を家庭と一緒に身につけるようにし、個々の「やりたいこと」を達成できるようにお手伝いし、地域の人との関わりを大事にし、ありがとうの心を育てる保育を行います。2023年4月八尾市美園町に開園し、園児、保護者だけでなく地域全体に愛される園作りをめざします。子どもたち、保育教諭、そして保護者の方も一緒に楽しむ、どんな行事もくじら級に全力で臨んでいく、そんな保育を展開していきます。八尾市の私立園で初めて、医療的ケア児を受け入れ、インクルーシブ保育・教育を実践し、地域に発信し、医療的ケア児の受け入れ園が広がるよう取り組む。

### 2. 事業実績

開園初年度の2023年度は、0歳から3歳まで4クラス、在籍数59名でスタートし、年度末は63名でした。行事については、初年度であることや年中、年長児がいないこともあり、七夕、お散歩遠足、運動会、ハロウィン、クリスマス会、節分、生活発表会などで、特色ある行事は実施できなかったが、保護者には子どもの成長の様子を見ていただくことができ、おおむね好評であった。

4月以降、次年度の入園にむけて、園見学が64件あり、園の様子をしっかりと見ていただき、丁寧な対応に努めた。地域との関係も良好で、地域の福祉委員会委員長やまちづくり協議会会長には、運動会に来賓として来ていただいた。保護者からの苦情等は、ほとんどなく、信頼関係を構築することに努めた。

### 3. 2023年度職員動向

(1) 職員総数：39名（2023年4月1日現在）

- ①常勤職員：18名（園長：1、主幹保育教諭1、保育教諭：11、看護師：2、管理栄養士：2、事務員：1）
- ②パート職員：5名（保育教諭：2、保育補助：1、事務員：1、調理師：1）
- ③嘱託医(内科、歯科)：2名

(2) 職員採用・退職

（退職者がある場合、欠員補充のため随時採用。保育需要に応じた職員配置を検討し随時採用。）

- ・ 4月：パート調理師1名採用
- ・ 5月：常勤保育教諭1名退職、看護師1名退職
- ・ 6月：パート保育教諭2名採用、パート調理師1名採用
- ・ 8月：パート保育教諭1名採用、常勤保育教諭1名採用、常勤保育教諭1名退職
- ・ 9月：パート保育士1名採用、常勤保育教諭1名採用
- ・ 10月：常勤看護師1名採用
- ・ 11月：パート保育士1名採用、常勤管理栄養士1名退職
- ・ 12月：パート調理師1名採用
- ・ 1月：パート管理栄養士1名採用、常勤保育教諭1名退職

- ・ 2月：パート保育士1名採用
- ・ 3月：パート保育士1名採用

### (3) 各種会議

- ①職員会議：12回
- ②給食会議：12回
- ③リーダー会議：12回
- ④クラス会議：12回
- ⑤カリキュラム会議：不定期
- ⑥保健会議：不定期
- ⑦苦情会議：不定期

## 4. 定員及び園児数

- ①定員：74名
- ②園児数：61名（2023年4月1日時点）

保育必要量 区分	利用子ども数（人）													平均利用 子ども数
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
標準時間認定	48	56	56	57	57	56	56	56	56	55	53	54	660	55.00
短時間認定	13	8	8	6	6	7	7	7	6	8	10	9	95	7.91
園児数	61	64	64	63	63	63	63	63	62	63	63	63	755	62.91

## 5. 保育

- 1) 保育の理念
  - ・ おもしろいことなんでもくじら級
- 2) 保育目標  
(くじらの願い)
  - ・ 自分を信じる
  - ・ 夢に向かって遊ぶ
  - ・ 地域を愛する
- 3) 保育方針  
(くじらの思い)
  - ・ 生きる力を家庭と共に育みたい
  - ・ 子どもの思いを聴く伴走者でありたい
  - ・ 地域と笑顔でつながりたい
- 4) 保育実践内容
  - ・ 保育理念や保育目標、保育方針に基づき、安心して園生活が遅れ、情緒が安定した生活ができるよう、環境を整え、保育教諭が温かく関われるよう配慮した。初年度で、初めて出会った園児たちが、早く園に慣れ、他の園児と仲良く交流ができるようになるようにした。

- 園外保育では、様々な体験、経験を通し集団生活に必要なルール等を遊びの中で身につけた。
- 運動会では、普段の姿を観てもらおうようにし、園児に重い負担をかけないよう配慮した。同時に、練習をとおして達成感や自己肯定感を感じれるよう、また、体を動かすことや観てもらおうことが楽しくなるよう進めた。
- 生活発表会では、各年齢の発達段階に配慮して、演目を決め、楽しく発表できるように取り組んだ。
- 食育の取組みとして、園庭でミニトマトを育てた。また、栄養士から野菜の紹介をしてもらったり、野菜を洗ったり、クッキングとしてクッキーの型抜きをしたりした。

- ① 開園時間： 7：00～19：00
- ② 保育時間： 標準保育 7：30～18：30 短時間保育 8：30～16：30
- ③ 延長保育時間： 標準保育 7：00～7：30、18：30～19：00  
短時間保育 7：00～8：30、16：30～19：00
- ④ 特別保育事業： 保育サポート児保育、医療的ケア児保育
- ⑤ 行事： \* 別紙1 行事報告書参照
- ⑥ 日課： \* 別紙2 ディアリープログラム参照

\*加配児保育への対応

発達に心配のある園児に対しては、保護者・担当保育教諭・クラス担任で懇談する場をもち、家庭と園が連携して園児の成長・発達を見守っていけるよう取り組んだ。

\*医療的ケア児保育への対応

八尾市の私立園で初めての医療的ケア児の受け入れであり、保育・こども園課や医療機関と連携し、看護師2名が保護者と緊密に連携しながら、園児のケア対応を行った。

## 5) 給食

完全給食：未満児おやつ、給食、おやつを実施。管理栄養士と調理師を配置し、すべての給食を園で計画し、実施した。アレルギー対応には万全を期し、アレルギー除去食など安全安心の給食提供を行った。食育を進めるため、栄養士と保育教諭が検討し、クッキング保育を実施した。アレルギー除去食や体調に配慮した給食の実施や、月齢に合わせた離乳食実施、郷土料理の普及に取り組んだ。

## 6) 健康管理

### ①園児

- I 内科検診：6月・11月（囑託医：木村小児科）  
年2回・・・1回目 6月14日  
2回目 11月9日

園囑託医による健康診断を実施。健診当日、欠席の園児は後日受診、全園児の健康管理に努めた。

- Ⅱ 歯科検診：6月（囑託医：こうたろう歯科矯正歯科）  
年1回・・・6月29日
- Ⅲ 蟻虫検査：なし
- Ⅳ 尿検査：3歳児 年1回（冬） ※今年度は0～3児のみ在園

## ②職員

- Ⅰ 定期健康診断：1回（内科）各自個別に実施。
- Ⅱ 腸内細菌検査：毎月1回（有研）赤痢・サルモシラ菌・病原性大腸菌（O-157）の検査を、全職員を対象に実施。全員異常なし。
- Ⅲ インフルエンザ予防接種：希望者のみ 12名

## 7) 非常災害危険防止等、防災訓練の実践状況

- ①避難訓練：毎月1回（12回実施）消火訓練を同時に実施。月ごとに火事、地震、水害などの災害を想定して実施。その状況に応じた誘導や避難することの重要性を指導するとともに、職員の誘導等の方法等も確認し、災害時に備えた対応を確認した。

## 6. 次年度の課題

- 本年度は職員の欠員の状況が続いた1年であった。次年度にむけて、職員の欠員補充、職員研修の充実を図る。園内研修の実施、園外研修への参加の推進、キャリアアップ研修への参加等をとおし、職員のスキルアップを図り、保育や保護者対応を充実していく。
- 職員間のコミュニケーションが十分行えるような場づくり、職場風土を醸成する。
- 保育内容の充実、新たな行事を実施するための検討を行う。
- 業務の効率化や職員の負担軽減のためICT化を進める。

2023年度 研修報告

【外部研修】

月	研修内容	参加者
4月	特別支援コーディネーター研修	特支 Co
12月	特別支援コーディネーター研修	特支 Co
3月	キャリアアップ研修（食育・アレルギー） キャリアアップ研修（保健衛生・安全対策）	保育教諭

【法人内研修】

月	研修内容	参加者
4月	保健・安全対策	園長
年間	ブログ研修	園長・主任 保育教諭 事務員
年間（10回）	兵庫・大阪4園研修（各園の保育、取組みの交流）	保育教諭

【園内研修】

月	研修内容	参加者
2月	救急蘇生・AED研修	全職員

## 年間行事

月	行 事
4月	・入園式・身体測定・避難訓練・誕生会・野菜苗植え
5月	・身体測定・避難訓練・誕生会・野菜苗植え
6月	・身体測定・避難訓練・誕生会・歯科検診・内科健診・水遊び・プール遊び
7月	・身体測定・避難訓練・誕生会・七夕・水遊び・プール遊び・氷遊び
8月	・身体測定・避難訓練・誕生会・水遊び・プール遊び・氷遊び
9月	・身体測定・避難訓練・誕生会
10月	・身体測定・避難訓練・誕生会・運動会・参観（0,1歳）・ハロウィン
11月	・身体測定・避難訓練・誕生会・お散歩遠足・内科健診・参観（2,3歳）
12月	・身体測定・避難訓練・誕生会・クリスマス会・個人懇談 ・年末年始休暇（12/29～1/3）
1月	・身体測定・避難訓練・誕生会・獅子舞
2月	・身体測定・避難訓練・誕生会・生活発表会・節分
3月	・身体測定・避難訓練・誕生会・ひな祭り



## デイリープログラム

時間	乳幼児（0. 1. 2歳児）	幼児（3. 4. 5歳児）
7:00	随時登園 排泄（オムツ交換）・手洗い	随時登園 排泄・手洗い
9:00	朝の会 水分補給・朝おやつ（牛乳など）	自由遊び 朝の会 水分補給
10:00	月齢に合わせた活動 製作、戸外遊び、園外散歩 リズム など・・・	年齢に合わせた活動 製作、戸外遊び、園外散歩 食育活動（クッキング） リズム など・・・
10:30	排泄（オムツ交換）・手洗い	排泄・手洗い
11:00	給食準備(0歳児より順次)	給食準備(3歳児より順次) 歯磨き
12:00	排泄（オムツ交換）・手洗い	
12:30	午睡	午睡
14:45	目覚め 排泄（オムツ交換）・手洗い おやつ	目覚め 排泄・手洗い おやつ
15:30	自由遊び	自由遊び
18:30	延長保育スタート おやつ	延長保育スタート おやつ
19:00	最終園児降園	最終園児降園

2024年4月30日

## 2023年度 えだまめこども園 事業報告書

### 1. 施設の目的

保護者が就労や、傷病の為、家庭において十分に保育することが出来ない児童を、家庭の保護者によって保育をすることを目的とし、通園する児童の心身の健全な発達を図る役割を有するものである。

また、小学校就学前の子どもを受け入れ、教育・保育を一体的に行う。すべての子どもに質の高い乳幼児期の教育・保育並びに保護者に対する子育て支援を総合的に提供します。

### 2. 事業実績

4月に28名で開園。

コロナウイルスが5月より五類感染症の位置付けになり、活動が緩和された中で保護者や地域の方々と共に楽しむ取り組みをすることができた。保護者が保育室前まで送迎、子どもたちの様子を口頭で伝達できることで、職員と保護者とのコミュニケーションを常時とれる環境である。開園当初は子どもの数が少なく、3・4歳児は縦割りでの活動であった。毎月少しずつ入園児が増え、0・1・2歳児は各クラス定員になり、年度末には40名となる。

一年を通して米や野菜の栽培から収穫まで、たくさんの食育活動を充実することができた。収穫した米をJAへ持っていき脱穀から精米の見学や、いもほり、やきいもなど地域の方の協力で貴重な経験ができた。日々の保育では地域交流として、近所の保育園に行ったり来たりして遊び、異年齢の友だちとかかわる機会を設けることができた。

今年は新潟くじらゲルニカがあり、4歳児は姉妹園と一緒に特別な活動を楽しむことができた。2024年度も子どもたちの成長を促し、安心・安全な園づくりに更に努めていく。

### 3. 2023年度 職員動向

- (1) 職員総数 : 19名 (2023年4月1日現在)
- (イ) 常勤職員 : 16名
- (ロ) 準職員 : 0名
- (ハ) パート職員 : 3名
- ※嘱託医2名は委託契約
- (二) 異動職員 : 0名

#### (2) 職員採用状況

異動・退職職員がある場合に、それを補充する形での随時採用  
保育需要に応じた職員配置を検討し随時採用

(3) 各種会議

- (イ) 職員会議 : 毎月1回  
(ロ) 給食会議 : 毎月1回  
(ハ) 苦情会議 : 不定期

(4) 定員及び通園園児数

- (イ) 通園定員 : 66名  
(ロ) 園児数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均
園児数	28	30	32	33	35	38	39	40	40	40	40	40	435	36,25

(5) 保育計画

- (イ) めざすこども像 : 「自分を信じる」  
「夢に向かって遊ぶ」  
「地域を愛する」

- (ロ) 保育時間 : (標準) 午前7時00分～午後6時00分  
(短時間) 午前8時00分～午後4時00分

- (ハ) 延長保育 : (標準) 午後6時01分～午後7時00分 (100円/30分)  
(短時間) 午前7時00分～午前7時59分 (100円/30分)  
(短時間) 午後4時01分～午後7時00分 (100円/30分)

- (ニ) 保育内容 : 各年齢の年間指導計画及び月指導計画に基づいた保育内容

- (ホ) 特別保育事業 : 延長保育・休日保育

- (ヘ) 日課 : 別紙1 デイリープログラム参照

- (ト) 行事 : 別紙2 行事報告参照

(6) 給食

- (イ) 全児童 : 完全給食  
アレルギー児 : 除去食対応 (4名)  
食育活動 : 園庭にある大きな畑で植える、育てる、収穫、食べると、地域の方々の協力で充実した活動ができた。  
毎月クラスごとに食育活動を取り入れ、子ども達の食への興味や関心が高められるよう心がけた。  
外部講師が来園しての「菌ちゃんリサイクル元気野菜づくり」や「シャカシャカおにぎり」の食育プログラムへ参加し、さまざまな食育活動を楽しむことができた。

(7) 健康管理

(イ) 児童

- ①内科健診 : 年 2回 (嘱託医 小児科廣川医院)  
②歯科健診 : 年 1回 (嘱託医 浅川歯科医院)  
③尿検査 : 年 1回 (業者)  
④眼科健診 : 2年に1度  
視力検査 : 年 1回  
⑤耳鼻科健診 : 2年に1度

(ロ) 職員

- ①定期健康診断 : 年 1回  
②検便 : 年 12回  
③予防接種 : 年 1回

(8) 非常災害危険防止

- (イ) 避難訓練 : 年 12回  
(ロ) 不審者訓練 : 年 12回  
(ハ) 総合避難訓練・消化訓練 : 年 2回  
(ニ) 引き渡し訓練 : 年 1回  
(ロ) 交通安全指導 (3, 4, 5 歳児) : 年 1回  
(5 歳児のみ) : 年 1回

(9) 研修 : 別紙3 研修報告参照

## 保育ディレプログラム

時 間	乳幼児			幼児	
	0 歳児	1 歳児	2 歳児	3 歳児	4 歳児
7 : 0 0	《 随 時 登 園 》				
8 : 0 0	オムツ交換 検温 保育者と遊ぶ	オムツ交換 検温 保育者と遊ぶ	オムツ交換 排泄・検温	排泄 自由遊び	排泄 自由遊び
9 : 0 0	ミルク 睡眠・休憩		お集まり	片付け	片付け
9 : 3 0			午前おやつ		
10 : 0 0	子どもたちの発達や興味に応じた環境を整え いろいろなあそびができるようにする			室内や戸外で、安全で快適にあそび を展開できるように、月齢に応じた環 境を整える	
	随時 オムツ交換				
11 : 0 0	手洗い 離乳食	オムツ交換 手洗い 離乳食	オムツ交換 排泄・手洗い	排泄・手洗い	排泄・手洗い
11 : 1 5					
11 : 3 0	ミルク	(ミルク)	食事準備	食事準備	食事準備
12 : 0 0			給食	給食	給食
12 : 1 5	順次、午睡	順次、午睡		歯磨き	歯磨き
12 : 3 0			午睡	着替え 午睡	着替え 午睡
14 : 3 0	順次、目覚め オムツ交換	目覚め オムツ交換		目覚め	目覚め
15 : 0 0	ミルク	手洗い おやつ	目覚め オムツ交換	排泄・手洗い おやつ	排泄・手洗い おやつ
15 : 1 5			排泄・手洗い		
16 : 0 0			おやつ		
18 : 0 0	ミルク	(ミルク)	おやつ	おやつ	おやつ
19 : 0 0	《 最 終 園 児 降 園 》				

## 2023 年度 年間行事報告

月	事業内容
4	開園式・入園式 さつま芋苗植え・えだまめ種まき
5	
6	保育参観ウィーク 歯科健診 内科健診
7	水あそびはじめ えだまめまつり
8	くじらゲルニカ（宝物さがし）
9	えだまめふれあいデー
10	いもほり サッカー交流会（応援） 内科健診
11	保育参観ウィーク 引き渡し訓練 やきいも大会 スイートポテト作り
12	クリスマス発表会
1	冬のお楽しみ会 シャカシャカおにぎり作り 碧のゲルニカ活動
2	豆まき
3	リサイクルごみ教室 ゲルニカお披露目会 園外保育 ありがとうの会

## 2023年度 研修報告

## 1. 園外研修

日付	研修内容	場所	参加者
6月	初級保育者講座	新潟市	坂爪
6月	救急法	新潟市	真野
6月～12月	江南区市私立保育施設合同0・1歳児研修	新潟市	大縫・原
6月～12月	江南区市私立保育施設合同 2歳児研修	新潟市	明間
6月～10月	江南区市私立保育施設合同 3歳児研修	新潟市	中村
6月～12月	江南区市私立保育施設合同 4歳児研修	新潟市	津野
6月～1月	江南区市私立保育施設合同 リーダー研修	新潟市	長谷川
5月～12月	江南区市私立保育施設園長会	新潟市	高橋
7月	療育教室らっこルーム 見学研修	新潟市	長谷川
7月	パワーアップセミナー2	新潟市	長谷川
7月	キャリアアップセミナー 保護者支援・子育て支援	新潟市	齋藤・渡部
8月	キャリアアップセミナー マネジメント	新潟市	明間・津野
8月	キャリアアップセミナー 幼児教育	新潟市	大平
9月	パワーアップセミナー5	新潟市	関塚
9月	キャリアアップセミナー 保健衛生・安全	新潟市	瀧澤・原
10月	キャリアアップセミナー 障がい児保育	新潟市	大縫
10月	キャリアアップセミナー 乳児保育	新潟市	真野
10月	亀田第三保育園公開保育	新潟市	大縫・原
10月	亀田カトリック幼稚園公開保育	新潟市	明間
10月	耳やきこえに関する講演会（オンライン）	新潟県立 新潟よつ ば学園	関塚・長谷川
11月	キャリアアップセミナー 食育・アレルギー	新潟市	樋口・大平
11月	愛着と親子支援について	新潟市	大縫・樋口
12月	新潟県保育士会新潟支部「ケロポンズセミナー」	新潟市	原・坂爪
2月	こころん「保護者支援」ZOOM研修	児童発達 支援セン ター	渡部

## 2. 法人研修

実施日	受講者	内容
4月	坂爪	新卒研修「マナー研修」
5・11月	坂爪	新卒研修「保健」
9・1月	坂爪	新卒研修「発達」
6～2月	渡部・瀧澤	新潟4園合同研修会（1歳児）
5月	高橋・長谷川・明間	めざせ！ブログ美人
6月	明間・樋口	ブログ研修
6月	高橋	新施設長研修
12月	高橋	全施設長会
3月	坂爪	新卒研修「まとめ」

## 3. 園内研修

実施日	担当者	内容
5月	長谷川	担当制保育とは
5月	高橋	園内活動時の危険対策 保育者の役割とは
5月	長谷川	ブログ研修報告
5月	津野・中村・ 長谷川	お散歩マップの作成 園外保育の事故防止
5月	高橋	アレルギー対応について
6月	真野・坂爪	嘔吐処理方法について
6月	渡部	園庭あそびの危険と見守り
6月	原	水あそびの事故防止について
7月	真野	救急法について（研修報告）
8月	瀧澤	思いをつなぐ保育の環境構成①
8月	明間	連絡帳の書き方について
9月	坂爪・長谷川 齋藤・渡部	研修報告
9月	関塚	思いをつなぐ保育の環境構成②
10月	明間・津野 大平	研修報告
10・1月	樋口・明間	公開保育（えだまめ組・にじ組）
1月	関塚・瀧澤 原・樋口・真野	研修報告
1・2月	大縫・津野	公開保育（うみ組・ゆきそら組）
3月	齋藤・大平	否定語から肯定語への言い換え方
3月	長谷川	再確認！子どもの人権



## 2023年度 すいか保育園事業報告書

### すいか保育園の運営

#### 1. 施設の目的

保護者の就労や病気の状態にあるなどのため、家庭において十分保育することができない児童を、家庭の保護者にかわって保育をすることを目的とし、通園する児童の心身の健全な発達を図る役割も有するものである。

#### 2. 事業実績

2023年度は、平均で定員（90名）の116%（平均104.4名）となる児童数を受け入れることとなった。4月時点では103名のスタート、0歳児は徐々に受け入れ枠を増やし、4名から8名になった。引っ越しでの途中転園・退園が数名いた。コロナが5類になったことによる影響か、途中入園や新年度の見学者も増え、入園の需要が高まっていると感じた1年だった。

コロナによる制限も徐々に解除し、保護者にも園内の様子を見てもらえる機会が増えた。運動会はクラス入れ替え制から3クラス合同に戻し、久々に大勢での運動会を行うことができた。

職員については、えだまめこども園が新設されたことにより、大幅な異動があったため、新しい職員が多く入り新体制での1年だった。しかし、20代後半から30代前半の働くママ世代が多いため家庭を大事に安心して休暇がとれるようにし、育児休暇も3名取得、育児短時間制度利用者も2名いた。希望の休暇も取れるようにシフト調整を行い、働きやすい職場環境になっている。

保育環境の面では、子ども一人ひとりが自分の好きな空間でやりたい事に集中して取り組めるコーナー作りに力を入れ、年齢に合わせて室内・戸外でものびのび遊べる環境ができた。また、3～5歳児はリトミックの先生を招き、音楽に合わせて体を動かす楽しさを伝えられたと思う。

#### 3. 2023年度職員動向

(1) 職員総数 26名（2024年3月31日現在）

(イ) 常勤職員 : 13名（うち育休中1名）

(ロ) 準職員（時給）: 13名（うち育休中2名、出向中1名）

\* 委託

(ホ) 嘱託医 : 2名

(ヘ) 調理員 : 3名

\* 異動職員 : 就職者6名、退職者8名、異動者2名

(2) 職員採用状況

園児数の増加に伴い、配置基準を満たす形で随時採用

通所の円滑化のため、保育需要に応じた職員配置を検討し随時採用

保育士の基準を満たした上での、保育補助の採用

(3) 各種会議

- (イ) 職員会議 : 毎月1回
- (ロ) 給食会議 : 毎月1回
- (ハ) リーダー会議 : 毎月1回
- (ニ) ケース会議 : 毎月1回
- (ホ) 苦情会議 : 不定期

(4) 定員及び通園園児数

- (イ) 通園定員 : 90名
- (ロ) 園児数 : 104名

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均
園児数	103	103	104	105	105	106	105	105	105	104	104	104	1,253	104.4

- (ハ) 保育日数 292日/年

(5) 保育計画

- (イ) 保育目標 :
  - 1. 自分を信じる
  - 2. 夢に向かって遊ぶ
  - 3. 地域を愛する
- (ロ) 保育時間 : (標準) 午前7時00分～午後6時00分  
(短時間) 午前8時00分～午後4時00分
- (ハ) 延長保育 : (標準) 午後6時01分～午後7時00分 (100円/30分)  
(短時間) 午前7時00分～午後8時00分 (100円/30分)  
(短時間) 午後4時01分～午後7時00分 (100円/30分)
- (ニ) 保育内容 : 各年齢の年間指導計画及び月指導計画に基づいた保育内容
- (ホ) 特別保育事業 : 延長保育・一時預かり保育
- (ヘ) 日課 : 別紙1 デイリープログラム参照
- (ト) 行事 : 別紙2 行事報告参照

(6) 給食

- (イ) 全児童 : 完全給食

(7) 健康管理

- (イ) 児童
  - ①内科健診 : 年 2回 (嘱託医 長谷川誠)
  - ②歯科健診 : 年 1回 (嘱託医 横山歯科医院)
  - ③尿検査 : 年 1回 (業者)
  - ④発育測定 : 年 12回 (看護師・保育士)

(口) 職員

- ①定期健康診断 : 年 1回
- ②検便 : 年 1 2回 (職員 4名)  
年 2 4回 (給食委託業者職員)

(8) 非常災害危険防止

- (イ) 避難・不審者訓練 : 年 1 2回
- (口) 交通安全指導 : 年 2回

(9) 研修 : 別紙 3-1・3-2 研修報告参照

## 保育デイリープログラム

時間	乳幼児（0．1．2歳児）	幼児（3．4．5歳児）
7：00	早朝保育開始	早朝保育開始
8：00	随時登園 検温 排泄（オムツ交換）・手洗い	随時登園 排泄 自由遊び
9：30	午前おやつ	
10：00	あそび 年齢・月齢に合わせた活動  排泄（オムツ交換）・手洗い 食事準備	（片付け・お集まり） あそび 月齢に合わせた活動 製作、戸外遊び、園外散歩 食育活動（クッキング） リトミック教室 サッカー教室            など・・・
11：00	給食	排泄・手洗い 食事準備
11：30		給食
12：00	順次、昼寝	歯磨き
12：30		昼寝
13：00		目覚め
14：30	目覚め 排泄（オムツ交換）・手洗い	排泄・手洗い
15：00	おやつ	おやつ
16：00	順次降園	順次降園
	水分補給 ※必要に応じて睡眠をとります。	水分補給
19：00	最終園児降園	最終園児降園

## 2023年度 年間行事報告

月	事業内容
4	対面式、誕生会、食育活動、親子遠足
5	誕生会、食育活動、親子遠足（5歳児）、ENSHA
6	誕生会、食育活動、親子遠足（3・4歳児）、すいか収穫（5歳児） 造形教室（5歳児）
7	誕生会、七夕、プール遊び、海遊び（5歳児）、食育活動、ENSHA すいかまつり（全園児）
8	誕生会、プール遊び、食育活動
9	誕生会、ふれあいデー（全園児）、全園児2次避難訓練、食育活動、ENSHA サッカー合同練習（5歳児）
10	誕生会、食育活動、交通安全教室、秋遠足（3歳以上児） 姉妹園とのサッカー交流試合（5歳児）、親子で遊ぼう（0～2歳児）
11	誕生会、食育活動
12	誕生会、クリスマス会、発表会（3歳以上児）、食育活動
1	新年の集い、誕生会、園外保育（5歳児）、食育活動、造形教室（5歳児）
2	節分豆まき、誕生会、交通安全教室（5歳児）、食育活動、園外保育（3・4歳児）
3	卒園式、お別れ会、誕生会、食育活動

## \* その他外部指導（毎月）

- ・ サッカー教室（4・5歳児）
- ・ なっちゃん先生ダンス（3～5歳児）
- ・ リトミック（3～5歳児）
- ・ ピアニカ指導（4・5歳児）
- ・ vivace（0～2歳児）

## 2023年度 すいか保育園 研修報告

## 1. 園外研修

	日付	研修内容	場所	参加者
1	2023年5月26日	新潟市発達支援コーディネーター養成研修プログラム①	ZOOM	佐々木
2	2023年5月27日	ほけんの集い	新潟市	水島
3	2023年6月5日	西区保育研修会「保育リーダー研修会」①	新潟市	佐々木
4	2023年6月7日	新潟県保育士会パワーアップセミナー初級保育者講座	新潟市	吉田
5	2023年6月8日	児童発達支援センター主催研修「ことばの発達と発達段階に応じた関わり」	ZOOM	千葉
6	2023年6月12日	新潟市発達支援コーディネーター養成研修プログラム②	新潟市	佐々木
7	2023年6月13日	保育関係施設合同研修会（事故防止）	ZOOM	水島
8	2023年6月14日	新潟県保育士会パワーアップセミナー乳児保育者講座	新潟市	江花
9	2023年6月15日	西区5歳児年齢別研修会①	新潟市	伊藤（好）
10	2023年6月16.17日	研修本部新施設長会	滋賀県	水島
11	2023年6月19日	西区4歳児年齢別研修会①	新潟市	杉山
12	2023年6月22日	西区3歳児年齢別研修会①	新潟市	村山
13	2023年6月22日	新潟4園合同研修会①	自園	近藤
14	2023年6月26日	西区2歳児年齢別研修会①	新潟市	猪爪
15	2023年6月27日	西区1歳児年齢別研修会①	新潟市	近藤
16	2023年6月28日	西区0歳児年齢別研修会①	新潟市	江花
17	2023年7月5日	保育関係施設合同研修会（不適切保育防止）	ZOOM	佐々木
18	2023年7月11.12日	研修本部新卒研修同期会視察	宮城県	水島
19	2023年7月21日	新潟県保育士会パワーアップセミナー1	新潟市	近藤
20	2023年7月7日	新潟市発達支援コーディネーター養成研修プログラム③	新潟市	佐々木
21	2023年7月25日	西区ティーチャーズトレーニング研修①	ZOOM	杉山
22	2023年8月2日	保育関係施設合同研修会（障がい児保育）	ZOOM	杉山
23	2023年8月22.23日	保育士等キャリアアップ研修（マネジメント）	新潟市	佐々木
24	2023年8月25日	西区坂井輪地区保育園・幼稚園・こども園・保健合同連絡会「発達のあるお子さんの保護者支援について」	新潟市	内藤
25	2023年8月29日	西区保育研修会「保育リーダー研修会」②	新潟市	佐々木

26	2023年9月3.4日	研修本部新卒同期会	宮城県	水島
27	2023年9月6日	西区5歳児年齢別研修会②	新潟市	伊藤（好）
28	2023年9月14日	児童発達支援センター主催研修「保護者支援」	ZOOM	船山
29	2023年9月21日	新潟4園合同研修会②	新潟市	近藤
30	2023年9月19日	西区0歳児年齢別研修会②	新潟市	江花
31	2023年9月21日	西区1歳児年齢別研修会②	新潟市	近藤
32	2023年9月22日	西区2歳児年齢別研修会②	新潟市	猪爪
33	2023年9月25日	西区4歳児年齢別研修会②	新潟市	杉山
34	2023年9月28.29日	甲種防火管理新規講習	新潟市	佐々木
35	2023年9月29日	西区幼稚園・保育園・こども園・小学校連携研修会	新潟市	伊藤（好）
36	2023年10月2.3日	保育士等キャリアアップ研修（障害児保育）	新潟市	吉田
37	2023年10月16日	中央区・西区合同研修（事故防止）振り返り研修	ZOOM	水島
38	2023年10月26日	西区ティーチャーズトレーニング研修②	新潟市	杉山
39	2023年10月31日	保育関係施設合同研修会（対人援助のスキル）	ZOOM	渡部
40	2023年11月16日	児童発達支援センター主催研修 「発達が気になる子の理解と支援」	ZOOM	小林（紘）
41	2023年11月20日	中央区・西区合同研修（障がい児保育）振り返り研修	ZOOM	杉山
42	2023年11月21日	新潟市児童福祉関係機関合同研修会 「地域ではぐくむ子どもの育ちと保護者の支援」	新潟市	水島
43	2023年12月1.2日	姉妹園かえで保育園発表会見学	宮城県	水島
44	2023年12月1日	新潟市発達支援コーディネーター養成研修プログラム⑤	新潟市	佐々木
45	2023年12月4日	西区0歳児年齢別研修会③	新潟市	江花
46	2023年12月13日	幼保こ小合同研修会	ZOOM	伊藤（好）
47	2023年12月18日	西区5歳児年齢別研修会③	新潟市	伊藤（好）
48	2024年1月6日	新潟県幼児教育センター 「主体性を育む保育と小学校教育とのつながり」	ZOOM	伊藤（好）
49	2024年1月24日	救急法研修会	新潟市	吉田
50	2024年2月13日	新潟4園合同研修会②	新潟市	近藤
51	2024年2月15日	児童発達支援センター主催研修「保護者支援」	ZOOM	猪爪
52	2024年2月21・22日	姉妹園千里山くじら保育園・千里山くじら小規模保育園・伊丹くじら保育園見学	大阪府 兵庫県	船山・江花
53	2024年3月7日	ほけんの集い「保育現場で役立つ食物アレルギー対応」	ZOOM	長濱

## 2. 園内研修

	日 付	研修内容
1	2023 年 4 月 1 日	職員研修 法人について（園長）、事務手続きについて（事務） 職員マニュアル・保育について（主任）
2	2023 年 4 月	不適切保育防止（動画視聴）
3	2023 年 6 月 28 日	熱中症について（園長）
4	2023 年 8 月 31 日	嘔吐処理について（主任）
5	2023 年 8 月 31 日	コミュニケーションについて（園長）
6	2023 年 9 月	法人新卒研修「コミュニケーションについて考える」
7	2023 年 9 月	グループワーク「不適切保育防止」
8	2023 年 10 月	グループワーク「保護者対応」
9	2024 年 2 月	グループワーク「重大アクシデント」
10	2024 年 2 月 22 日	不適切保育について（園長）
11	2024 年 3 月	グループワーク「3つの保育目標について」



# 2023年度 社会福祉法人くじら事業報告書

2024年4月30日

## バオバブ保育園の運営

### 1. 施設の目的

保護者が働いていたり、病気の状態にあるなどのため、家庭において十分保育することができない児童を、家庭の保護者にかわって保育をすることを目的とし、通園する児童の心身の健全な発達を図る役割も有するものである。

### 2. 事業実績

2023年度は、昨年度に続き定員の117%にあたる87名の受け入れ及び1名の障害手帳を所持した児童の受け入れを行ってきた。

保育活動では従来の“自然活動”に力を入れ登山・キャンプ・雪山活動を行った。地域交流の一環の“コメ作り”は田植え・稲刈りのほか米を使った食育を行うことが出来た。

職員については、年度末での離職者は保育士3名、保育補助1名であった。今後については、職員の働きやすい環境を作り離職者が継続して出ないようにする取り組みを図っていききたい。

### 3. 2023年度職員動向

(1) 職員総数 31名 (2024年3月31日現在)

(イ) 常勤職員 : 26名

(ロ) パート職員 : 5名

※嘱託医2名は委託契約

(ハ) 退職職員 (パート職員含む) : 4名

(2) 職員採用状況

(イ) 新卒者 : 1名

(3) 各種会議

(イ) 職員会議 : 毎月1回

(ロ) 給食会議 : 毎月1回

(ハ) リーダー会議 : 毎月1回

(ニ) 苦情会議 : 不定期

現場での、保育に関する意見については随時対応実施。

意見箱への投書は、令和5年度は0件であった。

(4) 定員及び通園園児数

(イ) 通園定員 : 75名

(ロ) 園児数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均
園児数	84	84	84	86	86	87	87	88	88	88	88	88	1,038	86.5

(ハ) 保育日数 297日/年

(5) 保育計画

(イ) めざすこども像：卒園するときに、

「自分で考える」ことができ、その考えを「自分なりの表現」で示すことができる子ども。

(ロ) 保育時間：(標準) 午前7時00分～午後6時00分

(短時間) 午前8時00分～午後4時00分

(ハ) 延長保育：(標準) 午後6時00分～午後7時00分 (2,000円/月)

(短時間) 午後4時00分～午後6時00分 (1,000円/月)

(短時間) 午後6時00分～午後7時00分 (2,000円/月)

(ニ) 保育内容：各年齢の年間指導計画及び月指導計画に基づいた保育内容

(ホ) 特別保育事業：延長保育

(ヘ) 日課：別紙1デイリープログラム参照

(ト) 行事：別紙2行事報告参照

(6) 給食

(イ) 全児童：完全給食

(7) 健康管理

(イ) 児童

①内科健診：年 2回 (嘱託医 鎌田内科クリニック)

②歯科健診：年 2回 (嘱託医 ア歯科有馬診療所)

(ロ) 職員

①定期健康診断：年 1回

②検便：年 12回 (0歳児保育士・フリー保育士・クラス担任  
看護師・栄養士・調理員)

(8) 非常災害危険防止

(イ) 避難・消火訓練：年 12回

(ロ) 交通安全指導：年 1回

(9) 研修：別紙3研修報告参照

保育デイリープログラム

別紙 1

時間	0歳児前期	0歳児後期	1・2歳児	3・4・5歳児
7:00	《随時登園》 7:00~8:45までは、全体合同保育			
8:30	〈検温・視診〉 ~随時~ ・おむつ交換 ・ミルク(授乳) ・着替え	〈検温・視診〉 ~随時~ ・おむつ交換 ・ミルク(授乳) ・着替え	〈検温・視診〉 オムツ交換随時 排泄随時 着替え随時	〈検温・視診〉 順次：個別保育 ・園庭遊び ・コーナー遊び ~満たされる遊び~
9:00	《登園時間》欠席・遅刻の場合は9:00までにご連絡下さい。			
	朝の挨拶	朝の挨拶	朝の挨拶	順次：個別保育
9:15	おやつ(ミルク)	おやつ	おやつ	・園庭遊び ・コーナー遊び ~満たされる遊び~
9:45	〈保育活動〉 子どもに応じた ・睡眠、休憩 ・スキンシップ遊び ・唄、運動遊びなど	〈保育活動〉 ・園庭あそび ・運動、身体表現 ・音、唄遊び ・散歩活動 ・色遊び など	〈保育活動〉 ・園庭あそび ・運動、身体表現遊び ・音、唄遊び ・散歩、散策活動 ・色遊び など	~満たされる遊び~
10:00	~随時~ ・おむつ交換 ・ミルク(授乳) ・着替え	~随時~ ・おむつ交換 ・ミルク(授乳) ・着替え	~随時~ ・おむつ交換、排泄 ・ミルク(授乳) ・着替え	朝のミーティング 〈集団保育活動〉 ・色、制作遊び ・運動、身体表現 ・音、唄遊び ・散歩、散策遊び ・主体性遊び ~意図的な保育活動~
10:45	食事準備 食事(離乳食)	食事準備	食事準備 手洗い・配膳	~随時~
11:00	ミルク(随時)	食事(離乳食) ミルク	食事 午睡準備 午睡前読み聞かせ	着替え、排泄
11:45	順次 睡眠	午睡		食事準備 手洗い・配膳
12:00			午睡	食事
12:30				はみがき 午睡準備 朗読
13:00				睡眠
14:30	随時めざめ	起床・手洗い	起床・手洗い	起床・手洗い
15:00	~随時~	おやつ	おやつ	おやつ
15:10	おむつ交換・着替え ミルク(授乳)	~随時~ おむつ交換・ミルク	夕の挨拶	振り返り ミーティング
			自由遊び	自由遊び
19:00	《最終降園》17:00以降は0、1、2歳児合同 18:00以降は全体合同保育			

## 2023年度 年間行事報告

月	事業内容	参加人員
4	入園式	50 人
5	世代間交流：4.5歳児 田植え（親子レクリエーション） 園外保育：2歳児自然散策	63 人 18
6	園外保育：5歳児キャンプ 下見 園外保育：	19 人
7	園外保育：5歳児キャンプ 活動	22 人
8	園外保育：5歳児川で遊ぼう	20 人
9		人
10	世代間交流：田んぼ活動（親子レクリエーション 稲刈り編） 園外保育：2歳児自然散策 世代間交流：バオバブフェスタ（成長披露会） 園外保育：5歳児登山	58 18 157 20
11	園外保育：5歳児宝探しの旅 園外保育：4歳児登山 園外保育：3歳児山で遊ぼう	19 17 人 17
12	世代間交流：作品展	331 人
1		人
2	世代間交流：4・5歳児雪山体験	34 人
3	卒園式	66 人

## 2023年度 研修報告

## 1. 園外研修

日付	研修内容	場所	参加者
7月24日	令和5年度児童文化普及事業「児童文化講座」	大崎合同庁舎	小野 木村
9月3日～4日	社会福祉法人くじら 新卒同期会	いろどりの丘 KIBOTCHA	小松 木村 大場
9月28日～ 9月29日	堅田くじら・栗東くじら保育園見学	堅田くじら保育園 栗東くじら保育園	佐々木
10月2日～ 1月31日	宮城県キャリアアップ研修 (eラーニング) 「保健衛生・安全対策」	バオバブ保育園	安部
10月2日～ 1月31日	宮城県キャリアアップ研修 (eラーニング) 「乳児保育」	バオバブ保育園	小松
10月2日～ 1月31日	宮城県キャリアアップ研修 (eラーニング) 「乳児保育」	バオバブ保育園	鎌田
12月9日～ 12月10日	施設長会 in 広島	日本赤十字広島看護学校 廿日市くじら保育園	村田
1月9日	母子保健研修会「就学後の子ども達の今～小学校生活を支援、連帯を考える～」	大崎保健福祉プラザ	村田 小野
2月15日～ 2月17日	福岡市立児童心理治療施設他見学	福岡市立児童心理治療施設 五条くじら小規模保育園 くじら認定こども園	村田

## 2. 園内研修

日付	研修内容
4月	新入職員研修
6月	消防避難 対応マニュアル確認
8月	難しい子どものへの対応
10月	洪水時 対応マニュアル確認
11月	保育園での事例対応
1月	嘔吐処理研修
3月	保育の見直し

## 3. 法人研修

- ・園長研修、主任研修、新人研修、保育士研修、看護師研修 に随時参加

# 2023年度事業報告書

## 1. 施設の理念

おもしろいことなんでもくじら級

こどもの心も体も夢もくじらのように、大きくなるような保育を行う。

基本的な生活習慣を家庭と一緒に築き、個々の「やりたいこと」を達成できるようにお手伝いし、地域の人との関わりを大事にし、ありがとうの心を育てる保育を行う。

## 2. 事業実績

2023年度（開園8年目）は園児数58名でスタートし、途中入退園があり、最終62名で終える。2022年度から始めた田植え、稲刈り体験では、稲刈り直前に台風が来たことで、稲が倒れている田を見て、台風の影響による被害に触れることが出来た。また、子どもたちから「梅干しおにぎりが作りたい」と声が上がったことで、梅干し作りにも挑戦し、自分たちが植えて収穫した米を炊き、作った梅干しでおにぎりを作り、食することが出来た。畑で採れたイチゴでジャムを作ったり、収穫したじゃがいもを洗い、芽を取って茹でる等、年齢に即した食育活動を広げることが出来た。

コロナと共にという園生活を過ごす中で、コロナ禍で得た「行事の在り方」についての観点は「子どもを中心に日頃の姿を見て頂きたい」という考え方が主流となり、子どもたちの「やりたい」を実現させる保育者の保育運営、努力が随所にみられるようになったと感じる。園外保育を充実させ、五感をフル回転させて楽しむことが出来るような保育、こども、保育者がともにいきいきと楽しめる保育を目指して取り組んでいきたいと思う。

### 2023年度職員動向

(1) 職員総数：18名（2023年4月1日現在）

①正規職員：12名（1名育休中）

②準正規職員：2名（1名育休中）

③パート職員：4名

④嘱託医(内科、歯科)：2名

## (2) 職員採用

- ・保育需要に応じた職員配置を検討し随時採用。
- ・5月：派遣職員1名（人員不足のため）
- ・6月：正規職員1名（1ヵ月で退職）
- ・7月：正規職員1名（7月末法人内異動1名のため）
- ・9月：派遣職員1名（体調不良により10月末契約終了）
- ・11月：派遣職員1名

## (3) 各種会議

- ①職員会議・給食会議：12回
- ②管理者会議：不定期
- ③保健会議：不定期
- ④カリキュラム会議：12回
- ⑤クラス会議：12回
- ⑥苦情会議：随時

## (4) 定員及び園児数

- ①定員:60名
- ②園児数：60名（3月31日時点）

保育必要量 区分	利用子ども数（人）													平均利用 子ども数
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
標準時間認定	40	42	43	44	44	46	49	49	51	49	46	47	550	45.8
短時間認定	16	15	15	14	14	14	14	14	12	15	16	15	174	14.5
園児数	56	57	58	58	58	60	63	63	63	64	62	62	724	60.3

## (5) 保育

- 1) 保育の理念
  - ・おもしろいことなんでもくじら級
- 2) 保育目標
  - ・自分を信じる
  - ・夢に向かってあそぶ
  - ・地域を愛する
- 3) 保育実践内容
  - ・保育理念や保育目標に基づき、成長・発達に応じた保育室の環境の見直しを行った。例年してい

ることのついで根拠を考え、「意味のある保育」を心がけることが習慣となるようにとりくんだ。その中で、

- 年齢に応じた仲間関係、集団生活の中においても、一人一人が十分に自己発揮できるように個を大事にする保育を心掛けた。
  - 園外保育では、様々な体験、経験を通し集団生活に必要なルール等を遊びの中で身につけていった。
  - 様々な運動遊び（体操教室など）を通して、機敏な動作、正しい姿勢や責任感を身につけた。また、運動会・生活発表会への目標に向かって協力し合い個々の役割を果たす事で達成感を味わい、チームとしてのつながりを深めていった。
  - 食育の一貫として、1歳から5歳児で、夏野菜類（キュウリ、トマト、ピーマン）をプランターで、畑ではさつまいもを育て、収穫した野菜は給食やおやつとして食すことで食材への関心を深めていった。また、地域の畑をお借りし、さつまいも苗植えやジャガイモ、大根堀体験をし、収穫の喜びを味わった。
  - 異年齢交流の機会を多く持ち、年長児が自然に年少児をいたわる心が芽生えてきた。
- ①保育時間： 7：00～18：00（短期保育時間：8：00～16：00）  
 ②延長保育： 18：00～19：00  
 ③特別保育事業：障害児保育、延長保育  
 ④行事： \*別紙1 行事報告書参照  
 ⑤日課： \*別紙2 デイリープログラム参照

#### 加配児保育

年齢	障害名	備考
5	発達の遅れ	保護者との面談 発達支援センターよりのアドバイス
4	発達の遅れ	保護者との面談 発達支援センターよりのアドバイス

\*加配児保育への対応

発達に心配のある園児に対しては、保護者・担当保育士・クラス担任で懇談する場を何度か設け、家庭と保育園が一体となって園児の対応にあたっていけるよう配慮した。

延長保育登録児 [延長保育時間：18：00～18：30 18：00～19：00]  
16：00～17：00（短時間）

時間帯	人数
18：00～18：30	8
18：00～19：00	8

時間帯	人数
7：00～8：00	1
16：00～17：00	9

#### (6) 給食

完全給食：ア 午前の未満児おやつ、給食、午後おやつ、アレルギー除去食、月齢に合わせた離乳食を実施するとともに、郷土料理の啓蒙にも取り組んだ。

イ 玄関にその日の給食写真を掲示したり、また園児に人気の手作りおやつレシピを用意



し、希望者は持ち帰れるようにする等、保護者が「子どもの食」と「健康な心と体づくり」について関心を持てるようにした。

## (7) 健康管理

### ①園児

I.内科検診：4月27日・10月31日

(嘱託医：はしもと赤ちゃんキッズクリニック) 年2回

園嘱託医による健康診断を実施。健診当日、欠席の園児は後日受診、全園児の健康管理に努めた。

II.歯科検診：6月(嘱託医：ファミリー歯科医院)

年1回・・・6月2日 園嘱託医による健康診断を実施。

III.蟻虫検査：なし

IV.尿検査：6月・13日～15日(全園児)全員異常なし。

### ②職員

I 定期健康診断：1回(内科)1月に実施。

II 腸内細菌検査：毎月1回(有研) サルモレラ菌・病原性大腸菌(O-157)の検査を、給食職員を対象に実施。12月のみノロウイルス検査実施。全員異常なし。

III インフルエンザ予防接種：希望者

## (8) 非常災害危険防止等、防災訓練の実践状況

①避難・消火訓練：毎月1回(12回実施)

②防犯訓練：2回

月1回避難訓練を行い、火災・地震等の災害を想定し、その状況に応じた誘導や避難することの重要性を指導した。11月15日には消防署立会いの下、通報・消火・避難訓練を実施。職員に対して実際に水消火器を使つての訓練も実施。また、消防署員による防災訪問・災害教育実施。子ども達と共に避難時の約束事や職員の避難誘導時また、消火の際の留意点等を再確認することができた。また、園内の地震時の危険箇所についても確認していただき、安全についての見直しをすることが出来た。

# 2023 年度 研修記録

日付	内容	開催場所・時間	参加職員
.6/9	医療的ケア研修会(zoom)	14:30～16:30	阿部
6/6	救命救急研修	9:00～12:00	鍵原
6/17	カプラ研修	草津くじら保育園 13:00～15:00	正規職員
6/26	2023 主任保育者研修会	滋賀県立長寿社会福祉センター	川崎(園都合で欠席)
6/28	教職員教科部会研修会	老上子ども園 9:15～12:00	阿部(園都合で欠席)
6/29	対人援助職セミナー	市役所8F 14:45～16:50	亀井
7/4	保育内容研修会	市役所8F 14:45～17:00	田原
7/4	滋賀県保育協 保育者研修会『A:乳児』	コラボしが21 10:00～16:00	定員オーバーのため受講できず
7/7	滋賀県保育協 保育者研修会『B:保育内容』	コラボしが21 10:00～16:00	三隅
7/15	職員研修『バルーン』	保育室『くじら』	正規職員
7/13	小児救急研修(zoom)	市役所13:45～15:30	谷川・鍵原 ⇒園都合で欠席
8/3	幼児音楽教育夏期講習	クレオ大阪東 10:30～16:30	鍵原
8/10	保育内容研修会	キラリエ 15:00～17:00	鍵原
8/24	草津保育協議会食育実習	さわやか保健センター3階 13:00～17:00	川崎
8/24	特別支援教育研修	市役所13:50～16:00	上野谷
9/1	教推全体研修会	老上西小学校 18:00～19:30	谷口・川崎・阿部 鍵原・服部
7/3～9/1	キャリアアップ (乳児保育)	e ランニング	藤田な・温井

7/3～9/1	キャリアアップ (幼児教育)	e ランニング	阿部
7/3～9/1	キャリアアップ (障害児保育)	e ランニング	鍵原・泉・上野 谷
9/18・9/24	キャリアアップ (保育実践)	栗東市商工会館 8:50～17:35	三隅
10/20～12/22	キャリアアップ (食育・アレルギー対応)	e ランニング	上野谷、服部
10/20～12/22	キャリアアップ (保護者支援・子育て支援)	e ランニング	泉・寺田・宮河
9/13	特別支援教育研修会	市役所 15:00～17:00	服部
9/26	法人研修『発達研修』	zoom 研修 13:00～14:00	阿部
11/14	法人研修『言語』	法人研修 zoom 15:30～16:30	阿部・服部
12/6	人権保育研修会	市役所 15:00～17:00	藤川
12/7	就学前教育対人援助職セミナー	市役所 15:00～16:50	服部
12/19	法人研修『プロブ研修』	法人研修 zoom 15:30～16:30	亀井・阿部
12/20	保育者スキルアップ研修	市役所 15:00～16:30	川崎
1/13	法人研修『発達研修』	法人研修 zoom 15:30～16:30	服部・阿部
2024/1/23	フォローアップ研修	長寿社会福祉センター・体育館 13:30～16:20	田原
2024/1/24	草津保育協 食育部会研修会	草津市役所 15:30～16:45	有川・川崎
2024/1/30	法人研修「発達研修」	法人研修 zoom 13:00～14:00	服部・阿部
2024/1/30	特別支援教育研修会	市役所大会議室 13:50～16:00	上野谷
2024/2/7	法人研修『子どもの吃音に寄り添う』	法人研修 zoom 15:30～16:30	鍵原・奥野
2024/2/27	法人研修「ブログ研修」	法人研修 zoom 13:00～14:00	？
2024/3/4	運営管理保育協議会 『行政説明』	滋賀県立長寿社会福祉センター	谷口

### 3. ヒヤリハットの件数と事例報告

件数 4 件

#### 【事例報告】

発生日時	発生場所	状況	原因	対策
2023.5.8	園庭	散歩後、避難車から子どもを降ろす時、抱いていた子どもをテラスに降ろそうとして、避難車から目を離してしまい、身を乗り出した園児が転落した。	担任間で連携を取っていたつもりだが、目が離れる瞬間があった。子どもが乗り出すことを予測していなかった。	<ul style="list-style-type: none"> <li>避難車に二人付く。全員を避難車から降ろしてから室内に入るようにする。</li> </ul>
2023.6.9	園外 【散歩先】	畦道を歩行中、用水路近くに咲いていたタンポポを摘もうとして滑り落ちた。ケガはなかった。	畦道を歩くときは用水路、田んぼに近づかないようにという約束が徹底できていなかった。	<ul style="list-style-type: none"> <li>保育者間で十分に連携をとる</li> <li>田んぼ、用水路からの距離に気を付ける</li> </ul>
2023.8.31	保育室	寝転んで遊んでいた子どもに躓き転倒した子が、床に落ちていたミニカーで左耳上側頭部を1cmほど切る。傷は浅かったが、受診する。	床におもちゃが散乱していた。環境の整備が不十分だった。	<ul style="list-style-type: none"> <li>常に使っていない玩具を片付け、転倒したときに二次被害が起こらないようにする。</li> </ul>
2023.10.27	保育室	アレルギー児3名がいるクラスでクッキングを行う際、使う食材について、保護者には成分を確認していただいたが、園長・主任への確認を怠りクッキングを開始してしまった。	準備期間が少なく、当日保護者からの返答があったため、時間を気にして始めてしまった。	<ul style="list-style-type: none"> <li>給食同様、複数人でチェックすることで、アレルギーを防ぐことを徹底する。</li> <li>計画を早くすることで、計画の見直しや、確認が十分に出来るようにする。</li> </ul>

## 行事報告

月	日	行事
4	1	入園式
	3	進級式
	17~下旬	個別懇談
	27	内科健診
	28	子どもの日の集い
5	12	さつま芋苗植え
	2	歯科検診
	13.14.15	尿検査
7	3	プール開き
7	7	七夕の日の集い
	14	夕涼み会(5歳児)
8	21	夏のお楽しみ会
	31	プール納め
	29	お月見会
10	14	運動会(以上児)
11	11	ミニ運動会(未満児)
	20~22	未満児作品展
	27~12/7	以上児作品展
	11/下旬~12/上旬	個別懇談会
12	22	冬のお楽しみ会(クリスマス会)
1	27	生活発表会
2	1	豆まき
3	1	ひな祭り会
	12	おわかれ遠足
	15	お別れ会
	23	卒園式
	26	修了式

デイリープログラム

時間	乳幼児（0. 1. 2歳児）	幼児（3. 4. 5歳児）
7:00	早朝保育開始	早朝保育開始
8:00	随時登園 検温 排泄（オムツ交換）・手洗い	随時登園 自由遊び 排泄
9:00	朝礼 体操	朝礼 体操（曲にあわせて）
9:30	午前おやつ	朝の会
10:00	活動 年齢・月齢に合わせた活動	月齢に合わせた活動 製作、戸外遊び、園外散歩 食育活動（クッキング） リズム など・・・
	排泄（オムツ交換）・手洗い 食事準備	排泄・手洗い
11:00	給食（離乳食・0歳児） （1歳児）	食事準備
11:15	給食（2歳児）	
11:30		給食（3, 4, 5歳児）
12:00	2歳児歯磨き 手遊び・絵本	歯磨き・そうじ 手遊び・絵本
12:30	昼寝（0歳児）	
13:00	昼寝（1, 2歳児）	
13:30		昼寝（3歳児）
14:30	目覚め 排泄（オムツ交換）・手洗い	目覚め 排泄・手洗い
15:00	おやつ	おやつ
15:30	帰りの会	帰りの会
16:00	順次降園	順次降園
18:00	延長保育・おやつ	延長保育・おやつ
19:00	最終園児降園	最終園児降園

## 2023年度事業報告書

### 1 保育理念

『おもしろいことなんでもくじら級』 園児が、将来にわたって心身ともに健康で、思いやりがあり、何処にあっても生き抜ける力を育成するためには、保育者自身が健康で明るい家庭環境を醸成し、保育園にあっては保育者同士がお互いを思いやるとともに、個々の子どもの気持ちを感じて毎日を健やかに過ごすことにある。

### 2 事業実績

1年を通して、大きな事故やけがもなく、2023年度は89名スタートとなり各年齢で定員を充足した。近隣でお借りしたくじら農園に加え、園庭では夏野菜を栽培、クッキングなどををして、楽しみながら食育活動をすることができた。秋の運動会では姉妹園の伊丹くじら小規模保育園と共に、地域の中学校をお借りし、親子・職員で楽しめるイベントとして実施した。

昨年度から導入したICTをさらに充実し、職員の業務負担の軽減、保護者との連携につなげることができた。

また、地域との関わりとして、職業体験を積極的に受け入れ地域のみなさまにも愛される園あることに努めてきた。今後も、子どものやりたいことを、1つでも多く実現できるお手伝いができるように保育の向上、風通しの良い職場環境を職員と共につくっていく。

#### (1) 職員総数：(2024年3月31日現在)

- ア 常勤職員・・・・・・・・ 16名
- イ 非常勤職員・・・・・・・・ 2名
- ウ パート職員・・・・・・・・ 6名
- エ 嘱託医（内科、歯科）・・ 2名

#### (2) 定員及び園児数

- ア 定員　　：　80名
- イ 園児数　：　96名（2024年3月31日現在）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	月平均
園児数	89	91	92	93	93	93	95	96	96	96	96	96	1126	93.83

### (3) 保育

#### ア 教育保育の理念

おもしろいことなんでもくじら級

#### イ めざす子ども像

- ① 自分を信じる
- ② 夢に向かって遊ぶ
- ③ 地域を愛する

#### ウ 保育実践内容

- ①保育理念や保育目標に基づき、情緒が安定した生活ができる様な環境に配慮し、また、一人ひとりが自己を十分発揮して積極的に活動できるようにした。
- ②個々のやりたいことを見つけれるように、毎月保育環境の会議、見直しをした。
- ③今年度から、体育指導にくわえ英語教室を1歳児から取り入れ、
- ④食育の一貫として、近隣の畑をお借りし、さつま芋を幼児を中心に育て、収穫までを楽しんだ。園庭では乳児を中心に、夏野菜類（ピーマン、オクラ、なすび）を育て、収穫し食育の関心を深めていった。

### (4) 保育概要

- ア 保育時間 : 7:00 ~ 18:00 (短期保育時間: 8:30~16:30)
- イ 延長保育 : 18:00 ~ 19:00
- ウ 行事 : \*別紙1 行事報告書参照
- エ 日課 : \*別紙2 ディリープログラム参照

### (5) 給食 (完全給食)

- ア 給食、おやつの実施・クッキング保育を実施し食育へとつなげた。
- イ 安心安全の食材の調達と衛生管理、手作りメニュー・楽しい食事の提供。
- ウ アレルギー体質の子どもには、医師の診断のもとアレルギー除去食で対応した。
- エ 味付けは化学調味料を使用せず、素材の味・風味を生かした薄味にした。
- オ 食前食後の挨拶をし、感謝をして頂くという気持ちを持たせ皆で食べる楽しさや、行儀面の意識を高めた。

### (6) 健康管理

#### ア 児童

- ①内科検診 : 年 2回 (嘱託医: 山崎こどもクリニック)
- ②歯科検診 : 年 2回 (嘱託医: 和歯科医院)
- ③尿検査 : 年 1回 (兵庫県予防医学協会)・・・2歳児から5歳児対象



イ 職員

- ①定期健康診断 : 年 1 回 (内科)
- ②腸内細菌検査 : 年 16 回 (株) 有研

(7) 非常災害危険防止等、防災訓練の実践状況

ア 避難・消火・防犯訓練 : 年 12 回

月 1 回避難訓練を行い、火災・地震等の災害を想定し、その状況に応じた誘導や避難することの重要性を指導した。11 月には消防署立ち合いのもと、通報・消火・避難訓練を実施。職員に対して実際に消火器を使つての訓練も実施。避難時や誘導時また、消火の際の留意点等を再確認することが出来た。又、不審者侵入を想定した訓練も行い園児の安全面について再確認することが出来た。

イ 交通安全教室 : 年 1 回(伊丹市交通指導員来園)

伊丹市の交通指導員から、交通ルールに関する指導を受け、全児を対象に交通安全について興味を持たせ、ルールを守る事の大切さの指導を受けた。

(8) 研修 : 別紙 3 研修報告参照

## 2023年度年間行事報告

別紙1

月	行 事
4月	・身体測定 ・避難訓練 ・誕生会 ・体育指導 ・こどもの日の集い ・畑づくり(さつま芋の苗植え)
5月	・身体測定 ・避難訓練 ・体育指導 ・誕生会 ・野菜苗植え(オクラ、なすび、ピーマン) ・乳児参観
6月	・尿検査 ・身体測定 ・避難訓練 ・誕生会 ・内科検診 ・体育指導 ・水遊び開始
7月	・七夕の集い ・身体測定 ・避難訓練 ・誕生会 ・体育指導 ・プール開き
8月	・身体測定 ・避難訓練 ・誕生会 ・体育指導 ・野菜収穫&クッキング ・夏祭り(親子)
9月	・身体測定 ・避難訓練 ・誕生会 ・体育指導 ・交通安全教室 ・英語教室
10月	・身体測定 ・ハロウィン ・避難訓練 ・誕生会 ・体育指導 ・3歳遠足 ・自園の畑の芋の収穫祭 ・お店屋さんごっこ ・英語教室
11月	・身体測定 ・避難訓練 ・運動会(2~5歳児) ・英語教室 ・誕生会 ・体育指導 ・内科検診 ・歯科検診 ・非常食体験・トライやるウィーク
12月	・身体測定 ・避難訓練 ・クリスマス会 ・誕生会 ・体育指導 ・英語教室 ・5歳児交流 ・年末年始休園【12月29日~1月3日】
1月	・身体測定 ・避難訓練 ・誕生会 ・初詣(猪名野神社)・参観発表会(0~2歳児) ・体育指導 ・非常食体験 ・英語教室・くじらオペレッタ(5歳児)
2月	・節分の集い ・生活発表会(3・4歳児) ・身体測定 ・避難訓練 ・誕生会 ・幼児生活発表会
3月	・お別れ遠足(5歳児) ・身体測定 ・避難訓練 ・誕生会 ・体育指導 ・英語教室 ・入園説明会 ・お別れ会 ・卒園式

## ディリープログラム

別紙 2

時刻	0～1歳児	2～5歳児
7：00	開園 順次登園 (視診・検温) 自由遊び	開園 順次登園 (視診) 自由遊び
8：30		
9：00		
9：30	水分補給 朝の会 排泄	水分補給 朝の会 排泄
10：00	月齢に応じた遊び 排泄	主活動
11：00	離乳食・給食	排泄
11：10		
11：15		給食
12：00	昼寝	排泄
13：00		昼寝
14：45	目覚め 排泄	目覚め 排泄
15：00	おやつ	おやつ
16：00	帰りの会 順次降園	帰りの会 順次降園
18：00	必要に応じて延長保育 おやつ	必要に応じて延長保育 おやつ
19：00	閉園	閉園

## 2023年度 研修報告

日時	人数	講座名
5月10日	1	文章力・言葉のスキルアップ研修(zoom)
5/19・6/23 9/25	1	「伊丹市環境構成のてびき」を活用して
5月19日	1	子どもの姿から読み取る環境
6月2日	1	障害のある子どもの保育と援助
6月6日	1	保育者の安全意識を高め、事故を防ぐ
6月12日	1	1歳児の発達と保育(zoom)
6月15日	1	令和5年度算定基礎届事務講習会
6月19日	1	3歳児の発達と保育(zoom)
6月22日	2	法人研修 ブログ研修
7月6日	1	施設内のトラブル防止と発生時の3つの対応(zoom)
7月24日	1	子どものことばを育む(Webex)
7月27日	1	保育におけるICTの活用～成果と課題、そして期待～
7月31日	1	乳幼児の遊び・育ちを小学校での学びにつなぐ
8月9日	1	バルーン実技&運動あそび
8月19.20日	1	サマースクール大阪大会
8月20日	1	2023年運動会はこれでバッチリ
8月23日	1	保育の転換と人材育成
8月28日	1	第6回幼児教育研修会(子どもの虐待)
9月4日	1	子どもの心をゆさぶる保育環境
9月5日	2	法人研修「ブログ研修」(zoom)
10月18日	1	公開保育(伊丹市立中央保育所)
10月27日	1	性的マイノリティの理解
11/7.8.9	1	中堅保育士研修(zoom)
11月14日	1	子どもの発信を促すかわり方(zoom)
11月17日	1	公開保育(ゆうかりフレンズ)
11/18.12/9.12・16	3	キャリアアップ研修「障害児保育」
12月19日	1	法人研修(ブログ)
1月23日	1	乳幼児期の遊び・育ちを小学校に繋げる
2月1日	1	障害のある子どもの保護者対応

## 2023年度 園内研修

実施日	研修内容	担当
5月12日	AED研修	アルソック警備
6月21日	エコロジー体験	ふるさと兵庫こども 環境体験推進事業
7月11日	リスクマネジメント	保育者 石原
9月20日	障がいのある子どもの理解と保育	保育者 平岡
10月13日	子どもの事故防止と応急処置	阪神子ども広域 救急子どもセンター
11月4日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保護者から子どもへの虐待</li> <li>・ 保育における不適切保育を防ぐために</li> </ul>	保育者 坂下
3月23日	新年度を迎えるにあたって	園長 川西

# 2023年度 事業報告書

## 1. 施設の理念

おもしろいことなんでもくじら級

こどもの心も体も夢もくじらのように、大きくなるような保育を行います。

「生きる力を家庭と共に育みたい」「子どもの思いを聴く伴走者でありたい」「地域と笑顔でつながりたい」という、くじらの思いを大切に保育を行います。

## 2. 事業実績

開園6年目（2023年度）は、68名でスタート。途中入園を受け入れ、最終71名となった。

新型コロナウイルス感染症が5類に移行した事を受け、今まで中止していた乳児のクラス懇談会を3年ぶりに開催する。また幼児クラスは、初めて親子遠足を企画し、たくさんの保護者に参加してもらった。どちらも、保護者同士の親睦を深める良い機会となったようである。今後も、子育ての悩みを打ち明け、子どもたちの成長を共に喜び合える関係を構築していけるよう、サポートしていきたい。

また、運動会・生活発表会は、ここ数年、乳児・幼児クラスの日程を分けたり、各クラス完全に入れ替わりしての開催としていたが、小学校の体育館・地域のコミュニティセンター等をお借りし、広い場所で人数制限なく開催できた。自分の子どもだけでなく、それぞれの年齢の発達や頑張りを、保護者と共有することが出来た。

更に、近隣の保育園・幼稚園や小学校との交流も数年ぶりに再開。三田川の自然を守るために『三田川水辺のふれあい広場運営協議会』の会長さんと共に、子どもたちにも草刈りをしてもらい、地域を愛する気持ちを育むきっかけとしていく。また子育て支援として、1月より『なかよしくじら広場』を開催。地域に住む未就園児さん親子と園児と一緒に散歩に出かけ、和やかな雰囲気の中で、子育て相談にも対応する。並びに、ホームページ上でも『子育て・療育相談』のページを開設し、小さな悩みにも一緒に向き合えるよう取り組みを始めた。次年度に向けて、更に内容を充実させていきたいと思っているところである。

前年度に続いて園内研修を継続的に行い、積極的な意見交換の場を設けるようにした。2年に1度の救命救急講習に参加したり、重大事故の事例をあげたりして、安全・危機管理について話し合う機会を持った。また、生涯学習センターより人権教育についてのDVDをお借りし、人権研修を行った。今後も、職員の資質向上のため、様々なテーマで研修を行っていきたい。

## 3. 2023年度職員動向

(1) 職員総数：22名（2023年4月1日現在）

- ①常勤職員：13名
- ②パート職員：7名
- ③派遣職員：2名
- ④嘱託医（内科・歯科）

(2) 職員採用・退職

退職者がある場合、それを補充する形で随時採用。

保育需要に応じた職員配置を検討し随時採用。

- ・ 4月：園長1名、主任1名、常勤保育士8名、パート保育士6名、派遣保育士2名、

管理栄養士 1 名、常勤調理師 1 名、非常勤調理師 1 名、事務 1 名設置

- 5月：非常勤調理師 1 名採用
- 6月：常勤調理師 1 名体調不良のため休職、月末で退職  
常勤調理師 1 名採用
- 8月：常勤保育士 1 名産休・育休より復帰
- 9月：パート保育士 1 名月末で石山くじら小規模保育園に異動
- 11月：常勤保育士 1 名産休・育休より復帰
- 3月：常勤保育士 1 名、パート保育士 1 名、管理栄養士 1 名、  
常勤調理師 1 名、非常勤調理師 2 名、3 月末退職

(3) 各種会議

- ①職員会議 : 毎月 1 回
- ②給食会議 : 毎月 1 回
- ③リーダー会議 : 毎月 1 回
- ④クラス会議 : 毎月 1 回
- ⑤管理者会議 : 不定期
- ⑥カリキュラム会議 : 不定期
- ⑦苦情会議 : 不定期

(4) 定員及び園児数

- ①定員 : 60名
- ②園児数

保育必要量 区分	利用子ども数 (人)													平均利用 子ども数
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
標準時間認定	48	48	51	52	50	52	53	53	50	50	51	52	610	50.8
短時間認定	20	19	16	16	18	17	17	17	20	21	20	19	220	18.3
園児数	68	67	67	68	68	69	70	70	70	71	71	71	830	69.2

(5) 保育

- 1) 保育の理念
  - おもしろいことなんでもくじら級
- 2) 保育目標
  - 自分を信じる
  - 夢に向かって遊ぶ
  - 地域を愛する
- 3) 保育実践内容
  - 保育理念や保育目標に基づいた保育ができるように、一人ひとりの子どもの興味・関心を探り、保育内容に取り入れ、主体的に活動できるように教材なども含め環境を整えていくようにした。
  - 園児にとっての園生活が、安心・安全に過ごせるように、保育室や園舎周辺の環境に留意した。

- ・散歩やリズム・運動あそびを楽しみながら、年齢に応じた経験を積み重ねる事で体幹を鍛えるとともに、体力・運動機能が身に付くようにした。
- ・外部講師による英語体験を取り入れ、楽しく異文化に触れる機会を持つようにした。
- ・子どもの思いを汲み取ったり、共感したり、ありのままの子どもの姿を受け入れることで自己肯定感を育むとともに、保育者との信頼関係を築いていくようにした。
- ・子どもが自分で考えたり、工夫したり、友だちの思いを感じたりできるような保育者の関わりを心がけた。
- ・食育の一貫として、3・4・5歳児で、キュウリ・トマト・なす・ピーマン・オクラ・とうもろこし・大根・小松菜・ほうれん草・芽キャベツなどを育て、収穫した野菜を使ってのクッキングを楽しんだ。また、日常的に野菜の皮むきのお手伝いをすることで、更に食への関心を高めるようにした。
- ・送迎時や個別懇談会において、保護者とコミュニケーションを図り、成長の喜びを共有できる関係づくりに努めた。

- ① 保育時間           :   (標準)   7:00~18:00  
                          :   (短時間) 8:30~16:30
- ② 延長時間           :   (標準)   18:00~19:00  
                          (短時間) 7:00~8:30   16:30~19:00
- ③ 特別保育事業     :   障害児保育・延長保育
- ④ 行事               :   \* 別紙1 行事報告書参照
- ⑤ 日課               :   \* 別紙2 デイリープログラム参照
- ⑥ 加配児保育       :   対象園児3名(3歳児 重度1名 / 4歳児 中軽度2名)

## (6) 給食

完全給食：玄関前にその日の献立をタブレットにて掲示。  
アレルギー児11名に対応したアレルギー除去食を提供。  
行事食や郷土料理に触れる機会を持つ。

## (7) 健康管理

### ①園児

- I 内科検診：6月・11月（嘱託医：よしかわ医院）  
年2回・・・1回目 6月14日（全園児） 2回目 11月29日（全園児）  
園嘱託医による健康診断を実施。検診当日、欠席の園児は後日受診。
- II 歯科検診：6月（嘱託医：はなよし歯科）  
年1回・・・6月14日（全園児）  
園嘱託医による歯科検診を実施。検診当日、欠席の園児は後日受診。
- III 尿検査   : 10月12・19日（全園児）
- IV 身体測定：身長・体重（年12回） 頭囲・胸囲（年2回）\*0歳児は年12回
- V 視力・聴力検査：6月（5歳児） 12月（4歳児）

### ②職員

- I 定期健康診断   : 年1回（内科）1月に実施。
- II 腸内細菌検査   : 年12回（全職員）



Ⅲ ノロウイルス検査 : 年 1 回 (管理栄養士・調理師)

Ⅳ インフルエンザ予防接種 : 希望者

(8) 非常災害危険防止等、防災訓練の実践状況

① 避難・消火訓練 : 年 12 回実施

② 防犯訓練 : 年 2 回

月 1 回避難訓練を行い、火災・地震・台風等の災害を想定し、その状況に応じた誘導や避難をすることの重要性を指導した。10月13日には消防署立ち合いのもと、通報・消火・避難訓練を実施。

(9) 2023 年度研修報告

【園内研修】

月日	研修内容	講師	対象
4/8	仲間の素敵見つけ	主任保育士	全職員
5/27	「描画活動」について	園長	主任保育士 保育士 (6名)
6/3	救命救急講習	大津市南消防署 署員	園長 保育士 (10名)
6/17	救命救急講習	大津市南消防署 署員	園長 保育士 (11名)
8/5	重大事故の事例から、安全・危機管理について話し合おう	園長・主任保育士	保育士 (13名)
10/7	「くじらの願い」に向かって、石山くじら保育園として、どんな取り組みをしてきたか	園長・主任保育士	保育士 (13名)
10/24	人権研修【DVD 視聴】 「私が私らしくあるために ～職場のコミュニケーション」	主任保育士	保育士 (7名)
10/25	人権研修【DVD 視聴】 「私が私らしくあるために ～職場のコミュニケーション」	主任保育士	園長 保育士 (5名)
10/26	人権研修【DVD 視聴】 「私が私らしくあるために ～職場のコミュニケーション」	主任保育士	保育士 (5名)
10/27	人権研修【DVD 視聴】 「私が私らしくあるために ～職場のコミュニケーション」	主任保育士	保育士 (5名)

【園外研修】

月日	研修内容	場 所	対 象
4/9	施設長研修（法人・ブログ研修）	石山くじら小規模保育園	園長
5/9	職員研修（法人・ブログ研修）	オンライン研修	主任保育士
5/19	障害児保育基礎講座	市役所 新館 7 階大会議室	保育士（1 名）
5/31	園長研修会 「保育で起こりうる危機をもう一度考える」	コラボしが 21	園長
6/15	乳児保育研修会	市役所 新館 7 階大会議室	保育士（1 名）
6/17	カブラ研修	草津くじら保育園	園長・主任保育士 保育士（2 名）
6/26	主任保育者研修会	滋賀県立長寿社会福祉センター	主任保育士
7/5	育ち合い講座「子育てで大切にしたいこと」3 歳まで	明日都浜大津 ふれあいプラザ	保育士（1 名）
7/7	育ち合い講座「子育てで大切にしたいこと」3 歳～5 歳	明日都浜大津 ふれあいプラザ	保育士（1 名）
7/7	保育者研修会（B：保育内容）	コラボしが 21	保育士（1 名）
7/18	職員研修（法人・ブログ研修）	オンライン研修	保育士（1 名）
7/19	接遇マナー講習会	ホテルニューオウミ	保育士（1 名）
8/4	給食施設関係職員研修会	オンライン研修	管理栄養士（1 名）
8/7	小児アレルギー疾患対策地域関係者研修会	オンライン研修	管理栄養士（1 名） 調理師（1 名）
8/23	発達支援研修の会	明日都浜大津 4 階	保育士（1 名）
9/19	虐待予防 保護者支援	コラボしが 21	保育士（1 名）
9/22	0～2 歳児クラスの子どもの発達と保育 ～集団づくりを視野に入れて～	大津市市役所 新館 7 階	保育士（1 名）
9/26	職員研修（法人・発達研修）	オンライン研修	主任保育士 保育士（1 名）
9/29	令和 5 年度 調理担当者研修会	コラボしが 21	保育士（1 名）
11/14	職員研修（法人・発達研修） 子どもの発信を促す関わり方	オンライン研修	保育士（3 名）
11/16	ミドルリーダー研修	滋賀県大津高島 子ども家庭相談センター	保育士（1 名）
11/21	保護者とのよりよい関係をめざして	オンライン研修	保育士（1 名）
11/28	子どもの発達とアタッチメント	オンライン研修	保育士（1 名）
12/9～ 10	施設長研修（法人研修）	広島	園長

12/19	職員研修（法人・ブログ研修）	オンライン研修	主任保育士 保育士（1名）
1/12	新任保育士研修会	明日都浜大津	保育士（1名）
1/17	スポーツ栄養学 ～老いも若きも身体作りは食べ物と運動から	琵琶湖ホテル	園長
1/30	職員研修（法人・発達研修）	オンライン研修	保育士（5名）
2/7	職員研修（法人・言語研修）「子どもの吃音によりそう」	オンライン研修	保育士（1名）
2/27	職員研修（法人・ブログ研修）	オンライン研修	保育士（2名）
3/4	保育所等運営管理研修会「Z世代を知る～引っ張ってもついてこない時代の個性に寄り添うマネジメント」	滋賀県立長寿社会福祉センター	園長

#### 【キャリアアップ研修】

月日	研修内容	場所	対象
7/3～ 8/31	乳児保育	eラーニング	保育士（1名）
7/3～ 8/31	幼児保育	eラーニング	保育士（3名）
10/23 ～ 12/22	食育・アレルギー	eラーニング	保育士（2名）
10/23 ～ 12/22	保護者・子育て	eラーニング	保育士（3名）
10/23 ～ 12/22	マネジメント	eラーニング	保育士（2名）

#### 4. ヒヤリハットと事故報告書の件数と事例報告

ヒヤリハット件数：2 件

【事例報告】

発生日時	発生場所	状況	原因	対策
7/3 (11:50)	にじ保育室	給食の『鮭のチーズフライ』を、乳アレルギーの園児に提供してしまい、2口食べてしまった。 すぐに気付いて対応する。保護者に連絡を入れ、様子を見るが、体調に変化は無し。	担当が、メニューの確認をしていなくて、除去であることを理解していなかった。 また、給食室の方でも『除去があります』カードが乗せられていなかった。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・担当は、配膳前にメニューと除去食の確認を怠らないようにする。</li> <li>・給食室の方でも、除去食のある場合は『除去があります』カードをワゴンに乗せるとともに、口頭でも担当に伝える。</li> <li>・誤食が無いよう、二重三重の確認をする。</li> </ul>
9/6 (9:40)	だいち保育室	朝のおやつ後、担当が絵本を取りに、保育室内の倉庫に入る。 その後、子どもたちに絵本を読んでいると、倉庫からドンドンと聞こえ、開けてみたところ園児が中にいた。	10人を2人の担当で見ているのだが、ひとり子どもを数人連れてトイレで排泄中。もうひとは絵本の読み聞かせをしようとしていたところだったが、お互いに声をかけあっていなかったため、どこに何人の子どもがいるのか、人数確認ができていなかった。また、絵本を取りに倉庫に入った際に、まさか後ろから子どもがついて来ているとは思わず、周囲を確認せずにドアを閉めてしまった。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・担任同士で「〇〇ちゃんと〇〇ちゃんトイレです」のように丁寧に声をかけあい、確認する。</li> <li>・常に、子どもたち全体が見える位置でお話をしたり、絵本を読んだり、活動をしたりする。</li> <li>・部屋の中でも、常に誰がどこにいるか把握し、人数確認をする。</li> <li>・倉庫には子どもが入らないようにしておく。担当が用事があって入る場合も、子どもがついてきていないか確認するとともに、ドアを閉める際にも中に子どもがいないか確認してから鍵をかけるようにする。</li> <li>・それぞれ保育者が、トイレにかかりきり、片付けにかかりきりにならず、お互いの状況を気かけながら対応していくようにする。</li> </ul>

事故報告件数：2 件

【事例報告】

発生日時	発生場所	状況	原因	対策
9/4 (11:35)	だいち保育室	給食後、顔をおしぼりで拭く際に「耳！耳！」と担任に訴える。右耳を確認すると、ご飯粒が入っている様子。手前のご飯は取り除けたものの、奥にもまだ入っている様子だったので受診する。 病院では、何も入っていない事を確認してもらった。	給食後の片付けや着替えなどで、他児の対応をしていたため、食べ終わった後すぐに、手や顔を拭いてあげることが出来なかった。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食後は、速やかに手・顔を綺麗に拭いてあげる。</li> <li>・バタバタとしてしまう時間帯ではあるが、子どもたちから目を離さず、保育者同士声をかけあって対応できるよう、再確認する。</li> </ul>
10/24 (11:00)	国分1丁目歩道	散歩からの帰り道、友だちと手をつないで歩いていた時に、ブロック塀が触りたくなったようで、手を伸ばしたところ顔から転び、ブロック塀で上唇を切る。念のため受診するが、特に処置は無し。	本児は、日頃から衝動的に行動をしてしまうところがあるのと、散歩の帰りは疲れてふらついてしまう事もあることが分かっていたのに、保育者が側についていなかったため、未然に防ぐことが出来なかった。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・予測不可能な行動を取る事を想定し、本児の側について注意深く見守る。</li> <li>・クラス全体としても、危険な箇所では一度立ち止まり、注意をするように配慮する。</li> </ul>

月	行事
4月	・進級式・入園式・避難訓練・クラス懇談会（乳児クラス）・身体測定・誕生会 ・体操教室・英語であそぼう
5月	・避難訓練・ミニ遠足（乳児クラス）・親子遠足（幼児クラス）・身体測定・誕生会 ・体操教室・英語であそぼう
6月	・保育参観・避難訓練・歯科検診・内科検診（1回目）・水遊び・身体測定・誕生会 ・体操教室・英語であそぼう
7月	・保育参観・避難訓練・プール開き・視力聴力検査（5歳児）・身体測定・誕生会 ・体操教室（プール）・英語であそぼう
8月	・保育参観・避難訓練・個別懇談・夏まつり（石山3園合同）・身体測定・誕生会 ・体操教室・英語であそぼう
9月	・保育参観・避難訓練・個別懇談・身体測定・誕生会・体操教室・英語であそぼう
10月	・運動会・避難訓練・芋ほり遠足（幼児クラス）・身体測定・誕生会 ・シルエット劇場観覧（4・5歳児クラス）・体操教室・英語であそぼう・ハロウィン
11月	・避難訓練・焼きいも・バス遠足（2歳児）・内科健診（2回目）・身体測定・誕生会 ・卒園記念制作（5歳児）・体操教室・英語であそぼう
12月	・避難訓練・生活発表会（乳児クラス）・視力聴力検査（4歳児）・身体測定・誕生会 ・体操教室・クリスマス会・年末年始休園（12/29～1/3）
1月	・初詣（獅子舞）・避難訓練・引き渡し訓練・お正月あそび・身体測定・誕生会 ・体操教室・英語であそぼう・生活発表会（幼児クラス）
2月	・避難訓練・個別懇談・節分豆まき・お別れ遠足（5歳児）・身体測定・誕生会
3月	・避難訓練・個別懇談・身体測定・誕生会・お別れ会・体操教室・英語であそぼう ・入園説明会・卒園式

# デイリープログラム

別紙2

時間	乳幼児（0・1・2歳児）	幼児（3・4・5歳児）
7:00	早朝保育開始	早朝保育開始
9:00	随時登園 自由あそび 検温（0歳児） 排泄（オムツ交換）・手洗い	随時登園 自由あそび 排泄 自由あそび（3歳児）
9:20	朝の挨拶	リズム・雑巾がけ（4・5歳児）
9:30	午前おやつ	朝の会（3歳児）
9:40		朝の会（4・5歳児）
10:00	活動 年齢・月齢に合わせた活動 リズム 運動・身体表現 散歩・散策活動 絵画・制作 体操教室（2歳児・年2回） 夏は水あそび・プールあそび など 排泄（オムツ交換）・手洗い 食事準備	活動 年齢に合わせた活動 リズム 運動・身体表現 散歩・散策活動 絵画・制作 体操教室 英語であそぼう 食育活動 夏は水あそび・プールあそび など
11:00	給食（離乳食・0歳児）	
11:15	給食（1歳児）	排泄・手洗い
11:30	給食（2歳児）	食事準備
12:00	※昼食後午睡（0・1・2歳児）	給食（3・4・5歳児）
12:30		歯磨き・そうじ
13:00		午睡（3歳児）
13:30		午睡（4歳児9月頃まで） 午睡（5歳児夏季のみ）
14:30	目覚め 排泄（オムツ交換）・手洗い・検温	目覚め 排泄・手洗い
15:00	おやつ	おやつ
15:30	自由あそび	
15:45		帰りの会
16:00	順次降園	順次降園
18:00	延長保育	延長保育
19:00	最終園児降園	最終園児降園

## 2023年度事業報告書

### 1. 施設の理念

おもしろいことなんでもくじら級

こどもの心も体も夢もくじらのように、大きくなるような保育を行います。

基本的な生活習慣を家庭と一緒に築き、個々の「やりたいこと」を達成できるようにお手伝いし、地域の人との関わりを大事にし、ありがたいの心を育てる保育を行います。

### 2. 事業実績

開園6年目は、60名のスタートとなりました。

保育運営における子どもに関する事項としては、大きな事故等もなく、安全で安心して通える保育園として、地域の皆様との交流も始まり、地域を愛する、また愛される園となりました。

新型コロナウイルス感染症が5類になり、活動も以前のように戻りつつある中でも、感染が広がらないよう配慮しながら、保護者参加の行事を行いました。それぞれの行事にたくさんの参加をいただき、交流をもつことが出来ました。

保護者からの意見等については、要望・意見を真摯に受け止めて子どもたちの未来のために職員全体で向き合うことができました。

保育分野でのカリキュラムの検討、職員確保など課題はありますが、今後も継続的に、子ども・保護者・地域の皆様に愛される保育園として努力と研鑽を重ねていきます。

#### 2023年度職員動向

(1) 職員総数：20名（2023年4月1日現在）

①常勤職員：11名

②パート職員：9名

③嘱託医(内科、歯科)：2名

(2) 職員採用・退職（退職者がある場合、それを補充する形で随時採用。

保育需要に応じた職員配置を検討し随時採用。）

- ・4月：園長1名、主任1名、常勤保育士8名、パート保育士8名、保育補助1名、事務1名設置
- ・5月：変動なし
- ・6月：変動なし
- ・7月：変動なし
- ・8月：パート保育士1名採用
- ・9月：派遣保育士1名契約終了
- ・10月：変動なし
- ・11月：変動なし
- ・12月：パートから準フルパートに変更1名、産休・育休保育士1名
- ・1月：常勤保育士採用
- ・2月：変動なし
- ・3月：常勤保育士1名退職、パート保育士3名退職、派遣保育士1名契約終了

(3) 各種会議

- ①職員会議・給食会議：12回
- ②管理者会議：不定期
- ③保健会議：不定期
- ④カリキュラム会議：不定期
- ⑤クラス会議：不定期
- ⑥苦情会議：不定期
- ⑦リーダー会議
- ⑧乳児会議
- ⑨幼児会議
- ⑩ケース会議

(4) 定員及び園児数

- ①定員：60名
- ②園児数

保育必要量 区分	利用子ども数 (人)													平均利用 子ども数
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
標準時間認定	53	50	54	57	59	58	58	59	60	58	58	57	681	56.75
短時間認定	7	8	9	10	9	11	11	10	8	10	11	11	115	9.58
園児数	60	58	63	67	68	69	69	69	68	68	69	68	796	66.33

(5) 保育

1) 保育の理念 ・おもしろいことなんでもくじら級

2) 保育目標

- ・自分を信じる
- ・夢に向かって遊ぶ
- ・地域を愛する

3) 保育実践内容

- ・保育理念や保育目標に基づき、情緒が安定した生活ができる様な環境に配慮し、また、一人ひとりが自己を十分発揮して積極的に活動できるようにした。
- ・園外保育では、様々な体験、経験を通し集団生活に必要なルール等をあそびの中で身につけていった。
- ・様々な運動遊びを通して、機敏な動作、正しい姿勢や責任感を身につけた。
- ・滋賀県という特性を活かし、琵琶湖に関心を持ち、身近に感じられるよう保育に取り入れるようにした。
- ・食育の一貫として、3・4・5歳児で、夏野菜類（キュウリ、トマト、なす）やお米を育て、収穫した野菜は給食やおやつとしてクッキングしたものを食べ、食育の関心を深めていった。
- ・個人懇談を実施、保護者の悩みや要望を傾聴し、より連携を深め安心して子どもを預けられるような取り組みを行った。



- ①保育時間： 7：00～18：00（短期保育時間：8：00～16：00）
- ②延長保育： 18：00～19：00
- ③特別保育事業：障害児保育、延長保育
- ④行事：行事報告書参照（別紙1）
- ⑤日課：ディリープログラム参照（別紙2）
- ⑥加配児保育：対象園児あり
- ⑦延長保育登録児 [延長保育時間：18：00～18：30／18：00～19：00／  
16：00～19：00（短時間）]

時間帯	人数
18：00～18：30	9
18：30～19：00	3

時間帯	人数
16：00～17：00	1

#### (6) 給食

完全給食：未満児おやつ、給食、おやつの実施、クッキング保育を実施し食育へとつなげた。

アレルギー除去食や体調に配慮した給食の実施や、月齢に合わせた離乳食実施、郷土料理の普及に取り組んだ。

#### (7) 健康管理

##### ①園児

I 内科健診：4月・10月（嘱託医：岡本医院）

年2回・・・1回目 4月26日（未満児・以上児）

2回目 10月17日（未満児・以上児）

園嘱託医による健康診断を実施。健診当日、欠席の園児は後日受診、全園児の健康管理に努めた。

II 歯科検診：6月（嘱託医：はしもと歯科医院）

年1回・・・6月8日 園嘱託医による歯科診断を実施。

III 蛭虫検査：なし

IV 尿検査：6月6・7日（全園児）全員異常なし。

##### ②職員

I 定期健康診断：1回（内科）1月に実施。

II 腸内細菌検査：毎月1回（有研）サルモレラ菌・病原性大腸菌（0-157）の検査を、保育士・給食職員を対象に実施。全員異常なし。

III インフルエンザ予防接種：希望者

#### (8) 非常災害危険防止等、防災訓練の実践状況

①避難・消火訓練：毎月1回（12回実施）

②防犯訓練：2回

月1回避難訓練を実施。火災・地震・風水害等の災害や不審者侵入を想定し、その状況に応じた誘導や避難することの重要性を指導した。通報・消火・避難訓練を実施。職員に対して実際に水消火器を使つての訓練も実施。避難時や誘導時また、消火の際の留意点等を再確認することが出来た。

2023 年度 堅田くじら保育園研修報告

【園内研修】

月	研修内容	場 所	対 象
9/11・21	リズム研修	事務室・保育室	全保育士
10月	絵本について	事務室	全保育士
7月～	不適切保育について	事務室	全保育士

【園外研修】

月	研修内容	場 所	対 象
5/19	大津市障害児基礎講座	市役所	保育士（1名）
6/14	新任保育者研修	長寿センター	保育士（1名）
6/15	乳児研修	大津市役所	保育士（1名）
6/22	自然体験研修	地球市民の森	保育士（1名）
6/26	主任研修	長寿センター	主任
7/7	保育者研修 B:保育内容	コラボ滋賀	保育士（1名）
7/14	新規採用保育士研修会	市役所	保育士（1名）
8/23	発達支援研修会	ふれあいプラザ	保育士（1名）
8/24	保育者研修会 C:発達支援	長寿センター	保育士（1名）
9/19	保育者研修会 D:虐待予防・保護者支援	コラボ滋賀	保育士（1名）
9/28	感染症研修	ZOOM	主任
10/13	園長研修	ZOOM	園長
11/8	自然体験研修	皇子が丘	保育士（1名）
11/24	エール運動遊び研修	エール	保育士（1名）
11/24	天神山保育園子育て広場見学	天神山保育園	保育士（1名）
11/16	ミドルリーダー研修	子ども家庭相談センター	保育士（1名）
1/9	アレルギー研修	オンライン	保育士（1名）
1/30	苦情解決研修会	長寿センター	園長
1/31	子育てネットワーク会議	堅田児童館	保育士（1名）
3/4	管理者研修	長寿センター	園長

【キャリアアップ研修】

10/20-12/22	保護者支援・子育て支援	オンライン	保育士（1名）
7/3-9/1	乳児教育	オンライン	保育士（1名）
7/3-9/1	幼児教育	オンライン	保育士（1名）
10/20-12/22	食育・アレルギー対応	オンライン	保育士（1名）
10/20-12/22	保護者支援・子育て支援	オンライン	保育士（1名）
10/20-12/22	保健衛生・安全対策	オンライン	保育士（1名） 事務員（1名）

### 3. ヒヤリハットと事故報告書の件数と事例報告

ヒヤリハット件数：5件

#### 【事例報告】

発生日時	発生場所	状況	原因	対策
4/5 (10:50)	園庭	園庭遊びから室内に戻るとき、右ひじを急に痛がる。整形外科受診、右ひじ亜脱臼	遊びからの切り替えで、出入口に子どもが集まっていた。また、戻っていない子を入口に誘導していたため現場にしっかりとつけていなかった。	出入口に集まった子を見ることができるよう保育士がつくようにする。保育士がそれぞれ見ることができるよう人数で行く。
4/10 (10:00)	2歳児保育室 (あめ)	園庭へ遊びに行く際、転倒し机に左耳をぶつけた。整形外科を受診、左耳皮下出血。2時間ほど冷やした。	新しい環境に慣れてきていて、休み明けで気持ちがふわふわしていた。	保育室の環境を見直し、保育者間で連携を取りながら見守っていく。リズム遊びなど体幹を鍛える遊びを取り入れる
5/2 (11:10)	園庭	友だちと氷鬼をしているとき、友だちとぶつかって前に転倒、顎を地面で打ち、上唇と歯茎から出血した。	周りに気を付けるように声掛けが少なかった。	園庭で遊ぶ時の約束事を事前に確認して遊びを始めるようにする。
9/4 (15:15)	1歳児保育室 (だいち)	午後おやつ配膳をしているとき、アレルギー除去食の児に普通食の配膳をし、誤食した。	アレルギー除去食の配膳の方法がいつもと違い、給食員が配膳した。また、保育士間の連携がとれていなかった。	いつもと違う状況を作らないようにする。職員間でその都度、給食・おやつの確認をする。
11/6 (11:05)	5歳児保育室 (くじら)	給食を食べ始め、食べようと口の中にカレーを入れたとき違和感があり、口から出した。セロテープのようなものが入っていた。	保育室での遊びの際、体や衣服に付着していたものが混入した疑い。	給食室ではテーブルは扱っていないとのことで遊びの際に付着したものが混入したと思われる。手洗い後は速やかに席に着くようにする。配膳する前には目視をする。

事故報告件数：1件

#### 【事例報告】

3/18 (11:20)	園庭	鬼ごっこをしている時、勢いがつき、止まりきれず転倒し、コンクリートブロックでおでこを打つ。右眉上を切り出血。止血し、傷口が深く大きかったため、整形外科受診	ブロックの角が出ている。築山から勢いをつけて走った。	鬼ごっこの時は築山を避けて遊ぶようにする。ブロックの角のクッション材の取り付けを検討。
-----------------	----	---	----------------------------	---

## 2023 年度年間行事報告

月	行事
4 月	・進級式・入園式・身体測定・誕生会・避難訓練・内科健診
5 月	・身体測定・避難訓練・誕生会・スポーツ教室・こどもの日の集い
6 月	・検尿検査・身体測定・避難訓練・誕生会・歯科検診・スポーツ教室・サッカー教室
7 月	・七夕の集い・身体測定・避難訓練・誕生会・スポーツ教室・個別懇談
8 月	・身体測定・避難訓練・誕生会・個別懇談・夕やけ保育・すいか割り・平和の集い
9 月	・身体測定・避難訓練・誕生会・スポーツ教室・くじら祭り・交通安全カンガルー教室 ・シェイクアウト訓練 非常食体験・くじらゲルニカ(制作)・国際文化理解教室
10 月	・身体測定・避難訓練・誕生会・バス遠足(幼児)・スポーツ教室・手洗い教室 ・くじらまつり・芋ほり・内科健診・国際文化理解教室
11 月	・身体測定・避難訓練・誕生会・スポーツ教室 ・やきいも大会・運動会・保育参観
12 月	・身体測定・避難訓練・誕生会・スポーツ教室・マラソン大会・クリスマス会・保育参観 ・卒園製作染色体験(5歳児)・年末年始休園【12月29日～1月3日】・サッカー教室 ・国際文化理解教室
1 月	・保育始め・身体測定・避難訓練・誕生会・視聴力検査(4歳児)・クジラフェスティバル
2 月	・豆まき・身体測定・避難訓練・誕生会・スポーツ教室・発表会(幼児)
3 月	・ひな祭り会・身体測定・避難訓練・誕生会・スポーツ教室・お別れ遠足・お別れ会 ・卒園式

## デイリープログラム

時間	乳幼児（0・1・2歳児）	幼児（3・4・5歳児）
7:00	早朝保育開始・随時登園 検温 排泄（オムツ交換）・手洗い	早朝保育開始・随時登園 自由遊び 排泄
9:00	朝の挨拶	朝の挨拶
9:30	午前おやつ	
10:00	活動（水遊び夏季のみ） 年齢・月齢に合わせた活動  排泄（オムツ交換）・手洗い 食事準備	月齢に合わせた活動 製作、戸外遊び、園外散歩 （水遊び・プール遊び夏季のみ）
11:00	給食（離乳食・0歳児・1歳児）	
11:15	給食（2歳児）	排泄・手洗い
11:30	※昼食後午睡（0・1・2歳児）	食事準備・給食（3歳児）
11:45		給食（4・5歳児）
12:00		歯磨き・そうじ（5歳児）
12:30		午睡（3歳児）
13:00		午睡（4・5歳児：6～8月頃まで）
14:30	目覚め 排泄（オムツ交換）・手洗い・検温	目覚め 排泄・手洗い
15:00	おやつ	おやつ
15:30		帰りの会
16:00	順次降園	順次降園
18:00	延長保育	延長保育
19:00	最終園児降園	最終園児降園

# 2023年度事業報告書

## 1. 施設の理念

おもしろいことなんでもくじら級

こどもの心も体も夢もくじらのように、大きくなるような保育を行います。

基本的な生活習慣を家庭と一緒に築き、個々の「やりたいこと」を達成できるようにお手伝いし、地域の人の関わりを大事にし、ありがたいの心を育てる保育を行います。

## 2. 事業実績

2023年度は109名でスタートし、年間平均109人/月の園児を受け入れた。園児受け入れに関しては定員(102名)以上の受け入れができたが、ここ数年の保育士不足で厳しい職員配置となった。ただし、子どもたちが安心して過ごせるよう、一人ひとりを大切に、子どもたちに寄り添った保育を行なうという目的では進めることができた。また、今年度は新型コロナウイルス感染症の位置づけが「新型インフルエンザ等感染症(2類相当)」から「5類」へと変更になったこともあり行事や保育など日常も徐々に取り戻しつつ運動会、発表会などの行事も無事実施され、大きなトラブルはなく保護者間の交流と保育園とのご家族との関係もより近いものとなってきたように感じている。

### 2023年度職員動向

#### (1) 職員総数：39名(2023年4月1日現在)

- ①常勤職員：15名
- ②パート職員：21名
- ③育児休暇取得職員：1名
- ④嘱託医(内科、歯科)：2名

#### (2) 職員採用・退職(退職者がある場合、それを補充する形で随時採用)

保育需要に応じた職員配置を検討し随時採用。

- ・4月：常勤職員4名採用・常勤保育士1名異動増・パート保育士3名採用
- ・6月：常勤保育士1名退職・常勤保育士1名異動減
- ・7月：パート保育士1名退職
- ・8月：パート幼稚園教諭1名退職
- ・9月：常勤保育士2名採用
- ・3月：常勤保育士2名退職・パート保育士1名退職・パート看護師1名退職
- ・パート保育補助1名退職

#### (3) 各種会議

- ①職員会議：12回
- ②給食会議：12回
- ③管理者会議：12回
- ④支援会議：12回

- ⑤幼児会議：10回
- ⑥乳児会議：10回
- ⑦保健会議：不定期
- ⑧カリキュラム会議：不定期
- ⑨クラス会議：12回
- ⑩苦情会議：不定期

- ・現場での、保育に関する意見については随時対応実施。
- ・令和5年の苦情は7件あり、迅速な対応に努めた。

(4) 定員及び園児数

- ①定員：102名
- ②園児数：109名（2023年4月1日時点）

保育必要量 区分	利用子ども数（人）													平均利用 子ども数
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
標準時間認定	106	105	104	105	104	104	103	103	102	101	100	100	1237	103.08
短時間認定	3	4	4	4	5	5	6	6	7	8	9	9	70	5.83
園児数	109	109	108	109	109	109	109	109	109	109	109	109	1307	108.91

(5) 保育

1) 保育の理念                      ・おもしろいことなんでもくじら級

2) 保育目標                         ・自分を信じる  
     ・夢に向かって遊ぶ  
     ・地域を愛する

3) 保育実践内容

- ・保育理念や保育目標に基づき、情緒が安定した生活ができる様な環境に配慮し、また、昨年に引き続き、一人ひとりが自己を十分発揮して積極的に活動できるようにした。
- ・園外保育では、様々な体験、経験を通し集団生活に必要なルール等を遊びの中で身につけていった。
- ・くじら運動会へ向けて、日々の練習を行うことで達成感を感じ、リレーではチームとしての一体感を感じ、勝つことの喜び、負けることの悔しさを感じながら、同時にお互いに思いやる気持ちをはぐくむことができた。
- ・生活発表会へ向けて、演じたい役をなかまと話し合うことで決めることで協調性を身につけ、お互いに協力し助け合いながら個々の役割を果たす事で達成感を味わい、クラスとしてのつながりを深めていった。

- ・幼児クラスは体操教室を実施。月2回午前中に専門の講師から体操の指導を受けた。運動会ではその成果を発表した。
- ・食育の一貫として、さつまいもと夏野菜類（ピーマン、なすび、トマト、オクラ、きゅうり）や冬野菜（だいこん、たまねぎ、ほうれん草、ラディッシュ）を園庭で育て、全園児で収穫を楽しんだ。

- ①保育時間： 7：00～18：00（短時間保育：8：00～16：00）
- ②延長保育： 18：00～19：00（短時間延長保育：16：00～17：00）
- ③特別保育事業：障害児保育、延長保育
- ④行事： \*別紙1 行事報告書参照
- ⑤日課： \*別紙2 デイリープログラム参照

\*加配児保育への対応

発達に心配のある園児に対しては、保護者・担当保育士・クラス担任で懇談する場を何度か設け、家庭と保育園が一体となって園児の対応にあたっていけるよう配慮した。

延長保育登録児 [延長保育時間：18：00～18：30 18：00～19：00]  
7：00～8：00 16：00～17：00（短時間）  
2023年4月1日現在

時間帯	人数	時間帯	人数
18：00～18：30	9	7：00～ 8：00	0
18：00～19：00	6	16：00～17：00	0

(6) 給食

完全給食：未満児おやつ、給食、おやつの実施、行事特別食の提供食育へとつなげた。

◎アレルギー対応

アレルギー除去食や体調に配慮した給食の実施や、月齢に合わせた離乳食実施、保護者とアレルギー懇談を行い、原因食品の除去や代替食品の確認を行い、会議やミーティングにて再確認し、誤食の無いように徹底した。また食事に強いこだわりのある園児については、保護者と懇談を行い配慮した。

◎毎日、衛生管理を徹底し、食中毒等をおこさないよう気を付けた。

(7) 健康管理

①園児

I 内科検診：5月・9月（嘱託医：はたクリニック）

年2回・・・1回目 5月31日

2回目 9月27日

園嘱託医による健康診断を実施。健診当日、欠席の園児は後日受診、全園児の健康管理に努めた。



- Ⅱ 歯科検診：6月（囑託医： そが歯科医院）  
年1回・・・6月2日 園囑託医による健康診断を実施。
- Ⅲ 蟻虫検査：なし
- Ⅳ 尿 検 査：3・4・5歳児 年1回（春）

## ②職員

- Ⅰ 定期健康診断：1回（内科）各自個別に実施。
- Ⅱ 腸内細菌検査：毎月1回(有研) サルモレラ菌・病原性大腸菌（O-157）の検査を、給食職員を対象に実施。全員異常なし。
- Ⅲ インフルエンザ予防接種：希望者のみ 14名

## （8）非常災害危険防止等、防災訓練の実践状況

- ①避難訓練：毎月1回（12回実施）
- ②総合・消火訓練：2回

月1回避難訓練を行い、火災・地震等の災害を想定し、その状況に応じた誘導や避難することの重要性を指導した。

## （9）次年度の課題

開園から6年が経過したが、職員間の人間関係の難しさがあり、連携不足やトラブルの要因となってきた経緯がある。退職者がいたことにより、新規採用にかかる人材紹介会社の手数料費用が増え運営面での課題も大きくなっている。昨年秋から2024年4月の間に園長、主任保育士及び職員も入れ替わることとなり、新年度からは新たな『千里山くじら保育園』として体制を整えていきたい。また、保育方針や保育計画に基づいて保護者と園との信頼関係を高めていきたい。昨年度は課題の出た1年だったが新たに職員がまとまっていく上で逆に良いチャンスととらえ、しっかりと質の高い保育を提供できるように取り組み、子どもに対する保護者の願いや意向を受け止めながら、必要な情報を分かりやすく提供し丁寧に対応していくことを大切にしながら課題をクリアしたいと思う。

さらに、ICT導入補助金を活用し、保護者の登降園管理システム等を導入することにより園児台帳管理、また保育指導計画等のICT化を進め職員の業務負担を軽減したい。

## 2023年度 研修報告

### 【外部研修】

月	研修内容	参加者
6月	事故防止研修（大阪府）	保育補助
5月～1月	保育施設職員研修（吹田市） 他	保育士
前期・後期	キャリアアップ研修（乳児保育）（吹田市）	保育士
前期・後期	キャリアアップ研修（食育・アレルギー）（吹田市）	保育士
前期・後期	キャリアアップ研修（保健衛生・安全対策）（吹田市）	保育士
前期・後期	マネジメント研修（吹田市）	保育士
前期・後期	キャリアアップ研修（幼児教育）（吹田市）	保育士
前期・後期	キャリアアップ研修（障がい児保育）（吹田市）	保育士
前期・後期	キャリアアップ研修（保護者支援・子育て支援）（吹田市）	保育士
1月	教育・保育事故の予防に向けたセミナー	主任
1月	教育・保育事故の予防に向けたセミナー	保育士
2月	大阪府幼小接続推進フォーラム	主任

### 【法人内研修】

月	研修内容	参加者
随時	ブログ研修	主任
9月	発達研修	保育士
11月	言語子ども発信を促すかわり方	保育士
1月	発達研修	保育士
2月	子どもの吃音のよりそう	保育士

### 【園内研修】

月	研修内容	参加者
6月～	保険衛生研修（AED 講習・打撲・痙攣・誤飲他）	保育士 ・保育補助

## 年間行事

月	行 事
4月	・入園式・身体測定・避難訓練・誕生会・体操教室
5月	・身体測定・避難訓練・誕生会・体操教室・野菜苗植え・芋苗植え・内科健診
6月	・身体測定・避難訓練・誕生会・体操教室・歯科検診・どろんこ遊び
7月	・身体測定・避難訓練・誕生会・体操教室・七夕会・水遊び・プール遊び・お楽しみ会
8月	・身体測定・避難訓練・誕生会・体操教室・水遊び・プール遊び
9月	・身体測定・避難訓練・誕生会・体操教室・内科健診・くじらゲルニカ制作(4・5歳児)
10月	・身体測定・避難訓練・誕生会・体操教室・芋掘り会・くじら運動会
11月	・身体測定・避難訓練・誕生会・体操教室・秋の遠足(3・4・5歳児)
12月	・身体測定・避難訓練・誕生会・体操教室 ・クリスマス会・年末年始休暇(12/29~1/3)
1月	・身体測定・避難訓練・誕生会・体操教室・お正月遊び・非常食体験
2月	・身体測定・避難訓練・誕生会・体操教室・個人面談・生活発表会・節分豆まき会
3月	・身体測定・避難訓練・誕生会・体操教室・お別れ遠足(5歳児)・卒園式

## デイリープログラム

時間	乳幼児（0・1・2歳児）	幼児（3・4・5歳児）
7:00	開園	開園
8:00	順次登園 視診 自由遊び	順次登園 視診 自由遊び 排泄 手洗い
9:15	排泄 手洗い	
9:30	おやつ	朝の会
10:00	検温（0歳児） 午前睡（0歳児） 年齢に応じた活動や遊び	設定保育 製作 戸外遊び 園外散歩 食育活動（クッキング） リズム など
11:00	排泄 手洗い 給食準備 給食（1・2歳児）	
11:15		排泄 手洗い 給食準備
11:30	給食（0歳児）	給食（3・4・5歳児）
12:15	午睡（1・2歳児）	
12:30		歯みがき そうじ 排泄 手洗い 手遊び 絵本
13:30	午後睡（0歳児）	午睡
15:00	起床 検温（0・1歳児） 排泄 手洗い	起床 排泄 手洗い
15:20	おやつ	おやつ
15:45		降園準備 お帰りの会
16:00	順次降園 自由遊び	順次降園 自由遊び
18:00	延長保育	延長保育
18:30	おやつ	おやつ
19:00	閉園	閉園

# 2023年度事業報告書

## 1. 施設の理念

おもしろいことなんでもくじら級

こどもの心も体も夢もくじらのように、大きくなるような保育を行う。

## 2. 事業実績

2023年4月時点での園児数は67名、2024年3月末には79名の受け入れて、2023年度の保育を締めくくった。

9月以降、乳児幼児とも入園があり、園児数は定員を超えた。今後はますます地域の保護者から選ばれる保育園になるよう、保育の質の向上、他園との差別化を図る特色を打ち出していきたい。

保育活動について、公私連携型保育所廿日市保育園との交流保育をはじめ、特に幼児チームは、月1回互いに行き来しながら一緒に遊び、仲を深めていった。また、12月には、自由な合奏や、地域の昔ばなしをもとにした劇やけん玉披露など、廿日市の特色を活かした内容の2園合同発表会を行った。乳児チームはダイナミックな絵具遊びをしたもので作品をつくることで、共に参加した。他にも、保育参観や外部施設を借りての運動会、発表会などを行い、子どもたちの成長を保護者に見てもらった。

園内ではくじらサミットと名付け、宮島の鳥居の造形をしたり広島をテーマにしたゲームコーナーを各チームで作し、乳児幼児ともに遊び楽しめる活動を行った。

今年度も屋外での活動の充実を図り、地域の社会資源を生かした園外保育を実施した。(妹背の滝、おおの自然観察の森2回、宮島、など)園外散歩や遠足で、近隣の公園を中心に、園外散歩や園外活動を増やした。今年度、防犯訓練の中で警察音楽隊の演奏を聞き、生の音楽に触れ、より深い保育内容につながった。

園での様子を身近に感じていただけるよう、引き続きホームページの更新、SNSを活用した日常の様子配信を積極的に行ってきたことで保護者からは満足のお声をいただくとともに、行政、地域の方、保育養成校等の学生、求人採用などの様々な場で園での活動を知ってもらうことができた。

食育活動は、畑で育てた野菜を初収穫し、幼児チームはクッキングを実施。地域の方を招いて食事会を開くことができた。また給食室の協力の下、行事の雰囲気味わえる特別メニューや園児からのリクエストメニューづくりも実施した。次年度も続けていきたい。

次年度は、よりあたたかい雰囲気の中で、子どもと保護者、保育士との3者の信頼関係を築き、個々の生活リズムや個性を尊重しながら、生きていくために必要な基本的な生活習慣を身につけられるよう援助し、幼児クラスでは本物体験ができるよう計画していく。

ゆとりをもって保育にあたれるよう新たな保育士の人員確保に努めるとともに未来の保育士育成にも目を向け、実習生を積極的に受け入れていきたい。

また、園の理念・くじらの願い・思いに基づいて、子どもたちにとって一生の思い出に残るおもしろい保育園であるように、そして、保護者の方からは廿日市くじら保育園でよかったと言ってもらえるように、地域を愛し愛される保育園づくりに努めていきたい。

(1) 2023年度職員

職員総数：24名（2023年4月1日現在）

- ① 常勤職員：11名
- ② 非常勤職員：13名
- ③ 嘱託医(内科、歯科)：2名

(2) 職員採用・退職

退職者がある場合は補充する形で随時採用し、保育需要に応じた職員配置を検討し随時採用する。

(3) 各種会議

- ① 職員会議・給食会議：12回
- ② 管理者会議：不定期
- ③ リーダー会議：不定期
- ④ 保健会議：不定期
- ⑤ 月案検討会：12回
- ⑥ クラス会議：不定期
- ⑦ 苦情会議：不定期

(4) 定員及び園児数

- ① 定員:70名（最大定員86名）
- ② 園児数

保育必要量 区分	利用こども人数													平均利用 こども数
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
標準時間認定	45	50	49	48	46	51	57	58	61	62	62	62	651	54.25
短時間認定	22	17	16	18	23	21	17	17	15	15	17	17	215	17.92
園児数	67	67	65	66	69	72	74	75	76	77	79	79	866	72.17

(5) 保育

1) 保育の理念 ・おもしろいことなんでもくじら級

2) 保育目標 ・自分を信じる  
・夢に向かって遊ぶ  
・地域を愛する

3) 保育方針 ・生きる力を家庭と共に育みたい。  
・子どもの思いを聴く伴走者でありたい。  
・地域と笑顔でつながりたい。

4) 保育実践内容

- ・保育理念や保育目標に基づき、情緒が安定した生活ができる様な環境に配慮し、また、一人ひとりが自己を十分発揮して積極的に活動できるようにした。
- ・園行事は子どもたちに経験させたいねらいを明確にし、常に見直していく姿勢を大切におもしろいことを模索しながら取り組んできた。
- ・園外保育では、地域の自然や社会資源を積極的に活用して様々な体験、経験を通し集団生活

に必要なルール等を遊びの中で身につけていった。

- 様々な運動遊びや体育教室を通して様々な体の使い方を知り、個々の目標をもって取り組んだり、運動会・生活発表会の発表など協力して取り組んだりして楽しさを味わった。
- 廿日市市の伝統であるけん玉を保育の中に取り入れ、年長になったらけん玉ができる楽しみにしており、年下児の良い刺激にもなっている。継続して集中力や根気が養われ、様々な機会に発表したり、この技ができるようになりたいという目標をもって遊んだりした。市内で活動しているけん玉名人によるけん玉教室を年間4回実施した。
- 食育活動は2、3、4、5歳児が野菜（ゴーヤ、キュウリ、トマト、ピーマン、スイカ、スナップエンドウ、枝豆、サツマイモ、そら豆）を栽培した。収穫した野菜は自分たちで調理して食べ、食への関心を深めていった。また、園のそばに畑を作り、年中児が中心となって玉ねぎ、ジャガイモを植え付けて年長になったときに収穫できるよう生長を楽しみにしている。
- 年中年長児は、育てた野菜を使って料理を作り、地域の方を招待し、食事会を開いた。
- 毎月19日の食育の日は様々な郷土料理のメニューにちなんだクイズや3大栄養素について知らせていった。また、毎日の給食を写真で掲示することで関心を持って見ていただけている。
- HP、YouTubeでの発信に加え、Instagramで園活動の様子を発信し、保護者や求職者、地域の方に園での取り組みをしってもらうとともに、閲覧者が使いやすいツールで情報をキャッチしやすくなった。個人情報マニュアルに沿って取り扱い、配信可能であるか、またSNS同意していない子どもが写っていないかなど、細かく確認していった。

## 5) 保育概要

- ① 保育時間：7：00～18：00（短期保育時間：8：30～16：30）
- ② 延長保育：18：00～19：00
- ③ 特別保育事業：延長保育、障害児保育
  - \*延長保育登録児（3名）
  - \*加配児保育（5名）
  - 加配児保育への対応発達に心配のある園児に対しては、保護者・担当保育士・主任・園長と個別懇談する場を何度か設け、個別の支援計画を立案し、家庭と保育園が一体となっていくとともに廿日市市の子育て応援室等の関連機関と連携して園児の対応にあたっていけるよう配慮した。
- ④ 行事：\*別紙1 行事報告書参照
- ⑤ 日課：\*別紙2 ディリープログラム参照

## (6) 給食

完全給食：未満児午前おやつ、給食、午後おやつの実施、以上児クッキング  
月齢に合わせた離乳食、アレルギー除去食  
食育活動：郷土料理メニューの提供、誕生日メニューの提供

## (7) 健康管理

### ① 園児

I 内科検診：嘱託医 大野キッズ・ファミリークリニック

年2回・・・1回目 7月20日

2回目 1月25日

Ⅱ 歯科検診：嘱託医 安芸歯科クリニック

年2回・・・1回目 6月 8日

2回目 11月10日

## ② 職員

I 定期健康診断：毎年1回（内科）

Ⅱ 腸内細菌検査：0歳児調乳担当 毎月1回

全職員 2か月に1回

[リンショー] サルモレラ菌・病原性大腸菌（O-157）の検査

Ⅲ インフルエンザ予防接種：希望者

## (8) 非常災害危険防止等、防災訓練の実践状況

### ① 避難訓練・不審者訓練：毎月1回（12回実施）

月1回避難訓練を行い、火災・地震・津波の災害、園内への不審者侵入を想定し、その状況に応じた誘導や避難することの重要性を指導した。

### ② 防火訪問（10月17日）

消防署員による定期立ち入り検査、通報・消火・避難訓練を実施。消防車両との記念撮影

### ③ 非常食体験（9月1日）

防災の日に合わせて非常食を作る、食べる体験を実施。津波の際には高いところに避難することを伝え、津波の絵本を読み聞かせした。3歳以上のクラスでは持ち出し袋の中に入っている物を見せ、乾パンを食べたり、電気が使えない想定から暗くした部屋でブルーシートを敷いた床の上で非常食のカレーやみかんを食べたりした。

## (9) 研修報告

### 園内研修報告

【自主研修】各テーマに基づき、発表者が研究を行い発表し、その他の職員と意見交換を行う。

月	研修内容	発表者
4月	くじらの保育理念、くじらの願い、思いにについて エピペン講習	園長 看護師
5月	くじらの理念からどんな保育イメージするか（グループワーク）	主任
6月	保育カンファレンス（気になる園児について）	(司会)主任
7月	発表会について（グループワーク） AED 研修	保育士 園長
8月	くじら公開保育（くじら神社制作）	保育士
9月	そら公開保育（運動会練習の進め方）	保育士
10月	あめ公開保育（リズム遊び）	保育士
11月	にじ公開保育（制作）	保育士
12月	等身大パネルの作り方	保育士



1月	うみ公開保育（乳児の遊び）	保育士
2月	あめ公開保育（ひな人形制作）	保育士
3月	だいち公開保育（）	保育士

園外研修報告

月	研修名	参加者
4月	園長研修（廿日市市）	園長
5月	メンタル研修（廿日市市）	保育士
6月	危機管理研修（廿日市市）	園長・主任
6月	保育現場における組織マネジメント（廿日市市）	保育士
6月	主任研修（廿日市市）	主任
6月	園長研修研修（廿日市市）	園長
7月	保育研修（廿日市市）	保育士
7月	中堅職員研修（廿日市市）	保育士
7月	障がい児研修（廿日市市）	保育士
7月	発達研修（廿日市市）	主任・保育士
8月	家庭支援研修（廿日市市）	園長・主任
9月	人権研修（廿日市市）	保育士
10月	愛着研修（廿日市市）	園長・主任
11月	初級職員研修（廿日市市）	保育士
12月	アレルギー研修（廿日市市）	保育士
	保育士等キャリアアップ研修 『マネジメント』	保育士
	保育士等キャリアアップ研修 『乳児保育』	保育士
	保育士等キャリアアップ研修 『幼児保育』	保育士
	保育士等キャリアアップ研修 『保護者支援・子育て支援保育』	保育士
	保育士等キャリアアップ研修 『障害児保育』	保育士
	保育士等キャリアアップ研修 『保健衛生・安全対策』	保育士

### 3. 令和5年度中に医師の診断を受けた事故報告

件/数： 6件

#### 【事例報告】

発生日時	発生場所	状況	原因	対策
6/6 11:20	トイレ前 廊下	4歳児：トイレへ入ろうとしたところ、トイレから出てきた園児と鉢合わせになり、本児の歯と他児の頭がぶつかった。歯科を受診、歯の打撲と診断され消毒をし、即日治癒完了となった。	廊下を走ると、ぶつかりケガをする可能性があることを、保育士が伝えきれていなかったこと。トイレへ行く際、目を離してしまったこと。	子どもが廊下へ出て、トイレへ行く際は、見守るようにする。廊下は走らず歩くことを繰り返し伝え、徹底する。
8/29 10:30	保育室前 廊下	4歳児：廊下から保育室へ入る際、ドアの入り口でつまづき、転倒。床で前歯を強く打ち出血、歯のぐらつきがあったため歯科受診。歯の打撲と診断され消毒をし経過観察。1週間後に再受診し、レントゲンを撮った。	興奮気味で保育室に入ろうとし、注意散漫だったため。	慌てて行動したり走ったりすると、事故やけがの原因になることを、繰り返し伝える。ドア付近では、保育士が見守るようにする。
9/4 11:30	保育室	1歳児：午睡前に自分で髪ゴムをはずし、鼻の中に入れていた。耳鼻科で取り除いてもらい、処置完了。	小さいヘアゴムを自分ではずしてしまうことを知っておきながら、午睡前に外して寝ることを徹底していなかったため。	ヘアゴムをはずして寝るようにし、数を数えておく。ナイロン製の小さなヘアゴムを使用しないよう、保護者へ知らせた。
10/2 9:56	公園	5歳児：園外保育で遊具で遊んでいた際、左手小指の付け根が少し赤くなっていた。降園後、整形外科を受診、打撲と診断された。激しく動かしたり力を入れる運動はしないようにし、経過観察。一週間後に再受診した。	激しく痛がる様子や腫れが見られなかったため、長時間冷やすことをしなかったため。	腫れが見られなくても、痛いといった際は、しばらく冷やしようとする。痛みが続く場合は受診する。
12/14 17:00	保育室	4歳児：本児が荷物を持ち座って待っている際、他児が振り回したリュックサックが口にあたり、上唇が切れ、出血した。傷がふかかったため歯科受診。消毒をし、即日治癒。	座って待っている子がいる中で、立ち歩いている子どもに座るよう、声をかけなかったこと。	荷物を持っているときは特に、座って待つよう声をかけ、見守る。
3/1 10:31	屋上園庭	4歳児：屋上園庭で追いかけてっこをしていて、止まって振り返った際に、走ってきた他児と衝突し、下の歯から出血、歯のぐらつきがあった。歯科受診し、歯の打撲と診断され、経過観察となった。	追いかけてっこ夢中で、周囲の状況が見えていなかった。	複数チームが屋上園庭に出ているときは、保育士が分散して見守り、子どもたちに危険を知らせるなどして、なるべく事故を防げ利用にする。

月	行事
4月	・入園のつどい ・大野自然観察の森散策（5歳児）・けん玉教室（5歳児）
5月	・野菜苗植え（ゴーヤ、とうもろこし、ミニトマト、きゅうり、ピーマン） ・廿日市保育園交流保育 ・保育参観
6月	・歯科検診 ・大野自然観察の森散策（5歳児） ・廿日市保育園交流保育 ・大野みんなのまつり参加（5歳児）
7月	・内科健診 ・プール開き ・七夕誕生会 ・野菜収穫・クッキング ・妹背の滝あそび（3, 4, 5歳児）・アート教室（3歳児）・けん玉教室（5歳児）
8月	・映画鑑賞会 ・平和のつどい ・プール納め ・アート教室（4歳児） ・鳴川海岸シーグラス拾い（5歳児）・合同防犯訓練、音楽隊演奏会（3, 4, 5歳児） ・廿日市保育園交流保育 ・くじらサミット
9月	・非常食体験 ・運動会リハーサル ・敬老会参加（4, 5歳児）
10月	・運動会 ・遠足（江波山気象館、佐伯スポーツ公園、チチヤス公園、海空公園） ・いもほり ・廿日市保育園交流保育 ・ハロウィン
11月	・おむすび岩登山（5歳児） ・けん玉教室（5歳児） ・交通安全教室（5歳児） ・歯科検診 ・玉ねぎの苗植え ・廿日市保育園交流保育
12月	・合同発表会『くじらものがたり』 ・クリスマス会 ・良いお年を迎えよう会（保育納めの集会）・年末年始休園（12月29日～1月3日）
1月	・保育始め（1月4日） ・内科健診 ・発表会 ・けん玉教室（5歳児）
2月	・節分豆まき ・ジャガイモの種芋植え ・お店屋さんごっこ
3月	・お別れ遠足（5歳児宮島）・お別れ会 ・ひな祭り誕生会 ・卒園記念製作 ・卒園式
毎月 行事	・避難訓練 ・習字教室（5歳児） ・体育教室（3～5歳児） ・身体測定

## デイリープログラム

時間	乳幼児（0. 1. 2歳児）	幼児（3. 4. 5歳児）
7:00	早朝保育開始	早朝保育開始
8:00	随時登園 検温 排泄（オムツ交換）・手洗い	随時登園 自由遊び 排泄
9:00	午前おやつ	
9:30	朝のお集り	朝の集まり
10:00	活動 年齢・月齢に合わせた活動 園外散歩、製作	月齢に合わせた活動 製作、戸外遊び、園外散歩 食育活動（クッキング）
	排泄（オムツ交換）・手洗い 食事準備	排泄・手洗い
11:00	給食（離乳食・0歳児） （1歳児）	食事準備
11:15	給食（2歳児）	給食（3, 4, 5歳児） そうじ
12:00	手遊び・絵本 昼寝（0歳児）	手遊び・絵本
12:30	昼寝（1, 2歳児）	昼寝
14:30	目覚め 排泄（オムツ交換）・手洗い	目覚め・排泄・着替え
15:00	おやつ	おやつ
15:30	帰りの集まり	帰りの集まり
16:00	順次降園	順次降園
17:00	延長保育おやつ	延長保育おやつ
18:00	最終園児降園	最終園児降園
19:00		

## 2023年度 事業報告書

### 手倉田くじら保育園の運営

#### 1. 施設の目的

保護者が働いていたり、病気の状態にあったり等、家庭において十分保育することができない児童を、家庭の保護者にかわって保育をすることを目的とし、通園する児童の心身の健全な発達を図る役割も有するものである。

#### 2. 事業実績

名取市から2019年に引き継いだ園舎（1975年設立の公立保育所の建物）の建替工事は保育を継続しながら園庭に整備するため、児の戸外遊びの機会の確保できるよう、職員で保育活動を検討し、中庭の活用、近隣公園への散歩の機会を多く持ちながら、安全確保、緊急連絡などについて、職員と共有し、安全な保育活動に留意していった。

工事中、施工会社や設計監理者と定期的に打ち合わせを行い、事前に保護者周知を重ねることで工事への理解を深められるよう配慮し、こどもたちの興味関心に応じて工事現場や工事車両見学を保育活動に取り入れていったことで、親子で園舎完成に期待する様子が見られた。6月まで旧園舎解体工事、園庭整備と工事が続くため、引き続き安全第一で保育活動に努めていく。

今年度の保護者参加行事は園舎建替前のイベントとして、園庭お別れ会（3・4歳児親子レクリエーション）、遊戯室お別れ会（0・1・2歳児親子レクリエーション）、保育園生活最後となる5歳児は運動会を実施した。

また、初めて増田西公民館をお借りして、3歳以上児発表会を行った。

どの行事も和やかな雰囲気で見の育ちを保護者と共有できる場となり、保護者から好評であった。

4年目となった5歳児親子レクリエーション「手倉田アートイベント」は遊戯室解体前の最後のイベントとなり、5歳児親子で思いきり絵の具遊びを楽しんだ。親子で「5歳児になったら」と参加を楽しみにしている様子が伺え、恒例行事になりつつあることを感じた。

地域交流では地域の方との米作り体験（5歳児）、増田西公民館の作品展参加、園舎建替に伴う行事に参加いただくなどを行うなかで、地域の方々に「手倉田くじら保育園」が認知されていることを感じる機会となった。

宮城ブロックで話し合い、園の活動の様子を発信していくため、ブログの毎日更新に取り組む。子どもたち一人一人が安心して自分の思いを表現できることを大切にできるよう保育活動に取り組む様子をブログで発信していくことで、保護者をはじめ、入園希望の見学者から「園の様子がよく分かる」「楽しみにしている」などの声が寄せられている。

保護者支援では年間通して保護者との個別面談、名取市及び保健センター等関係機関との連絡を密にし、支援に努めていった。

職員については年度末での離職が4名あった。園児数、支援を要する児らの対応を踏まえ、適正数の配置を行いながら「考える保育」の実践を職員と考えていくと共に働きやすい職場作りに努めていきたい。

### 3. 2023年度職員動向

(1) 職員総数 29名 (2024年3月31日現在)

(イ) 常勤職員 : 20名

(ロ) パート職員 : 9名

※嘱託医2名は委託契約

(ハ) 異動職員 : なし

(2) 職員採用状況

退職職員がある場合に、それを補充する形での随時採用

通所の円滑化のため、保育需要に応じた職員配置を検討し随時採用

(3) 各種会議

(イ) 職員会議 : 毎月1回

(ロ) 給食会議 : 毎週1回

(ハ) 苦情会議 : 不定期

(4) 定員及び通園園児数

(イ) 通園定員 : 100名

(ロ) 園児数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均
園児数	103	103	102	101	101	101	101	102	101	101	101	101	1,218	101

(ハ) 保育日数 288日/年

(5) 保育計画

(イ) めざすこども像 : ・自分を信じる

・夢に向かって遊ぶ

・地域を愛する

(ロ) 保育時間 : (標準) 午前8時00分～午後6時00分

(短時間) 午前9時00分～午後4時00分

(ハ) 延長保育 : 午前7時00分～午前8時00分 (費用なし)

(月～金利用) 午後6時00分～午後7時00分 (2,400円/月)

(月～土利用) 午後6時00分～午後7時00分 (2,880円/月)

(ニ) 保育内容 : 各年齢の年間指導計画及び月指導計画に基づいた保育内容

(ホ) 特別保育事業 : 延長保育

(ヘ) 日課 : 別紙1 デイリープログラム参照

(ト) 行事 : 別紙2 行事報告参照

(6) 給食

(イ) 全児童 : 完全給食

(7) 健康管理

(イ) 児童

- ①内科健診 : 年 2回 (嘱託医 金沢内科胃腸科)
- ②歯科健診 : 年 2回 (嘱託医 おおみや歯科)
- ③尿検査 : 年 1回 (業 者 日本環境衛生研究所)

(ロ) 職員

- ①定期健康診断 : 年 1回
- ②検便 : 年 1 2回 (保育士・栄養士・調理員)

(8) 非常災害危険防止

- (イ) 避難・消火訓練 : 年 1 2回
- (ロ) 交通安全指導 : 年 1回

(9) 研修 : 別紙3 研修報告参照

保育デイリープログラム

別紙 1

時間	0歳児前期	0歳児後期	1・2歳児	3・4・5歳児
7:00	《随時登園》 7:00～8:45までは、全体合同保育			
8:30	〈検温・視診〉 ～随時～ ・おむつ交換 ・ミルク(授乳) ・着替え	〈検温・視診〉 ～随時～ ・おむつ交換 ・ミルク(授乳) ・着替え	〈検温・視診〉 オムツ交換随時 排泄随時 着替え随時	〈検温・視診〉 順次：個別保育 ・園庭遊び ・コーナー遊び ～満たされる遊び～
9:00	《登園時間》欠席・遅刻の場合は9:00までにご連絡下さい。			
	朝の挨拶	朝の挨拶	朝の挨拶	順次：個別保育
9:15	おやつ(ミルク)	おやつ	おやつ	・園庭遊び
9:45	〈保育活動〉 子どもに応じた ・睡眠、休憩 ・スキンシップ遊び ・唄、運動遊びなど	〈保育活動〉 ・園庭あそび ・運動、身体表現 ・音、唄遊び ・散歩活動 ・色遊び など	〈保育活動〉 ・園庭あそび ・運動、身体表現遊び ・音、唄遊び ・散歩、散策活動 ・色遊び など	・コーナー遊び ～満たされる遊び～
10:00	～随時～ ・おむつ交換 ・ミルク(授乳) ・着替え	～随時～ ・おむつ交換 ・ミルク(授乳) ・着替え	～随時～ ・おむつ交換、排泄 ・ミルク(授乳) ・着替え	朝のミーティング 〈集団保育活動〉 ・色、制作遊び ・運動、身体表現 ・音、唄遊び ・散歩、散策遊び ・主体性遊び ～意図的な保育活動～
10:45	食事準備 食事(離乳食)	食事準備	食事準備 手洗い・配膳	～
11:00	ミルク(随時)	食事(離乳食) ミルク	食事 午睡準備 午睡前読み聞かせ	～随時～ 着替え、排泄
11:45	順次 睡眠	午睡		食事準備 手洗い・配膳
12:00			午睡	食事
12:30				はみがき 午睡準備 朗読
13:00				睡眠
14:30	随時めざめ	起床・手洗い	起床・手洗い	起床・手洗い
15:00	～随時～	おやつ	おやつ	おやつ
15:10	おむつ交換・着替え ミルク(授乳)	～随時～ おむつ交換・ミルク	夕の挨拶 自由遊び	振り返り ミーティング 自由遊び
19:00	《最終降園》17:00以降は0、1、2歳児合同 18:00以降は全体合同保育			



## 2023年度 年間行事報告

月	事業内容	参加人員
4	入園式：感染症対策のため2部制で実施	29人
	5歳児園外活動（グリーンピア岩沼）	18人
5	5歳児園外活動（グリーンピア岩沼）	18人
	5歳児園外活動（田植え）	18人
	4歳児園外活動（うみの杜水族館）	19人
6	園庭お別れ会（3・4歳児親子レクリエーション）	40人
	5歳児運動会	18人
7	遊戯室お別れ会（0・1・2歳児親子レクリエーション）	42人
	5歳児親子レクレーション「手倉田アートイベント」	18人
8		
9	敬老の日作品展見学（5歳児）	18人
	碧のゲルニカ～宝探し（バオバブ保育園交流・5歳児）	18人
10	3歳以上児発表会（3・4・5歳児）	59人
	4歳児園外活動（グリーンピア岩沼）	19人
	5歳児園外活動（稲刈り）	18人
11	増田西公民館作品展（5歳児）	37人
	5歳児園外活動（モリリン加瀬沼公園）	18人
12	3歳児園外活動（八木山動物公園見学）	22人
	4歳児園外活動（仙台空港見学）	19人
	5歳児園外活動（八木山動物公園見学）	18人
1		
2	5歳児園外活動（白石蔵王スキー場）	18人
	4歳児園外活動（白石蔵王スキー場）	19人
3	卒園式	18人

## 2023年度 研修報告

## 1. 園外研修

日付	研修内容	場所	参加者
2022年7月16日	名取市保育従事者研修会Ⅰ	名取	保育士1名
9月19日	児童虐待対応職員研修会	名取	保育士1名
10月15日	名取市保育従事者研修会Ⅱ	名取	保育士3名
9月20日～ 2023年1月31日	キャリアアップ研修〈乳児保育〉	オンライン	保育士5名
	キャリアアップ研修〈幼児保育〉	オンライン	保育士2名
	キャリアアップ研修〈障害児保育〉	オンライン	保育士4名
	キャリアアップ研修 〈食育・アレルギー〉	オンライン	保育士5名
	キャリアアップ研修 〈保健衛生・安全対策〉	オンライン	保育士3名
	キャリアアップ研修〈保護者支援〉	オンライン	保育士1名
	キャリアアップ研修〈マネジメント〉	オンライン	保育士1名
2022年11月4日	宮保協保育士研修会	仙台	保育士1名
12月19日	応急手当普及員公衆	仙台	保育士1名
12月21日	発達障害児早期支援研修	名取	保育士1名
	宮保協中堅保育士研修	仙台	保育士1名

## 2. 園内研修

日付	研修内容
6月	保護者対応について
7月	以上児保育について
9月	災害対応マニュアル確認・心肺蘇生法確認
10月	虐待防止について
12月	未満児保育について
1月	ヒューマンエラーについて
2月	考える保育について

## 2023年度 事業報告書

### 1. 施設の理念

おもしろいことなんでもくじら級

子どもの心も体も夢もくじらのように、大きくなるような保育を行います。

基本的な生活習慣を家庭と一緒に築き、個々の「やりたいこと」を達成できるようにお手伝いし、地域の人との関わりを大事にし、ありがとうの心を育みます。

### 2. 事業実績

2023年度4月は127名のスタートとなりました。保育運営では年間を通じて、大きな事故やケガもない1年間だった。地域との連携を図りろうわ学校(幼児部)との交流を行った。開園5年目を迎え、法人研修、園内研修など学習会等の機会を通じて保育の質の向上に更なる努力をした。職員全員が同じ目標に向かって保育が出来ている。園児の健康、安全第一に、保護者との信頼関係を築き、安心して子どもを預けていただけるように努めていった。行事等もコロナ禍以前の状況に戻し開催できた。

#### 2023年度職員動向

(1) 職員総数:28名(2023年度4月1日現在)

- ①常勤職員:16名
- ②パート職員:12名
- ③嘱託医(内科、歯科):2名

(2) 職員採用・退職

(退職者がある場合、それを補充する形で随時採用。保育需要に応じた職員配置を検討し随時採用。)

- ・4月 : 園長1名、主任1名、常勤保育士9名、時短保育士1名、パート保育士12名、常勤管理栄養士1名、常勤栄養士1名、常勤調理師3名、事務1名設置、育休2名
- ・5月 : 変動なし
- ・6月 : パート育休職員1名退職
- ・7月 : 育休復帰1名
- ・8月 : 変動なし
- ・9月 : 変動なし
- ・10月:パート育休取得1名
- ・11月:変動なし
- ・12月:変動なし
- ・1月 : 変動なし
- ・2月 : 変動なし
- ・3月 : 変動なし

(3) 各種会議

- ①職員会議・給食会議：12回
- ②管理者会議：不定期
- ③保健会議：不定期
- ④カリキュラム会議：不定期
- ⑤クラス会議：不定期
- ⑥苦情会議：不定期

(4) 定員及び園児数

- ①定員：120名
- ②園児数

保育必要量 区分	利用子ども数（人）												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
標準時間認定	123	121	118	119	114	113	112	112	110	110	112	112	1376
短時間認定	4	6	10	10	15	17	18	18	20	19	17	17	171
園児数	127	127	128	129	129	130	130	130	130	129	129	129	1547

(5) 保育

- 1) 保育の理念 ・おもしろいことなんでもくじら級
- 2) 保育目標 ・自分を信じる  
・夢に向かって遊ぶ  
・地域を愛する

3) 保育実践内容

- ・保育理念や保育目標に基づき、情緒が安定した生活ができる様な環境に配慮し、また、一人一人が自己を十分発揮して積極的に活動できるようにした。
- ・園外保育では、様々な体験、経験を通し集団生活や交通ルール等身につくことができた。
- ・食育の一貫として、以上児を中心にトマトを育て収穫した。秋には地域の方の畑でサツマイモ掘りを体験、調理をしてクッキングしたものを食べたり食育について関心をもてた。
- ・個人懇談を通年2回おこない、保護者の悩みや要望を傾聴し、より連携を深め安心して子どもを預けられるような取り組みをおこなった。

- ①保育時間： 7:00～18:00(短期保育時間:8:00～16:00)
- ②延長保育： 18:00～19:00
- ③特別保育事業：障害児保育、延長保育
- ④行事： \*別紙1 行事報告書参照
- ⑤日課： \*別紙2 デイリープログラム参照

・加配児保育:対象園児3名

・延長保育登録児 : 延長保育時間:18:00~18:30 18:00~19:00(標準時間認定)

16:00~17:00(短時間認定)

時間帯	人数
18:00~18:30	25
18:00~19:00	6

時間帯	人数
16:00~17:00	0

## (6) 給食

給食:未満児おやつ、給食、おやつの実施、クッキング保育を実施し食育へとつなげた。

アレルギー除去食や体調に配慮した給食の実施や、月齢に合わせた離乳食実施、郷土料理の普及に取り組んだ。

## (7) 健康管理

### ①園児

I 内科検診:6月・10月(嘱託医:うつのみや医院)

年2回・・・1回目 6月15日(未満児・以上児)

2回目 10月12日(未満児・以上児)

園嘱託医による健康診断を実施。健診当日、欠席の園児は後日受診、全園児の健康管理に努めた。

II 歯科検診:6月(嘱託医:おざき歯科)

年1回・・・6月8日 園嘱託医による歯科診断を実施。

III 蟻虫検査:なし

IV 尿検査:6月2・3日(全園児)全員異常なし。

### ②職員

I 定期健康診断:1回(内科)7月から1月に実施。

II 腸内細菌検査:毎月1回(有研)サルモレラ菌・病原性大腸菌(O-157)の検査を、給食職員を対象に実施。

全員異常なし。

III インフルエンザ予防接種:希望者

## (8) 非常災害危険防止等、防災訓練の実践状況

①避難・消火訓練:毎月1回(12回実施)

②防犯訓練:2回

月1回避難訓練を行い、火災・地震等の災害を想定し、その状況に応じた誘導や避難することの重要性を指導した。今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため消防立ち合い訓練は中止となった。

## 2023年度 研修報告

【自主研修】各テーマに基づき、発表者が研究を行い発表し、その他の職員と意見交換を行う。

【園内研修】園外研修に参加した職員が報告書にまとめて回覧をする。

### 【園外研修】

月	研修内容	場 所	対 象
4/24	保健研修	オンライン	保育士2名
5/12	人権研修	栗東市ひだまりの家	保育士1名
6/14	新任研修	滋賀県長寿福祉センター	保育士3名
6/20	主任部会研修	栗東市役所	主任
7/26	人権研修	水平社	保育士1名
7/24	工作(ペープサート)研修	治田幼稚園	保育士3名
9/19	栗東市園長・主任部会合同研究	オンライン	園長・主任
10/18	法人発達研修	オンライン	保育士2名
11/8	法人発達研修	オンライン	保育士2名
12/15	法人発達研修	オンライン	保育士2名
12/20	法人新任研修	オンライン	保育士3名
1/30	法人発達研修	オンライン	保育士2名
	キャリアアップ研修	指定場所	保育士(数名)

### 3. 事故報告書の件数と事例報告

3件

#### 【事例報告】

発生日時	発生場所	状況	原因	対策
8/2 (8:55)	0歳 保育室	牛乳パックで作った正方形の仕切り(柵)を超えようとしているときに、手元がすべり、本児が頭から床に落ちた。	仕切りを超えようと登ることが予測できておらず、マットの上に置くなどの配慮ができていなかった為。	固い床の上ではなく、マットの上に出すようにし、側で保育士が見守りながら遊べるようにする。
8/21 (17:30)	0歳 保育室	夕方のおやつ時間に、後期食の本児に完了食のおやつを提供し、食べてしまった。	保育士間の報告・連絡が不十分だった。	保育士間で物事を伝えるときに、しっかりとおやつの内容と本児の状況を確認してからおこなうようにする。
8/21 (18:05)	0歳 保育室	本児がソフト巧技台で遊んでいるときに、足がひっかけり台の上から落ちてしまった。	マットの位置が適切な位置でなかった。保育士が入れ替わるタイミングで目が行き届いてなかった。	ソフト巧技台とマットの位置を安全面を考慮して配置する。保育士の数が減るときでも安全を考えて目配りをおこなうようにする。

## 2023年度年間行事報告

月	行事
4月	・入園式 ・はじまりの集い
5月	
6月	・検尿検査 ・内科健診 ・歯科検診 ・保育参観 ・引渡訓練
7月	・七夕のつどい ・プール開き ・タヤけ保育
8月	・プール遊び
9月	・くじらゲルニカ制作 ・こども110番通報訓練 ・地域ふれあいデー
10月	・人権教室 ・内科健診 ・運動会 ・バス遠足
11月	・保育、給食参観(0・1歳児) ・引き渡し訓練 ・バス遠足
12月	お楽しみ会 ・もちつき ・年末年始休園(12月29日～1月3日)
1月	・新年のつどい ・保幼小交流 ・小学校体験入学(5歳児)
2月	・節分のつどい ・生活発表会 ・引き渡し訓練
3月	・お別れ遠足(5歳児) ・卒園式

※ 通年行事(毎月実施):体操教室・ろうわ学校交流・身体測定・誕生会・避難訓練



## デイリープログラム

時間	乳幼児(0・1・2歳児)	幼児(3・4・5歳児)
7:00	早朝保育開始・随時登園 検温 排泄(オムツ交換)・手洗い	早朝保育開始・随時登園 自由遊び 排泄
9:00	朝の挨拶	朝の挨拶
9:30	午前おやつ	
10:00	活動(水遊び夏季のみ) 年齢・月齢に合わせた活動  排泄(オムツ交換)・手洗い 食事準備	月齢に合わせた活動 製作、戸外遊び、園外散歩 (水遊び・プール遊び夏季のみ)
11:00	給食(離乳食・0歳児)	
11:15	給食(1歳児)	排泄・手洗い
11:30	給食(2歳児)	食事準備
12:00	※昼食後午睡(0・1・2歳児)	給食(3・4・5歳児)
12:30		歯磨き・そうじ
13:00		午睡(3歳児)
13:30		午睡(4歳児9月頃まで) 午睡(5歳児夏季のみ)
14:30	目覚め 排泄(オムツ交換)・手洗い・検温	目覚め 排泄・手洗い
15:00	おやつ	おやつ
15:30		帰りの会
16:00	順次降園	順次降園
18:00	延長保育	延長保育
19:00	最終園児降園	最終園児降園

# 2023年度事業報告書

## 1. 施設の理念

おもしろいことなんでもくじら級

こどもの心も体も夢もくじらのように、大きくなるような保育を行います。

基本的な生活習慣を家庭と一緒に築き、個々の「やりたいこと」を達成できるようにお手伝いします。また、地域の方との関わりを大切に、ありがたい心を育てる保育を行います。

## 2. 事業実績

2023年度は、131名のスタートとなりました。

子ども達の健康と安全に配慮し、年齢に応じて保育を行い、三雲くじらならではの活動に職員一同取り組んできました。保育士や子ども達の やってみたい 挑戦してみたい 気持ちを大切にチャレンジしてきました。園内研修などにも力を入れ、保育者同士が話し合える場を設け、情報交換を行いより良い保育ができるように職員一丸となった。地域の集まりにも積極的に参加し、いろいろな方々と交流することができた。

### 2023年度職員動向

#### (1) 職員総数：29名

(2023年4月1日現在)

常勤職員：19名(事務1名)

パート職員：10名(調理員3名含む)

嘱託医(内科、歯科)：2名

#### (2) 職員採用・退職(退職者がある場合、それを補充する形で随時採用

保育需要に応じた職員配置を検討し随時採用。)

- ・ 5月 保育士1名正規職員退職
- ・ 6月：保育士1名パート採用
- ・ 7月：保育士1名パート採用
- ・ 8月：保育士1名正規職員採用
- ・ 10月 保育士1名フルパート採用
- ・ 2月 保育士1名正規職員採用
- ・ 2月 栄養士1名正規職員産休

#### (3) 各種会議

- ①職員会議・給食会議：12回
- ②管理者会議：不定期
- ③保健会議：不定期
- ④カリキュラム会議：12回
- ⑤クラス会議：12回
- ⑥苦情会議：随時

#### (4) 定員及び園児数

①定員 :140名

②園児数：131名（2023年3月31日時点）

保育必要量 区分	利用子ども数（人）													平均利用 子ども数
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
標準時間認定	95	96	96	96	94	94	92	92	92	91	91	90	1119	93
短時間認定	36	35	35	35	34	36	39	39	39	40	40	41	449	37
園児数	131	131	131	131	128	130	131	131	131	131	131	131	1568	131

#### (5) 保育

1) 保育の理念 ・おもしろいことなんでもくじら級

2) 保育目標

- ・自分を信じる
- ・夢に向かって遊ぶ
- ・地域を愛する

#### 3) 保育実践内容

- ・保育理念や保育目標に基づき、情緒が安定し安心・安全に生活が送れる環境を整え、一人ひとりが自己を十分発揮して積極的に活動できるよう配慮した。
- ・園外保育では、様々な体験、経験を通して集団生活に必要なルールなどを身につけていった。初めて交通機関をつかい京都水族館へ行った。
- ・体操教室での様々な運動遊びを通して、機敏な動作、正しい姿勢や柔軟性が身についた。また、運動会・生活発表会に向けて、協力し合いながら個々の役割を果たす事ができ達成感が持てた。
- ・食育の一貫として、夏野菜類（ナス、ピーマン、オクラ）を育てる中で、生長過程や収穫の喜びを知ることができた。そして、収穫した野菜をクッキングし、食への興味関心が深まり食べることへの意欲に繋がった。手作りのレンガのかまどではピザを作り、保育者や子どもたちと焼きあがりの過程も楽しむことが出来た。

①保育時間： 7：00～19：00（短期保育時間：8：00～600、  
標準保育時間：7：30～18：30）

②延長保育： 7：00～7：30、18：30～19：00

③特別保育事業：障害児保育、延長保育

④行事： \*別紙1 行事報告書参照

⑤日課： \*別紙2 デイリープログラム参照

加配児保育

年齢	障害名	備考
3	自閉症スペクトラムの傾向	保護者との面談 発達支援センターによるアドバイス
4	自閉症スペクトラムの傾向	保護者との面談 発達支援センターによるアドバイス
5	自閉症スペクトラムの傾向	保護者との面談 発達支援センターによるアドバイス

＊加配児保育への対応

発達に心配のある園児に対しては、保護者・担当保育士・クラス担任で懇談する場を何度か設け、家庭と保育園が一体となり、園児に寄り添いながら援助ができる体制を整えた。

延長保育登録児 [延長保育時間： 7:00～7:30 18:30～19:00]  
16:00～19:00 (短時間)

時間帯	人数
7:00～ 7:30	1
18:30～19:00	0

時間帯	人数
7:30～ 8:00	0
7:00～ 8:00	0

(6) 給食

自園給食

ア 未満児手作りおやつ、クッキング保育を実施し食育へとつなげた。

アレルギー除去食や体調に配慮した給食の実施や、月齢に合わせた離乳食実施、郷土料理の啓蒙に取り組んだ。

イ 園庭側の職員室の窓にその日の献立の写真を掲示し、保護者にもわかりやすく伝えた。

(7) 健康管理

①園児

I 内科検診：4月・10月（嘱託医：甲西駅前診療所 佐々木先生）

年2回・・・1回目 4月 27日（全園児）

2回目 10月 26日（全園児）

園嘱託医による健康診断を実施。健診当日、欠席の園児は後日受診、全園児の健康管理に努めた。

II 歯科検診：6月（嘱託医：芦田歯科医院 芦田先生）

年1回・・・6月 20日 園嘱託医による健診を実施。

III 蟻虫検査：なし

IV 尿検査：6月 2日（全園児）実施。全員異常なし。

②職員

I 定期健康診断：1回（内科）11月に実施。

II 腸内細菌検査：毎月1回（有研）サルモネラ菌・病原性大腸菌（O-157）の検査を、給食職員を対象に実施。全員異常なし。

III インフルエンザ予防接種：希望者

(8) 非常災害危険防止等、防災訓練の実践状況

①避難・消火訓練：毎月1回（12回実施）（避難食体験年1回実施）

②防犯訓練：2回

月1回避難訓練を行い、火災・地震・水害等の災害を想定し、その状況に応じた誘導や避難することの重要性を指導した。避難時や誘導時また、消火の際の留意点等を再確認することが出来た。

2023年度 研修報告

【自主研修】各テーマに基づき、発表者が研究を行い発表し、その他の職員と意見交換を行う。

【園内研修】

月	研修内容	対象	発表者
4月4, 6日	・法人研修オリエンテーション、マナー	職員	法人研修部
6月 7日 6月14日 6月21日	・法人研修コミュニケーション	職員	法人研修部
8月 8日	・ブログの書き方について	職員	法人研修部
8月22日 10月24日 2月27日	・ブログ研修	職員	法人研修部
9月 6日 1月31日	・新卒研修 ほっこり	職員	法人研修部
8月 6日	・法人研修新卒	職員	法人研修部
9月 3, 4日	・新卒同期会	職員	法人研修部
9月26日 1月30日	・発達研修	職員	法人研修部
5月10日 10月18日 11月8日 12月20日	・新卒保健	職員	法人研修部
12月9, 10日	・施設長研修	園長	法人研修部
2月7日	・吃音研修	職員	法人研修部
3月6日	・新卒研修まとめ	職員	法人研修部

【園外研修】

月	研修内容	場 所	対 象
4月 19日	人権研修	みくも地域人権福祉市民交流センター	保育士（1名）
5月 18日	人権研修 新転任	みくも地域人権福祉市民交流センター	保育士（1名）
6月 3日	湖南、甲賀保育総会研修	あいの土山文化ホール	保育士（6名）
6月 20日	食物アレルギー研修	サンライフ	保育士（1名）
6月13, 22日	部落問題学習基礎講座研修	みくも地域人権福祉市民交流センター	保育士（1名）
7月25日	湖南省内保育士研修 子どもの虐待防止について	サンライフ甲西	保育士（1名）
8月 22日	特別支援研修	サンライフ	保育士（1名）
10月31日	湖南省内保育士研修 ・子どもに関する人権について	サンライフ	保育士（1名）
11月8日	運動遊び研修	サンヒルズ	保育士（1名）
10月～12月	キャリアアップ研修（乳児保育、幼児教育、障害児保育、保健衛生・安全対策、食物・アレルギー対応、保護者支援・子育て支援、マネジメント）	e-ラーニング	保育士

### 3. ヒヤリハットの件数と事例報告

件数：4件

#### 【事例報告】

発生日時	発生場所	状況	原因	対策
8/22 (11:30)	2歳児	手洗いに行く時座り込んでしまったので、脇を持って立たせた。背中に軽く触れ前に誘導すると左ひじが痛いと言った。	子どもを立たせる時に原因があつたかはわからない。	子どもたちの行動が把握できるように職員間で連携する。子どもを抱きかかえる時は気をつける。
11/13 (14:40)	4歳児	おかわりをしようと配膳台の前に並ぶがおさらを持ってないことに気づき慌てて並びなおし配膳台のふちで左目じりを強打した。	子どもへの声かけがあまり出来ていなかった。	その都度声かけをして子ども達と約束事部屋を走らないなど再確認する。
1/22 (10:30)	1歳児	戸外遊びから部屋に入る際、虫を指さし痛いと言った。足の裏を見ると虫(ハチ)刺されたような跡があつた。	虫(ハチ)がいることに気がつかなかった。	保育を行う際はまわりをよく見て安全面に注意する。
1/22 (11:45)	1歳児	玩具の取り合いで取り上げられた際に勢いよく寝そべる。泣き始め左腕に力が入ってなかった。	玩具の取り合いでの仲裁のやり方。	子どもの気持ちに寄り添いながら仲立ちをする。職員間の立ち位置を見直す。色んな玩具を準備する。

2023年度年間行事報告

別紙1

#### 定例行事

- ・誕生会・避難訓練・身体測定・体操教室(以上児)

## デイリープログラム

別紙2

月	行事
4月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入園式 ・進級式 ・園児内科検診 ・はじまりの集い</li> </ul>
5月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・野菜の苗植え・園外保育 4, 5 歳児</li> </ul>
6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歯科検診 ・園児検尿検査</li> <li>・にこにこくじら（未就園児） ・リトミック（以上児）</li> </ul>
7月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水遊び・プール遊び・七夕の集い ・野菜収穫クッキング ・リトミック（以上児）</li> <li>・にこにこくじら・ゆうやけ保育・体操教室</li> </ul>
8月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夏のお楽しみ会 ・収穫野菜を使ったピザパーティー</li> <li>・にこにこくじら ・リトミック（以上児）・プール遊び</li> </ul>
9月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・避難訓練（引き渡し訓練） ・にこにこくじら ・リトミック（以上児）</li> <li>・非常食体験</li> </ul>
10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リトミック（以上児） ・運動会（以上児）</li> <li>・園児内科検診 ・にこにこくじら</li> </ul>
11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リトミック（以上児）・未満児（親子ふれあいあそび）</li> <li>・にこにこくじら ・みくも人権まつり（5 歳児ステージ発表・以上児絵の展示）</li> <li>・ゲルニカ 2023（4・5 歳児） ・サッカー</li> </ul>
12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽発表会（以上児） ・冬のお楽しみ会</li> <li>・年末年始休園【12月29日～1月3日】</li> </ul>
1月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育始め ・お正月遊び ・サッカー教室</li> </ul>
2月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・節分豆まき ・不審者対応訓練・4, 5 歳児クッキング</li> <li>・生活発表会（以上児）</li> </ul>
3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・5 歳児お別れ会 ・5 歳児お別れ遠足・リトミック（以上児）・入園説明会</li> <li>・卒園式 ・修了式</li> </ul>



時間	乳幼児（0. 1. 2歳児）	幼児（3. 4. 5歳児）
7:00	早朝保育開始	早朝保育開始
8:00	随時登園 検温 排泄（オムツ交換）・手洗い	随時登園 自由遊び 排泄
9:00	視診、朝の会	視診、当番活動
9:30	午前おやつ	朝の会
10:00	活動 年齢・月齢に合わせた活動	月齢に合わせた活動 製作、戸外遊び、園外散歩 食育活動（クッキング） リズム など・・・
	排泄（オムツ交換）・手洗い 食事準備	排泄・手洗い
11:00	給食（離乳食・0歳児） （1歳児）	食事準備
11:15	給食（2歳児）	
11:30		給食（3, 4, 5歳児）
12:00	1・2歳児歯磨き 手遊び・絵本	歯磨き・そうじ 手遊び・絵本
12:30	昼寝（0歳児）	
13:00	昼寝（1, 2歳児）	
13:30		昼寝（3歳児）
14:30	目覚め 排泄（オムツ交換）・手洗い	目覚め 排泄・手洗い
15:00	おやつ	おやつ
15:30	帰りの会	帰りの会
16:00	順次降園	順次降園
18:30	延長保育	延長保育
19:00	最終園児降園	最終園児降園

## 2023年度事業報告書

### 1. 施設の理念

おもしろいことなんでもくじら級

園児の未来像は、健康で相手への思いやりをもち、生き抜く力を持つ事だと考えます。その未来に向かって夢も体も「くじら」のように大きくなる保育を目指します。基本的な生活習慣を家庭と共に築き、個々の気持ちを感じ「やりたいこと」を達成できる援助をします。また、地域の人とのかかわりを大切に、「ありがとう」の心を育てる保育を進めていきます。

### 2. 事業実績

2020年度、定員110名で開園しました。

入園式は新入児のみ参加の入園式を行いました。保育の面では子ども一人一人に寄り添った保育に努め、安心して生活できる環境に職員一同で取り組みました。伊予農業高等学校との食育交流や地域の方々による、秋の敬老会参加や毎月のお茶会等ご協力いただき、色んなかたちで交流し合う保育内容が充実できました。

2023の「くじらゲルニカ」のテーマは、「碧のゲルニカ」(あおのげるにか)会う・話す・触れる、当たり前でなかったと、誰もがそう感じた日々を経ていま、紺碧の海へ集まろう!のもと、願いが届くように願いを込め、4.5歳児がプラバンを制作しました。制作は、くじら職員の仲間から選出された図案を基に、くじらの絵を子ども達は、楽しむことが出来ました。

園内研修では全職員が周知できる、職員のスキルアップ向上へと取り組みました。また、保護者からの意見や要望には、細やかに対応していくことで信頼関係の構築に繋げることができました。これからも信頼して頂ける温かい保育園を目指すと共に、地域の皆様に愛される努力を今後も重ねて行きたいと思えます。

#### 2023年度職員動向

(1) 職員総数：25名(2023年4月1日現在)

- ①常勤職員：12名
- ②パート職員：11名
- ③嘱託医(内科、歯科)：2名

(2) 定員及び園児数

- (イ) 定員：110名
- (ロ) 園児数：112名

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	月平均
園児数	112	112	117	117	116	115	116	117	117	118	117	117	1,391	115.9
短時間	19	19	14	14	17	17	20	17	16	19	18	18	208	17.3

(5) 保育

(イ) 保育の理念 ・ おもしろいことなんでもくじら級

(ロ) めざす子ども像 ・ 自分を信じる  
・ 夢に向かって遊ぶ  
・ 地域を愛する

(ハ) 保育実践内容

ア 【聞く】自分の心の声を聞く

- ・相手の気持ちに気付いたり、自分の思いを相手に伝えたりする。
- ・基本的な生活習慣や生活に必要な技能の習得、身体感覚の育成
- ・日常生活に必要な言葉の理解
- ・多様な動きや芸術表現の為の基礎的な技能の獲得

イ 【伝える】自分に伝える＝思考する

- ・物・事・人に関わることで、気付いたり、考えたり、予測したり工夫したりする。  
自分だけでなく友達とのやり取りの中で、自分を認めてもらう喜びを感じる。
- ・試行錯誤や工夫する。
- ・他の友達の考えに触れ、新しい考えを生み出す喜びや楽しさを言葉で表現をする  
事で、伝え合い喜びを感じる。

ウ 【すくう】自分の気持ちを受容する

- ・豊かな感性を育むことで、自分の表現したい事を自由に表現しようとする。
- ・思いやりや安定した情緒を育む
- ・相手の気持ちを理解する。
- ・好奇心や探求心を育てる。

エ 【握手】自信を持つ

- ・日々の生活の中で、色々な体験を重ねながら、自然の変化を身体で感じ取る。また、  
物事に心動かされる事で好奇心や探求心を持って考えを巡らせ自信を持って自分なり  
の表現方法を出す。
- ・葛藤、自分へのむきあい、折り合いをつける。
- ・話し合いの目的の共有、協力をする。
- ・色・形・音などの美しさや面白さに対する感覚を育て、自然事象や社会事象へも  
関心を持つ。

(6) 保育計 (イ) 保育時間 : 7:00~18:00 (短期保育時間: 8:00~16:00)

(ロ) 延長保育 : 18:00~19:00

時間帯	人数
18:00~18:30	5人
18:00~19:00	2人

## (7) 給食

- 完全給食：ア 玄関フロアーにその日の献立を写真に撮り掲示しています。また、保護者にもわかりやすく伝え降園時には、親子で楽しそうに話している様子が見られます。
- イ 味付けは化学調味料をなるべく使用せず、素材の味・風味を生かし薄味にしています。
- ウ 食前食後の挨拶をし、感謝をしていただくという気持ちをもたせ、皆で食べる楽しさや食事のマナー面の意識を高めています。
- エ 毎月 19 日は食育の日とし、各地の郷土料理等テーマを持った献立の導入を図っています。

## (8) 健康管理

### (イ) 児童

- ①内科検診 : 年 2 回 (嘱託医: 宇山裕子医師)
- ②歯科検診 : 年 2 回 (嘱託医: 佐々木歯科医院)
- 嘱託医による検診を実施。欠席の児童は後日受診し全園児の健康管理に努めています。
- ③尿検査 : 年 1 回 (3歳以上児実施・要検査なし)
- ④身体測定 : 毎月、身長、体重の測定をしてその結果を保護者へ園児配信 (コドモン園児台帳) しています。

### (ロ) 職員

- ①定期健康診断 : 年 1 回
- ②腸内細菌検査 : 年 1 2 回 (愛媛臨検) サルモレラ菌・病原性大腸菌 (O-157) の検査を給食調理職員・0 歳児の調乳担当者・延長保育担当職員を対象に実施し、全員異常ありません。

## (9) 非常災害危険防止等、防災訓練の実践状況

### (イ) 避難・消火訓練 : 年 1 2 回

月 1 回の避難訓練を行い火災・地震等の災害を想定した誘導や避難する事の重要性を指導しています。12 月には、総合訓練として消防署の立会いの下行いしました。(通報・消火・避難訓練・防火教育)

消防署から、反省点や課題点を受け、改善方法を職員間で共有することが出来ました。

### (ロ) 防犯訓練・交通安全教室 : 年 1 回・年 12 回 (12 月に伊予署に置いて実施)

### (ハ) 安全管理 : 年 12 回

ヒヤリハットやアクシデントが生じる時は、報告書を提出し全職員で共有し危険にはすぐ対応することとし、事故に繋がらないように努めました。

### (ニ) 交通安全指導 : 月 1 回 (交通安全指導) 年 1 回 (伊予交通安全教室)

交通ルールに関しての指導しながらの散歩や、全園児を対象に交通安全について興味を持たせ、ルールを守る事の大切さの指導を受ける。12 月に実施しました。

(ホ) 小学校との連携：町探検で保育園に探検にやってきた2年生と交流ができた。

年度末に行われる、年長児の学校体験授業への参加。就学を迎える  
連絡会の実施

## 2023年度 園内研修

月	研修内容	発表者
5/17	ハラスメントについて	前野
6/21	食事の大切さ	武智
7/18	自主性と主体性	石原
8/29	コミュニケーション能力の大切さについて	町野
10/10	集団遊び	泉
10/10	草花の遊び	友澤
11/14	子どもとの信頼関係	西村
11/14	離乳食について	加地
12/13	泣き叫ぶ子どもへの対応	松野
12/13	ひっかき 噛みつきへの対応	坪内
2/7	睡眠の大切さについて	本邑

## 【園外研修会 ZOOM】

日程	研修内容	参加者
5/9	文章力・言葉のスキルアップ研修	保育士2名
9/19	ブログ研修	保育士2名
9/26	発達研修	保育士2名
10/24	採用につながるブログの書き方	保育士1名
11/14	「言語」～子ども発達を促す関わり方	主任1名
2/7	子どもの吃音によりそう	保育士2名
7/3～	キャリアアップ研修 乳児保育	保育士6名
8/1～	キャリアアップ研修 幼児保育	保育士4名
9/1～	キャリアアップ研修 障がい児保育	保育士2名
10/2～	キャリアアップ研修 食育・アレルギー対応	保育士2名
11/1～	キャリアアップ研修 保健衛生・安全対策	保育士5名
12/1～	キャリアアップ研修 保護者支援・子育て支援	保育士3名

### 3. 2023 年度中に医師の診断を受けた事故報告 [事例報告]

年齢	発生日	事故内容	実施した対策	結果
2 歳児	6/15	手洗い時本児の手を引いて誘導中、本児が座り込み脱臼した	幼児の手を繋ぐときの配慮の仕方を確認し合う	かめおか整骨院 (即日治療完了)
2 歳児	7/29	他児と関わってもなく、本児一人で椅子に座ってから、痛がり脱臼した	前回同様、人とのかわりなくとも脱臼する可能性を確認し合う。	かめおか整骨院 (即日治療完了)
2 歳児	8/8	座っている時に急に立ち上がった後、急に座って脱臼した	同じ	きはら整形外科 (翌日治療完了)
5 歳児	9/27	運動会練習の待ち時間にスロープに足をかけ登ろうとしてバランスを崩し転倒する。顔面を強打する。	遊び場と違う場との区別を行う事と遊具でないので遊ばない約束。をする。	きはら整形外科 (即日治療完治)
1 歳児	11/30	本児を含めて、数名の園児と絵本の取り合いをしていて脱臼する。	友達とのかかわりの中で起こった事故なので十分な配慮が必要だった。今後の見守にも十分配慮する。	かめおか整骨院 (即日治療完了)

#### 別紙 1

月	行事内容
4 月	・入園式・食育交流（農業高等学校）・内科健診・茶道教室 ・身体計測・避難訓練・誕生会・サッカー教室・けんスポ・ひまわり種まき
5 月	・ミニ運動会・食育交流・歯科検診 ・身体計測・避難訓練・誕生会
6 月	・けんスポ・尿検査（3 歳以上児）・茶道教室 ・身体計測・避難訓練・誕生会・食育交流・保育参観
7 月	・七夕集会・茶道教室・ひまわり畑にて地域交流 ・身体計測・避難訓練・誕生会・プール開き・けんスポ・食育交流
8 月	・けんスポ・実習生受け入れ・茶道教室 ・身体計測・避難訓練・誕生会・食育交流（農業高等学校生）
9 月	・食育交流（農業高等学校）・避難訓練・けんスポ・茶道教室 ・身体計測・誕生会・茶道教室・運動会総練習
10 月	・運動会・秋の遠足・サツマイモ堀体験・茶道教室・けんスポ・内科健診 ・身体計測・避難訓練・誕生会・ハロウィン・食育交流
11 月	・茶道教室・けんスポ・歯科検診 ・身体計測・避難訓練・誕生会・食育交流
12 月	・生活発表会・クリスマス会 ・身体計測・避難訓練・誕生会・食育交流・けんすぽ
1 月	・茶道教室・誕生会・けんスポ ・身体計測・避難訓練・食育交流・くじらゲルニカ
2 月	・お店屋さんごっこ・誕生会 ・身体計測・避難訓練・食育交流・茶道教室
3 月	・ひなまつり・お別れ遠足・けんスポ・誕生会 ・身体計測・誕生会・避難訓練・けんスポ・卒園式

## デイリープログラム

時間	乳幼児（0.1.2 歳児）	幼児（3.4.5 歳児）
7:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 早朝保育開始</li> <li>・ 順次登園 視診（検温）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 早朝保育開始</li> <li>・ 順次登園 視診</li> </ul>
8:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>自由遊び</li> <li>排泄（オムツ交換）</li> <li>手洗い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自由遊び</li> <li>排泄 手洗い</li> </ul>
9:10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ おやつ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 朝の支度・朝の集会・出席確認</li> <li>・ 年齢にあった活動</li> <li>・ 自由遊び</li> </ul>
10:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 月齢に合わせた活動</li> <li>・ 午前睡眠</li> <li>・ 排泄（オムツ交換）</li> <li>・ 手洗い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 制作・戸外遊び・園外散歩</li> <li>・ 食育活動</li> </ul>
11:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 片付け・給食準備</li> <li>・ 給食</li> </ul>	
11:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 排泄（オムツ交換）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 片付け</li> <li>・ 給食準備（排泄・手洗い）</li> </ul>
12:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ お昼寝</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 給食</li> <li>・ 食後の歯磨き</li> <li>・ フッ素洗口（週 1 回）</li> <li>・ 絵本</li> </ul>
13:00		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ お昼寝</li> </ul>
14:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 起床・排泄（オムツ交換）</li> <li>・ 検温・手洗い</li> <li>・ おやつ（月齢に合わせて授乳）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 起床</li> <li>・ 排泄・手洗い</li> </ul>
15:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>自由遊び</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ おやつ</li> <li>・ 自由遊び</li> </ul>
15:40	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ お帰りの会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ お帰りの会</li> </ul>
16:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 順次降園</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 順次降園</li> </ul>
18:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>自由遊び</li> <li>・ 延長保育・おやつ</li> <li>自由遊び</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自由遊び</li> <li>・ 延長保育・おやつ</li> <li>自由遊び</li> </ul>
19:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保育終了閉園</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保育終了閉園</li> </ul>

## 2023年度事業報告書

### 1. 施設の理念

おもしろいことなんでもくじら級

こどもの「心」も「体」も「夢」もくじらのように、大きくなるような保育を行います。

基本的な生活習慣を家庭と一緒に築き、個々の「やりたいこと」を達成できるようにお手伝いし、地域の人の関わりを大事にし、ありがたいの心を育てる保育を行います。

### 2. 事業実績

開園4年目（2023年度）は、4月時点での97名でスタートし、3月末には109名の受け入れで保育を締めくくる。12名の増員ではあるが、定員数には満たないので、地域に選ばれる園になるよう、保育の質の向上、他園との差別化を図る特色を打ち出していく必要がある。

4月より姉妹園より園長が異動し、新着任した。公私連携型保育所ということで、公立の良さを維持しつつ、保育理念に基づいた「くじらしさ」を打ち出すことが、昨年度の反省を活かすことになり、選ばれる保育園づくりの第一歩と考えた。

5月より、コロナが5類に移行したことで、今まで閉ざされていた保育現場が、急に活気づいてきたのも、追い風と感じたが、なかなか現場レベルで急な方向転換には、難しさがあり、職員から不満の声があった。また、職員間の人間関係の問題や準職員との雇用問題などもあり、職員の退職が相次いだ。人材の確保にも苦戦し、十分な補充ができない状況が続いた。そのため、人手不足に陥り、法人内より応援保育士を派遣してもらっている状況がある。保護者も知るところとなり、不安の声が多数上がった。

これらのことは、随時市役所にも報告し、市と連携を取っていた。3月29日に廿日市市より、「公私連携型保育所の運営について（通知）」（添付資料①）を受け取り、改善策を講じることを求められた。今後も引き続き、改善にむけ、全力で取り組んでいく。

一時保育の利用が急激に増えたのも、今年度の特徴だった。毎月のべ100名程度の利用があった。近隣の園の一時保育が利用できなくなったため、当園に流れてきたものと思われる。

2023年度より、地域の子育て支援の場として園庭開放（ぽっぽひろば）を6月より開催した。保育園に遊びに来ることで、家の中にこもりがちな母子も、同じ年頃の子どもと遊ぶ機会となったり、母親同士の交流の場となったりしていた。また、日々の子育ての困りごとや悩みを、保育士に話すことでスッキリして帰られる方もいた。保育園に遊びにくるついでに、園見学をし、入園を希望するケースも多かった。

2023年度は、リニューアルされたホームページのブログ更新などを職員とともに学び、保育の様子知っていただけるよう園内外（保護者、地域、入園希望者、求職者など）に発信した。ブログ更新は、まだ慣れない職員も多く、更新頻度は少ないが、ホームページを見て、入園の申し込みがあったり、職員の入職につながったりするケースが多いので、今後も更新頻度を増やすことができるよう、努めたい。

また、Instagramなどの活用で、保育園の情報発信をしてきた。配信を楽しみにしておられる方もいる反面、ネット上に園児の姿を公開することに安全性や危機管理の部分で不安を感じられる保護者もおられた。個人情報取り扱いに十分配慮した上での発信の仕方に今後も留意し、運用していく必要がある。

保護者からの意見等については、2月9日に利用者アンケートを実施した。職員に対する感謝の言葉、新しい取り組みを歓迎する言葉もあれば、新体制に対する不満、退職者が多いことへの不信感など、耳をふさぎた



くなるようなものもあった。苦情は真摯に受け止め、改善できることは改善できるよう、今後も研鑽を積み、信頼関係の構築、保育士の資質向上、保育サービスの充実に努めたい。また、昨年につき、ハード面での陳情もあった。雨の日に廊下が濡れ、不衛生というものだった。園庭の水はけの悪さは、以前から課題であった。2023年度は、園庭に2回土を入れ、一時的な水はけの改善にはなったが、永続的な対策にはならなかった。予算的なこともあるので、すぐの改善にはならないが、対策を検討していく（アンケート結果添付資料②）

・2023年度職員動向

(1) 職員総数：32名（2023年4月1日現在）

- ①常勤職員：13名
- ②パート職員：17名
- ③嘱託医(内科、歯科)：2名

(2) 職員採用・退職（退職者が出たが、補充が不十分で、法人に応援保育士の派遣を依頼した。）

(3) 各種会議

- ①職員会議・給食会議：12回
- ②管理者会議：不定期
- ③保健会議：不定期
- ④月案検討会：12回
- ⑤クラス会議：不定期
- ⑥苦情会議：不定期

(4) 定員及び園児数

- ①定員：126名
- ②園児数：

保育必要量 区分	利用子ども数（人）													平均利用 子ども数
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
標準時間認定	85	88	88	90	94	92	94	90	91	93	90	90	1085	90.4
短時間認定	12	11	11	13	14	15	14	16	16	16	19	19	176	14.6
園児数	97	99	99	103	108	107	108	106	107	109	109	109	1261	105.1

(5) 保育

- 1) 保育理念
  - ・おもしろいことなんでもくじら級
- 2) くじらの思い
  - ・自分を信じる
  - (目指すこども像)
    - ・夢に向かって遊ぶ
    - ・地域を愛する

- 3) くじらの願い (保育方針)
- ・生きる力を家庭と共に育みたい
  - ・子どもの思いを聴く伴奏者でありたい
  - ・地域と笑顔でつながりたい

#### 4) 保育実践内容

- ・保育理念や保育目標に基づき、情緒が安定した生活ができる様な環境に配慮し、また、一人ひとりが自己を十分発揮して積極的に活動できるようにした。
- ・年度初めに、新しく生まれ変わった目指す子ども像（くじらの思い）、保育指針（くじらの願い）について、園内研修を行い、理念の「おもしろいことなんでもくじら級」に近づくために、各チームで、園児や先生方がどんなことを保育の中でやってみたいか相談してもらい「やりたいことリスト」を作成し、保育の中で、無理のない範囲で実践した。
- ・2022年度は月に1回の体育教室だったが、月に2回に増やし、子どもたちの体力や運動能力の向上の育成に力を入れた。外部講師の指導のもと、様々な運動遊びに取り組んだ。鉄棒やマット運動、鬼ごっこ、ドッジボールなど、遊びをとおして体を動かす楽しさを味わうことができた。
- ・食育の一貫として、主に3・4・5歳児で、サツマイモの苗や夏野菜類（キュウリ、トマト、ピーマンなど）を育て、収穫した野菜は給食に入れたり、子どもたちが保育士と協力して、肉じゃがやピザなどを調理したものを食べたりして、食育への関心を深めていった。
- ・幼児チームは、梅シロップづくりにも挑戦した。できた梅シロップを使用し、キッチンカーを活用した梅ジューススタンドを開店し、お迎え時の保護者にふるまい、喜ばれた。自分たちが作った梅ジュースを「おいしい」と保護者が飲んでくれているのを見て、子どもたちは誇らしげだった。
- ・今年は、例年の「お店屋さんごっこ」を「夏まつりごっこ」に変更し、くじらチームが主体となり、取り組んだ。また、夏まつり感を出すために、給食を屋台風の焼きそばにしたり、本物のお面を準備したり、登園時に浴衣や甚平で登園しても良いことをお知らせし、夏祭りの雰囲気をも十分に味わった。
- ・地域のお祭りや、廿日市市の交通安全のイベントにお声がけいただくことが増えた。地域の方との交流も子どもたちにとっては、良い経験となるため、積極的に参加した。
- ・12月9日の「くじらものがたり」の開催に向け、幼児チームは大野の廿日市くじら保育園との交流機会を多くもった。互いの保育園に遊びに行ったり、7月8月にチームラボと一緒に出かけたり、平和のつどいをくじらチームの保育士が共に企画、開催した。2園のくじらチーム合同でのおむすび岩登山などを行った。歩行困難児を法人の男性職員たちがおぶって登山し、保護者に喜ばれた。
- ・12月9日のくじらものがたりの演目について、どのようにすすめていくか、どんな準備が必要かなど、担当保育士間で連携をとり、約半年をかけ準備した。3歳児4歳児は、「夢に向かって遊ぶ」を体現すべく、身近な楽器や手作り楽器を使って、ステージ上で遊ぶようにリズム表現や自由な音楽表現を楽しむ姿を披露した。5歳児は、地域を愛する子どもの育成を目指し、廿日市名物のけん玉と、廿日市の福佐売神社に伝わる民話「大蛇伝説」をもとに劇を披露した。乳児チームは、作品展示でくじらものがたりに参加した。大きな紙に絵の具でダイナミックに、自由に表現し、絵の具の感触や混ざった色の変化を楽しんだ。保育士の工夫により、活動中の写真などを用いて、活動の臨場感が伝わる展示で、来場者の目を楽しませていた。多くの保護者から、「とても良かった」「いい経験になった」との声をいただいた。しかし、初めての法人行事の開催に「意図が分からない」「大人のための行事」「待ち時間が長かった」などの厳しい意見もあったため、丁寧な説明をするなどの対策が必要だったと反省する。

- ・1月22日、23日に予定していた園内発表会の前日に職員が多数コロナ感染していることが分かり、急遽延期した。休日中にコドモンで延期の連絡を配信したため、気付かない保護者は当日になって延期を知った方がいて、混乱を招いた。コドモンが未読の方には、電話連絡するなどの配慮が必要だった。2月6日、9日に再度、園内発表会を計画したが、急な予定変更だったため、見に来られなかった保護者もおられ、申し訳なかった。
- ・ある園児の「女子野球チームを保育園に呼んで、交流したい」という希望を受け、園児の夢の実現に向け、交渉し保育園に招くことができた。年長児を対象に、Tボール教室を開催し、ボールの投げ方、打ち方、簡単なゲームなどをし、交流を楽しんだ。その後、くじらチームでは、野球ごっこが流行り、「夢に向かって遊ぶ」が実践でき、うれしく思った。
- ・2023年度は、体育教室の講師も交え、2度目の大野の廿日市くじら保育園と交流ドッジボール大会を開催する予定だったが、2園ともに嘔吐下痢が流行し、中止となった。
- ・春と秋には、年長児が「幼保小のかけはしプログラム」として年間4回にわけて、地域の小学生と生活科の「虫見つけ」「秋見つけ」などの授業と一緒に参加させていただいた。小学校生活に期待がもてるよう、交流の時間が設けた。中には、卒園児の姿も見られ、なつかしい顔ぶれと成長した姿を見て、感激した。

①保育時間： 7：30～18：30（短期保育時間：8：30～16：30）

②延長保育： 18：30～19：00

③特別保育事業：障害児保育、延長保育、一時保育

④行事： \*別紙1 行事報告書参照

⑤日課： \*別紙2 デイリープログラム参照

加配児保育への対応

延長保育登録児への対応

## （6）給食

完全給食：・未満児おやつ、給食、おやつの実施、クッキング保育を実施し食育へとつなげた。

アレルギー除去食や体調に配慮した給食の実施や、月齢に合わせた離乳食実施、郷土料理の普及に取り組んだ。

- ・マフィンや蒸しパンが、生焼けのまま提供したことがあった。必ず、半分にカットし、焼けていることを確認して提供してもらうよう、業者に依頼した。

## （7）健康管理

### ①園児

I 内科検診：6月・10月（嘱託医：中尾医院）

年2回・・・1回目 6月 5日（未満児・以上児）

2回目 10月17日（未満児・以上児）

園嘱託医による健康診断を実施。健診当日、欠席の園児は後日受診、全園児の健康管理に努めた。

II 歯科検診：6月・10月（嘱託医：三島歯科）

年2回・・・1回目 6月 6日（未満児・以上児）

2回目 10月19日（未満児・以上児）

園嘱託医による歯科診断を実施。健診当日、欠席の園児は後日受診、全園児の健康管理に努めた。

②職員

I 定期健康診断：毎年1回（内科）

II 腸内細菌検査：毎月1回 サルモレラ菌・病原性大腸菌（O-157）の検査を、対象職員に実施。全員異常なし。

III インフルエンザ予防接種：希望者

(8) 非常災害危険防止等、防災訓練の実践状況

①避難・消火訓練：毎月1回（12回実施）

10月16日…消防署立ち合いの火災訓練、消防車見学見学

3月11日…非常時の保護者向けコドモン配信訓練

②防犯訓練：2回

月1回避難訓練を行い、火災・地震等の災害を想定し、その状況に応じた誘導や避難することの重要性を指導した。

8月31日…警察音楽隊による防犯訓練「いかのおすし」とコンサート

2023年度 研修報告

【自主研修】看護師による研修、手話講師による研修を行う。

【園内研修】

月	研修内容	場 所	対 象
4月	保育理念・新ロゴのコンセプトについて	事務所	保育士
5月	未来写真の描き方	事務所	保育士
5月	保育ってなんだろう？	遊戯室	保育士
5月	保育の中の危機管理について（2園合同）	遊戯室	保育士
6月	くじらチーム公開保育	保育室、遊戯室	保育士
6月	エピペン研修	保育室	保育士
6月	救命講習・心肺蘇生	遊戯室	保育士
7月	SIDS	遊戯室	保育士
7月	ブログ研修（法人研修）	事務所、オンライン	保育士
8月	そらチーム公開保育	保育室	保育士
9月	あめチーム公開保育	保育室	保育士
9月	保育カンファレンス（法人研修）	事務所、オンライン	保育士
11月	だいちチーム公開保育	保育室	保育士

【園外研修】

月	研修内容	対 象
6月	保育園における危機管理について（廿日市市）	保育士
6月	「ファシリテーション力を高めて同僚の魅力を引き出そう」（廿日市市）	主任保育士
6月	「語り合いで進める保育」（廿日市市）	園長
7. 8月	「中堅職員として」（廿日市市）	保育士
7月	「子どもの心に添う保育～子どもの主体性を尊重するとは～」（廿日市市）	保育士

7. 8月	「障がい児保育の基礎・演習について」(廿日市市)	保育士
7月	「発達障害傾向がみられる子どもの発達を促す保育」(廿日市市)	保育士
8月	「デジタル・AI時代の子どもたちと架け橋プログラム」(廿日市市)	保育士
8月	「子育て支援の充実を図る～信頼される保育者になるために～」(廿日市市)	保育士
8. 9月	「不適切保育について考える」(廿日市市)	保育士
10月	「愛着を育む保育」(廿日市市)	保育士
11月	「初級職員研修(保育士として)」(廿日市市)	保育士
12月	「食物アレルギーの食事と管理」(廿日市市)	保育士
1月	「ウクレレを楽しもう」(廿日市市保育連盟)	保育士

### 3. 事故報告書の件数と事例報告

・事故報告件数：11件

#### 【事例報告】

日時	場所	状況	原因	対策
4/4 16:00	保育室	おやつ前に椅子を運んでいた際、転倒し椅子の角が右眼を打った。受診後、裂創(顔)と診断された。	園児の行動を予測できなかった。	椅子運びなど特に気をつけて見守るようになる。
4/13 8:00	遊戯室	体育教室中、四つん這いの状況で右足を上げ、左足で飛ぶ動作をした際に手を着いていたがバランスが崩れ顔面から転倒。受診後、歯の打撲、上顎歯槽骨骨折と診断された。	初めての体育教室で興奮していた。気持ちを受けとめつつ、落ち着いて参加できるよう声をかけるべきだった。	落ち着いて参加できるよう声をかけていく。
4/26 16:54	園庭	園庭で走って遊んでいたところ、ブランコの柱につまずき転倒。受診後、外傷性歯の脱臼と診断された。	園児の行動を予測できなかった。	周囲の状況をよく見て遊ぶよう指導する。
4/28 10:00	園庭	友だちと警察ごっこ中、前を見ずに走って転倒。受診後、上唇裂傷、外傷性歯牙亜脱臼と診断された。	園児の行動を予測できなかった。	遊び前に戸外あそびのルールを確認する。
6/8 10:25	園庭	プランターの花を摘み、誤飲した。受診後、異物誤飲と診断された。	園児の行動を予測できなかった。	誤飲の可能性がある物を持っている際は注意深く見守る。

7/31 11:00	プール	プールでバタ足の練習中、勢い余ってプールサイド側に頭から転倒。頭部顔面外傷、顔面擦過傷と診断された。	約束はしていたが、子ども達の興奮状態を抑えきれなかった。	プールのルールを守るよう再度確認した。
8/25 9:55	園庭	園庭で遊んでいた際、ズボンの上から蜂のような虫に刺された。受診後、左大腿部刺虫症と診断された。	予測不可能	近くに蜂の巣などはなかったが、ポイズンリムーバーなどを常備し、すぐに対応できるようにする。
10/3 11:10	園庭	運動会の練習中、集合場所へ移動しようと走り、止まろうとしたところ転倒。木の柵につかまっていたが、木の柵が本児に倒れた。受診後、眼部打撲傷、上下眼瞼擦過傷、屈折異常弱視と診断された。	園児の行動を予測できなかった。	木製の柵の撤去をした。また、保育士の連携を取り、広い視野で子どもの行動を見守る。
10/13 14:30	保育室	午睡後、着替えする際、腕を痛がった。受診後、左肘内障と診断された。	予測できなかった。	すぐに看護師に判断を仰ぎ、迅速に受診する。
11/10 11:20	保育室	給食中、あそび食べをし、鼻の中へご飯粒を押し込んだ。受診後、鼻内異物と診断された。	他児の食事介助中だったため、側にいたが、気付くことができなかった。	1歳と幼いが、話して聞かせた。目を離さないようにする。
1/12 10:00	園庭	園庭で遊んでいた際、ジャングルジムの上に登り、移動しようとした際に、バランスを崩し右頬を打った。受診後、口唇裂傷、歯肉炎と診断された。	転園してきてすぐだったため、子どもの衝動性の特性を理解できていなかった。	安全な遊具の使い方を指導する。

月	行事
4月	・入園の集い・身体測定・避難訓練・体育教室・誕生会
5月	・遠足・身体測定・避難訓練・誕生会・体育教室・移動図書館（たんぼぼ号）・保育参観
6月	・クッキング・内科検診・歯科検診・体育教室・身体測定・避難訓練・誕生会・プール開き 元気が出る広場（くじら）・保育参観・水遊びはじめ
7月	・七夕会・笹送り・身体測定・クッキング・避難訓練・誕生会・体育教室 ・移動図書館（たんぼぼ号）・夏まつり・梅ジューススタンド
8月	・平和の集い・クッキング・身体測定・避難訓練・誕生会・けん玉教室・体育教室 ・警察音楽隊コンサート
9月	・プール納め・身体測定・避難訓練・誕生会&お月見会・体育教室・運動会予行演習 ・移動図書館（たんぼぼ号）・けん玉教室・交通安全教室（くじら）
10月	・避難訓練・消防見学・運動会・内科健診・歯科検診・けん玉教室・身体測定・避難訓練 ・誕生会・遠足・体育教室
11月	・身体測定・避難訓練・誕生会・クッキング・けん玉教室・体育教室 ・移動図書館（たんぼぼ号）
12月	・くじらものがたり（2園合同発表会）・クリスマス会・身体測定・避難訓練・誕生会 ・体育教室・元気の出る広場（くじら）・年末年始休園【12月29日～1月3日】
1月	・保育始め・新年の会・身体測定・避難訓練・体操教室・誕生会・クッキング ・移動図書館（たんぼぼ号）・ちいさな発表会（延期）
2月	・節分・ちいさな発表会・身体測定・避難訓練・誕生会・体育教室
3月	・ひな祭り会・お別れ会・お別れ遠足・身体測定・避難訓練（非常食体験）・誕生会 ・卒園式・移動図書館（たんぼぼ号）返却のみ

## デイリープログラム

時間	乳幼児（0・1・2歳児）	幼児（3・4・5歳児）
7:00	早朝保育開始・随時登園 検温 排泄（オムツ交換）・手洗い	早朝保育開始・随時登園 自由遊び 排泄
9:00	朝の挨拶	朝の挨拶
9:30	午前おやつ	
10:00	活動（水遊び夏季のみ） 年齢・月齢に合わせた活動  排泄（オムツ交換）・手洗い 食事準備	月齢に合わせた活動 製作、戸外遊び、園外散歩 （水遊び・プール遊び夏季のみ）
11:00	給食（離乳食・0歳児）	
11:15	給食（1歳児）	排泄・手洗い
11:30	給食（2歳児）	食事準備
12:00	※昼食後午睡（0・1・2歳児）	給食（3・4・5歳児）
12:30		そうじ
13:00		午睡（3歳児）
13:30		午睡（4歳児9月頃まで） 午睡（5歳児夏季のみ）
14:30	目覚め 排泄（オムツ交換）・手洗い・検温	目覚め 排泄・手洗い
15:00	おやつ	おやつ
15:30		帰りの会
16:00	順次降園	順次降園
18:00	延長保育	延長保育
19:00	最終園児降園	最終園児降園



令和6年3月29日

社会福祉法人くじら  
理事長 田崎 耕太郎 様

廿日市市長  
(健康福祉部こども課)



### 公私連携型保育所の運営について（通知）

貴法人を公私連携保育法人に指定している、社会福祉法人くじら公私連携型保育所廿日市保育園（以下「保育園」という。）の運営について、廿日市市公私連携型保育所運営に関する協定書第5条第1項に基づき、貴法人からの報告を受けるとともに、保育園の立ち入り調査を行っています。

この結果、次の点について改善が必要と判断しましたので、必要な対策を講じてください。

- 1 廿日市市公私連携型保育所廿日市保育園の運営に関する基準に基づき、職員を適切に常時配置すること。また、令和6年度職員配置を速やかに報告すること（その後、変更があった場合も同様とする。）。
- 2 令和5年度において、職員の退職者が相次いだことについて真摯に受け止め、その原因究明と今後の対応策を講じること。
- 3 保護者に対するきめ細かな対応をすることで、園と保護者の信頼関係を構築すること。

廿日市市健康福祉部こども課

担当者：松浦、藤田

TEL：30-9154

メール：kodomo@city.hatsukaichi.lg.jp

## 2023年度 事業報告書

### 1 保育理念

『おもしろいことなんでもくじら級』

子どもの心も体も夢もくじらのように、大きくなる保育を行います。基本的な生活習慣を家庭と一緒に築き、個々の「やりたいこと」を達成できる伴奏者となり、地域人との関わりを大事にし、ありがとうの心を育てる保育を行います。

### 2 事業実績

令和5年は73名でのスタートとなった。

新型コロナウイルスの終息はまだだが、日々の保育でのマスク着用は、個々の判断となった。

日々の保育においては、一人ひとりの個性を大切にしながら、子ども達のやりたいことが達成できるように、関心や興味に合わせた遊びが出来るよう環境に配慮した。また食育にも力を入れ、四季を感じられるクッキングを取り入れ、どの年齢も遊びとつなげて楽しむ事が出来た。買い物体験では、給食で出てくる食材や行事で使用するものを買に行き、地域との交流を深めた。

今年度は、兵庫4園で「繋がり」をテーマに、5歳児がオペレッタを行った。平和や命、人と自然の共存について、学んだ。公園や博物館等子どもの興味のある活動を多く取り入れた。子ども達一人ひとりが個性を認め合いながら、気持ちを伝える、相手の気持ちを聞く、そしてどのように折り合いをつけていくかを考えながら、見守り、時には助言を行った。

園内研修では、全員が講師になる機会をもち、得意なことで貢献できるように努めた。全員が参加できるように、時間を決め、年間を通しワーク形式を多く取り入れ、一人一人が発言することでスキルアップ向上へと取り組んだ。

ホームページやブログは、各クラス週1回の更新をおこない、保育の様子を見える化することで、見学者や保護者にも園の様子がわかりやすいと多くの声があった。

保護者との関わりでは、玄関での引き渡しを継続し、担任が様子を伝えるように心がけ、また個人面談も行い信頼関係を築けるようにした。

職員総数：(2024年4月30日現在)

ア 常勤職員	14名
イ パート職員	9名
ウ 嘱託医(内科、歯科)	2名

#### (2) 定員及び園児数

ア 定員	60名
イ 園児数	73名(2023年4月30日現在)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	月平均
園児数	73	73	73	73	73	72	72	72	72	72	72	72	869	72.4

### (3) 保育

#### ア 教育保育の理念

おもしろいことなんでもくじら級

#### イ めざす子ども像

- ① 自分を信じる
- ② 夢に向かって遊ぶ
- ③ 地域を愛する

#### ウ 保育実践内容

- ① 保育理念や保育目標に基づき、まずは情緒が安定した生活ができる様な環境に配慮し、また、一人ひとりが自己を十分発揮して、たくさんの「すき」が増えるように積極的に活動できるようにした。
- ② 基本的な生活習慣や集団生活に必要なルール等を遊びの中で身につけられるよう、個々に合わせて対応した。
- ③ 様々な運動遊びを通して、機敏な動作、正しい姿勢や責任感を身につけた。また、目標に向かって協力し合い個々の役割を果たす事で達成感を味わい、クラスとしてのつながりを深めていった。
- ④ 食育の一貫として、年齢に応じた興味のある野菜類（青じそ、きゅうり、オクラ、なすび、いんげん）を育て、収穫した野菜は給食やおやつとして調理したものを食べ、またクッキングをおこない、自分の分を作って食べることで、食育の関心を深めていった。
- ⑤ 個人懇談をおこない、保護者の悩みや要望を傾聴し、より連携を深め安心して子どもを預けられるような取り組みをおこなった。

### (4) 保育概要

- ア 保育時間 : 7:00 ~ 18:00 (短期保育時間: 8:30~16:30)
- イ 延長保育 : 18:00 ~ 19:00
- ウ 行事 : \*別紙1 行事報告書参照
- エ 日課 : \*別紙2 ディリープログラム参照

### (5) 給食(完全給食)

- ア 給食、おやつの実施・収穫した野菜を給食室へ持参、また子ども達の前で皮をむいて、果物をそのまま提供し、食育へとつなげた。
- イ 安心安全の食材の調達と衛生管理、手作りメニュー・楽しい食事の提供。
- ウ アレルギー体質の子どもには、医師の診断のもとアレルギー除去食で対応した。
- エ 味付けは化学調味料を使用せず、素材の味・風味を生かした薄味にした。
- オ 食前食後の挨拶をし、感謝をして頂くという気持ちを持たせ皆で食べる楽しさや、行儀面の意識を高めた。

## (6) 健康管理

### ア 児童

- ①内科検診 : 年 2回 (嘱託医: 山崎こどもクリニック)
- ②歯科検診 : 年 2回 (嘱託医: 和歯科医院)

### イ 職員

- ①定期健康診断 : 年 1回 (内科)
- ②腸内細菌検査 : 年 12回 (株)有研

## (7) 非常災害危険防止等、防災訓練の実践状況

### ア 避難・消火・防犯訓練: 年 12回

月 1回避難訓練を行い、火災・地震等の災害を想定し、その状況に応じた誘導や避難することの重要性を指導した。非常食体験として、今年度は園庭で豚汁の炊き出しをおこなった。いつもと違う食べにくさも分かり、避難時や誘導時また、消火の際の留意点等を再確認することが出来た。又、職員の不審者侵入を想定した訓練も行い園児の安全面について再確認することが出来た。

### イ 交通安全教室 : 年 1回

伊丹市の交通指導員から、交通ルールに関して実際園に来て指導してもらい、.5歳児を対象に交通安全について興味をもてるように、ルールを守る事の大切さを学んだ。

## (8) 研修 別紙3研修報告 参照

## (9) 今年度の実績と次年度の課題

各年齢ごとに5領域を細かく分類し保育をおこなった。全体的な計画はたてやすくなったが、運動面においては個々の発達を踏まえた結果、カリキュラム通りに進めることが難しかった。次年度に向けて1年間継続して、運動遊びをおこなうようにし、繋げていきたい。

乳児クラスでは、個々の成長過程に合わせて職員を多く配置することで、情緒の安定につながった。幼児クラスにおいては、子ども達が興味のある遊びの環境を用意することで、友だちと一緒に発見したり、工夫して遊ぶ姿があった。

どの年齢も四季に合わせた感触遊びを年間で取り入れることで、子ども達の発見や創造性がひろがった。

5歳児は、兵庫3園でチームに分かれて交流する機会を4回持つことで、他園の友だちを作ることができ、最終はオペレッタを一緒に行う事で、より一層友だちを思いやる気持ちが育まれた。また、オペレッタの内容は、子ども達の好きな題材で取り組み、実際の場所に行き、観察や発見をすることで、普段の遊びに取り入れて遊ぶ姿がみられた。

4, 5歳児はヨガレッスンを取り入れ、他人と比べる事なく自分に集中すること、心を整える時間になるように努めた。

保護者との連絡ツールとして、ハイチーズシステムを導入したことで、ペーパーレス、職員の時間効率化につながることができた。

次年度の取り組みとして、5歳児交流をより充実し、コミュニケーション力や気持ちを伝え合う大切

さを育んでいきたい。

また園外保育を多く取り入れ、子ども達の興味関心のある場所にいき、五感でたくさん感じ、おもしろいこと、たのしいことを経験できるようにする。

職員研修として、午前中の保育から学んだこと、発見したことを伝え合う時間を週に2回おこない、職員の資質向上につなげていく。

## 2023 年度年間行事報告

月	行 事
4月	進級式・身体測定・避難訓練・子どもの日の集い・誕生会・野菜苗植え・ダンスレッスン・英語レッスン・ヨガレッスン
5月	・身体測定・避難訓練・誕生会・ダンスレッスン・英語レッスン・ヨガレッスン
6月	・身体測定・避難訓練・誕生会・英語レッスン・ダンスレッスン・運動会（2～5歳児） ・ヨガレッスン
7月	・水遊び開始・七夕の集い・身体測定・避難訓練・誕生会・英語レッスン・ダンスレッスン ・ヨガレッスン・内科検診・歯科検診
8月	・身体測定・避難訓練・誕生会・英語レッスン・野菜収穫 ・夏祭り・英語レッスン・ ダンスレッスン・ヨガレッスン
9月	・身体測定・・避難訓練・誕生会・英語レッスン・ダンスレッスン・ヨガレッスン
10月	・身体測定・ハロウィン・避難訓練 ・誕生会 ・いも堀親子遠足(4・5歳)・クッキング ・英語レッスン・ダンスレッスン・ヨガレッスン・参観日(1.2.3.4.5歳児)・くじらつながり
11月	・運動会 ・秋の遠足(3.4.5歳児)・身体測定 ・避難訓練 ・誕生会・英語レッスン ・ダンスレッスン・ヨガレッスン・・非常食体験(4.5歳児伊丹くじらと交流)・ゲルニカ
12月	・身体測定 ・避難訓練 ・クリスマス会 ・誕生会 ・英語レッスン・ダンスレッスン ・ヨガレッスン・年末年始休園【12月29日～1月3日】・生活発表会・歯科検診・内科 検診・くじらつながり・生活発表会(2～4歳児)
1月	・保育始め・身体測定・避難訓練・誕生会・英語レッスン・ダンスレッスン・ヨガレッスン・ くじらつながり・オペレッタ(5歳児)
2月	・節分の集い・身体測定・避難訓練・誕生会・くじら物語・英語レッスン・ダンスレッスン ・ヨガレッスン(4.5歳児)
3月	・お別れ遠足(5歳児)・身体測定・避難訓練・誕生会・お別れ会・入園説明会・卒園式・英 語レッスン・ダンスレッスン・ひなまつり・ヨガレッスン(4.5歳児)

※参観日は事前にアンケートを取り子ども1名につき保護者1名、生活発表会も子ども1名につ  
き保護者2名で対応、卒園式は保護者2名で対応

## ディリープログラム

時刻	0～1歳児	2～5歳児
7:00	開園 順次登園 (視診・検温) 自由遊び	開園 順次登園 (視診) 自由遊び
8:30		
9:00		
9:30	水分補給 朝の会 排泄	水分補給 朝の会 排泄
10:00	月齢に応じた遊び 排泄	主活動
10:40	離乳食・給食	排泄
11:10		給食順次提供
12:00		排泄
12:30	昼寝	昼寝
14:30	目覚め	目覚め
15:00	排泄 おやつ	排泄 おやつ
16:00	帰りの会 順次降園	帰りの会 順次降園
18:00	延長保育開始 おやつ	延長保育開始 おやつ
19:00	閉園	閉園

2023年度 研修管理シート				
月日	研修名	研修内容	参加者名	人数
4月3日	園内研修	リズムについて	峯、加藤、荻野、林田、宮本、大城、石川、船奥、別所、田岡	10
4月10日	園内研修	あそびのうた～幼児編～	峯、加藤、荻野、林田、宮本、大城、船奥、別所、田岡、瀬戸、石崎	11
4月13日	兵庫県保育所運動連絡会	0歳児の発達と保育	林田	1
4月21日	園内研修	主体性を尊重する保育	峯、加藤、荻野、林田、宮本、大城、石川、船奥、別所、田岡、瀬戸	11
5月9日	法人研修	文章力・言葉のスキルアップ研修	加藤、田岡	2
5月11日	兵庫県保育所運動連絡会	3歳児の発達と保育	船奥	1
5月19日	伊丹市幼児教育研修会	子どもの姿から読み取る環境の構成	田岡	1
5月22日	にじいろ保育研究研修会	感覚統合遊具の活用	宮本	1
5月25日	兵庫県保育所運動連絡会	5歳児の発達と保育	別所	1
5月18日	兵庫県保育所運動連絡会	4歳児の発達と保育	瀬戸菜月	1
6月17日	園内研修	私の思う梅ノ木くじら保育園とは	峯、加藤、荻野、林田、宮本、大城、石川、船奥、別所、田岡、瀬戸、汐崎、吉永	13
6月23日	伊丹市幼児教育研修会	子どもの姿から読み取る環境の構成	田岡	1
6月29日	園内研修	自然体験	峯、加藤、荻野、林田、宮本、大城、石川、船奥、別所、田岡、瀬戸、汐崎	12
7月5日	保育プラザ研修	保育における食育と食事	船奥	1
7月25日	にじいろ保育研究研修会園内研修	子どものことばを育む	大城	1
7月31日	伊丹市幼児教育研修会	乳幼児期の遊び・育ちを小学校での遊び・育ちへつなぐ	瀬戸	1



8月17日	園内研修	摂食機能の発達・嚥下・食事介助のポイント	峯、加藤、荻野、林田、宮本、大城、石川、船奥、別所、田岡、瀬戸、汐崎、竹内、阪本	14
8月21日	園内研修	小児救急・子どもの喘息・おむつかぶれと皮膚ケア	加藤、荻野、林田、宮本、大城、船奥、別所、田岡、瀬戸	9
8月28日	伊丹市幼児教育研修会	保護者から子どもへの虐待・保育における不適切な保育を防ぐために～子どもの権利をどう守るとはということか	加藤	1
9月4日	伊丹市幼児教育研修会	子どもの心をゆさぶる保育環境の在り方	大城	1
9月5日	法人研修	ブログ研修	林田、宮本	2
9月21日	保育プラザ研修	学童期を見通して幼児期にたいせつにしたい視点	瀬戸	1
9月22日	伊丹市幼児教育研修会	支援が必要な子ども理解と支援の在り方	林田	1
9月26日	法人研修	発達カンファレンス	加藤、田岡、船奥	3
10月20日	園内研修	ブログ 5W1H	峯、加藤、荻野、林田、宮本、大城、船奥、別所、田岡、瀬戸、汐崎	11
10月27日	伊丹市幼児教育研修会	性的マイノリティの理解	荻野	1
11月10日	伊丹市幼児教育研修会	支援が必要な子ども理解と支援の在り方	加藤	1
11月14日	法人研修	「言語」～子ども発信を促すかわり方～	宮本	1
11月18日 12月9、16日	伊丹市キャリアアップ研修	障害児保育	林田、宮本、荻野	3
11月17日	市内公開保育研究会	主体性を尊重し、支える保育の創造	汐崎	1
11月27日	伊丹市幼児教育研修会	支援を要する子ども理解と保護者理解	宮本	1
1月18日	阪神地区幼児教育促進研修会	阪神地区 幼教連携促進会	船奥	1

1月23日	伊丹市幼児教育研修会	乳幼児期の学び・育ちを小学校での学び・育ちへつなぐ	別所	1
1月30日	法人研修	発達研修～困った子どもの対応～	汐崎	1
2月7日	法人研修	子どもの吃音によりそう	加藤、宮本	2
2月13日	園内研修	コミュニケーション能力	峯、加藤、渡邊、荻野、林田、宮本、大城、石川、船奥、別所、田岡、瀬戸、汐崎、石崎、阪本、吉永、中岡	17
研修参加延べ日数				142

# 2023年度事業報告書

## 1. 施設の理念

おもしろいことなんでもくじら級

こどもの心も体も夢もくじらのように、大きくなるような保育を行います。

- 基本的な生活習慣を家庭と一緒に築いていく。
- 個々の「やりたいこと」を達成できる伴奏者となる。
- 地域の人との関わりを大事にし、感謝の心を育てる保育を行う。

## 2. 事業実績

2021年1月より事業開始し3年3か月がたち、ほぼ最大利用定員まで受け入れがすることができ、年度末では在籍69名となった。入園希望者の園見学は80家庭ほど対応し、2024年度も4月1日時点で0・1歳児は、最大利用定員までの受け入れが内定しており継続的な保育需要が見込まれる。

園児の実態に即した保育内容を取り入れ、積極的な園外保育や新たなイベントの企画をしてきた。特に幼児クラスの体育教室・英語教室はニーズにもあった内容であると共に、経験したことが日々の遊びや成長に顕著に表れていると感じる。

情報の発信については、保育ICT、動画配信サービスを利用しながら在園児保護者対象に積極的に行うことができた。ホームページのリニューアルに伴い、利用者だけでなくWebを通して子育て世代に有益な情報発信に努めてきた。

危機管理については職員ひとりひとりの当事者意識が向上してきている。様々な時間帯の避難訓練や避難ルートの検証、救命講習を計画的に受講、非常食の備蓄場所

救命講習を計画的に受講できるようにしたり

園の理念・方針に基づいて、こどもたちにとっては、一生の思い出に残るおもしろい保育園であるように、保護者の方からは、上ノ丸くじら保育園でよかったとだけいただけるように、特色のある保育内容を検討し、地域を愛し愛される保育園づくりに努めていきたい。

### (1) 2023年度職員

職員総数：21名（2023年4月1日現在）

- ①常勤職員：12名
- ②非常勤職員：8名
- ③嘱託医(内科)：1名

### (2) 職員採用・退職

退職者がある場合と、保育需要に応じて、職員配置を検討し随時採用する。

### (3) 各種会議

- ①職員会議・給食会議：12回
- ②管理者会議：随時
- ③リーダー会議：不定期
- ④保健会議：不定期
- ⑤カリキュラム会議：不定期
- ⑥クラス会議：不定期
- ⑦苦情会議：不定期

### (4) 定員及び園児数

- ①定員:60名(最大定員70名)
- ②園児数

保育必要量 区分	利用こども人数													平均利用 こども数
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
標準時間認定	53	67	66	63	64	65	67	66	66	64	63	59	763	63
短時間認定	14	0	1	4	3	2	1	2	3	5	6	9	50	4
園児数	67	67	67	67	67	67	68	68	69	69	69	68	813	67

### (5) 保育

- 1) 保育の理念
  - ・おもしろいことなんでもくじら級
- 2) 保育目標
  - ・自分を信じる
  - ・夢に向かって遊ぶ
  - ・地域を愛する
- 3) 保育方針
  - ・生きる力を家庭と共に育みたい
  - ・こどもの思いを聴く伴奏者でありたい
  - ・地域と笑顔でつながりたい

#### 4) 保育実践内容

- ・社会福祉法人くじら10周年を期に新たな保育目標・保育指針に変更となりました。職員間で共通理解を図りながら、未来を生きる子どもたちが『自分は大丈夫』という自己肯定感、自己有用感といったものを感じながら自信をもって進級・卒園していくことができるよう意識をしながら保育を行なった。
- ・園行事は常に見直していく姿勢を大切に新たな企画も取り入れながら、おもしろいことを模索しながら取り組んできた。
- ・3歳以上児は外部講師による体育教室を平均で月1回程度増やした。体力の向上を感じている。
- ・5歳児は兵庫県内の姉妹園と交流の機会を設け、集大成の合同発表会を実施した。他文化に触れたり、いろいろな友達と関わる経験をしたりする有意義な機会になった。
- ・園外保育は、日常的な明石公園の散歩は固定遊具が整備されたことで遊びの幅が広がった。また上ノ丸の公園に遊びに出かけることが増えて地域との交流の機会も増えてきている。バスを利用した様々な体験を充実させることができた。

#### 4) 保育概要

- ①保育時間： 7：00～18：00（短期保育時間：8：30～16：30）
- ②延長保育： 延長保育A 18：00～19：00  
延長保育B 7：00～ 8：30/16：30～19：00
- ③特別保育事業：延長保育、障害児保育
- ④行事： \*別紙1 行事報告書参照
- ⑤日課： \*別紙2 ディリープログラム参照

#### (6) 給食

完全給食：未満児午前おやつ、給食、午後おやつの提供

月齢に合わせた離乳食、アレルギー除去食

食育活動：郷土料理メニューの提供、誕生日メニューの提供、3歳以上児クッキング  
栽培物の収穫と調理

#### (7) 健康管理

##### ①園児

I 内科検診：6月・1月（囑託医：ひかりクリニック）

年2回・・・①6月28日 ②1月13日

II 歯科検診：7月（明石市より派遣）

年1回・・・7月12日

III 眼科検診：6月（明石市より派遣） 4歳以上児

年1回・・・6月8日

##### ②職員

I 定期健康診断：毎年1回（内科）

II 腸内細菌検査：0歳児調乳担当 毎月1回

全職員 3か月に1回

[有研] サルモレラ菌・病原性大腸菌（O-157）の検査

III インフルエンザ予防接種：希望者

#### (8) 非常災害危険防止等、防災訓練の実践状況

##### ①避難訓練：毎月1回（12回実施）

- ・様々なシチュエーションで火災・地震・津波の訓練を行なった。
- ・不審者訓練：毎月の訓練に加えて年2回実施。園内への不審者侵入を想定し、その状況に応じた誘導や避難することの重要性を指導した。

##### ②非常食体験：1月12日

阪神淡路大震災に合わせて地震の避難訓練を実施し、日頃の備えの大切さを伝えるため、非常食を作る、食べる体験をした。常温で食べられるカレーやフルーツ缶など、電気やガスが使えない不便さやありがたさを、体験を通して知ることができた。

5歳児は食器がないことを想定して、新聞紙でお皿を作りビニールを巻き、牛乳パックのスプーンを作って食べた。

(9) 研修報告

外部研修		
5～10月	あかし保育絵本土 養成講座 基礎コース（全5回）	副主任
6月	市立保育所交流研修会 第1回4歳児 中尾保育所	4歳児担任
6月	市民救命士講習	保育士2名
6、7月	おひさま研修会	保育士
11月	市立保育所交流研修会 第6回0・1歳児 江井島保育所	0歳児担任
1月	明石市保育施設等における食育研修会 オンライン	園長
保育士等キャリアアップ研修		
2・3月	保健衛生	職務分野別リーダー
2・3月	乳児保育	職務分野別リーダー
2・3月	食育・アレルギー対応	職務分野別リーダー
2・3月	障害児保育	専門リーダー
2・3月	マネジメント	副主任・専門リーダー
園内研修		
4月	おもしろいことにはリスクがつきもの（危機管理）	園長
5月	こころつながるだっこで安心	主任
6月	保育の書類講座	保育士
7月	子どもの人権	保育士
8月	子どもと大人の脳育て～乳幼児の発達について～	保育士
9月	0歳児クラス公開保育	保育士
9月	レジンを使ってみよう	保育士
10月	保育のSDGs	保育士
11月	保育にかかわる保険・保育中の病院受診	副主任
11月	週案の養護・教育	主任
2月	乳児保育の環境	保育士
3月	安田式体育遊び	新卒保育士
法人研修		
12月	施設長研修	園長
1月	発達研修	保育士
1月	ブログマナー研修（ブログ・マナー講師）	副主任
2月	子どもの吃音によりそう（連携施設 言語聴覚士）	副主任

3. 2023年度中に医師の診断を受けた事故報告

件数： 1件

発生日時	発生場所	状況	原因	対策
11/21 (10:50)	明石公園	3歳児：4歳児と手を繋いで散歩から帰園する道中、前の友達との間隔が空いたため詰めようと走ったところ、石につきすぎ転倒した。	4歳児と手を繋いでいた慌てて走ったため	日頃から列の間隔が空きすぎないように保育士の歩く速度に気を付ける。

## 2023年度 年間行事報告

月	行事
4月	・入園式 ・こどもの日の集い ・いちごがり（3・4・5歳児）
5月	
6月	・内科健診 ・眼科検診 ・天文科学館プラネタリウム ・お魚タッチプール ・ヤクルトお腹元気教室 ・半夏生 明石焼きクッキング（5歳児）
7月	・屋上水遊び ・七夕会 ・プール開き ・虫歯予防の話 ・歯科検診 ・トウモロコシ狩り（3・4・5歳児） ・大蔵海岸 波打ち際遊び（4歳児）
8月	・夏祭り
9月	・淡路島稲刈り（5歳児）
10月	・屋上園庭運動会（2・3・4・5歳児） ・秋の遠足 ・ハロウィン ・いもほり（3・4・5歳児） ・兵庫くじら交流遠足（5歳児 伊丹こども科学館、伊丹スカイパーク）
11月	・0・1歳児親子ふれあい参観 ・ネイチャーゲーム2回目 ・豊岡遠足（5歳児 コウノトリの郷公園、）
12月	・クリスマス会 ・冬至 光の作品展 ・兵庫くじら交流（5歳児 東遊園地千羽鶴寄贈、神戸どうぶつ王国遠足） ・年未年始休園（12月29日～1月3日） ・良いお年を迎えよう会
1月	・保育始め（1月4日） ・非常食体験 ・兵庫くじらオペレッタ（5歳児） ・生活発表会
2月	・節分 ・バレンタインクッキング
3月	・ひな祭り ・お別れ遠足（5歳児） ・お別れ会 ・卒園式
毎月 行事	・誕生会 ・避難訓練 ・身体測定 ・音楽あそび（0・1・2歳児） ・英語教室、体育教室（3・4・5歳児） ・食育の日

## デイリープログラム

時間	乳幼児（0. 1. 2歳児）	幼児（3. 4. 5歳児）
7:00	開園	開園
8:00	随時登園	随時登園
	排泄（オムツ交換）・手洗い	自由遊び 排泄
9:00		
9:30	午前おやつ	朝の集まり
10:00	月齢に合わせた活動 年齢・月齢に合わせた活動 午前睡（0歳児 必要に応じて） 音楽遊び	クラス活動 製作、戸外遊び、園外散歩 食育活動（クッキング） 英語教室、体育教室
	排泄（オムツ交換）・手洗い 食事準備	排泄・手洗い
11:00	給食（離乳食・0歳児） （1歳児）	食事準備
11:15	給食（2歳児）	給食（3, 4, 5歳児順次）
11:30		歯磨き
12:00	手遊び・絵本	
12:00	午睡（0歳児）	
13:00	午睡（1, 2歳児）	午睡
13:30		
14:30	目覚め、検温 排泄（オムツ交換）・手洗い	目覚め 排泄・手洗い
15:00	おやつ	おやつ
15:30	帰りの会	帰りの会
16:00	順次降園	順次降園
18:00	延長保育・おやつ	延長保育・おやつ
19:00	閉園	閉園



## 2023年度事業報告書

### 1 施設の理念

「おもしろいことなんでのくじら級」

こどもの心も体も夢もくじらのように、大きくなるような保育を行います。  
基本的な生活習慣を家庭と一緒に築き、個々の「やりたいこと」を達成できるようにお手伝いし、  
地域の人との関わりを大事にし、ありがとうの心を育てる保育を行います。

### 2. 事業実績

2023年度4月87名のスタートとなりました。保育運営では年間を通じて大きな事故やケガもなく1年を過ごした。2023年度5月から「新型コロナウイルス」も政府の制限もなくなり開園当初から毎年余儀なく中止をしていた行事も2023年度は行うことができた。保護者参加の行事で「わんぱくひろば（運動会）」も天候にも恵まれ、各クラス（2～5歳児）完全入れ替え制で保護者の人数制限も行ないながら実施することが出来た。保護者の皆さまからはアンケートにより、我が子の成長が見られて良かった。とのご意見をいただきました。中には他クラスの競技も見学したいとのご意見もあり、今後開催場所の検討をしている。

子どもたち、保護者の皆さまには思い出に残る良い行事となった。

2023年度は保育園の2大イベント（わんぱくひろば）（きらきらくじらっこ）も保護者参加で開催ができた。きらきらくじらっこも2～5歳児の開催。0, 1歳児は普段の様子をYouTube配信し、保護者から喜びの声もあった。

保護者支援では家庭状況、環境を十分に理解し、日頃から子どもたちの様子を伝え保護者の思いを十分に受け止め信頼関係を築くよう心がけた。

今後も園児の健康、安全第一に保護者との連携を密に信頼関係を築き安心して子どもを預けていただけるように努めていきたい。また地域の皆様にも愛される努力を今後も重ねていきたい。

### 3. 2023年度職員動向

(1) 職員総数 : 22名 (2023年4月1日)

(イ) 常勤職員 : 9名

非常勤職員 : 1名

(ロ) パート職員 : 12名

※嘱託医は2名委託契約

(ハ) 異動職員 : 姉妹園異動者 3名

退職者6名 (パート職員、派遣職員も含む)

(2) 職員採用・退職 (退職者がある場合は、それを補充する形で随時採用。  
保育需要に応じた職員配置を検討し随時採用。)

- ・4月 : 園長1名、主任1名、常勤保育士5名、非常勤1名、パート保育士12名、常勤看護師1名、派遣保育士3名、保育補助2名  
見守り員（シルバー）2名、事務1名  
調理関係は、こんぺいとう委託  
（常勤栄養士・調理師 1名、常勤調理師1名、調理師1名）  
派遣保育士1名退職、事務1名退職（体調不良）  
パート保育士2名入職
- ・5月 : 常勤保育士1名入職、パート事務1名入職
- ・6月 : 非常勤保育士1名退職（体調不良）、常勤保育士1名（姉妹園異動）  
事務1名（パート⇒常勤）
- ・7月 : パート保育士1名入職
- ・8月 : 常勤1名入職、非常勤保育士1名入職
- ・9月 : 変動なし
- ・10月 : パート保育士1名入職
- ・11月 : パート保育士1名退職
- ・12月 : 変動なし
- ・1月 : 短時間パート保育士1名入職、短時間パート保育士1名退職
- ・2月 : 変動なし
- ・3月 : 常勤保育士2名異動（姉妹園）パート保育士2名退職

(3) 各種会議

- (イ) 職員会議・給食会議 : 毎月1回
- (ロ) 管理者会議 : 不定期
- (ハ) クラス会議 : 不定期
- (ニ) 苦情会議 : 不定期

(4) 定員及び通園園児数

- (イ) 通園定員 : 90名
- (ロ) 園児数 :

保育必要量	利用子ども数（人）												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
標準	64	67	69	69	67	68	70	70	69	68	67	67	815
短時	23	20	18	18	21	20	19	19	19	19	20	22	238
園児数	87	87	87	87	88	88	89	89	88	87	87	89	1,053

(5) 保育計画

- 1) 保育理念 ・おもしろいことなんでもくじら級
- 2) 保育目標 ・自分を信じる  
・夢に向かって遊ぶ  
・地域を愛する

### 3) 保育実践内容

- 保育理念や保育目標に基づき、情緒が安定した生活ができる様な環境に配慮し、また一人ひとりが自己を十分発揮して積極的に活動できるようにした。
- 基本的な生活習慣や集団生活に必要なルール等を遊びの中で身につけるようにした。
- 運動遊び（体操教室）を通して、正しい姿勢や責任感を身につけた。  
目標に向かって協力し合い個々の役割を果たす事で達成感を味わった。
- 食育の一環として、以上児を中心に野菜を育てた。園庭に畑を作り、園全体でサツマイモ掘りを体験した。（未満児）
- 4, 5歳児は湖南農業高校の畑にて開催。園より湖南農業高校まで散歩をして、サツマイモ掘りを体験した。湖南農業高校の生徒たちとの交流も図れた。
- 畑で栽培した野菜で「芋煮会」を開催し給食にいただいた。
- 5歳児は、昨年度の忍術村での修行から、子どもたちは定期的に「忍者からの手紙」が修行の一環としてひとつずつやり遂げた。  
春-琵琶湖博物館に行き、魚を見学⇒桐生の川で「魚とり」7月-七夕のつどいから「竹」をどうするか。子どもたちで会議を持ち、「流しそうめん」⇒「船づくり」⇒「琵琶湖で浮かばせ船に乗って遊ぶ」と発展していく。また雪遊び（箱館山でそり遊び）  
生活発表会では、「くじらものがたり」として一年の活動を自分たちで考えて劇にした。
- 1月には、初の「KUJIRA Festival in SHIGA」を守山市民ホールにて開催。  
くじら合同イベント（参加園5歳児）。  
子どもたちの発表、スペシャルゲストとのコラボを開催。
- 年2回（春・秋）個人面談を全員行い、保護者の悩みや要望を傾聴し、より連携を深め安心して子どもを預けられるような取り組みを行った。

- ① 保育時間 : 7:00~18:00
- ② 短時間 : 8:00~16:00
- ③ 延長保育 : 18:00~19:00
- ④ 行事 \*別紙1 行事報告書参照
- ⑤ 日課 \*別紙2 デイリープログラム

障害児保育 : 対象児3名（1:1-2名）（3:1-1名）

延長保育登録児 【延長保育時間: 18:00~18:30 18:00~19:00】  
16:00~19:00（短時間）

### (6) 給食

- 完全給食: ア 玄関先にその日の献立を写真で掲示し、保護者にもわかりやすく伝え降園時親子で楽しそうに話している様子が見られた。
- イ アレルギー除去食や体調に配慮した給食の実施や、月齢に合わせた離乳食実施、郷土料理の普及に取り組んだ。
- ウ 毎月19日は食育の日として、郷土料理をいただいた。

### (7) 健康管理

#### ①園児

- I 内科検診 : 6月、2月（嘱託医: といやまこどもクリニック）  
年2回・・・1回目 6月28日（未満児・以上児）  
2回目 2月21日（未満児・以上児）

園嘱託医による健康診断を実施。健康診断当日、欠席の園児は後日、嘱託医に（クリニック）受診し全園児の健康管理に努めた。

- II 歯科健診 : 6月7日（嘱託医: 湖南歯科）※当日欠席児は、後日受診

- Ⅲ 蟻虫検査 : なし  
Ⅳ 尿検査 : 6月1、2日(全園児) 全員異常なし。

② 職員

- I 定期健康診断 : 1回(12、1、2月実施)  
新規採用は入職前健康診断。  
Ⅱ 腸内細菌検査 : 毎月1回(有研)  
Ⅳ インフルエンザ予防接種: 希望者

(8) 非常災害危険防止等、防災訓練の実践状況

- ① 避難・消火訓練 : 毎月1回(12回)  
② 防犯訓練(不審者): : 年2回  
③ 通報訓練 : 年1回

月1回避難訓練を行い、火災・地震等の災害を想定し、その状況に応じた誘導や避難することの重要性を指導した。

消防暑立ち合い訓練、消火訓練を実施することができた。

職員に対しては、水消火器を借用し訓練も実施。1月17日には、阪神淡路大震災を追悼し、地震体験・非常食体験も行ない貴重な体験をした。

- ④ 安全管理 : ヒヤリハットやアクシデントが生じる場合は、報告書を提出し全職員で共有し危険には迅速に対応することとし、事故に繋がらないように努めた。

【2023年度 研修報告】

【自主研修】各テーマに基づき、発表者が研究を行い発表し、その他の職員と意見交換を行う。

【園外研修】園外研修に参加した職員が報告書にまとめて回覧する。

月	研修内容	場所	対象
5/22	保育所等運営管理者研修会	長寿社会福祉センター	園長（1名）
7/4	保育者研修会（A:乳児）	コラボしが21	保育士（1名）
7/7	保育者研修会（B:保育内容）	コラボしが21	保育士（1名）
11/24	「運動遊具を使って思いっきりあそぼう！」	がんばりまめの杜	男性保育士（1名）
11/16	ミドルリーダー研修	滋賀県大津・高島子ども家庭相談センター	保育士（1名）
12/20	スキルアップ研修会	アミカホール	保育士（1名）
12/21	絵本研修会	草津市立図書館 3F	保育士（1名）
1/18	新任保育士研修会（保育経験2年目）	滋賀県男女共同参画センター	保育士（1名）
1/23	フォローアップ研修 「みんなが元気になる！体操とうたあそび」	長寿社会福祉センター	保育士（1名）
1/30	特別支援教育研修会	草津市役所8F	保育士（1名）
3/4	保育所等運営管理者研修会	長寿社会福祉センター	園長（1名）

【キャリアアップ研修】

	研修内容	場所	対象
6/24・7/1	保健衛生・安全対策	集合型研修：A日程 （びわこ学院大学）	保育士（1名）
7/3～9/1	乳児保育	eラーニング	保育士（2名）
7/3～9/1	障害児保育	eラーニング	保育士（2名）
7/3～9/1	幼児保育	eラーニング	保育士（1名）
10/20～12/22	食育・アレルギー	eラーニング	保育士（2名）
10/20～12/22	保健衛生・安全対策	eラーニング	看護師（1名）
10/20～12/22	マネジメント	eラーニング	保育士（1名）
10/20～12/22	マネジメント	eラーニング	事務員（1名）

【法人研修】

月	研修内容	場所	対象
5/28	リズム研修（3園合同）	草津くじら保育園	職員5名
5/9	「文章力・言葉のスキルアップ研修」	ZOOM 研修	主任1名
9/26	発達研修	ZOOM 研修	職員1名
10/24	「採用につながるブログの書き方」		職員2名
11/14	「言語」～子ども発信を促すかわり方～		職員1名
1/30	「発達」		職員4名
2/7	「子どもの吃音によりそう」		職員1名

【園内研修】

月	研修内容	場所	対象
6/17（土）	カブラ研修（3園合同）	草津くじら保育園	職員5名
8月	障害児保育について	草津くじら保育園	3回に分けて開催
9/30	救急訓練研修（湖南消防署員派遣）	草津くじら保育園	職員10名

(9) 事故・ヒヤリハット報告書

件数：15 件

【事例報告】

発生日時	発生場所	状況	原因	対策
4/10 (10:30)	2F テラス	にじチーム1クラスで2階テラスで遊んでいる時に出会い頭で相手の子はおでこ、本児は口にぶつかって60た。本児のみ右歯ぐきから出血	走っていてぶつかった。	死角にならないよう三角コーン（パイロン）を置き、出会い頭にならないよう環境設定をした。
4/27 (9:05)	給食室	朝おやつ。だいち・あめチームの小麦アレルギーの献立表に黄色の印がなく、あめの先生がアレルギー食なのか聞きに来た。 (下の段のクラッカーの所は赤字になっていた。)	給食室の確認不足	同じことがないように再度確認をする。
4/28 (10:40)	玄関	“こどもの日のつどい”の後、園庭に順々に出る時、先に出た子が玄関の力ギを解除して外へ飛び出した。裏の駐車場（通行人からの通報）	外に出るため靴を履かせたり、おもちゃを出したり、砂場を使えるように準備したり何かと人手が回らない状態で十分に園児の行動にか配慮が出来ていなかった。	朝9時登園後、二重ロックを施錠し解除に関しては担当を設けて対応する。人数把握や所在確認を常に行う。
5/22 (17:15)	保育室だいち	だいちチームの部屋、夕方の合同保育時。他児がままごとの流し台（約60cm高）に乗っていたため、本児を膝に座らせて保育者が止めに行った。棚（ままごと）乗っていた児は後ろの壁に頭から後ろ向きに落ちかけた。とっさに保育者に支えられて無傷であったが、手前に倒れてきた流し台（ままごと）の下に本児の右腕が挟まれる。すぐに保冷剤でしばらく冷やし様子を見ているところにお迎えに来られ状況を説明しご家庭でも様子を見てもらうようお願いする。翌朝になっても痛がって泣く姿があったため、保護者と病院受診されたら見前腕にヒビが入っていた。	ままごとの上に乗らないなど常に声掛けをする。遊具を動かないよう滑り止めで環境を整える。たのしいおもちゃを準備する。	0、1歳児と2歳児の合同保育の時間を検討し、少人数で保育をする体制を整える。危険防止のため棚の配置場所等を見直していく。
6/8 (12:30)	保育室あめ	午睡前、本児の布団横にある絵本棚から絵本を布団の周りに散らかす。他児が片付けに行くと本児が“自分で”と言い絵本の取り合いになり、ひっぱりあった反動でバランスを崩し倒れる。倒れたところにあった絵本の角で後頭部をぶつけ出血した。	他児との絵本の取り合いをとっさに止められず反動で転んだ。	絵本の取り合いにならず常に注意しておく。
9/12 (11:10)	保育室うみ	0歳児の園児の給食提供したスープにラップの切れ端が混入していた。本児が吐き出して職員が給食室へ報告。	スープにラップをかける際にラップの切れ端が混入したと思われる。	ラップをかける際は、本体に切れ端がついていないかよく確認してからラップをする。
9/21 (11:30)	保育室だいち	午前おやつのため手洗いに迎え途中で保育者が本児の右足小指が出血していることに気付く。	未歩行児であるが、支えると歩くのでその間に棚に小指をぶつけた可能性があり、爪が剥がれて出血した様子。	しっかりと注意して確認をする。
10/13 (10:20)	保育室だいち	散歩先で水分補給を行った。本児が自分の水筒のお茶を飲み終えた後、他児の水筒を開け飲んでいった。	飲み終えた後、本児をその場所から離さなかった。飲み終えた子の水筒をすぐに片付けなかった。	飲んだ子の水筒はすぐにかたづけようにする。
10/24 (12:10)	保育室あめ	給食後、口に食べ物が残って飲み込まずにいたため水筒のお茶を飲みに行ったときに他児の水筒のお茶を間違えて2口ほど飲んだ。	水筒の名前を確認せずに本児に渡してしまった。	しっかりと確認して渡すよう気を付ける。
11/2 (16:30)	園庭	園庭で鬼ごっこをしている際に他児とぶつかり、こけて下唇を噛んで出血した。	3クラス合同で遊んでおり、走るには他児とぶつかる可能性が高かった。	子どもの人数を見て遊び内容を考慮する。
11/9 (10:35)	園外保育 (公園)	園外保育に出かけ公園敷地内にある滑る台を楽しんでいた。滑る勢を抑えるため下に手をつき滑り台を降りた後に右腕を痛がる。	滑り台を滑る勢を抑えるため下に手をつき滑り台を降りた後に右腕を痛がる。	肘内障を起こしやすいので十分に気を付けて見ておく。
11/21 (16:50)	園庭	砂遊び用のシャベルを2本持って本児が他3名を追いかけて遊んでいた。そのうち1本を手放し、そのシャベルを他児が拾い、本児を追いかける。そのシャベルで他児が本児の頭を叩く。	シャベルを持って遊ぶことを止めなかった。4、5歳児が遊んでいる状況を保育者1名。その状況で保育者が玄関付近で保護者対応をして全体を見ていない一瞬の間に起きた。	夕方の職員数に応じて戸外で過ごすか室内で過ごすか判断をする。一人の場合は、一人配置になる前に入室する。玩具・遊具の使い方を子どもたちと確認し、危険な使い方をしないよう声掛けをしていく。
11/22 (14:40)	保育室だいち	職員が布団を片付けるために倉庫のドアの開閉をした際にドアノブと反対側に本児がいることに気付かず指を挟んだ。	ドア開閉時に子どもが近くにいなか十分の確認が出来ていなかった。	近くに子どもがいなかったか十分の確認をする。

12/14 (16:20)	園庭	4,5 歳児が園庭で遊んでいた。5 歳児の男児5人で築山で遊んでいてフラフープで友だちを捕まえ、引っ張っているところを見た本児がおもしろそうとやって欲しいと伝えた。他児がフラフープでうつぶせになり寝転ぶ本児を引っ張った際、陰部を巻き込み二か所切れる。	フラフープの使い方が間違っていた。危険な遊びを止められていなかった。	遊び方について再度説明をした。間違った遊び方の危険性について説明。また陰部の大切さについて説明をした。
3/13 (16:30)	園庭	畑の柵代わりのタイヤを走って飛び越えようとしてタイヤに足が引っかかりこけた。こけた先に陶器の植木鉢がありあごをうち切れて出血する。	走ってタイヤを跳び越えようとして足が引っ掛かりこけた。	陶器の植木鉢を畑の奥の方に移動した。

草津くじら保育園

2023年度 行事報告

月	日(曜)	行 事	特記事項	
4月	22日(金)	誕生会	各クラス	
	27日(水)	避難訓練(お話)	2~5歳児(そらくじらにて)	
	28日(木)	こどもの日の集い	全園児	
5月	9日(火)	体操教室	3~5歳児	外部講師
	24日(水)	避難訓練(火災)		
	23日(月)	個人面談	6/10(金)まで	
	27日(金)	誕生会	各クラス	
6月	8日(水)	歯科検診	10:00~	
	13日(火)	体操教室	3~5歳児	外部講師
	14日(水)	避難訓練(水害)		
	24日(金)	誕生会	各クラス	
7月	4日(火)	体操教室	3~5歳児	外部講師
	6日(水)	内科健診	13:00~	
	7日(木)	七夕の集い	全園児ホール	
	11日(火)	プール開き	全園児2Fそら・くじら	
	12日(水)	避難訓練(地震)		
	21日(木)	お誕生会	各クラス	
	21日(木)	流しそうめん大会	そら・くじら	園庭
	27日(水)	避難訓練(不審者)		放送機器、さすまた、いかのおすしのプレート
8月	1日(火)	流しそうめん・すいか割り	4, 5歳児	園庭
	8日(火)	体操教室	3~5歳児	外部講師プール指導
	23日(水)	~琵琶湖で遊ぼう!~	5歳児	保護者ボランティア募集1名
	24日(木)	避難訓練(火災)		
	25日(金)	誕生会	各クラス	
	31日(木)	水遊び納め		
9月	1日(金)	くさつシェイクアウト2023	全園児・職員参加	
	12日(火)	体操教室	3~5歳児	外部講師
	13日(水)	黄金のミートソース作り	くじら	畑で収穫した黄色のトマトを使用
	14日(木)	避難訓練(火災)	通報訓練・消火訓練	
	22日(金)	誕生会	各クラス	



10月	5日(木)	芋ほり	にじ	園庭の畑
	11日(水)	避難訓練(火災)	消火訓練	
	17日(火)	体操教室	3~5歳児	外部講師
	20日(金)	わんぱくひろば	2~5歳児	保護者完全入れ替え制
	25日(金)	誕生会	各クラス	
	31日(火)	保育参加	だいち	保護者参加
11月	1日(水)	秋の遠足	一里山公園(にじ)	
	8日(水)	保育参加	うみ	保護者参加
	8日(水)	個人面談	12/8(金)まで	
	9日(木)	秋の遠足	壇正公園(あめ)	
	10日(金)	秋の遠足	天狗岩(くじら)	保護者ボランティア募集3名
	14日(火)	体操教室	3~5歳児	外部講師
	24日(木)	誕生会	各クラス	
	27日(水)	避難訓練(火災)	消防車見学	消防署員来園
	29日(水)	秋の遠足	京都鉄道博物館(そら)	
12月	12日(火)	体操教室	3~5歳児	外部講師
	13日(水)	避難訓練(地震→火災)	午睡時	
	21日(木)	誕生会	各クラス	
	22日(金)	クリスマス会		
1月	12日(金)	ゆき遊び	箱館山スキー場(くじら)	
	16日(火)	体操教室	3~5歳児	外部講師
	17日(水)	防災訓練(地震・水害)	阪神淡路(非常食体験)	
	19日(土)	KUJIRAFestival inSHIGA(5園合同)	守山市民ホール	ET-KING(ゲスト)
	26日(金)	誕生会	各クラス	
2月	1日(木)	生活の発表会予行練習		
	2日(金)	節分会		
	17日(土)	第3回生活の発表会	2~5歳児	保護者完全入れ替え制
	20日(火)	体操教室	3~5歳児	外部講師
	21日(水)	誕生会・内科健診	午前:誕生会、午後 13:00~	
	22日(木)	避難訓練(火災)	通報訓練	
	28日(水)	卒園式リハ		
	29日(木)	思い出遠足	そら	

3月	1日(金)	ひな祭り		
	4日(月)	卒園式リハ		
	5日(火)	思い出遠足	にじ	
	7日(水)	避難訓練(地震・火災)	無警告	
	8日(水)	お別れ遠足	くじら	PONY KIDS 信楽(澤善)
	12日(火)	体操教室	3~5歳児	外部講師
	14日(木)	お別れ会	全園児	
	17日(土)	第3回卒園式		
	22日(金)	バス遠足	くじら	びわこ文化公園文化ゾーン

## 保育デイリープログラム

時間	未満（0. 1. 2歳児）	以上（3. 4. 5歳児）
7:00	早朝保育開始	早朝保育開始
8:00	随時登園	随時登園 自由遊び
9:15	体操：園庭（雨天の場合 各クラス・エントランス）	体操：園庭（雨天の場合 各クラス・エントランス）
9:30	午前おやつ・朝の会	朝の会
10:00	活動 年齢・月齢に合わせた活動 〔制作、戸外遊び 園外散歩など・・・〕	年齢に合わせた活動 〔制作、戸外遊び、園外散歩 食育活動（クッキング） 体操教室・運動あそび など〕
	給食準備	
10:45	給食（0歳児）	
11:00	給食（1歳児）	
11:15	給食（2歳児）	給食準備
11:30		給食（3歳児）
12:00	午睡（0・1・2歳児）	給食（4・5歳児）
12:30		午睡（3・4歳児） （5歳児 - 4月～8月頃まで）
14:30	起床	起床
15:00	おやつ 帰りの会	おやつ 帰りの会
16:00	順次降園	順次降園
18:00	延長保育・おやつ	延長保育・おやつ
19:00	最終園児降園終了	最終園児降園終了

## 2023年度事業報告書

### 1. 施設の理念

おもしろいことなんでもくじら級

こどもの心も体も夢もくじらのように、大きくなるような保育を行います。

基本的な生活習慣を家庭と一緒に築き、個々の「やりたいこと」を達成できるようにお手伝いし、地域の人との関わりを大事にし、ありがとうの心を育てる保育を行います。

### 2. 事業実績

開園3年目(2023年度)は、106名のスタートとなる。7時から19時の開園時間内で9～11時間保育を利用する家庭が多く、土曜保育の利用者も増加していった。地域のニーズに応えながら安心、安全を第一に個々の希望に応えられるように保育体制を整え、園運営を行った。

お盆や年末年始、年度末の保育希望者が多く、家庭保育協力日に協力が難しい家庭が増えている現状であった。

#### 【現状を踏まえての取り組み】

- コロナウイルス感染症が5類に分類変更され、行事の持ち方、開催場所など再検討した。
- 隣接する老人福祉施設「湖楓」と話し合い、昨年度に引き続き5歳児が施設訪問し、交流の機会を4回持った。水害を想定した避難訓練時には、敷地内を通過して高台避難する承諾を得て、訓練を行えた。
- 園内研修実施や園外研修への参加は職員の資質向上のために不可欠だが、職員不足の改善ができず、今年度も大きな課題となった。

#### 2023年度職員動向

(1) 職員総数：32名(2023年4月1日現在)

- ①正職員：15名
- ②準職員：(週30～40H)：6名  
非常勤職員：(週20～30H)：1名  
非常勤職員()：(週20H未満)：10名
- ③嘱託医：(内科、歯科)：2名

(2) 職員採用・退職(退職者がでた場合、それを補充する形で随時採用。

また保育需要(園児数)に応じた職員配置のため随時採用。)

- ・4月：常勤職員(正規職員)2名入職、常勤職員(正職員)1名 草津くじら保育園より異動  
常勤職員(パート職員：看護師)1名入職、常勤職員(パート職員)4名入職  
非常勤職員1名入職  
▼常勤職員(パート職員：保育補助)1名：4月20日退職
- ・6月：常勤職員(正規職員)1名入職  
▼常勤職員(パート職員)2名：6月7日、6月30日退職
- ・7月：常勤職員(パート職員)1名入職 非常勤職員2名入職  
▼非常勤職員1名：7月31日退職
- ・8月：▼常勤職員(パート職員)2名：8月18日(看護師)、8月31日退職

- ・9月：非常勤職員1名入職  
▼常勤職員(パート職員：保育補助)1名：9月27日退職
- ・10月：変動なし
- ・11月：常勤職員(パート職員：看護師)入職
- ・12月：非常勤職員：保育補助1名入職
- ・1月：派遣非常勤職員1名入職
- ・2月：▼非常勤職員1名2月29日退職
- ・3月：常勤職員(正規職員)3名：法人内異動 園長、保育士、事務  
▼常勤職員(正規職員)1名：3月31日、非常勤職員1名：3月31日退職  
▼派遣非常勤職員1名：3月31日任期満了

(3) 各種会議

- ①職員会議・給食会議：毎月一回
- ②0～2歳児会議：毎月一回
- ③3～5歳児会議：毎月一回
- ④クラス会議：月に数回(随時)
- ⑤リーダー会議：不定期
- ⑥行事会議：不定期
- ⑦支援部会：不定期
- ⑧週案会議：定期開催ができず不定期

(4) 定員及び園児数

- ①定員:110名
- ②園児数 114名(3月31日現在)

保育必要量 区分	利用子ども数 (人)													平均利用 子ども数
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
標準時間認定	88	90	90	88	91	90	92	95	91	92	90	90	1087	90.6
短時間認定	18	17	18	18	14	15	17	16	20	21	24	24	222	18.5
園児数	106	107	108	106	105	105	109	111	111	113	114	114	1309	109

(5) 保育

- 1) 保育の理念
  - ・おもしろいことなんでもくじら級
- 2) 保育目標
  - ・自分を信じる
  - ・夢に向かって遊ぶ
  - ・地域を愛する

## <保育実践内容>

年間テーマ 「健康な心と体づくり」

### 【親子参加行事】

- 目的
- ・子どもの保育園での生活を知ってもらう。
  - ・保護者同士の交流の場にする。
  - ・集団の中での子どもの育ち合う様子を感じてもらう。

●親子ふれあいDay(0～2歳児)・・・登園してから給食までの園生活を保護者参観・参加で行った。普段の園での様子を見て感じ共に楽しんで過ごすことを目的とした。保護者からは目的の3点を評価できる感想が得られ、もっと機会を増やしてほしいという要望もあった。

●親子サッカー(以上児)・・・チームごとに完全入れ替え制で普段のサッカー教室の様子を見てもらった後、年齢に応じて親子でボール遊びをしたり、サッカーの試合をしたりして楽しさを体感できるようにした。サッカーを通して我が子の成長を喜び、我が子も含めたクラスの仲間の育ちを喜び、集団の中で共に育つという保育園の醍醐味を共に喜びあえる機会となった。

### 【地域交流】

- 目的
- ・地域と交流を深め、地域に根づく園づくり

- 内容
- ・隣接する老人福祉施設「湖楓」と交流
  - ・地域子育て支援「かがやき広場」の実施
  - ・地域の畑やグラウンドを借りて交流の場を増やす。

●隣接する老人福祉施設「湖楓」には水害を想定した避難訓練時、又は必要な事象が生じた際の災害時に「湖楓」敷地内を通して高台避難する経路の協力を依頼し承諾を得て、昨年に続き訓練を実施した。

年間を通して「湖楓」との交流を計画し実施できた。

6月 梅雨にアジサイの手作りの壁掛けをプレゼントし、歌を歌って交流した。

8月 夏まつりに招待され、園の夏まつりとは異なるコーナーで遊び、個人の写真をプリントしたうちわのプレゼントをいただいた。

12月「湖楓」のクリスマス会ではサンタに扮した施設の方からプレゼントをいただく。お礼に歌と合奏の発表をし、一緒に楽しい時間を過ごせた。

2月 歌と合奏の発表をして交流の場を持ち、次年度も交流を深めていくことを確かめ合った。

◎子どもの声を聞き、交流することが生きる活力につながると喜んでいただき、子どもたちもやさしくかわって歓迎してもらい互いに感謝し合える貴重な時間を共有できた。

●元町内会長のご好意で、昨年度に続き畑を借りて、さつま芋の苗(紅はるか・シルクスイート)を植えて育てた。暑さが厳しく、水やりをこまめに行えなかったが、今年度も生長したさつま芋を収穫し、園庭でバーベキューコンロで焼き芋大会を開催できた。個人の畑の一部をお借りして栽培させていただいているので、次年度は別の方法で栽培や収穫体験ができるようにしたい。

●地域の子育て交流の場となるよう、地域子育て支援「かがやき広場」を昨年度に続き開催した。地域の親子や在園児の未入園の兄弟姉妹の参加があり、友人を誘っての参加呼びかけもしてくださって好評だった。後半は

人手不足や応募者が体調不調で参加中止になるなど実施できなかった。

#### 【専門機関との連携】

- 個別にかかわりを要する気になる子どもの理解に努め、必要に応じて個別面談を重ね、保護者の希望に沿って専門機関と繋がりながら育ちを応援した。

#### 【遊び】

- 年齢に応じた仲間関係、集団生活の中においても、自己発揮できるように個を大事にする保育を心がけた。
- 散歩や運動あそび(サッカー教室、体操教室、リズム運動等)を楽しみながら、体力をつけ、体づくりにつなげていった。
- 地域のグラウンド「野上グラウンド」を借りて運動会を開催するにあたり、グラウンドまで歩く機会が増えたことで脚力がつき、交通安全を意識しながら手をつないで歩くことも身についた。
- 昨年度、複数の運動指導の講師に会い、就学後の課題となる「45分間椅子に座って話を聞く力を育む」ことにもつながるようお願い体操教室を導入した。また、転んだ時に手が付ける、身のこなしが上手くなり、転倒しにくい体づくりを心掛けた。子どもたちの中にできるようになりたいと意欲が高まり、繰り返し取り組む姿勢が見られた。
- 五感を使った感触遊びや造形遊びを経験できる機会を大事にし、自分のペースで考え、気づき、試行錯誤ができるように環境考え、整えた。
- 「あいさい広場」、「地球市民の森」、「ロクハ公園」、「県立図書館の探索コース」、「琵琶湖博物館」「希望ヶ丘」「生涯学習センター」など地域の自然豊かな中へ出かけて行き、自然に触れ、大型遊具等で遊びながら体をしっかり使える機会を重ねた。大型遊具に挑戦する中で体の使い方を習得し、繰り返し遊ぶ中で、身のこなしが上手くなっていった。また、「博物館」や「科学館・プラネタリウム」、など近隣の特色のあるスポットへ出かけてわくわく体験を通して興味を引き出し、知識を増やした。

#### 【食育】

- 食への関心を育めるように草花や野菜を栽培し、生長の過程を学んだ。4、5歳児は野菜(さつま芋、きゅうり、オクラ、ピーマン、ミニトマト)の栽培をして、生長の様子を観察した。また、給食室で調理をしてもらい、収穫したものを給食時に食べる体験ができた。
- 昨年度植えたアオバナが春に目を出し成長した。今年度も花びらで色水遊びをして楽しめた。
- えんどう豆のサヤむき、トウモロコシの皮むきなど栄養士、調理師から声掛けをもらい体験ができた。
- クッキングでは、近くのスーパーでの買い物体験をからのホットケーキ作り：4歳児、餃子の皮を使ったピザ：5歳児、スイートポテト：5歳児、ケーキ作り：5歳児等クッキングを楽しむ中で食への興味と作る楽しさと作ったものを食する喜びを味わえた。

#### 【英語で遊ぼう】

- 英語であいさつ、歌やダンス、ゲーム、絵本などに触れて楽しんだ。

#### 【研修】

- 園内研修実施や園外研修への参加は職員の資質向上のために必要だったが、職員不足の改善ができず、実施や参加が難しい状況であった。
- 「不適切保育」を考える必要性が何度かあり、その都度研修会議を持ち、保育を振り返り、「人権」についてしっかりと考えた。「子どもの最善の利益」を保障するために丁寧な言葉かけ、子どもの意志表示の確認を取って関わるよう保育を見つめ直した。

#### 【交通安全指導】7月27日

●草津警察のわかばチームに交通安全指導を依頼し、3歳児以上で年齢に応じた内容の交通ルールを学んだ。

【防犯訓練】

●草津警察署生活安全課に依頼して、実地訓練していただいた。有効な対峙の仕方や手分けしての対峙の仕方を学べた。

【お話の会】

●「お話の会」主催者や県民共済の「読み聞かせ」に来園してもらい、視覚聴覚の情報からお話の世界へ誘導し、感性を豊かに、イメージを膨らませられるようにした。

<保育時間・デイリー>

- ①保育時間： 7：00～18：00（短時間保育：8：00～16：00）
- ②延長保育： 18：00～19：00
- ③特別保育事業：障害児保育、延長保育、一時預かり保育(利用者 2名)
- ④行事：＊別紙1 デイリープログラム参照
- ⑤日課：＊別紙2 デイリープログラム参照
- ⑥加配児保育：対象園児5名
- ⑦延長保育登録児 【延長保育時間】：18：00～18：30 18：00～19：00  
7：00～8：00 16：00～16：30（短時間）  
16：30～17：00 17：00～17：30（短時間）

時間帯	人数
18：00～18：30	10
18：30～19：00	8

時間帯	人数
7：00～8：00	2
16：00～16：30	2
16：30～17：00	2
17：00～17：30	1

(6) 給食

給食：午前おやつ(0～2歳)、給食、午後おやつの実施、行事食を通じて食育に取り組んだ。

◎アレルギー除去食の提供。

体調に配慮し、安全な給食の実施や、月齢に合わせた離乳食、郷土の食材をメニューに取り入れるなど、食への知識や興味が得られるように取り組んだ。

(7) 健康管理

①園児

I 内科検診：6月・2月（嘱託医：といやまこどもクリニック）

年2回・・・1回目 6月14日（全園児）

2回目 2月7日（全園児）

園嘱託医による健康診断を実施。健診当日に欠席した園児は、後日、受診を依頼し、全園児の健康管理に努めた。

II 歯科検診：5月（嘱託医：かがやき歯科）

年1回・・・5月20日 園嘱託医による歯科診断を実施。

歯磨き指導・・・3月5日歯科衛生士による指導：4,5歳児 看護師による指導：2,3歳児

III 尿検査：6月1・2・15日

②職員

I 定期健康診断：1回（内科）個別に実施。

II 腸内細菌検査：毎月1回(日吉・有研) サルモレラ菌・病原性大腸菌（O-157）の検査を、給食職員を対象に実施。全員異常なし。



Ⅲインフルエンザ予防接種：希望者

(8)非常災害危険防止等、防災訓練の実践状況

- ①避難・消火訓練：月1回
- ②防犯訓練：3回

月1回火災・地震等の災害を想定し、避難訓練を実施した。その状況に応じた誘導と避難することの重要性を指導した。

6月30日、11月29日は消防署立ち合いのもと、通報・消火・避難訓練を実施。職員には実際に水消火器を使って訓練を実施。避難時や誘導時また、消火の際の留意点等を再確認することが出来た。

- ③非常食のおやつを1/17/に食べ、災害について考え、学びの場を持った。

(9) 2023年度 研修報告

【園内研修】

月/日	研修内容	担 当	対 象
5月24日 (水)	リズム研修	武友	福田、永元、初田、長澤、吉田、高橋、田中、木村、中西、澤井
5月25日 (木)	救急救命処置研修 消防署来園	湖南広域南消防署	初田、吉田、中西、木村、田中、澤井、羽田、長澤、高木、長尾
6月2日(金)	不適切保育について その1	福田・永元	初田、松島、吉田、中西、羽田、木村、高木、湊口、中村、玉村
6月5日(月)	不適切保育について その2	福田・永元	岡村、南部、高橋、田中、管井、羽野、小國、油口、木下、長尾、松井
8月25日 (金)	救急救命処置講習	中村	台風で中止
8月30日 (水)	不適切保育 振り返りと見直し	福田・永元	長澤、初田、羽田、田中、南部、吉田、武友、高橋、岡村、金城、松浦、板倉、長尾
11月30日 (木)	園内公開保育：3歳	武友・田中	岡村、初田、管井、長澤、澤井、松井、小國、油口、吉田、木村、木下、羽田、金城
12月6日 (水)	園内公開保育：2歳	南部・高橋	岡村、初田、管井、吉田、木村、木下、田中、武友、松浦、松井、千代、湊口
12月20日 (水)	園内公開保育：0歳	岡村・初田	感染症流行で職員不足のため中止

3. ヒヤリハットと事故報告書の件数と事例報告

ヒヤリハット件数：28件

【事例報告】

発生日時	発生場所	状 況	原 因	対 策
4. 14	保育室 2歳	報連相が上手くできておらず事前連絡していた保護者が布団を取りに来た際、大分待たせてしまう	職員間で報連相が不十分で情報共有ができていなかった	報連相を丁寧に行い、情報共有の改善
4. 18	保育室 2歳	他児が通りすがりに押した為転倒し、後頭部を打撲する	・危険を予測が不足で止められなかった	子どもの行動を予測して対応する

発生日時	発生場所	状 況	原 因	対 策
5. 17	ロッカーで 左目のふち を打撲	かばんを片付ける際に、バ ランスを崩し、目の横をロッカ ーのふちで打撲する	そばに保育者がおらず転倒 を防げなかった	子どもの動きに合わせて保 育者が柔軟に対応し、事 故を未然に防ぐ
5. 22	保育室 2 歳	嘔吐処理をしていた際、園 児が保育室から飛び出す	保育者間で声を掛け合うな ど連携できていなかった	保育者が連携をもって子ど もの動向に対応する
6. 12	保育室 2 歳	友だちの使っている玩具が 欲しくて噛む	要求が伝えられず噛むとい う行動をとる	保育者がそばで仲介する
6. 21	保育室 2 歳	電車で遊んでいた際、そばに いる友だちにぶつけてしまう	周囲を見て電車を動かして 遊べなかった	・安全に遊べる環境の設定 をする ・周囲を見ることに意識を 持つ
7. 4	保育室 2 歳	寒天あそびをしていた際、滑 って転倒し頭部を打撲する	・安全な保育環境を整えて いなかった	・転倒しない環境設定にし る ・子どもの導線を考え誘導 する
7. 7	廊下 3 歳	友だちと手をつないで歩いて いる際、歩く速さについて行 けず転倒する	危険を予知できず、見守りも 不十分	状況に応じて保育者が連 携し、配置を考えて対応す る
8. 7	保育室～ト イレ 2 歳	手をつないでトイレに誘導し た際、左腕が抜けかけて痛 みが出る	手をつなぎ方、弾き方が適 切でなかった	関節に無理な負荷がかか らないような優しいかわり 方をする
8. 23	保育室 3 歳	友だちと抱き合い、ふざけて 相手を持ち上げた拍子に後 方へ転倒し、首の後方を打 撲する	ふざけている時にしっかりと 対処ができず、止められな かった	ふざけている時は注意喚 起をし、ケガにつながら ないよう対応する
9. 6	保育室 3 歳	座っている本児のそばでふざ けていた子ども 2 名が倒れて きた為、押されて後頭部を 打撲する	そばに友だちがいる場所でふ ざけていて周りを巻き込んで 転倒した	・危険につながる行為は、 すぐに止める ・周りを見て行動することを 知らせる
9. 10	保育室 0 歳	チューブの玩具を深く口に入 れすぎ、えづく。少量の嘔吐 あり(径 3cm長さ 15 cm)	不適切な大きさの玩具を選 び設置する	年齢に適した玩具を検討し て設置し、危険な玩具は保 育室から撤去する
10. 10	トイレ 0 歳	おむつの交換時にトイレの開 き扉で指を詰める	・子どもの動きをよく見ずに扉 を開閉した	・子どもの動きをしっかりと みて行動する。 ・使用しないときは開閉し ないように固定する
10. 24	保育室 4 歳	室内で走ってしまい、新聞紙 を踏んで転倒し、後頭部を 打撲する	・新聞紙を踏むと滑りやすい ことの注意喚起不足	安全に遊べるように見守 り、働きかける
11. 21	保育室 0 歳	15 時のおやつ前、コーナー を区切っているダンボールの 上に置いてあったコンセント タップを子どもが口に入れて しまう	・コンセントタップの管理不足	・窒息につながる恐れのある ものを使用しない。 ・使用する場合は固定し、 外れないようにする。

発生日時	発生場所	状 況	原 因	対 策
10. 12	保育室 2 歳	3センチの髪の毛がついていた	調理室で配膳車に乗せる前に異物確認できなかった	調理室で衛生管理の徹底する
11. 16	園庭 3～5 歳	サッカーをしていた5歳児と3歳児のボールが園庭を通行していた子どもに当たってしまった	安全な遊びの空間が確保できておらずケガが生じてしまった	ケガにつながらないような遊びの空間を確保し、安全に楽しめるようにする
11. 28	公園 4 歳	公園で大きな木に抱きついた際、木の樹皮で顔をすりむく	自然物に触れて遊ぶ中での注意喚起が不十分であった	実際に自然物に触り、遊びながら予測できるケガにつながらないように注意喚起していく
11. 28	公園 4 歳	木の間を通り抜けようとして、小枝に突っ込んで目の横にけがをする	公園内のヒヤリハットを遊ぶ前に子どもたちと確認していなかった	実際に自然物に触り、遊びながら予測できるケガにつながらないように注意喚起していく
12. 22	園庭 2 歳	砂場のそばで「だるまさんが転んだ」をしていて、砂場シートにつまずき転倒してしまい、歯ぐきから出血する	・砂場シートを安全に片づけていなかった ・遊びの空間がフラットでなかった	・ケガにつながるものは整備して片づける ・安全な場所で
12. 22	保育室 4 歳	室内を靴下で走り、滑って転倒して頭部を打撲する	・靴下で歩いたり、走ったりすると滑ることを理解できていなかった	・靴下で歩くことは滑って危険だということに気づけるようにする ・室内を走ることは危険だということを理解できるようにする ・上靴を履くことを徹底する
1. 5	保育室 2 歳	走って転倒し左ひじに負荷がかかり痛みが出る	室内を走ることを防げなかった	・室内で走ることを静止し、安全に遊べるように誘導する
1. 9	園庭 3 歳	鬼ごっこをしていて前から来た他児と正面衝突する	前方不注意で走ってきた他児とぶつかってしまう	周囲をよく見て行動できるようにしていく
1. 24	保育室 0 歳	保育士が廊下を行き来していた際、扉付近に集まった子どもの一人が扉に顔を挟む	保育者の不注意で安全確認ができていなかった	・子どもの動向をよく見る ・安全を確認してから行動をする
1. 24	保育室 4 歳	戦いごっこでバランスを崩し転んで床で左側頭部を打撲	危険を静止できなかった	ケガにつながらないようにあそびを見守り、対応をする
1. 19	保育室 1 歳	1 歳児のアレルギー除去食の提供を誤る	・保育者間の連携不足	アレルギー食の提供の仕方の周知徹底
2. 16	保育室 3 歳	ままごとの台と台の間に指を挟む	環境の整備不足	ままごと台を固定する
2. 5	保育 2 歳	新聞あそび中、押されて転倒し、歯ぐきから出血する	そばに保育者がおらず、瞬時に対応できなかった	子どもの安全を守って遊べる人的環境を見直す

事故報告件数:25件

発生日時	発生場所	状 況	原 因	対 策
2023. 4. 18	保育室 2歳	他児とぶつかり転倒した際 机の脚で頭部を打撲し裂傷	そばに保育士がおらず 転倒を防げなかった	・保育士の活動に応じた 配置の見直し。 ・保育室内の保育環境の 見直し。
4. 21	保育室 2歳	保育士と手をつないだが手 を離した際に肘内障になる。	肘内障になりやすいこと を知らずに手をつないだ る。	肘が抜けやすい状況 wp 把握して関わる
5. 8	保育室 3歳	該当児が他児の首元にぶ ら下がり後方へ転倒。他児 の頭で上唇を打撲し、口内 のひだを裂傷	ふざけ合っている様子 にすぐに対応しなかった	・危険な行為を見たら、 瞬時に止める
5. 17	保育室 2歳	ロッカーにカバンを入れそこ ない目をぶつけ裂傷。	離れて見守っていたため 対応ができなかった。	ロッカーに物を出し入れ する際は傍らにつく。
5・25	園庭 4歳	園庭で走っていた際滑って 転倒し左腕を木にぶつ ける。その後、顔面蒼白	転んだ際手が付けず、 左ひじをぶつけてしまう	・普段から柔軟な体づくり を行う
6. 21	保育室 2歳	机で電車を走らせていた他 児の様子を傍観していた 際、電車が頭部に当たり裂 傷	・遊びに夢中になってい て動作が大きくなってい る時は周囲の環境に影 響がないか判断し対応 する	・発達に応じた玩具と遊 ぶ環境の見直し
6. 27	保育室 1歳	嫌がっているのに無理に布 団に誘導してしまい無理な 力がひじにかかって肘内障 が生じる	・嫌がっている時は無理 強いを体に触るような行 為をしない	・意向に反した行為を無 理にしない ・けがにつながらないか かわり方を考える
7. 4	保育室 2歳	寒天あそびをしていて活動 後にシャワーをしたが再度 寒天コーナーに行き滑って 転倒し頭部を打撲する	・シートの上にボディ ペインティングのボード を置いて活動するなど 転倒しない環境を設定 すべきだった	危険を予測した遊びの環 境の設定
7. 7	廊下 3歳	手をつないで歩いていた3 歳児同士であったが、一方 の子どもの歩く速さについて 行けずにもう一歩の子ども が転倒し右側頭部を打撲	・子ども同士が予測でき ない他児の動きに対応 ができなかった	・保育士の配置をフロアで 協力し合って声を掛け合 って行い、死角を作らな い
8. 7	保育室 2歳	トイレへ誘導した際左ひじが 脱臼する	・誘導時の手のつなぎ 方が悪かった	肘の脱臼が起こらない手 のつなぎ方の対応
8. 22	保育室 5歳	玩具の片づけをしている際 に他児が誤って足で踏んで しまい指の爪が割れる	片付け時周りを見て行 動できるように促す	・慌てて片づけないよう 促し安全な環境を作る

発生日時	発生場所	状 況	原 因	対 策
8. 23	保育室 3歳	保育室子ども同士が抱き合っていた際一方が相手を持ち上げ、後方へ一緒に転倒し、首の後部を打撲する	子どもの危険に気付かなかった	子どもの行動をしっかり見守り、危険を予想して関わる
9. 6	保育室 3歳	本児が座っているそばで他児2名がふざけていて突っ込む形になる。床で後頭部をぶつける	じゃれ合っていることが危険である注意喚起をしなかった。すぐに止めるなどの対応をしなかった	危険を予測し、子どもたちにも安全に遊ぶ意識が育つよう関わる
10.10	トイレ 0歳	おむつ交換時に開き扉に触った本児に気づかず扉を閉めてしまい指を挟む	急いでいてしっかり子どもの好意を確認できていなかった	注意をして慌てず保育する
10. 24	保育室 4歳	新聞あそび時足りだして、落ちていた新聞紙を踏んで転倒	・新聞紙が保育室内に散乱していた。 ・新聞紙の上を歩いたら滑りやすいことを伝えなかった	安全に遊ぶことへの配慮をしっかり持つ
11. 4	保育室 2歳	他児に押され転倒し口を打撲。歯に出血あり	そばで対応できなかった	・保育士の配置見直し。 ・友だちへのかかわり方への注意喚起する
11. 28	公園 4歳	木に抱きついた際、右頬をすりむく	自然物の特徴に気が付く言葉かけをするなど注意喚起ができなかった	危険をよっ即した働きかけを行う
11. 28	公園 4歳	鬼ごっこをしていた際木の間に入ろうとして細い枝があるのに突入し、小枝で目のそばに傷ができる	危険な場所の確認をしなかった	ケガにつながらないように、公園内のヒヤリハットを行って安全に遊ぶ
12. 5	公園 1歳	足場の悪い溝のそばを走っていた際フェンスにおでこから転倒する	危険な場所で走った。	安全に遊べるよう注意喚起して、大人がより配慮をする
12. 22	保育室 4歳	上靴を履かず靴下のまま走って転倒し、頭部を打撲する	滑りやすいことを伝えなかった	上靴を履くかはだしになるか声をかける
2024. 1. 5	保育室 2歳	保育室で足って居て転倒し左ひじに痛み	室内を走っていたが注意できていなかった。	落ち着いてあそびが展開できるような環境を作る
1. 9	園庭 3歳	園庭で鬼ごっこをしていた際、他児と正面衝突する	前を向いて足っていなかった	・前を見て動く。 ・走るスピードを意識できるようにする

発生日時	発生場所	状 況	原 因	対 策
2. 28	公園 1 歳	枝で地面にお絵かきをしていた際、距離感がわからず顔を近づけすぎて右目横に木の枝があたる	そばにいたが防げなかった	子どもの行動をしっかり見守り、対応する
3. 18	保育室 4 歳	石を運ぼうとした際スキップをしてつまづき、椅子の背でおでこをぶつける	気持ちが高揚して動きが大きくなり、バランスを崩してつまづいた	落ち着いて行動するよう に見守り関わる
3. 22	保育室 4 歳	上靴を履かずにスキップして転倒。手を付けず、顔を床で打撲する	滑りやすい環境になってしまった	安全に過ごすため、上靴を履くようにする

## 2023年度 年間行事報告

月	行 事
4月	・入園式 ・進級式 ・子どもの日の集い ・地域子育て支援「かがやき広場」①
5月	・さつま芋苗植え ・「かがやき広場」② ・クラス別懇談会 ・サッカー教室① ・夏野菜種まき、苗植え ・消防署来園救急救命研修
6月	・検尿検査 ・歯科健診 ・4歳児遠足(守山地球市民の森)5歳児遠足(希望ヶ丘) ・「湖楓」交流① ・消防署来園訓練 ・個別懇談
7月	・水遊び・プール ・七夕の日の集い ・夏まつり ・交通安全教室(わかばチーム) ・「かがやき広場」③ ・サッカー教室② ・個別懇談
8月	・夏まつり ・水遊び・プール ・「湖楓」交流②
9月	・親子ふれあい Day(0～2歳児) ・防犯訓練 ・「かがやき広場」④ ・野上グラウンドで運動会の練習開始 ・サッカー教室③
10月	・運動会 ・サッカー教室4 ・4歳児遠足(守山地球市民の森)・3歳児遠足(京都動物園) ・ハロウィン ・「かがやき広場」⑤
11月	・さつま芋収穫・焼き芋大会 ・5歳園外保育(生涯学習センター)・作品展(11/1～11/9) ・親子サッカー(3～5歳児) ・防犯訓練 ・個別懇談
12月	・クリスマス会 ・「湖楓」交流③ ・かがやき広場⑥ ・防犯訓練 ・年末年始休園【12月29日～1月3日】
1月	・お正月あそび ・くじらフェスティバル ・避難訓練(水害想定高台避難、非常食体験、引き渡し訓練) ・生活発表会 防犯訓練 サッカー教室⑤ ・お話の会
2月	・節分豆まき ・内科検診) ・サッカー教室(5歳サッカー修了式) ・4歳児遠足(琵琶湖博物館)
3月	・ひな祭り会 ・防犯訓練 ・卒園遠足(京都水族館)・お別れ会 ・「湖楓」交流会 ・入園説明会 ・卒園式

英語で遊ぼう・・・月2回程度：2～5歳児対象

サッカー教室・・・年6回：3歳児(後半2回)、4、5歳児6回

親子サッカーは3～5歳児親子 年1回

体操教室・・・月2回 (3歳児：2、3月、4歳児：毎月、5歳児4～1月)

誕生会、身体測定、避難訓練…毎月

別紙 1

## デイリープログラム

時間	乳幼児（0・1・2歳児）	幼児（3・4・5歳児）
7:00	早朝保育開始・随時登園 検温 排泄（オムツ交換）・手洗い	早朝保育開始・随時登園 自由遊び 排泄
9:00	朝の挨拶	朝の挨拶
9:30	午前おやつ	
10:00	活動（水遊び夏季のみ） 年齢・月齢に合わせた活動  排泄（オムツ交換）・手洗い 食事準備	月齢に合わせた活動 制作、戸外遊び、園外散歩 （水遊び・プール遊び夏季のみ）
11:00	給食（離乳食・0歳児）	
11:15	給食（1歳児）	排泄・手洗い
11:30	給食（2歳児）	食事準備
12:00	※昼食後午睡（0・1・2歳児）	給食（3・4・5歳児）
12:30		歯磨き・そうじ
13:00		午睡（3歳児）
13:30		午睡（4歳児9月頃まで） 午睡（5歳児夏季のみ）
14:30	目覚め 排泄（オムツ交換）・手洗い・検温	目覚め 排泄・手洗い
15:00	おやつ	おやつ
15:30		帰りの会
16:00	順次降園	順次降園
18:00	延長保育	延長保育
19:00	最終園児降園	最終園児降園

別紙 2



2024年4月30日  
太宰府くじら保育園

## 2023年度 事業報告書

### 1. 施設の理念

『おもしろいことなんでもくじら級』

こどもの心も体も夢も「くじら」のように大きくなるような保育を行います。

こどもも家庭も地域の方も今日より明日、明日より未来を楽しみに思うことが出来るような園づくりを目指します。いろいろな遊びや活動を通して、やってみたい、やってみよう、できた！楽しい！そんな気持ちを大切に、こどもの主体性を育てます。

地域の人との関わりを大切にします。また、「ありがとう」の心を育てる保育を行います。

### 2. 事業実績

2023年4月、定員120名として開園した。73名の園児からのスタートとなった。

法人の新しいロゴや『く』の字の意味を伝え保育方針や保育目標も理解できるように、職員全員が周知し、子ども達や保護者の関わりを大切に職員と共に『おもしろいことなんでもくじら級』の保育園の定着を試みた。

5月8日より新型コロナが5類に移行し、感染症ガイドラインの改正に伴い、マスク装着を個人の自由とするが、なるべく子ども達に表情をみせるようにしていった。感染対策は引き続き行っていった。

市で保育士の業務負担を軽減する為ICT化を行うシステム導入を推進しており、当園では、7月よりICTシステム(コドモン)を導入していった。導入するにあたって保護者へのお知らせ配布、登録、職員へのコドモン研修等行っていった。連絡帳や欠席連絡、保護者へ一斉配信、場合によっては個人や1クラスの保護者への連絡ツール等、利便性やペーパーレス化を発揮出来ている。

保護者支援では、家庭の状況や環境を十分に理解し、日頃から子ども達の様子を伝え保護者の思い受け止めながら信頼関係を築くように心がけていった。これからも、安心して預けていただける温かい園となるように努めていくと共に、職員の保育資質の向上にも努めていく。

### 3. 職員動向

(1) 職員総数22名(2023年4月1日現在)

- ・常勤職員：17名(1名事務職員)
- ・パート職員：5名(1名看護師)
- ・嘱託医(内科・歯科)各1名

(2) 職員採用・退職

退職者がある場合と保育需要に応じて、職員配置を検討し随時採用する。

- ・ 6月：正規職員 1名退職
- ・ 8月：正規職員 1名退職
- ・ 10月：パート職員 1名入職
- ・ 11月：正規職員 1名入職
- ・ 12月 11日：正規職員 1名入職
- ・ 1月 26日：正規職員 1名退職（12/11入職職員）

(3) 各種会議

- ・ 職員会議・給食会議：12回
- ・ リーダー会議：不定期
- ・ クラス会議：週1回
- ・ 緊急特別会議（内容は事案に基づき）

(4) 定員及び園児数

定員：120名 園児数：89名（2024.3.1時点）

利用子ども人数														
月 区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
標準	70	70	78	79	79	80	82	81	83	82	82	84	950	79.16
短時間	3	5	3	5	6	5	5	6	6	7	7	5	63	5.25
園児数	73	75	81	84	85	85	87	87	89	89	89	89	1013	84.41

(5) 保育

- 1) 保育の理念 おもしろいことなんでもくじら級
- 2) 保育目標（くじらの願い）
  - ・ 自分を信じる・夢に向かって遊ぶ・地域を愛する
- 3) 保育方針（くじらの思い）
  - ・ 生きる力を家庭と共に育みたい
  - ・ 子どもの思いを聴く伴奏者でありたい
  - ・ 地域と笑顔でつながりたい

#### 4) 保育実践内容

- ・保育理念や保育目標、保育方針に基づき、まずは情緒が安定した生活ができるような環境を整え、また一人ひとりが自己を十分発揮して積極的に活動できるように配慮した。
- ・基本的な生活習慣や集団生活に必要なルール等を遊びの中で身に付けられるよう個々に合わせて対応した。
- ・様々な運動遊びを通して、基本的な体の使い方、機敏な動作、正しい姿勢を身につけた。また、運動会や生活発表会等の目標に向かって協力し合い個々の役割を果たす事で達成感を味わい、クラスとしてのつながりを深めていった。
- ・食育の一貫として、田植え体験をしたり、2～5歳児で年齢に応じてプランターや畑で、夏野菜（トマト・ピーマン・きゅうり）や さつま芋の苗を植えて育てた。また、収穫して食することで、食への関心をもち大切さも知らせていった。

#### 年間行事報告書

4月	進級式、入園・開園式
5月	野菜苗植え、春の遠足
6月	田植え、保育参観、歯科検診、内科検診、尿検査、交通安全教室
7月	プール遊び、お泊り保育（年長児）、七夕まつり
8月	夏祭り、くじらゲルニカ
9月	防災訓練・非常食体験
10月	運動会、芋ほり、ハロウィン
11月	歯科検診、内科検診、尿検査、七五三、秋の遠足、観劇会
12月	生活発表会・作品展、クリスマス会、餅つき
1月	お正月お楽しみ会、お茶会、ヤクルト腸活出前講座、個人面談、
2月	豆まき、保育参観、梅の見会
3月	ひな祭り、お別れ遠足、卒園式、修了式

【保育時間】※土曜日は勤務状況により 18:00 まで可

	平日	土曜日
標準保育	7:00～18:00	7:00～16:00
短時間保育	9:00～17:00	9:00～16:00

【延長保育料金】※平日のみ利用可

【休園日】日曜日、祝日、12月29日～1月3日

対象	時間帯	対象年齢	利用料	月極
標準	18時～19時	満1歳以上	500円/日	3,000円
短時	7時～9時 17時～18時	全年齢	100円/h	なし
	18時～19時	満1歳以上	500円/日	なし

### 保育デイリープログラム

時間	乳幼児（0・1・2歳児）	幼児（3・4・5歳児）
7:00	早朝保育	早朝保育
8:00	随時登園・あそび	随時登園
8:30	検温（0歳児） 排泄（オムツ交換）・手洗い	自由遊び 排泄
9:00	朝のあいさつ	
9:30	午前おやつ	朝の会
10:00	活動 年齢・月齢に合わせた活動 排泄（オムツ交換）・手洗い 食事準備	年齢に合わせた活動 制作・戸外遊び・園外散歩 食育活動・リズムなど
11:00	給食（離乳食・0・1歳児）	
11:15	給食（2歳児）	排泄・手洗い
11:30		食事準備
12:00	※給食後午睡（0・1・2歳児）	給食（3・4・5歳児）
12:30		歯磨き・そうじ
13:00		午睡（3歳児）
13:30		（4歳児：9月頃まで） （5歳児：夏季のみ）
14:30	排泄（オムツ交換）・手洗い 検温	排泄・手洗い
15:00	おやつ	おやつ
15:30	帰りの会	帰りの会
16:00	順次降園	順次降園
18:00	延長保育	延長保育
19:00	最終園児降園	最終園児降園

#### （6）給食

##### 完全給食（自園調理）

栄養士によりバランスのとれた献立、保護者に献立表と食育だよりを配布  
食育の日を毎月19日とし、各地の郷土料理を提供

アレルギー体質の子どもは医師の診断のもとアレルギー除去食で対応

給食・食育活動を通して食を営む力の基礎を培い、食べ物の命への感謝の気

持ちを育んでいく。

(7) 健康管理

- 園児 ・内科検診：6月・11月（嘱託医）まつのクリニック  
年2回の健康診断を医師が園に訪問して実施。  
当日欠席の園児は後日来院して受ける。
- ・歯科検診：6月・11月（嘱託医）しんかい歯科クリニック  
年2回の健康診断を医師が園に訪問して実施。  
当日欠席の園児は後日来院して受ける。
- ・尿検査：6月・11月 株式会社よぼう  
年2回実施6月に1次検査2次検査を設ける。  
11月に1次検査2次検査を設ける。  
1回目採取できなかった園児と異常があった園児は  
2回目でもう一度採尿し、検査を受ける。
- 職員 ・内科検診：年1回個別に行う（協会けんぽ）済生会二日市病院  
・腸内検査：毎月1回20日前後にサルモネラ・病原性大腸菌（0-157）  
の検査を実施。  
乳児担当保育士はノロウイルス検査も実施。  
・インフルエンザ予防接種（まつのクリニック）園に訪問、  
希望者のみ接種。

(8) 非常災害危険防止

- ・避難・消火訓練：毎月1回（火災・地震・水害のいずれか）
- ・非常食体験：年1回
- ・不審者訓練：年2回

(9) 研修報告

【園外研修】

月日	研修内容	場所	参加者
5月4日	福岡県保育所運営管理 研修会	クローバープラザ 春日市	園長・主任
6月13日	BLS(一次救命措置)	福岡博多トレーニング センター	看護師

7月12日	こどもの育ちと学びを支える看護師の会	福岡県庁	看護師
7月14日	きらきらルーム発達支援について	太宰府市いきいき情報センター	園長・主任
7月19日	きらきらルーム相談会	太宰府市いきいき情報センター	保育士2名
8月23日	医療的ケア研修	南近代ビル(博多)	保育士

【法人研修】

月日	受講者	研修内容
4月1日	園長	新園長研修 コミュニケーションについて考える ・命について
5月9日	園長・主任	法人研修 「文章力・言葉のスキルアップ」
6月22日	保育士2名	ブログ更新研修
9月19日	保育士2名	ブログ研修
9月26日	保育士1名	発達研修
10月24日	主任	めざせブログ美人研修 採用編
11月14日	主任	言語（子どもの発信を促すかわり方）
12月19日	保育士2名	めざせブログ美人研修
1月30日	保育士2名	発達
2月7日	保育士1名	言語（吃音）

【園内研修】

実施月日	研 修 内 容	
4月24日	お散歩マニュアルについて 「保育中の園外活動の安全管理」 「散歩の経路・危険個所の確認」	主任保育士1名 保育士6名
5月25日	主体的な保育とは	主任保育士1名 保育士6名
6月13日・19日	コドモン研修	主任保育士1名 保育士6名
6月29日	プール・水遊びについて	主任保育士1名 保育士6名
7月13日	ことばの育ちについて	主任保育士1名 保育士6名
8月24日	事故防止及び事故発生時対応マニュアル確認	主任保育士1名 保育士16名
9月27日	感染症について	主任保育士1名 保育士6名
10月8日	子どもの人権について	主任保育士1名 保育士6名
11月8日	子どもの虐待について	主任保育士1名 保育士6名
12月20日	事故防止及び事故発生時対応マニュアルについて	主任保育士1名 保育士6名
1月15日	アレルギーについて	主任保育士1名 保育士6名
2月7日	感染症について	主任保育士1名 保育士6名
3月5日	保育の振り返り	主任保育士1名 保育士6名

# 2023 年度 くじら小規模保育園事業報告書

2024 年 4 月 30 日

## くじら小規模保育園の運営

### 1. 施設の目的

平成 27 年度 4 月に本格スタートした「子ども子育て支援新制度」に伴い、0～2 歳までの児童を対象に、保護者の就労や、病気の状態にあるなどのため、家庭において十分保育することができない児童を、家庭の保護者にかわって保育をすること、また地域の子育て支援機能を維持・確保することを目的とし、通園する児童の心身の健全な発達を図る役割も有するものである。

### 2. 事業実績

開園 9 年目を迎え、小規模保育事業制度について、利用者に広く周知され、0 歳児 1 名・1 歳児 8 名・2 歳児 5 名の計 14 名でのスタートとなった。また、30 年度からの小規模保育事業について、弾力運用が認められ、定員数の 120% まで入所が可能となる。

入所園児数の推移について、6 月に 0 歳児 2 名、7 月に 1 歳児 1 名、8 月に 2 歳児 1 名、9 月に 0 歳児 1 名、10 月に 0 歳児 2 名・1 歳児 1 名・2 歳児 1 名の入所があり、10 月で定員 19 名満員となる。しかし、家庭の事情で 4 月末に 1 名、7 月末に 2 名、8 月末に 1 名、10 月末に 1 名退所があった。その後、12 月に 0 歳児 1 名の途中入所があった為、12 月に再度定員 19 名満員となる。19 名で今年度を終了することができた。今年度（2024 年度）については、昨年度同様出生率の低下、新型コロナウイルスが 5 類に移行になったが、保護者の在宅ワークが継続されている。また、草津市内の全保育施設の空きが昨年度より増加している為、昨年度同様で 0 歳児や 1 歳児や 2 歳児の入所に影響がでることが予想される。その為、ホームページのブログ更新の頻度を上げ、園での普段の様子等を多くの方に知ってもらい、入所や他市からの広域利用に繋げていきたい。

### 3. 2023 年度 職員動向

(1) 職員総数 11 名 (2024 年 4 月 1 日現在)

(イ) 正規職員 : 5 名

準職員 : 6 名

※嘱託医 2 名は委託契約

(ロ) 異動職員 : 退職者 3 名 (2023 年 6 月・11 月・2024 年 3 月)、異動者 0 名

(2) 職員採用状況

2024 年度 プルパート職員 1 名募集

(3) 各種会議

(イ) 職員会議 : 毎月 1 回

(ロ) 給食会議 : 毎月 1 回

(ハ) 苦情会議 : 不定期

(4) 定員及び通園園児数

(イ) 通園定員 : 19 名

(ロ) 園児数



月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
園児数	14	13	15	16	15	15	19	18	19	19	19	19

(ハ) 保育日数 292日/年

(5) 保育計画

(イ) 保育目標 :  
 1) 自分を信じる  
 2) 夢に向かって遊ぶ  
 3) 地域を愛する

(ロ) 保育時間 : (標準) 午前7時00分～午後6時00分  
 (短時間) 午前8時00分～午後4時00分

(ハ) 延長保育 : (標準) 午後6時00分～午後7時00分  
 (300円/30分、1,500円/月)、(600円/60分、3,000円/月)  
 (短時間) 午前7時00分～午前8時00分  
 午後4時00分～午後7時00分  
 (300円/30分、1,500円/月)、(600円/60分、3,000円/月)

(ニ) 保育内容 : 各年齢の年間指導計画及び月指導計画に基づいた保育内容

(ホ) 特別保育事業 : 延長保育

(ヘ) 日課 : 別紙1 デイリープログラム参照

(ト) 行事 : 別紙2 行事報告参照

(6) 給食

(イ) 全児童 : 完全給食

(7) 健康管理

(イ) 児童

①内科健診 : 年 2回 (嘱託医 藤沢小児クリニック)

②歯科健診 : 年 1回 (嘱託医 奥田歯科)

③発育測定 : 年 12回・身長、体重 (保育士)

年 2回・頭囲、胸囲測定 (保育士)

(ロ) 職員

①定期健康診断 : 年 1回

②検便 : 年 12回 (全保育士・調理師)

(8) 非常災害危険防止

(イ) 避難・不審者訓練 : 年 12回

(9) 研修 : 別紙3 研修報告参照

## 保育デイリープログラム

時間	乳幼児（0. 1. 2歳児）
7:00	早朝保育開始
8:00	随時登園 検温、手消毒 排泄（オムツ交換）・手洗い
9:30	午前おやつ
10:00	あそび 年齢・月齢に合わせた活動 ※必要に応じて睡眠をとります。
11:00	排泄（オムツ交換）・手洗い 食事準備 給食
11:30	
12:00	順次、昼寝
12:30	
13:00	
14:30	目覚め 排泄（オムツ交換）・手洗い
15:00	おやつ
16:00	順次降園 自由あそび 水分補給
18:00	延長保育開始・おやつ
19:00	最終園児降園

※0歳児クラスのみ、月齢によって異なる。

## 2023 年度 年間行事報告

月	事業内容
4	誕生会・身体測定
5	ミニ遠足（de愛ひろば：弁当持参）体操教室（T&S健康スポーツ）・誕生会・身体測定
6	内科検診・園児検尿・誕生会・体操教室（T&S健康スポーツ）・親子交流会（全園児：ロクハ公園で交流あそび）・歯科検診・身体測定
7	プール遊び・誕生会・七夕のつどい・体操教室（T&S健康スポーツ）・身体測定
8	プール遊び・誕生会・体操教室（T&S健康スポーツなし）・身体測定
9	誕生会・体操教室（T&S健康スポーツ）・身体測定
10	ハロウィン・2歳児芋ほり遠足（雨天中止）・内科検診・体操教室（T&S健康スポーツ）・誕生会 身体測定
11	体操教室（T&S健康スポーツ）・誕生会・お店屋さんごっこ・身体測定
12	誕生会・クリスマス会・体操教室（T&S健康スポーツ）・身体測定
1	誕生会・体操教室（T&S健康スポーツ）・身体測定
2	節分豆まき・誕生会・生活発表会1. 2歳児（T&S健康スポーツ発表）体操教室（T&S健康スポーツ）
3	ひな祭り・卒園式・誕生会・2歳児遠足（守山地球市民の森）

※毎月、避難訓練・身体測定・誕生日会

※体操教室（T&S健康スポーツ研究所）1歳児－10:00～10:30 2歳児－10:20～11:00

## 2023 年度 くじら小規模保育園 研修報告

月(予定)	研修内容(外部)	講師・発表者	
6/19	食育研修会 「スポーツ栄養学から学ぶ幼児の栄養管理～SDGsの視点を交えて～」	立命館大学 スポーツ健康科学部 教授 海老久美子先生	保育士
6/29	対人援助職セミナー	京都橘大学 総合心理学部 教授 宮井 研治先生	保育士
7/4	保育内容研修会 「身近なものとの出会いを深める～生きて動いている保育環境～」	滋賀大学 教育学部 准教授 山本 一成先生	保育士
7/13	小児救急研修会 「歯・口の外傷への対応」	淡海医療センター 歯科衛生士	保育士
7/22	乳児保育内容研修会 「乳児期に大切にしたい保育～主体性を育てる保育者のかかわり～」	社会福祉法人心暖まる会 認定こども園「ひかりの森」 園長 大橋 美智子先生	保育士
8/22	熱中症について	保育士	全職員
10/23	保護者対応時のトラブルや対応方法について	保育士	全職員
1/31	乳児の育ちと運動あそび	保育士	全職員

# 2023年度事業報告書

## 1. 施設の理念

◎おもしろいことなんでもくじら級（法人理念）

○こどもの心も体も夢もくじらのように、大きくなるような保育を行います。

- ・ 基本的な生活習慣を家庭と一緒に築いていく。
- ・ 個々の「やりたいこと」を達成できる伴走者となる。
- ・ 地域の人との関わりを大事にし、感謝の心を育てる保育を行う。

◎保護者との手つなぎ子育て（施設理念）

○小規模保育園の良さを生かして、アットホームな雰囲気の中で家庭との細やかな連携を図り、下記に掲げる目標に向かって保育、運営を行う。

- ・ ぐっすり眠ることも
- ・ 楽しく食べることも
- ・ みんなで遊ぶことも

## 2. 事業実績

2015年10月に開園して7年目を迎えた。今年度は園児12名（内0歳児が3名）でスタートし、月の平均は12.9名の受け入れでした。

保護者との関係は、誠実に向き合うことで信頼関係を築いていくよう心掛けている。また、保育士同士の連携と信頼関係が、保護者の安心に繋がると考え、日々意見交換を行い、保育士同士が尊重し合うチーム作りに励んでいる。

情報の発信や共有は園のホームページの更新、園だよりの発行、ブログを利用して日々の様子をはじめ、流行している病気のお知らせなどを周知するよう努めている。

人格形成をする上で最も大切な0～2歳の時期を本園で過ごすこともたちにとって、一生の思い出に残る楽しい保育園となるように、また保護者の方には伊予ペンギん小規模保育園でよかったと言ってもらえるように、地域の中で永く愛される保育園づくりに努めていきたい。

### 2023年度職員動向

(1) 職員総数 : 9名 (2023年4月1日現在)

- ①常勤職員 : 5名 (1名2023年10月より) 産休
- ②非常勤職員 : 3名
- ③嘱託医(内科、歯科) : 2名

(2) 職員採用・退職 (退職者がある場合、それを補充する形で随時採用  
保育需要に応じた職員配置を検討し随時採用。)

- ・ 4月: 園長、常勤保育士5名、非常勤保育士5名
- ・ 5月: 変動なし
- ・ 6月: 変動なし
- ・ 7月: 変動なし
- ・ 8月: 変動なし

- ・ 9月：常勤1名退職
- ・ 10月：常勤1名産休
- ・ 11月：変動なし
- ・ 12月：変動なし
- ・ 1月：変動なし
- ・ 2月：変動なし
- ・ 3月：変動なし

(3) 各種会議

- ①職員会議・給食会議：12回
- ②管理者会議：不定期
- ③保健会議：不定期
- ④カリキュラム会議：不定期
- ⑤クラス会議：不定期
- ⑥苦情会議：不定期

(4) 定員及び園児数

- ①定員:12名
- ②園児数

保育必要量 区分	利用子ども数 (人)													平均利用 子ども数
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
標準時間認定	7	10	9	7	8	8	8	8	7	6	6	6	90	7.5
短時間認定	5	2	2	4	4	4	3	3	4	5	5	5	46	3.8
園児数	12	12	11	11	12	12	11	11	11	11	11	11	136	11.3

(5) 保育

1) 保育の理念 ◎保護者との手つなぎ子育て

- 2) 保育目標
- ・ぐっすり眠るこども
  - ・楽しく食べるこども
  - ・みんなで遊ぶこども

3) 保育実践内容

- ・今年度も、コロナウイルス感染の影響があり、例年通りの行事はできないこともあったが、職員が創意工夫して、保育実践に取り組んだ。
- ・保育理念や保育目標に基づき、情緒が安定した生活ができる様な環境に配慮し、またひとりひとりが探索活動をのびのびとできるよう園外散歩を積極的に取り入れた。
- ・園外保育では、動物園をはじめ、様々な社会資源を積極的に活用して、自分から体験したり、環境にかかわったりすることを重視していった。

- ・運動会日頃からの家庭との手つなぎ保育が充分に感じられる、こどもと保護者と保育士が一緒に楽しみながら作り上げたアットホームな運動会の実現となった。
- ・食育の一貫として、きゅうりを栽培。収穫した野菜は給食で食べることで植物の生長と食への関心を深めていった
- ・避難訓練では、消防車が園前にきて、子どもたちも真剣な表情で訓練に参加できた。

(4)

- ①保育時間： 7：00～18：00（短時間保育：8：00～16：00）
- ②延長保育： 16：00～18：00（短時間保育の園児対象）
- ③特別保育事業：短時間児延長保育
- ④行事： \*別紙1 行事報告書参照
- ⑤日課： \*別紙2 デイリープログラム参照

加配児保育（0名）

(5)

短時間延長保育登録児 [延長保育時間：16：00～18：00]

時間帯（短時間）	人数
16：00～18：00	0

(6) 給食

完全給食：未満児おやつ、給食、おやつの実施、クッキング保育を実施し食育へとつなげた。

アレルギー除去食や体調に配慮した給食の実施や、月齢に合わせた離乳食実施、郷土料理の普及に取り組んだ。

(7) 健康管理

①園児

I 内科検診：6月・11月（囑託医：米湊わたなベクリニック）

年2回・・・1回目 6月

2回目 11月

II 歯科検診：6月・11月（囑託医：三好歯科クリニック）

年2回・・・1回目 6月

2回目 11月

②職員

I 定期健康診断：毎年1回（内科）

II 腸内細菌検査：毎月1回（愛媛臨研）サルモレラ菌・病原性大腸菌（O-157）の検査

III インフルエンザ予防接種：希望者

(8) 非常災害危険防止等、防災訓練の実践状況

①避難訓練・不審者訓練：毎月1回（12回実施）

月1回避難訓練を行い、火災・地震・津波の災害、園内への不審者侵入を想定し、その状況に応じた誘導や避難することの重要性を指導した。

## ②非常食体験（9月1日）

東日本大震災に合わせて非常食を作る、食べる体験を実施。津波の際には高いところに避難することを伝え、指定避難場所（港南中学校）までの避難訓練を行った。

## 2023年度 研修報告

【自主研修】各テーマに基づき、発表者が研究を行い発表し、その他の職員と意見交換を行う。

### 【園内研修】

月	研修内容	対象	発表者
7月	めざせブログ美人	職員	保育士
9月	健やかな発育のための生活リズムの確立	職員	保育士
9月	お散歩について	職員	保育士
1月	幼児期からの心を育む性教育	職員	保育士
3月	図書館の魅力	職員	保育士

\*毎月の実施はなかった為、実績のあるもののみ記載。

### 【園外研修】

月	研修内容	場 所	対 象
6月	くじら 保険研修・重大事故防止	オンライン	保育士
7月	キャリアアップ研修①乳児保育	オンライン	保育士
8月	キャリアアップ研修②幼児教育	オンライン	保育士
8月	くじら 言語研修	オンライン	保育士
9月	キャリアアップ研修③障がい者保育	オンライン	保育士
10月	キャリアアップ研修④食育・アレルギー	オンライン	保育士
11月	キャリアアップ研修⑤保健衛生・安全対策	オンライン	保育士
12月	くじら 発達研修	オンライン	保育士

## 3. 2023年度中に医師の診断を受けた事故報告

件数： 0件

【事例報告】 なし



## 2023 年度年間行事報告

月	行事
4月	・入園進級式 ・体操教室（1.2歳児） ・身体測定 ・避難訓練
5月	・野菜苗植え ・体操教室（1.2歳児） ・身体測定・避難訓練 ・誕生会
6月	・内科検診・歯科検診 ・身体測定 ・避難訓練 ・体操教室（1.2歳児）
7月	・プール開き ・七夕会 ・野菜収穫 ・身体測定 ・内科検診 ・避難訓練 ・体操教室（1.2歳児）
8月	・身体測定 ・避難訓練 ・体操教室（1.2歳児） ・夏祭り
9月	・身体測定 ・避難訓練 ・体操教室（1.2歳児）・歯科検診 ・非常食体験
10月	・身体測定 ・ハロウィンごっこ ・避難訓練 ・体操教室（1.2歳児）
11月	・運動会 ・身体測定 ・体操教室（1.2歳児） ・避難訓練 ・内科検診・歯科検診 ・交通安全教室
12月	・クリスマス会 ・身体測定 ・避難訓練 ・体操教室（1.2歳児） ・年末年始休園（12月29日～1月3日）
1月	・保育始め（1月4日） ・身体測定 ・避難訓練 ・お散歩初詣
2月	・節分豆まき ・身体測定 ・避難訓練
3月	・ひな祭り会 ・身体測定 ・避難訓練 ・園外保育（とべ動物園） ・卒園式、進級式

## デイリープログラム

時間	乳幼児（0．1．2歳児）
7：00	[開園]
8：00	◎順次登園 ・短時間児早朝延長保育（～8：00）
	◎排せつ
9：00	◎朝の集まり
9：30	◎午前おやつ ◎年齢に応じた活動
11：00	◎離乳食（0歳児） ◎排せつ
11：30	◎給食 ・終わった園児から午睡準備、絵本
12：30	◎午睡
14：00	◎離乳食（0歳児）
14：30	・2歳児から順次起床
15：00	◎午後おやつ
15：30	・短時間、16時迎えおむつ替え
16：00	◎短時間、16時迎え 降園 短時間児延長保育
17：00	◎水分補給 ◎排せつ
18：00	[閉園]

※0歳児については、年齢や状態にあった生活リズムが整うようご家庭とご相談しながら進めて参ります。

2024 年 4 月 30 日  
伊丹くじら小規模保育園

## 2023 年度 事業報告書

### 1. 施設の理念

#### ◎おもしろいことなんでもくじら級

- ・ こどもの心も体も夢もくじらのように、大きくなるような保育を行う。
- ・ いろいろな遊びや活動を通してやってみたい、やってみよう、できた！楽しい！  
そんな気持ちを大切に、こどもたちの主体性を育てる。
- ・ こどもも、家庭も、地域の方も、今日より明日、明日より未来を楽しみに思うことが出来る園づくりを目指す。

### 2. 事業実績

今年度 4 月は、園児 14 名でスタートし、昨年度同様 9 月に 19 名満員となる。

2022 年度に課題として挙げていた、昨今の保育現場での事件や事故について少しでも安心して子どもを預けていただけるように何か形で示したいという問題について令和 5 年度 7 月に 4 日間の「オープン保育」を行った。オープン保育の目的は、①日常生活の中で保育士と子どもたちの関わり方、雰囲気を感じてもらおう、②保育士のお仕事を体験するの 2 点。日常の保育の流れ（登園～午睡前）の保護者の都合の良い時間に参加してもらい、保育士体験を行った。小規模ならではの雰囲気を伝えることができたように思う。

行事については、2 歳児がオペレッタに参加し、大きな舞台に立つ経験をした。7 名それぞれオペレッタに対しての感じ方は違ったが導入から当日までの過程を大切にしながら取り組むことが出来た。それと同時にここに参加するということは、保護者の思いにも寄り添いフォローする必要があった。オペレッタに参加することで園独自の絵本を作成することができ、今後も受け継いでいきたいと思う。園外保育では、梅ノ木くじら保育園の 2 歳と少し足を伸ばして万博ニフレルへ遠足に行くことができた。お別れ遠足では、JR 電車に乗るなど今年度は活発的に活動ができたので、次年度もさらに新しいことを取り入れていきたいと思う。

## 2.受入園児および職員の動向

(単位：人)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
2歳児	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7
1歳児	6	6	6	6	6	7	7	7	7	7	7	7
0歳児	1	1	1	1	2	5	6	5	5	5	5	5
職員	4	4	4	4	4	5	5	5	5	5	5	5
パート	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
事務	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※施設長は職員に含む

### 新規採用者

9月 正規職員 1名採用

## 3. 保育目標

社会福祉法人くじらの理念に基づき、ぐっすり眠る子ども、楽しく食べる子ども、みんなで遊ぶ子どもを保育目標とし、クラスごとに集団保育を通して育ちと学びを支えることに努めた。

### 0歳児 うみ組

\*安心できる環境の中、様々なものに興味、関心を抱き、豊かな心や言葉を養う。

### 1才児 だいち組

\*信頼できる保育者の下で、自分の思いを言葉や行動で表現する。

### 2歳児 あめ組

\*基本的な生活習慣を身に付け、自分の思いを言葉で表現できるようにする。

\*楽しんで食事をする。

#### 4. 保育行事

4月	入園式・進級式
5月	子どもの日のつどい・土曜参観
6月	クッキング（梅ゼリー）
7月	七夕のつどい・水遊び・オープン保育・クッキング（春巻きおにぎり）
8月	夏祭り・子どもの館
9月	お月見会
10月	ハロウィン・親子芋堀遠足・バス遠足（2歳児のみ）
11月	運動会（2歳児のみ伊丹くじら保育園と合同）
12月	クリスマス会
1月	正月遊び・くじらオペレッタ
2月	節分のつどい
3月	ひなまつり会・お別れ会・お別れ遠足・卒園式

- 誕生日会（通年）
- 避難訓練および火災訓練（月1回）
- 身体測定（月1回）
- 英語レッスン（年10回）
- 委託医による健康診断および歯科健診（年2回）

#### 5. 給食に対する取り組み

- ・連携園伊丹くじら保育園にて調理（外部委託）したものを配送
- ・委託先栄養士によるバランスの取れた献立
- ・食育の日（毎月19日）を設け、各地域の郷土料理を学び提供
- ・アレルギー、その他の事情により給食の配慮が必要な子どもに関しては、委託先職員とともに全職員が情報共有し、献立、食器、配膳方法に対する配慮を徹底（アレルギー児に関しては、医師の診断書要提出）
- ・検便（月1回）

#### 6. 安全管理

日常の予防安全が最大の安全対策と位置づけ、以下の対策を徹底。

- ・研修、訓練を通じた職員間の情報共有
- ・園から地域への安全対策の伝達
- ・各機関からの情報の確認（不審者・災害等）
- ・防犯意識の向上（訓練や研修を随時行い備えておく）
- ・緊急時の連絡方法
- ・市、県などの方針に沿った「安全（災害）対策マニュアル」の整備
- ・各種関係との協力連携体制

## 7. 保育デイリープログラム

時間	乳幼児（0. 1. 2歳児）
7：00	早朝保育開始
8：00	随時登園 検温 排泄（オムツ交換）・手洗い
9：30	水分補給
10：00	あそび 年齢・月齢に合わせた活動 ※必要に応じて睡眠をとります。  排泄（オムツ交換）・手洗い
10：45	給食準備 給食
11：30	
12：00	順次、昼寝
12：30	
13：00	
14：30	目覚め 排泄（オムツ交換）・手洗い
15：00	おやつ
16：00	順次降園
18：00	延長保育開始 おやつ
19：00	最終園児降園

## 8. 研修報告

### 〈外部研修〉

月日	研修名	講師	受講者
6月6日	教育保育現場で事故を防ぐ 保育者の安全意識を高める	伊丹市役所法務管理課	保育士
8月3日	わらべうたや音楽遊び パネルシアターやペープサート	県立こどもの館指導課 「動く・子どもの館号」	全員
8月23日	保育の転換と人材育成	関西学院大学 教授 橋本 祐子	保育士
10月13日	保育者としての学びを深めるとと に保育を振り返ってみよう	常磐会短期大学 教授 ト田 真一郎	保育士
10月27日	性的マイノリティの理解	人権指導員 波多江 みゆき	保育士
11月10日	支援が必要な子ども 理解と支援の在り方	武庫川女子大学 教授 北口 勝也	保育士
11月27日	支援を要する子どもの保護者対 応・支援	武庫川女子大学 教授 橋詰 和也	保育士
1月30日	困った子どもの対応	福井県幼児教育支援 センター長 青木 美恵	保育士
2月1日	障害のある子どもの保護者対応 支援	武庫川女子大学 教授 鶴 宏史	保育士

### 〈園内研修〉

日時	研修内容	参加者
6月6日	文章力・言葉のスキルアップ研修	全員
6月7日	教育保育現場で事故を防ぐ 保育者の安全意識を高める	全員
6月15日	水遊びについて	全員
6月27日	1さいじの発達と保育	全員
8月2日	ブログ研修	保育士1名
8月3日	動く・子どもの館	保育士1名
8月29日	子どもの虐待	保育士1名
9月6日	乳幼児期の心の発達	施設長1名
11月8日	保健 基礎研修	保育士1名
11月14日	「言語」子どもの発達を促す関わり方	保育士1名
12月6日	対応に悩む子どもへの保育を考える	施設長1名

1月24日	保育士採用に生きるブログ記事の作り方	保育士1名
1月30日	難しい児への対応 ～家庭環境や背景を知り～	保育士1名



# 2023年度 唐橋くじら小規模保育園事業報告書

2024年4月30日

## 唐橋くじら小規模保育園の運営

### 1. 施設の目的

2016年度4月に本格スタートした「子ども子育て支援新制度」に伴い、0～2歳までの児童を対象に、保護者の就労や、病気の状態にあるなどのため、家庭において十分保育することができない児童を、家庭の保護者にかわって保育をすること、また地域の子育て支援機能を維持・確保することを目的とし、通園する児童の心身の健全な発達を図る役割も有するものである。

### 2. 事業実績

開所8年目となった本年度のスタートは、0歳児0名・1歳児5名・2歳児5名 計10名のスタートとなり、定員12名に対し、入所率83%でのスタートとなった。0歳児入所者がおられず、年度途中の入所不安もあったが、6月には0歳児の入所もあり定員を超えての利用となり、安定した運営をする事ができた。

職員体制においても、1名の産休・育休取得職員の代わりに1名の補充をおこなった。

また、保育については、子ども同士でのトラブル等で保護者よりご心配をいただく事があったものの、大きな事故やケガはなく一年を安全に過ごすことができた。

保育活動に関しては、年度が始まるとすぐに新型コロナウイルス感染症による制限がなくなったが、子ども達が安心して生活できるよう日々の衛生や健康管理に努め、ほぼ以前と同様な行事を行う事ができた。また、同じ地域の同法人の施設とも土曜日の合同保育や合同行事・交流会にて子どもや保育者の連携を行なった。

子ども達にとって保育園がもう一つのお家となるように安心・安全である環境を提供し、暖かい雰囲気の中で一人ひとりの生活リズムを尊重しながら基本的な生活習慣を身に付けられるよう援助し、保護者とも日々の送迎の際に会話をするなど親しみをもってもらい信頼関係を築けるよう心掛けた。今後も、保護者様や地域にも愛し愛される保育園づくりに努めていきたい。

### 3. 2023年度職員動向

(1) 職員総数 16名 (2023年4月1日現在)

(イ) 常勤職員 : 5名

(ロ) パート職員 : 5名

※事務員(兼務) : 1名

※調理員(委託・パート) : 2名

※嘱託医 委託契約 内科 1名・歯科 1名

(ハ) 異動職員 : 退職者0名、退職者(パート)0名、年度途中退職者0名、異動者0名  
産休・育休取得者 1名

#### (2) 職員採用状況

園児数の増加に伴い、配置基準を満たす形で随時採用

通所の円滑化のため、保育需要に応じた職員配置を検討し随時採用

(3) 各種会議

- (イ) 職員会議 : 毎月1回  
(ロ) 給食会議 : 毎月1回  
(ハ) 苦情会議 : 不定期

(4) 定員及び通園園児数

- (イ) 通園定員 : 12名  
(ロ) 園児数 : 14名

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
園児数	10	11	13	14	14	14	14	14	14	14	14	14

- (ハ) 保育日数 293日 /年

(5) 保育計画

- (イ) 保育目標 : 1) 自分を信じる  
2) 夢に向かって遊ぶ  
3) 地域をあいする

- (ロ) 保育方針 : 1) 生きる力を家庭と共に育みたい  
2) こどもの思いを聴く伴奏者でありたい  
3) 地域と笑顔でつながりたい

- (ハ) 小規模保育園で注力する視点 : 1) ぐっすり眠るこども  
2) 楽しく食べるこども  
3) みんなで遊ぶこども

- (ニ) 保育内容 : 各年齢の年間指導計画及び月指導計画に基づいた保育内容  
保育理念や保育目標に基づき情緒が安定した生活ができる  
よう環境に配慮し、また一人ひとりが探索活動をのびのび  
とできるよう園外散歩を積極的にとりいれている。

- (ホ) 保育時間 : (標準) 午前7時00分～午後6時00分  
(短時間) 午前8時00分～午後4時00分

- (テ) 延長保育 : (標準) 午後6時00分～午後7時00分  
(400円/30分、2000円/月)、(800円/60分、4000円/月)  
(短時間) 午前7時00分～午前8時30分  
午後4時00分～午後7時00分  
(400円/30分、2000円/月)、(800円/60分、4000円/月)

- (ト) 特別保育事業 : 延長保育、一時預り事業  
(チ) 日課 : 別紙1 デイリープログラム参照

(リ) 行事 : 別紙2行事報告参照

(6) 給食

(イ) 全児童 : 完全給食  
月齢に合わせた離乳食  
アレルギー除去食

(7) 一時預かり(完全予約制)

(イ) 実施日 : 月曜日から金曜日(不定期)  
(ロ) 保育時間 : (全日) 午前8時30分～午後5時00分  
(半日) 午前8時30分～午後12時30分  
午後1時00分～午後5時00分

(ハ) 利用料金 : (全日) 3,500円  
(半日) 2,500円

(ニ) 延長料金 : 400円/30分  
(ホ) 給食費(別途) : 500円(おやつ代を含む)

(8) 健康管理

(イ) 児童

①内科健診 : 年2回(嘱託医 米村小児科)  
②歯科健診 : 年1回(嘱託医 はなよし歯科)  
③尿検査 : 年1回(有研)  
④発育測定 : 年12回(保育士)

(ロ) 職員

①定期健康診断 : 年1回  
②検便 : 年12回(全保育士・調理員)

(9) 非常災害危険防止

(イ) 避難・不審者訓練 : 年12回

(10) 研修 : 別紙3研修報告参照

## 保育デイリープログラム

時間	乳幼児（0. 1. 2 歳児）
7 : 00	早朝保育開始 随時登園
8 : 00	検温 排泄（オムツ交換）・手洗い
9 : 00	
9 : 30	朝の会・午前おやつ
10 : 00	あそび 年齢・月齢に合わせた活動 ※必要に応じて睡眠をとります。
	排泄（オムツ交換）・手洗い 食事準備
11 : 00	給食
11 : 30	
12 : 00	順次、昼寝
12 : 30	
13 : 00	
14 : 00	
14 : 30	目覚め 排泄（オムツ交換）・手洗い
15 : 00	お帰りの会・午後おやつ 降園準備
15 : 30	順次降園
16 : 00	
	排泄（オムツ交換）・手洗い 水分補給 ※必要に応じて睡眠をとります。
19 : 00	最終園児降園

## 2023年度 年間行事報告

月	事業内容
4	入園・進級式
5	春のミニ遠足
6	内科健診・歯科検診
7	プール遊び・参加型参観・個人懇談
8	プール遊び・参加型参観・個人懇談
9	運動会・3園交流会（2歳児）
10	ハロウィン・内科健診・検尿
11	秋の遠足
12	親子ふれあい遊び・クリスマス会・3園交流会（2歳児）
1	初詣
2	節分豆まき
3	ひな祭り・卒園式・お別れ会

※お誕生日会は園児のお誕生日の日または近い日に実施

※運動教室は年 10 回実施

## 2023年度 唐橋くじら小規模保育園 研修報告

職員の研修の状況

### ①研修(内部)の実施状況

実施月	研修会名	参加職種	参加人数	研修日数	研修内容
4月	内部研修	保育士・調理師	7名	1日	熱性けいれん予防薬について
5月	法人研修	保育士	1名	1日	文章力・言葉のスキルアップ研修
5月	内部研修	保育士	5名	1日	法人新HPへのブログのアップ方法
6月	内部研修	保育士・調理員	7名	1日	不適切保育について考える
7月	内部研修	保育士・調理員	7名	1日	夏の遊びと過ごし方
8月	内部研修	保育士・調理員	7名	1日	保育園で起こる事故について
9月	内部研修	保育士・調理員	7名	1日	エピペンの使い方を学ぶ
9月	法人研修	保育士	1名	1日	発達①
10月	法人研修	施設長	1名	1日	採用につながるブログの書き方
11月	内部研修	保育士・調理員	6名	1日	子どもへの言葉かけを考える
11月	法人研修	保育士	1名	1日	子どもの発信を促すかわり方
12月	法人研修	施設長	1名	1日	法人HP ブログのライティングルール
12月	内部研修	保育士	6名	1日	保育の人権について(倫理綱領)
1月	法人研修	保育士	1名	1日	発達②
2月	法人研修	保育士	1名	1日	子どもの吃音によりそう
2月	法人研修	保育士	1名	1日	ブログをでサインするってどんな事?

②研修(外部)の実施状況

実施月	研修会名	参加職種	参加人数	研修日数	研修内容
5月	従事者研修	保育士	1名	1日	乳幼児のあそびと運動発達
5月	職員研修	施設長・保育士	2名	1日	女性ホルモンと身体のこと
7月	従事者研修	施設長	1名	1日	保護者理解と対応
9月	従事者研修	保育士	1名	1日	幼児安全法講習会
9月	キャリアアップ研修	保育士	1名	2日	保健衛生・安全対策
10月	人権研修	保育士	1名	1日	いじめ対策に取り組むために出来る事
10月	施設長研修	施設長	1名	1日	これから地域型保育事業を考える
11月	従事者研修	調理員	1名	1日	調理実習・衛生管理について
11月	キャリアアップ研修	保育士	1名	2日	食育・アレルギー対応
11月	人権研修	保育士	1名	1日	子どもの権利の実質化に向けて
12月	キャリアアップ研修	保育士	1名	eラーニング	保健衛生・安全対策
12月	キャリアアップ研修	保育士	1名	eラーニング	食育・アレルギー対応
12月	キャリアアップ研修	保育士	2名	eラーニング	マネジメント
12月	人権研修	保育士	1名	1日	東日本大震災から12年
12月	従事者研修	施設長	1名	1日	乳幼児期の子どもの人権を考える
1月	人権研修	保育士	1名	1日	ウクライナの現地の声(映画)

# 2023年度 社会福祉法人くじら 事業報告書

2024年4月30日

## すいか小規模保育園の運営

### 1. 施設の目的

共働き世帯が増え、育休明けの保護者またシングルマザーなど家庭において十分保育することが出来ない児童を、家庭の保護者に代わって保育することを目的とし児童の心身共に健全な発達を図る役割を有するものである。

### 2. 事業実績

2023年4月は、進級児童5名、入園児童2名(定員12名)の計7名でスタートする。0歳児は0人だったが(2歳児は募集枠なし)その後徐々に増え、5月から8月までで0歳児3名を迎え、合計10名となった。コロナも落ち着き、様々な制限が解除されたことによる影響なのか、募集枠を空けると園児は集まる状況だった。しかし、職員が集まらず定員まで募集枠が空けられない状況が続き、0歳児3名に達した8月からはすいか保育園より出向をお願いする状況が続いた。土曜保育希望者も多い時は半数に達したため、パート職員にも土曜出勤をお願いし、協力体制の元、保育を続けることが出来た。

#### (1) 職員総数8名(2024年3月31日現在)

(イ)常勤職員3名 (ロ)準職員5名(うち出向者1名)

#### (2) 職員採用状況

必要保育士数を満たす形での随時採用



### (3) 各種会議

(イ)月会議 毎月1回

(ロ)姉妹園施設長会議 毎月1回

(ハ)保育会議 保育士 月1回

(ニ)ケース会議 毎月1回

※その他本部研修やその後の職員全員に共有するための園内研修を実施した。

### (4)定員及び園児数

定員 12 名

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均
園児数	7	8	8	9	10	10	10	10	10	10	10	10	112	9.33

### (5)保育計画

(イ)保育目標

「自分を信じる」

「夢に向かって遊ぶ」

「地域を愛する」

(ロ)保育時間

・標準保育 7時から18時(18時以降30分100円)

・短時間保育 8時から16時(7時～8時・16時以降30分100円)

・延長保育 19時まで

(ハ)保育内容 各年齢の年間指導計画及び月指導計画に基づいた保育内容

(ニ)特別保育事業 延長保育

(ホ)行事 別紙 1

(ヘ)日課 別紙 2

(6)給食

(イ)全児童 完全給食

(7)健康管理

(イ)児童

①内科検診 年 2 回 (嘱託医 長谷川誠)

②歯科検診 年 1 回 (嘱託医 横山歯科医院)

(ロ)職員

①定期健診 年 1 回

②検便 年 12 回

(8)非常災害危険防止

(イ)避難訓練・不審者訓練 各年 12 回)

(9)研修報告 別紙 3 参照

## 2023 年度 年間行事報告

別紙 1

月	事 業 内 容
5	保育参観月間・内科検診
6	歯科検診・ファンカンパニー撮影
7	水あそび・すいかまつり
8	水あそび
10	園庭の芋ほり・内科検診・親子であそぼう・ハロウィンごっこ
11	保育参観月間
12	クリスマス会・ファンカンパニー撮影
2	節分豆まき
3	ひな祭り・大きくなったね(お別れ会)

お別れ会は保護者参加を各家庭 1 名とした。1 年間の園の様子を動画編集し上演もしたが、後日 YouTube 配信もし、家庭でも楽しんでいただいた。

ファンカンパニーさんの撮影も行事以外で通常保育の様子などを撮っていただき保護者にも喜んでいただいた。

地域交流として、姉妹園のすいか保育園に頻繁に遊びに行く。町内の自治会館の未就園児の交流の場にも寄せてもらい、たくさんの方との関わる機会も増えた。

# 保 育 日 課 表

(デイリープログラム)

別紙 2

0・1・2歳児

すいか小規模保育園

子どもの活動	時 間	保 育 者 の 配 慮	職員の協力体制
開園 早朝保育	7:00	○明るい態度で迎える。 ○検温、視診、保護者との連絡。 個々の子どもの状態を十分に観察する。	※保護者からの伝達、子どもの体調などは伝達板に記入し、全体ですぐ確認できるようにする。
順次登園 挨拶をする 検温をうける あそび	8:00	○挨拶は、目と目を合わせ、はっきりと交わす。 ○連絡ノートや保護者とのやりとりなどで家庭での健康状態および生活の様子を把握する。 ○いろいろな玩具を用意し、自分であそびを見つけられるように環境設定をする。 ○保育者がやって見せるなど、楽しんで出来るよう配慮する。	
排泄（おむつ交換） 手洗い	9:10	○手の洗い方、着脱など援助する。  ●おむつ交換は、言葉がけとスキンシップをしながら、随時取り替え、心地よさを感じるようにする。排便の回数、便の状態からその子どもの体調を把握する。 ●おむつ交換、授乳、睡眠は一人ひとりに合わせ、随時行う。	※0歳児で午前寝をする場合は睡眠チェックする職員を置く体制を整える。
おやつ	9:15	○楽しい雰囲気の中で食べられるように配慮する。 (少人数制)	※●は0歳児配慮
片づけ 朝の会	9:50	○季節の歌や絵本など、保育者も一緒に楽しむようにする。	
・カリキュラムに沿った活動 (戸外あそび、リズムあそび、お話、製作など)	10:00	○環境や活動の様子、子どもの相互のかかわり方など配慮し、事故のないように見守る。また、保育者も一緒にかかわり、楽しさを伝える。	
・0歳児は年齢に合わせ、1・2歳児と同じ活動に参加したり、		●発達に合った玩具を用意し、子どもの表情を見ながら楽しさを伝える。 ●やさしい語りかけやふれあいあそびを多く取り	

ベビーカーで散歩したり、別活動でふれあいあそびや運動あそびなどの活動をする		入れ、愛着関係を築いていく。 ●発育、発達状態をよく把握し、寝返り、はいはい、お座り、伝い歩き、立つ、歩くなど、一人一人に合った活動を十分に行えるように援助する。	
排泄（おむつ交換）	10:50	○汚れた衣類は取り替える。	
手洗い	11:15	○簡単な着脱は自分できるように言葉がけをする。	
昼食		○楽しい雰囲気、喜んで食べられるように配慮する。	
片付け		○自分から食べようとする意欲や行動を大切にし、適切な援助をする。	
午睡	12:00	●個々の状態に合わせて無理なく離乳食を進めるようにする。 ●ゆっくり抱いて、話しかけながら授乳する。	
起床		○個々の子どもに適した接し方をして熟睡できるように配慮する。	
排泄（おむつ交換）手洗い	14:30	○静かに眠れる雰囲気を作るようにする。 ○睡眠中の子どもの顔色、呼吸の状態をきめ細かく観察し記録する。	※子どもが一人でも寝る場合は、うつぶせ寝を返しながらか睡眠チェックする職員を置く体制を整える。
おやつ	15:00	○心地よい目覚めが出来るように配慮する。	
お帰りの会	15:20	○個人差に合わせ、便器で排泄出来るよう援助する。	
片付け	15:00	○手拭きタオルを片付けられるよう声をかける。	
順次降園	16:00	○今日1日を振り返り、明日への期待が持てるよう言葉がけをし、明るくさようならをする。 ○表情・健康状態を視診する。 ○その日の健康状態・活動・授乳の状態などについて、迎えの時に具体的に連絡する。	※持ち帰りの荷物に間違いがないよう個々の荷物を確認する。
延長保育		○延長保育時は、家庭的な雰囲気の中なかでくつろいで、0歳～2歳児まで一緒に過ごす。	
排泄（おむつ交換）	17:00	○一人一人が好きな遊びができるように配慮する。	※保護者への連絡・子どもの様子は伝達板で確認し、伝えるようにする。
おやつ	18:00	○年齢差の子ども同士で遊ぶような工夫をする。	
閉園	19:00	○水分補給をする。 ●必要に応じて授乳、睡眠がとれるようにする。	

## 2023年度 研修報告

### 1.園外研修

別紙3

日付	研修内容	場所	参加者
6月28日  9月19日  12月4日	新潟市西区0歳児年齢別研修会	新潟市	保育士 天野
9月28日  29日	甲種防火管理新規講習	新潟市	施設長 野澤
10月2日  3日	新潟県保育士等キャリアアップ研修  (障害児保育)	新潟市	保育士 天野
11月24日	新潟市西区要保護児童対策地域協議会研修	新潟市	保育士 赤川

保育士がバランスよく研修参加できるようにシフト体制を整える。

新潟県、新潟市の研修予定に目を配り希望者には優先して受講させる

## 『資質向上のための計画』

園内研修…各テーマに基づき、担当者が課題を上げ、職員間の共通理解と意見交換を行う。

月	研修テーマ
4月	・保育理念等について
5月	・人権擁護について
6月	・研修報告（離乳食について）・食事の取り組み方について
7月	・事故防止、事故発生時対応について
8月	・主体性を育む保育について
9月	↓
10月	・研修報告（新潟4園合同意見交換の報告）
11月	
12月	・不適切保育防止について
1月	↓
2月	
3月	・保育の見直し・個々の反省・評価

## 『その他の計画』

- ・日々の保育ウェブ記録による保育展開を考える（各グループ）
- ・毎月1回、月会議・保育会議
- ・毎週1回、各グループ保育ミーティング
- ・毎月1回、新潟4園で園長会議
- ・研修後、報告書を作成し全職員に回覧・情報交換を行う。
- ・団体が主催する研修会などへの参加
- ・新潟市からの研修案内が届き次第、随時参加申し込み予定

## 『職員の能力評価』

- ・年2回(6月・10月)施設長との個人面談の実施を行う。
- ・自己啓発活動表(4月・2月)作成し、1年通して、自己の課題に取り組む。
- ・研修を通し、人権チェックリスト(4月・2月)を記入する。

## 『職員への周知方法』

- ・月会議や保育会議・グループミーティングで連絡する。
- ・文章を印刷し回覧
- ・伝達事項の確認、月案・週案の確認

## 『その他の計画』

- ・ 毎月 1 回、月会議・保育会議
- ・ 毎月 1 回、姉妹園施設長との施設長会議
- ・ 団体が主催する研修会などへの参加
- ・ 新潟市からの研修案内が届き次第、随時申し込みを行う。
- ・ 研修後、報告書を作成し全職員に回覧・情報交換を行う。

## 『職員の能力評価』

- ・ 年 2 回(6 月・10 月)施設長との個人面談の実施を行う。
- ・ 自己啓発活動表(4 月・2 月)を作成し、1 年を通して自己の課題に取り組む。
- ・ 研修を通し、人権チェックリスト(5 月・2 月)を記入する。

## 『職員への周知方法』

- ・ 月会議や保育会議での共有
- ・ 文書の回覧
- ・ 伝達事項の確認
- ・ hugmo アプリでの情報共有



# 2023 年度 栗東くじら小規模保育園事業報告書

2024 年 4 月 30 日

## 栗東くじら小規模保育園の運営

### 1. 施設の目的

2018 年度 4 月に本格スタートした「子ども子育て支援新制度」に伴い、0～2 歳までの児童を対象に、保護者が働いていたり、病気の状態にあるなどのため、家庭において十分保育することができない児童を、家庭の保護者にかわって保育をすること、また地域の子育て支援機能を維持・確保することを目的とし、通園する児童の心身の健全な発達を図る役割も有するものである。

### 2. 事業実績

開園を迎え、小規模保育事業制度について、利用者に広く周知され、2023 年度は 0 歳児 4 名・1 歳児 7 名・2 歳児 6 名の計名 17 名でのスタートとなった。年度途中には定員数満員となっている。

栗東市は待機児童が多く、開園年より定員数満員、その後もほぼ定員数を満たす子どもの入園者数を継続している。行事には、新型コロナウイルスやインフルエンザ等の感染症の流行にて縮小されているが、例年では地域の民生委員の方に参加していただくこともあり、地域とのかわりも大切に活動している。

連携施設として栗東くじら保育園(0～5 歳児・2019 年度に開園)を持ち、同じ地域の連携施設として合同行事にて子ども・保育者の連携も行うとともに、本園の卒園児の受け入れ先としても機能している。

### 3. 2023 年度職員動向

(1) 職員総数 9 名 (2023 年 4 月 1 日現在)

(イ) 常勤職員 : 6 名

(ロ) パート職員 : 3 名

※嘱託医 2 名は委託契約

(ハ) 異動職員 : 法人内異動者 0 名 入職者 0 名

(2) 職員採用状況

園児数の増加に伴い、配置基準を満たす形で随時採用

通所の円滑化のため、保育需要に応じた職員配置を検討し随時採用

(3) 各種会議

(イ) 職員会議 : 毎月 1 回

(ロ) 給食会議 : 毎月 1 回

(ハ) 苦情会議 : 不定期

(4) 定員及び通園園児数

(イ) 通園定員 : 19名 (20名)

(ロ) 園児数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
園児数	17	17	18	17	17	18	19	19	18	18	18	18

(ハ) 保育日数 289日/年

(5) 保育計画

(イ) 保育目標 : 自分を信じる・夢に向かってあそぶ・地域を愛する

1) ぐっすり眠るこども

2) 楽しく食べるこども

3) みんなで遊ぶこども

(ロ) 保育時間 : (標準) 午前7時00分～午後6時00分

(短時間) 午前8時00分～午後4時00分

(ハ) 延長保育 : (標準) 午後6時00分～午後7時00分

(300円/30分、1500円/月)、(600円/60分、3000円/月)

(短時間) 午後4時00分～午後7時00分

(300円/30分、1500円/月)、(600円/60分、3000円/月)

(ニ) 保育内容 : 各年齢の年間指導計画及び月指導計画に基づいた保育内容

(ホ) 特別保育事業 : 延長保育

(ヘ) 日課 : 別紙1 デイリープログラム参照

(ト) 行事 : 別紙2 行事報告参照

(6) 給食

(イ) 全児童 : 給食(土曜保育のみお弁当)

(7) 健康管理

(イ) 児童

①内科健診 : 年 2回 (嘱託医 ふじさわ小児クリニック)

②歯科健診 : 年 1回 (嘱託医 おざき歯科医院)

③発育測定 : 年 1 2回 (保育士)

(ロ) 職員

①定期健康診断 : 年 1回

②検便 : 年 1 2回 (全保育士・調理師)

(8) 非常災害危険防止

(イ) 避難・不審者訓練 : 年 1 2回

(9) 研修 : 別紙3 研修報告参照

## 保育デイリープログラム

時間	乳幼児（0. 1. 2歳児）
7:00	早朝保育開始
8:00	随時登園 検温 排泄（オムツ交換）・手洗い
9:30	午前おやつ
10:00	あそび 年齢・月齢に合わせた活動 ※必要に応じて睡眠をとります。
	排泄（オムツ交換）・手洗い 食事準備
11:00	給食
11:30	
12:00	順次、昼寝
12:30	
13:00	
14:30	目覚め 排泄（オムツ交換）・手洗い
15:00	おやつ
16:00	順次降園  水分補給
18:00	おやつ
19:00	最終園児降園

## 2023 年度 年間行事報告

月	事業内容
4	入園式・誕生会
5	誕生会・体操教室
6	保育参観・内科検診・歯科検診・検尿・誕生会・体操教室
7	水遊び・七夕の集い・誕生会・体操教室
8	水遊び・誕生会・体操教室・個人懇談(2歳児)
9	非常食体験・誕生会・体操教室・給食参観
10	さつまいもほり・ハロウィン・誕生会・体操教室・バス遠足(2歳児)
11	ゲルニカ制作(法人活動:2歳児)・内科検診・誕生日会・体操教室 保育参観(0歳児)
12	おたのしみ会・誕生会・体操教室・体操教室参観(1歳児)
1	誕生会・体操教室
2	節分の集い・誕生会・体操教室参観(2歳児)
3	おわかれ遠足・おわかれの集い・卒園式・誕生会

## 2023 年度 栗東くじら小規模保育園 研修報告

月	研修内容	講師	受講者
5月	滋賀保育協議会 園長研修会	講師：(株)アイギス 代表取締役 脇 貴志	久保
6月	栗東市内 職員人権・同和問題研修会 1	講師：滋賀県人権教育研究会 林 芳幸	青木
7月	接遇・日常マナーリーダー養成研修	講師：田野 直美	早川
8月	栗東市就学前保育教育講座 インクルーシブ保育	講師：愛知県立大学 教育福祉学部 准教授 三山 岳	卯路
8月	栗東市内 職員人権・同和問題研修会 2	講師：滋賀県朝鮮初等学校 校長 鄭 想根	卯路
9月	法人内研修 発達 I	社会福祉法人くじら 主催	久保
12月	栗東市内研修 保育と療育をつなぐ	講師：栗東市こども家庭局発達支援課支援課 たんぽぽ教室 保育士・幼稚園教諭・特別支援教育士 伴 広大	早川
1月	法人内研修 困った子どもの対応	社会福祉法人くじら 主催	吉田
2月	栗東市内 職員人権・同和問題研修会 3	講師：常磐会短期大学 卜田 真一郎	吉田
3月	滋賀県保育協議会 Z世代を知る	講師：特定非営利活動法人 理事長 竹内 義晴	久保

# 2023年度事業報告書

## 1. 施設の理念

◎おもしろいことなんでもくじら級（法人理念）

○こどもの心も体も夢もくじらのように、大きくなるような保育を行います。

- ・ 基本的な生活習慣を家庭と一緒に築いていく。
- ・ 個々の「やりたいこと」を達成できる伴走者となる。
- ・ 地域の人との関わりを大事にし、感謝の心を育てる保育を行う。

◎保護者との手つなぎ子育て（施設理念）

◎自分が好き、みんなが好き（施設理念）

○小規模保育園の良さを生かして、アットホームな雰囲気の中で家庭との細やかな連携を図り、下記に掲げる目標に向かって保育、運営を行う。

- ・ ぐっすり眠ることも
- ・ 楽しく食べることも
- ・ みんなで遊ぶことも

## 2. 事業実績

今年度、5月に、新型コロナウイルス感染症が5類へと移行し、様々な制限がなくなり、少し、保育がやりやすくなってきたように感じた。

新年度は、4名の新入園児を受け入れしてのスタートだった。0歳児の月齢が低く、(2名とも5か月)大変だった時期もあるが、成長にゆっくり関わることが出来、よかったと思う。1歳児には、発達のゆっくりしている園児が入園し、手が取られたり、園外保育にも、なかなか出かけられないことがあった。そのようなときは、保育士不足を実感した。しかし、年度後半になると、職員も、子どもの様子が分かり、連携を取って動けるようになってきていたので、ゆったり保育することも大切だが、少ない人数で、工夫しながら保育することも大切だと感じた。

1月末に、母親の就職先が決まらず、2名退園。2歳児は1名になり、卒園式も1名で行った。小規模保育園らしいコンパクトな式だった。

### 2023年度職員動向

(1) 職員総数 : 8名 (2023年4月1日現在)

①常勤職員 : 3名 (2023年7月1日事務職1名異動)

②非常勤職員 : 5名 (2023年6月1日事務職1名採用)

③嘱託医(内科、歯科) : 2名

(2) 職員採用・退職 (退職者がある場合、それを補充する形で随時採用  
保育需要に応じた職員配置を検討し随時採用。)

(3) 各種会議

- ① 職員会議：月1回
- ② 給食会議：月1回
- ③ 苦情会議：不定期

(4) 定員及び園児数

- ① 定員:12名
- ② 園児数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
標準時間	11	11	10	12	11	10	10	10	10	10	10	11
短時間	1	1	3	1	2	3	3	3	3	3	1	1
計	12	12	13	13	13	13	13	13	13	13	11	12

(5) 保育

- 1) 保育の理念
  - ◎保護者との手つなぎ子育て
  - ◎自分が好き、みんなが好き（施設理念）

- 2) 保育目標
  - ・ぐっすり眠るこども
  - ・楽しく食べるこども
  - ・みんなで遊ぶこども

3) 保育実践内容

- ・保育理念や保育目標に基づき、情緒が安定した生活ができる様な環境に配慮し、またひとりひとりが探索活動をのびのびとできるよう園外散歩を積極的に取り入れた。
- ・園の周辺への散歩、公園での日光浴を楽しみ、情緒が安定して過ごすことができた。
- ・地域の児童館を積極的に利用し、近隣の保育園との交流を重ねてきた。

- ①保育時間： 7：00～18：00（短時間保育：8：00～16：00）
- ②延長保育： 16：00～18：00（短時間保育の園児対象）
- ③特別保育事業：短時間児延長保育
- ④行事： \*別紙1 行事報告書参照
- ⑤日課： \*別紙2 デイリープログラム参照

短時間延長保育登録児 [延長保育時間：16：00～18：00]

(6) 給食

完全給食：未満児おやつ、給食、おやつの実施

- ① 年齢に合った食事のマナーを知らせるよう声かけをした。
- ② 卵アレルギーの子どもには、医師の指示書により担当者と相談しながら進めた。
- ③ たくさんの食材を使ったメニューを薄味で食べる大切さを知らせた。

## (7) 健康管理

### ①園児

I 内科健診：(囑託医：米湊わたなベクリニック)

年 2回(6月、11月)

II 歯科検診：(囑託医：三好歯科クリニック)

年 2回(6月、11月)

III 蟻虫検査：なし

IV 尿検査：なし

### ②職員

I 定期健康診断：年1回(8月)

II 腸内細菌検査：毎月1回(愛媛臨検) サルモレラ菌・病原性大腸菌(O-157)の検査  
6月～9月は、毎月2回実施 ノロウイルスは12月に実施

III インフルエンザ予防接種：希望者

## (8) 非常災害危険防止等、防災訓練の実践状況

### ① 避難訓練毎月1回(12回実施)

月1回避難訓練を行い、火災・地震・津波の災害を想定し、その状況に応じた誘導や避難することの重要性を指導した。

### ② 非常食体験(9月1日)

防災の日に合わせて非常食を作る、食べる体験を実施。

地震、火災の避難の仕方を伝えた。

非常食として、カレーを冷たいまま、紙皿で食べる体験をした。

### ③ 防犯訓練(10月25日)

事前に「不審者侵入の訓練」をして実施した。不審者役に玄関から室内を覗いてもらい、子どもたちに気づくように促したが、大泣きをする子どももいた。玄関から離れた場所に保育士に誘導されて観察をした。園長が、対応してその様子を見た。

後で、保育士から、『いかのおすし』『いかない、のらない、大きな声で叫ぶ、すぐに逃げる、すぐに知らせる』の話を聞いた。



④ 交通安全指導（11月22日）伊予警察署の警察署職員と「伊予交通安全協会」の方々をお願いをした。

一人で道路を歩かないことや大人と手をつないで歩くことなどの約束をした。

パトカーにも乗せていただいた。

保護者への啓発のためにシールなどをいただいた。

## 2023年度 研修報告

【自主研修】各テーマに基づき、職員間で意見交換を行う。

毎月の職員会でも必要に応じて情報交換や意見交換を行う。

【園内研修】

月	研修内容	対象
8月	言語研修	職員
10月	困った子どもの対応	職員
1月	乳幼児期の精神発達	職員

\*毎月の実施はなかった為、実績のあるもののみ記載。

【くじらリモート研修】

月	研修名	参加者
7月	ブログの書き方について	木下
8月	ブログの書き方につて	木下 石丸
8月	言語研修	玉乃井
9月	発達研修	木下
12月	発達研修	石丸
2月	言語研修	木下

【園外研修】伊予市子ども子育て連絡協議会

7月	防災について
10月	IYO 未来図書館を知ろう
11月	自分で治すストレッチ
1月	性教育

## 3. 2023年度中に医師の診断を受けた事故報告

件数：0件

## 2023 年度年間行事報告

月	行 事
4月	・入園の集い
5月	・こどもの日祝い
6月	・内科健診・歯科検診
7月	・プール開き・七夕
8月	・夏祭りごっこ
9月	・防災訓練(非常食体験)
10月	・防犯訓練 ・ハロウィン・芋掘り
11月	・ミニ運動会・交通安全教室(伊予警察署、交通安全協会)
12月	・クリスマス会・年末年始休園・年内保育終了
1月	・お正月遊び(獅子舞)
2月	・節分(豆まき)・お店屋さんごっこ・通報・避難訓練(伊予消防署)
3月	・ひな祭り・お別れ遠足(福德泉公園) ・お別れ会(卒園式)・保育修了
随 時	毎月(身体計測・避難訓練・誕生日会) 隔週で体操教室

## デイリープログラム

時間	乳幼児（0、1、2歳児）
7:00	早朝保育開始
8:00	随時登園 検温 排泄（オムツ交換）・手洗い
9:30	午前おやつ
10:00	あそび 年齢・月齢に合わせた活動 ※必要に応じて睡眠をとります。 離乳食
11:00	排泄（オムツ交換）・手洗い 食事準備
11:20	給食
12:00	順次、午睡
12:30	
14:00	離乳食
14:30	目覚め 排泄（オムツ交換）・検温・手洗い
15:00	おやつ
16:00	順次降園 水分補給
18:00	最終園児降園

※0歳児については、年齢や状態にあった生活リズムが整うようご家庭とご相談しながら進めて参りました。

# 2023 年度 石山くじら小規模保育園事業報告書

2024 年 4 月 30 日

## 石山くじら小規模保育園の運営

### 1. 施設の目的

平成 27 年度 4 月に本格スタートした「子ども子育て支援新制度」に伴い、0～2 歳までの児童を対象に、保護者の就労や、病気の状態にあるなどのため、家庭において十分保育することができない児童を、家庭の保護者にかわって保育をすること、また地域の子育て支援機能を維持・確保することを目的とし、通園する児童の心身の健全な発達を図る役割も有するものである。

### 2. 保育理念・方針

おもしろい事なんでも“くじら級！”

- ・子どもの心も体も夢も「くじら」のように大きくなるような保育を行います。
- ・基本的な生活習慣を家庭と一緒に築き、個々の「やりたいこと」を達成できるようお手伝いします。
- ・地域の人との関りを大切にし、「ありがとう」の心を育てる保育を行います。

### 3. 事業実績

2023 年度 4 月の入所予定は 0 歳児 1 名・1 歳児 5 名・2 歳児 6 名 計 12 名となっており、0 歳児は少ないが 1・2 歳児が多く、安定した運営が見込まれたが、新型コロナウイルスの影響を受け、0 歳児の入所人数が少なかったが、6 月の時点で 14 名の入所となった。

研修はオンライン・出先研修杜半々だった。不適切保育についても園内研修で確認し合う。

### 4. 2023 年度職員動向

(1) 職員総数 11 名 (2022 年 4 月 1 日現在)

(イ) 常勤職員 : 6 名 (調理員・園長含む)

(ロ) パート職員 : 5 名

※嘱託医 2 名は委託契約

(ハ) 異動職員 : 0 名

(2) 職員採用状況

定員に対し、職員は充足している。

(3) 各種会議

(イ) 職員会議 : 毎月 1 回

(ロ) 給食会議 : 毎月 1 回

(ハ) 苦情会議 : 不定期

(4) 定員及び通園園児数

(イ) 通園定員 : 12 名

(ロ) 園児数 : 12 名

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
園児数	12	13	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14

(ハ) 保育日数 325日 /年

(5) 保育計画

(イ) 保育目標 :  
 1) 自分を信じる  
 2) 夢に向かって遊ぶ  
 3) 地域を愛する

(ロ) 保育時間 : <標準> 午前7時00分～午後6時00分  
 <短時間> 午前8時30分～午後4時30分

(ハ) 延長保育 : <標準> 午後6時00分～午後7時00分  
 (400円/30分、2000円/月)、(800円/60分、4000円/月)  
 <短時間> 午後4時30分～午後7時00分  
 (400円/30分、2000円/月)、(800円/60分、4000円/月)  
 (1200円/90分、6000円/月)、(1600円/120分、8000円/月)  
 (2000円/150分、10000円/月)

(ニ) 保育内容 : 各年齢の年間指導計画及び月指導計画に基づいた保育内容  
 (ホ) 特別保育事業 : 延長保育  
 (ヘ) 日課 : 別紙1 デイリープログラム参照  
 (ト) 行事 : 別紙2 行事報告参照

(6) 給食

(イ) 全児童 : 完全給食 土曜日のみお弁当持参

(7) 健康管理

(イ) 児童

①内科健診 : 年 2回 (嘱託医 宮川医院)  
 ②歯科健診 : 年 1回 (嘱託医 はなよし歯科)  
 ③発育測定 : 年 12回 (保育士)

(ロ) 職員

①定期健康診断 : 年 1回  
 ②検便 : 年 12回 (全保育士・調理員)

(8) 非常災害危険防止

(イ) 避難・不審者訓練 : 年 12回  
 (ロ) 散歩安全対策 : 不定期(全保育士)

(9) 研修 : 別紙3 研修報告参照

## 保育デイリープログラム

時間	乳幼児 (0. 1. 2 歳児)
7 : 00	早朝保育開始
8 : 00	随時登園 検温
9 : 30	排泄 (オムツ交換) ・手洗い 午前おやつ
10 : 00	あそび 年齢・月齢に合わせた活動 ※必要に応じて睡眠をとります。
11 : 00	排泄 (オムツ交換) ・手洗い 食事準備 給食
11 : 30	
12 : 00	順次、昼寝
12 : 30	
13 : 00	
14 : 00	目覚め 排泄 (オムツ交換) ・手洗い
15 : 00	おやつ
16 : 00	順次降園
	水分補給
19 : 00	最終園児降園

※土曜日は連携園(石山くじら保育園)で合同保育

## 2023 年度 年間行事報告

月	事業内容
4	入園式・引き渡し訓練
5	
6	内科・歯科検診・検尿検査
7	プール遊び・七夕・参加型参観・懇談
8	プール遊び・参加型参観・懇談
9	
10	運動会・遠足・ハロウィンイベント
11	
12	親子クリスマス会
1	初詣
2	節分豆まき・懇談（希望者）
3	卒園式 お別れ遠足

※お誕生日会は園児のお誕生日の日または近い日に実施

※食育：HPでご家庭と情報共有を掲載・いちご/おくら/中トマト/さつまいも

## 2023 年度 研修報告

職員の研修の状況(2023 年度)

### ①研修(内部)の実施状況

実施月	研修会名	参加職種	参加人数	研修日数	研修内容
5 月	内部研修	全職員	8 名	1 日	心も体も整えて、働きやすい職場作り
1 月	内部研修	全職員	8 名	1 日	年齢の発達について

### ②研修(外部)の実施状況

実施月	研修	参加職種	参加人数	研修日数	研修内容
5 月	従事者研修	保育士	1 名	1 日	乳幼児の体と遊びについて
5 月	オンライン研修	保育士	2 名	1 日	HP 作成研修
5 月	虐待防止研修	保育士	1 名	1 日	CAP 研修
6 月	施設長研修	施設長	1 名	1 日	保育事故を無くすために
6 月	従事者研修	保育士	1 名	1 日	子どもの心に思いをよせて
7 月	保育者研修	保育士	1 名	1 日	保育内容について
7 月	虐待コミュニケーション研修	施設長・保育士	2 名	1 日	保護者の気持ちに寄り添った支援の在り方について
7 月	マナー研修	施設長	1 名	1 日	ビジネスマナーを学ぶ
9 月	食に関する研修	調理員	1 名	1 日	食を学ぶ
9 月	発達研修	保育士	1 名	1 日	カンファレンスの仕方講座
10 月	施設長研修	施設長	1 名	1 日	これからの地域型保育事業を考える
10 月	施設長研修	施設長	1 名	1 日	採用につながるブログの書き方
11 月	調理師研修	調理員	1 名	1 日	安心安全な食の提供における衛生管理について
11 月	言語研修	保育士	1 名	1 日	子どもの発信を促す関わり方
12 月	発達講座③	保育士	1 名	1 日	運動発達理解と援助
12 月	法人施設長研修	施設長	1 名	2 日	法人理念と個人情報取り扱いについて
1 月	福祉サービス苦情解決研修	施設長	1 名	1 日	クレームに向き合う姿勢
2 月	福祉サービス苦情解決研修	保育士	1 名	1 日	クレームに向き合う姿勢



# 2023年度 治田くじら小規模保育園 事業報告書

## 1 保育の姿勢

- ・子どもの心も体も夢も「くじら」のように大きくなるような保育を行います。
- ・子どもたちが安心して健やかに保育園生活を送れるよう、家庭と共に日々の保育をすすめ、成長を温かく見守っていきます。
- ・子どもと同じ目の高さで共に成長する仲間でありたいと思います。

## 2. 事業実績

0歳児3名・1歳児7名・2歳児6名の計16名でスタートしたが、8月末で1歳児が1名引越しの為退園し、6名となった。しかし、待機児童の受入れにより、0歳児が6月、7月、9月、11月に1名ずつ入所となり、7名となった。11月には計19名となり、安定的に運営することができた。

今年度は新型コロナウイルスも5類となり、運動会や発表会、懇談会等、保護者の方にご参加いただく行事を積極的に取り入れた。栗東市民体育館を借りての運動会は、初の保護者の方にも参加いただいたの催しとなり、子ども達は、お家の方に見てもらえる事を喜び、保護者の方とは子どもの成長を喜び合う良い時間となり、喜んでいただけた。懇談会は、希望者のみで実施したが、家庭・園での子どもの様子や、大事に育てていきたい内容の共有ができた。来年度も継続していきたい。

また、外部から T&S 体操教室・PEPPY KIDS CLUB 英会話の講師を毎月一回ずつ招き、様々な体験ができるようにした。月1度ということもあり、特別感と内容の楽しさから、子ども達にとって英語が身近なものとなり、運動あそびも大すきになり、良い経験となっている。

## 3. 2023年度職員動向

### (1) 職員総数

- (イ) 常勤職員 : 6名 (2023年4月1日)
- 非常勤職員 : 0名
- (ロ) パート職員 : 4名
- ※嘱託医は2名委託契約
- (ハ) 異動職員 : なし

### (2) 職員採用状況

2023年4月から、非常勤1名入職

### (3) 各種会議

- (イ) 職員会議・給食会議 : 毎月1回
- (ロ) 苦情会議 : 不定期

### (4) 定員及び通園園児数

- (イ) 通園定員 : 19名

(ロ) 園児数 : 19名

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
園児数	16	16	17	18	18	18	18	19	19	19	19	19

(ハ) 保育日数 292日

(5) 保育計画

- (イ) 保育目標 : 1) 自分を信じる  
2) 夢に向かって遊ぶ  
3) 地域を愛する

(ロ) 保育時間 : ①標準時間 : 午前7時～午後6時  
: ②短時間 : 午前8時00分～午後4時00分

(ハ) 延長保育 : (標準) 午後6時～午後7時  
(300円/30分、1,500円/月) (600円/60分、3,000円/月)  
(短時間) 午前7時～午前8時 / 午後4時～午後7時  
(300円/30分) (600円/60分) 月ぎめはなし

(ニ) 保育内容 : 各年齢の年間指導計画及び月指導計画に基づいた保育内容

(ホ) 特別保育事業 : 延長保育

(ヘ) 日課 : 別紙1 デイリープログラム参照

(ト) 行事 : 別紙2 行事報告参照

(6) 給食

(イ) 全園児 給食 (土曜保育は弁当持参)

(7) 健康管理

(イ) 園児

- ①内科検診 : 入園前検診 1回  
在園時 年2回 (嘱託医 ふじさわ小児クリニック)  
②歯科健診 : 在園時 年1回 (嘱託医 中川歯科医院)  
③発育測定 : 月1回 (保育士)

(ロ) 職員

- ①定期健康診断 : 年1回  
②検便検査 : 月1回 (全保育士・調理師)

(8) 非常災害危険防止

(イ) 避難・不審者訓練 : 年14回

(9) 研修 : 別紙3 研修報告参照

## ディリープログラム

時間	乳幼児（0. 1. 2歳児）
7:00	早朝保育開始
8:00	順次登園 検温 自由あそび 排泄（オムツ交換）・手洗い 朝の体操
9:30	朝の会 午前おやつ
10:00	あそび 年齢・月齢に合わせた活動
	排泄（オムツ交換）・手洗い 食事準備
11:00	給食 着替え
12:00	順次昼寝
12:30	
13:00	
14:45	目覚め 検温 排泄（オムツ交換）・手洗い
15:00	おやつ 自由あそび
16:00	順次降園
17:00	水分補給 ※必要に応じて睡眠をとります。
18:00	おやつ
19:00	最終園児降園

## 2023年度 年間行事報告

月	日(曜)	行 事	特記事項	
4月	20日(木)	避難訓練 (避難経路実施確認・お話し)		
	25日(火)	誕生会		
5月	23日(火)	避難訓練(火災)		
	15日~19日	個別懇談会	希望者	
	26日(金)	さつま芋苗付け		
	30日(火)	誕生日会		
6月	1日(木)	検尿		
	2日(金)	検尿予備日		
	8日(木)	園児健康診断		
	15日(木)	歯科検診		
	22日(木)	避難訓練(火災)		
	27日(火)	誕生会		
7月	5日(水)	プール開き		
	7日(金)	七夕の夏祭り		
	21日(金)	避難訓練(地震)	避難食体験 水消火器訓練	
	25日(火)	誕生会		
8月	22日(火)	誕生日会		
	24日(木)	避難訓練(火災)	学童と合同 バケツリレー	
	31日(木)	プール納め		
9月	15日(金)	避難訓練(火災)	消防署立ち合い 通報訓練 消防車展示	
	21日(木)	避難訓練(水害)	引き渡し訓練	
	26日(火)	誕生日会		
10月	10日(火)	さつま芋掘り	地域振興協議会主催	
	24日(火)	避難訓練(火災)	栗東市民体育館	二次避難所まで避難
	27日(金)	運動会ごっこ	栗東市民体育館にて 保護者参加	

	31日(火)	誕生日会		
11月	10日(金)	避難訓練(不審者)		
	17日(金)	あめチームバス遠足	焰魔堂公園	
	20日(月)	避難訓練(地震)	水消火器訓練	
	28日(火)	誕生日会		
	30日(木)	園児健康診断		
12月	15日(金)	避難訓練(地震→火災)		
	22日(金)	クリスマス会		
1月	15日~19日	個別懇談会	希望者のみ	
	23日(火)	避難訓練(火災)	無警告	
	29日(月)	誕生日会		
	30日(火)	T&S運動発表会① (だいち・あめ)	保護者参加 (3グループに分けて)	2階学童保育スペース
2月	2日(金)	節分		
	8日(木)	避難訓練(地震→火災)		
	9日(金)	T&S運動発表会② (だいち・あめ)	保護者参加 (3グループに分けて)	2階学童保育スペース
	21日(水)	T&S運動発表会③ (だいち・あめ)	保護者参加 (3グループに分けて)	2階学童保育スペース
	27日(火)	誕生日会		
3月	2日(土)	入園説明会		
	5日(火)	避難訓練(火災)	シナリオレス	水消火器訓練
	15日(金)	2歳児お別れ遠足	ハイム公園	公園にて午前おやつ
	18日(月)	誕生日会		
	23日(土)	卒園式		

## 令和5年度 治田くじら小規模保育園 年間研修計画

目的	1. 保育の実践等に関する理解と学習			
	2. 職員の資質向上			
	研修の目的・内容	研修の形態	参加形態	研修期日
園内研修	法人のめざす子ども像について	園内研修会	全職員	4月
	園外活動中のヒヤリハット	園内研修会	全職員	5月
	救命講習（心肺蘇生法・AED講習・誤飲・誤嚥）	消防を招いて園内研修会	全職員	6月
	不適切保育について	園内研修会	全職員	8月
	感染予防のための室温・湿度と換気	園内研修会	全職員	10月
園外研修	市内保育士新任研修	栗東市	該当者	6-3月
	保健・言語・発達・ブログ研修	法人内研修	希望者	6-2月
	キャリアアップ研修（eラーニングD日程）	滋賀県保育協議会	該当者	7-9月
	職員人権・同和問題研修会	栗東市	希望者	9月
	キャリアアップ研修（eラーニングE日程）	滋賀県保育協議会	該当者	10-12月
	滋賀県保育協議会保育者研修	滋賀県保育協議会	希望者	随時

2024年4月30日  
千里山くじら小規模保育園

## 2023年度 事業報告書

### 1. 法人の理念

◎おもしろいこと何でもくじら級

くじらの願い（目指すこども像）

自分を信じる  
夢に向かって遊ぶ  
地域を愛する

くじらの思い（保育方針）

生きる力を家庭と共に育みたい  
こどもの思いを聴く伴走者でありたい  
地域と笑顔でつながりたい

### 2. 事業実績

10周年を迎えた2023年3月14日、新たなコーポレートマークが加わり、社会福祉法人くじらとしての願い・思いが明文化されました。くじらの園児だけでなく、くじらに関わるすべての人やくじらを取り巻く社会全体において、願いがかないますよという思いを込め、今年度は『共』という言葉掲げ、法人全体で取り組みました。

5月8日より新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行し、さまざまな制限が緩和され、以前の生活が徐々に戻ってまいりました。

開園後、初めて実施した行事のひとつである保育参観では、保育室にパーテーションを立て、保育の状況が見える程度の穴から参観するスタイルで行いました。合わせて保育室にビデオカメラを設置し、テレビモニターからも観られるように設置したところ、保護者様からは子どもたちの普段の様子を観ることができたと好評を得ました。

また、姉妹園である千里山くじら保育園との初交流会では、10月に園庭での芋ほり、2月には2歳児クラス合同保育を実施することができ、お互いに刺激を受けながら、両園の園児、職員共に次につながる経験ができたことと実感いたします。

保護者様の出席人数制限を行わず実施した卒園式では、子どもたちの成長した姿を参加者全員で喜び、祝えたことに、日常の生活が戻ったことへの幸せを感じることができました。

保育施設での虐待行為や不適切保育、少子化による2025年問題など、保育を取り

巻くニュースは尽きないですが、時代の変化や利用者のニーズに応えることができる保育園を目指し、これからも保育環境を整え、保育スキルの向上に努めてまいります。

### 3. 職員動向

(1) 職員総数 14名(2023年4月1日現在)

常勤職員 7名

非常勤職員 7名

嘱託医(委託) 内科医1名・歯科医1名

異動職員 年度途中退職者1名

(2) 職員採用状況

定員に対し、職員は充足している。

(3) 各種会議

職員会議 毎月1回

給食会議 毎月1回

苦情会議 不定期

(4) 定員および園児数

定員 19名

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
標準時間	18	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19
短時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	18	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19

単位：人

(5) 保育計画

◎保育目標

ぐっすり眠るこども

楽しく食べるこども

みんなで遊ぶこども

◎保育時間

標準時間 午前7時～午後6時

短時間 午後8時～午後4時



◎延長保育

標準時間 午後6時～午後7時

短時間 午前7時～午前8時・午後4時～午後5時

利用料金 月極利用 2,500円／1日30分 5,000円／1日1時間  
時間利用 500円／1回30分毎

◎保育内容 各年齢の年間指導計画および月指導計画に基づいた保育内容

◎特別保育事業 延長保育

◎日課 別紙1 保育デイリープログラム参照

◎行事 別紙2 年間行事報告参照

(6) 給食

全園児給食 (土曜日は連携園で調理したものを運搬)。

不足しがちな鉄分、食物繊維を多く取り入れた献立作成。

可能な限りアレルギー食材を使わない献立を作成し、リスク回避に努める。

食育の日を毎月19日とし、郷土料理を提供。

旬の食材を取り入れ、彩りを豊かにし、乳幼児の食べやすい大きさに調理、提供することで食べやすく、完食できる給食を心がける。

(7) 健康管理

◎園児

内科健診(嘱託医 医療法人はたクリニック) 入園前1回 在園児2回／年

歯科健診(嘱託医 そが歯科クリニック) 在園児1回／年

発育測定(園内 保育士による測定) 月1回

◎職員

入職前健診 1回

定期健診 1回／年(常勤職員および週30時間以上勤務の非常勤職員)

検便検査 1回／月

(8) 非常災害危険防止

避難訓練(火災・地震・台風・不審者) 12回／年

(9) 保育内容に関する相談 相談件数：0件

(10) 研修報告

別紙3 内部研修参照

別添4 外部研修参照

## 保育デイリープログラムについて

時間	乳幼児（0．1．2歳児）
7：00	開園 順次登園 視診 検温 手洗い 自由遊び 排泄（オムツ交換） 手洗い
9：20	朝の会 おやつ 水分補給  年齢に応じた活動や遊び
11：00	排泄（オムツ交換） 手洗い 給食準備 給食（0歳児） 給食（1・2歳児） 着替え 排泄（オムツ交換） 手洗い
12：00	午睡（0・1・2歳児）
15：00	起床 排泄（オムツ交換） 手洗い 検温 おやつ
15：45	降園準備 終わりの会 自由遊び 順次降園
18：00	延長保育 おやつ
19：00	閉園

0歳児は月齢に合わせた生活リズムができるよう家庭と相談しながら進めて参ります。

## 年間行事報告

日程	行事内容
4月3日	入園式
4月28日	こどもの日の集い
5月25日	歯科健診
5月～6月	個人懇談 2歳児クラス
6月6日	内科健診
6月26日～9月15日	水遊び
7月7日	七夕
8月22日	保育参観 2歳児クラス
8月31日	夏祭り
9月	個人懇談
9月	ゲルニカ制作 2歳児クラス
10月6日	芋ほり 連携園合同保育
10月30日	ハロウィンパーティ
11月22日	保育参観 1歳児クラス
12月25日	クリスマス会
1月4日～12日	お正月遊び
1月17日	非常食体験
2月2日	節分
2月29日～3月4日	保育動画 WEB 限定配信 0歳児クラス
3月3日	ひなまつり
3月6日	お別れ遠足
3月28日	お別れ会
3月30日	卒園式
対象園児の誕生月	お誕生日会

## 研修報告

内部研修（法人内研修含む）

日程	研修内容	受講者
9月 3日・4日	新卒交流合同研修	保育士1名
9月 5日	ブログにおける説明力の重要性	保育士2名
9月26日	発達研修 カンファレンスの仕方	施設長
11月14日	子どもの発信を促すかわり方	施設長
12月 9日・10日	施設長研修	施設長

## 研修報告

## 外部研修

日程	研修内容	受講者
5月11日	発達障害がいの子どもをいき詰らせない保育実践	保育士1名
5月17日	暑さ対策セミナー	施設長
5月25日	人権虐待防止	施設長
6月6日	保育実践・研究	施設長
6月13日	安全管理・危機管理	保育士1名
6月20日	保護者と共に大切にしたいこと	保育士1名
7月20日	乳幼児の食物アレルギー	保育士1名
9月9日	吹田市保育士等キャリアアップ研修 (保健衛生・安全対策) 6/15~9/7	事務員1名
9月10日	吹田市保育士等キャリアアップ研修 (食育・アレルギー対応) 6/15~9/7	保育士1名
9月13日	ごっこ遊びの展開や実践	保育士1名
9月24日	吹田市保育士等キャリアアップ研修 (保護者支援・子育て支援) 6/15~9/21	保育士1名
11月16日	描画・造形遊び	保育士1名
11月17日	吹田市保育士等キャリアアップ研修 (障害児保育) 8/31~11/15	保育士1名
11月24日	吹田市保育士等キャリアアップ研修 (食育・アレルギー対応) 8/31~11/21	保育士1名
11月28日	食育	保育士1名
12月2日	吹田市保育士等キャリアアップ研修 (乳児保育) 8/31~11/30	保育士1名
12月5日	吹田市保育士等キャリアアップ研修 (保護者支援・子育て支援) 8/31~12/1	施設長 保育士1名
12月12日	切り替えが難しい1~3才児の関わり方	施設長
12月12日	性教育	施設長
12月26日	大阪府発達障がい児支援のための研修	保育士1名

2024年4月30日

## 1. 施設の目的

大阪狭山市子ども子育て支援計画を踏まえ小規模保育事業所に適した施設整備を行い、乳児の保育に、より適した環境を整え乳児保育を実施する。

## 2. 事業実績

無事開園2年目を迎えるが大阪狭山市にはゆめのみ保育園(定員100名)の園も開園しそのあおりを受けたか小規模保育園のサニーサイドが9月末で閉鎖するなど、待機児童は4月1日現在なしという状況で、4月1日現在の園児数は定員19名に対し14名(0歳児1名、1歳児5名、2歳児8名)と厳しいスタートとなった。資金的には厳しい現状であったが9月から徐々に入園者が増え10月には開園以来初めて19名の定員充足となった。少しずつではあるが地域の認知度は上がっていき大阪狭山市では唯一の小規模保育園となったことから、少人数ならではの手厚い、温かみのある乳児保育を展開することで他園との差別化を図り、次年度以降に安定して運営できるように期待感もある1年だったと振り返る。保育については昨年同様、十分徒歩圏内に遊具を配置した公園もあり、春秋の季節、天気の良い日は近隣の公園に積極的に散歩にでかけた。行事は、新型コロナウイルス感染症が2類感染症から5類となり保護者参加の行事として夏祭り、春、夏の保育参加など保護者参加の行事も実施し、保護者間の交流と保育園とのご家族との関係もより近いものとなってきた。また、大阪狭山市研修や施設見学事業にも積極的に参加し、子育て支援施設との連携施設ともかかわりもできてきた。

## 3. 2023 年度職員動向

(1) 職員総数 12 名 (2023 年 4 月 1 日現在)

(イ) 常勤職員 : 5 名

非常勤職員 : 2 名(兼任事務職員)

(ロ) パート職員 : 7 名

※嘱託医2名は委託契約

(ハ) 異動職員 : 退職者 保育士正職1名、保育士フルタイムパート職員1名、  
異動職員 園長1名(千里山くじら保育園)

(2) 職員採用状況:入職者 保育士正職1名、保育補助パート2名  
定員に対し、職員は充足している。

(3) 各種会議

(イ) 職員会議 : 毎月1回

(ロ) 給食会議 : 毎月1回

(ハ) パート会議:毎月1回

(ニ) 苦情会議 : 随時

(4) 定員及び通園園児数

(イ) 認可定員 : 19名

0歳児 3名、1歳児 8名、 2歳児 8名

(ロ) 園児数 : 200名/年

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
園児数	14	15	16	15	15	17	18	19	18	19	19	19

(ハ) 保育日数 292 日 /年

(5) 保育計画

- (イ) 保育目標： 1) 自分の力で生きぬくこども  
2) 夢に向かってがんばるこども  
3) 地域を愛するこども

(ロ) 保育時間： <標準> 午前7時00分～午後6時00分  
<短時間> 午前8時00分～午後4時00分

(ハ) 延長保育： <標準> 午後6時00分～午後7時00分  
(200円/1回、3000円/月)  
<短時間> 午前7：00～午前8：00または  
午後4時00分～午後5時00分  
(200 円/1回、3000 円/月)

(ニ) 保育内容： 各年齢の年間指導計画及び月指導計画に基づいた保育内容

(ホ) 特別保育事業： 延長保育  
一時預かり保育

(ヘ) 日課： 別紙 1 デイリープログラム参照

(ト) 行事： 別紙 2 行事報告参照

(6) 給食

(イ) 全児童： 完全給食

(7) 健康管理

(イ) 児童

①内科健診： 年 2 回 (嘱託医 ふじたこどもクリニック 藤田 真輔医師)

②歯科健診： 年 1 回 (嘱託医 まつうら歯科医院 松浦 愛歯科医師)

③発育測定： 年 12 回 (保育士)

(ロ) 職員

①定期健康診断： 年 1 回

②検便： 年 12 回 (全保育士・調理員・施設長)

(8) 非常災害危険防止

(イ) 避難・不審者訓練： 年 12 回

(ロ) 散歩安全対策： 不定期(全保育士)

◎保育理念

- ・こどもの心も体も夢も「くじら」のように大きくなるような保育を行います。
- ・基本的な生活習慣を家庭と一緒に築き、個々の「やりたいこと」を達成できるようにお手伝いします。
- ・地域の人との関りを大事にします。また、「ありがとう」の心を育てる保育を行います。



## ◎保育方針

こどもたちが安心して健やかに園生活が送れるよう、次のように保育に取り組みます。

- 職員一人ひとりがこども達と心をつなぎ、寄り添います。
- 家庭との連携を大切にしながら、こども達の成長を温かく見守ります。
- 子育ての楽しさを社会や地域の方々と共有します。

## ◎おもな行事

4月	入園式
5月	子どもの日の集い
6月	内科健診、歯科検診
7月	七夕、水遊び
8月	夏祭り
9月	お月見会
10月	ハロウィンパーティー
11月	内科検診
12月	クリスマス会
1月	お正月あそび
2月	節分
3月	ひなまつり、卒園式、入園説明会
毎月	誕生日会・身体測定・避難訓練

## ◎保育デイリープログラムについて

時間	乳幼児（0．1．2歳児）
7：00	開園 順次登園 視診 検温 手洗い 自由遊び 排泄（オムツ交換） 手洗い
9：20	朝の会
9：40	おやつ 水分補給 年齢に応じた活動や遊び  排泄（オムツ交換） 手洗い 給食準備
10：45	給食（0歳児） 給食（1・2歳児） 着替え 排泄（オムツ交換） 手洗い
12：00	午睡（0・1・2歳児）
15：00	起床 排泄（オムツ交換） 手洗い おやつ 検温 降園準備
16：00	自由遊び 順次降園
18：00	延長保育  おやつ
19：00	閉園

※0歳児は月齢に応じて授乳、午睡を行います。

## ◎2023年度研修報告

## ①研修(オンライン)の実施状況

実施月	研修会名	参加職種	参加人数	研修日数	研修内容
5月	オンライン	保育士	1名	1日	文章力・言語のスキルアップ
9月	オンライン	保育士	1名	1日	ブログ研修
11月	オンライン	保育士	1名	1日	言語～子供発信を促すかわり方
2月	オンライン	保育士	1名	1日	子供の吃音に寄り添う

## ②研修(外部)の実施状況

実施月	研修会名	参加職種	参加人数	研修日数	研修内容
8月	大阪狭山市	保育士	1名	1日	読書eプランコンクール説明会
8月	大阪狭山市	保育士	1名	1日	メンタルヘルス不調の理解と対応について
8月	大阪狭山市	保育士	1名	1日	支援を必要とする子どもたちの放課後
8月	大阪狭山市	保育士	1名	1日	AED講習
8月	大阪狭山市	保育士	1名	1日	療育と支援教育との連携
9月	大阪狭山市	保育士	1名	1日	発達障害児支援のための保育士

## ③研修(キャリアアップ)の実施状況

実施月	研修会名	参加職種	参加人数	研修日数	研修内容
8月	キャリアアップ	保育士	1名	2日	障がい児保育
9月	キャリアアップ	保育士	1名	オンライン5日	保護者・子育て支援
10月	キャリアアップ	保育士	1名	オンライン5日	保護者・子育て支援
1月	キャリアアップ	保育士	1名	2日	障がい児保育

## 2023年度 事業報告書

### 1. 施設の理念

◎おもしろいことなんでもくじら級

- ・こどもの心も体も夢もくじらのように大きくなるような保育を行います。
- ・基本的な生活習慣を家庭と一緒に築き、個々のやりたいことを達成できるようにお手伝いします。
- ・地域の人との関わりを大事にします。また、ありがたいの心を育てる保育を行います。

### 2. 事業実績

2022年に開園して2年目となる年、4月のスタートは14名(0歳児2名・1歳児6名・2歳児6名)となった。7月にきょうだい児0歳児1名・2歳児1名が入園、8月末に2歳児1名退園(幼稚園に転園)、9月に0歳児1名入園、10月に0歳児1名・2歳児1名入園(産前産後のみ)、1月末にきょうだい児1歳児1名・2歳児1名退園(転居の為)、2歳児1名退園(産前産後のみ)と変動が多い年で、最後の3月は定員より3名少ない16名で終えた。

5月8日より新型コロナウイルス感染症が5類に移行することでガイドライン改正により、職員は基本マスク着用をしないこと。(表情が見えるように。言語発達の為に口元が見えるように。)しかし、体調によっては自己判断で着用してよいこととした。保護者にも提示していった。

職員に関しては、開園から勤務していた職員が前年度より希望によって4月での退職、6月末から7月かけて退職者や入職者と変動があり、また11月1名と1月1名の入職者があり、充足することとなった。最終的に、職員間でよくコミュニケーションが取れており、雰囲気もよく穏やかに子ども達と関わりをもちながら保育ができていた。

### 3. 職員動向

(1) 職員総数 9名 (2023年4月1日現在)

常勤職員 6名 ・ 非常勤職員 3名

嘱託医(委託) 内科医1名・歯科医1名

(2) 職員採用・退職状況

退職者がある場合と保育需要に応じて、職員配置を検討し随時採用していく。

- ・常勤職員 1名 4月で退職、1名 7月14日で退職
- ・常勤職員 1名 7月より入職、1名 1月より入職
- ・パート職員 1名 6月で退職、1名 11月13日より入職

(3) 各種会議

職員会議	毎月1回
給食会議	毎月1回
苦情会議	不定期

(4) 定員及び通園園児数

定員 19 名

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
園児数	14	14	14	16	16	16	18	18	18	18	16	16

保育日数 293 日/年

(5) 保育計画

- ◎保育目標(くじらの願い) ◎保育方針(くじらの思い) ◎小規模保育園として
- ・自分を信じる
  - ・生きる力を家庭と共に育みたい
  - ・楽しく食べることも
  - ・夢に向かって遊ぶ
  - ・こどもの思いを聴く伴奏者でありたい
  - ・ぐっすり眠ることも
  - ・地域を愛する
  - ・地域と笑顔でつながりたい
  - ・みんなで遊ぶことも

◎保育時間

保育必要量区分	標準時間	短時間	
保育時間	7:00~18:00	9:00~17:00	
延長保育時間帯 (平日のみ)	18:00~19:00	7:00~9:00 17:00~18:00	18:00~19:00
対象年齢	満1歳以上	全年齢	満1歳以上
利用料	500円/回	100円/時間	500円/回
月極利用	3,000円/月	なし	なし

◎保育内容 各年齢の年間指導計画及び月指導計画に基づいた保育内容

◎特別保育事業 延長保育

◎日課 別紙1 保育デイリープログラム参照

◎行事 別紙2 年間行事報告参照

(6) 給食

全園児給食(自園調理)

栄養士によりバランスのとれた献立や保護者に配布する食育だより作成

食育の日を毎月19日とし、各地域の郷土料理を提供

アレルギー児は医師の診断書要提出(6か月毎に受診)

(7) 健康管理

◎園児

内科健診（嘱託医：中嶋医院）

入園前 1回

在園児 2回/年

歯科健診（嘱託医：しんかい歯科クリニック）

在園児 2回/年

検尿検査 全園児 2回/年

発育測定 1回/月（保育士による測定）

◎職員

入職前健診 1回（入職予定者）

定期健康診断 1回/年

検便検査 1回/月（全保育士）

インフルエンザ予防接種 希望者

(8) 非常災害危険防止

避難訓練（火災・地震・水害） 12回/年

不審者訓練 1回/年

(9) 研修報告

別紙3 内部研修参照

別紙4 外部研修参照

## 保育デイリープログラム

時間	乳幼児 (0. 1. 2 歳児)
7:00	開園順次登園 視診 体温 自由遊び
9:00	排泄 (オムツ交換)・手洗い
9:20	おやつ 朝の会  年齢・月齢に応じた活動や遊び 水分補給  排泄 (オムツ交換)・手洗い 給食準備
10:45	給食 (0 歳児)
11:00	給食 (1 歳児)
11:15	給食 (2 歳児)
12:00	着替え・排泄 (オムツ交換)・手洗い 午睡 (順次)
15:00	起床・検温 排泄 (オムツ交換)・手洗い おやつ  降園準備
15:50	帰りの会 順次降園・自由遊び
16:30	排泄 (オムツ交換)・手洗い 水分補給
18:00	延長保育
18:10	おやつ
19:00	閉園

※ 0 歳児は月齢に応じて授乳、午睡を行います。



## 2023 年度 年間行事報告

月	行事内容
4	入園式(1日)、こどもの日の集い(27日)
5	野菜苗植え[トマト・ピーマン・なす](2日)、さつま芋苗植え(12日)、 検尿検査(18日)、歯科健診(25日)
6	内科健診(1日)、個人面談(5～23日)
7	プール遊び開き(3日)、七夕の集い(7日)
8	夏まつり会(10日)、プール遊び納め(31日)
9	防災訓練・非常食体験(1日)
10	親子ふれあい会(20日)、芋掘り(26日)
11	大根の種植え(1日)、歯科健診(9日)、秋の遠足(10日)、 検尿検査(14日)、内科健診(16日)
12	クリスマス会(25日)
1	個人面談(9～26日)
2	節分会(2日)、生活発表会(16日)
3	ひな祭りの集い(1日)、お別れ遠足(8日)、卒園式(16日)

※ 毎月～避難訓練、誕生会（誕生児がいる月は実施）、体操教室

## 研修報告 … 内部研修

日程	研修内容	受講者
4月25日	園内研修「不適切な保育を未然に防止するには」	全職員
5月9日	法人研修「文章力・言葉のスキルアップ」	主任1名
5月24日	園内研修「嘔吐下痢の処置について」	全職員
6月22日	園内研修「わらべうた について」	全職員
7月25日	園内研修「新人研修会」	全職員
9月19日	法人研修「ブログ研修」	保育士1名
9月26日	園内研修「保育士がこどもに言ってはいけない言葉とは」	全職員
10月24日	法人研修「ブログ（採用につながるブログの書き方）」	全職員
11月14日	法人研修「言語（子ども発信を促すかわり方）」	全職員
11月24日	園内研修「子どもの発言を促す関わり方」	全職員
12月19日	法人研修「ブログ（文章と写真の効果的使い方）」	保育士1名
12月22日	園内研修「新人研修会」	全職員
1月26日	園内研修「小さな子どもが物を投げたり 走り回る3つの原因」	全職員
1月30日	法人研修「発達（対応が難しい児への対応）」	保育士1名
2月7日	法人研修「言語（子どもの吃音によりそう）」	保育士1名
2月27日	法人研修「ブログ（考えを文章にする方法）」	保育士1名

2月28日	園内研修「SIDSとは？ 原因や保育園での予防対策」	全職員
3月21日	園内研修「・社会福祉法人くじらの思いや願いの再確認 ・どこまでがOK？どこからがNG？(職員の言動)」	全職員

別紙4

### 研修報告 … 外部研修

日程	研修内容	受講者
6月22日	管理職セミナー 「保育の質と組織の力を高めるためのアンガーマネジメント」	園長1名
7月19日	新任保育士等研修（前期）	保育士1名
10月11日	新任保育士等研修（後期）	保育士1名

※ キャリアアップ研修は、eラーニングで個々行っていった。（保育士4名）

## 2023年度 事業報告書

### 1. 施設の目的

共働き家庭など留守家庭の小学校に就学している児童に対して、学校のグラウンドや地域の公園、広場などで放課後等に適切な遊び、生活の場を与えて、その健全育成を図ることを目的とした事業である。(小学校6年生までが対象)

### 2. 事業実績

2023年4月は定員40名に対し31名でのスタートとなる。今年は1年生が3名と例年と同じくらいだが、6年生が5名と高学年の方が多形となった。男女の比率も3対7くらいで女の子の方が多いが、一緒になって遊べるような遊びをすることが多かった。また、子ども主体で計画、進行をした行事などが行えた。

今後についても待機児童の増加や、ニーズの多い長期休暇一時入会を通し、学年や学区外小学校との交流を深め、運営していきたいと考える。

### 3. 2023年度 職員動向

(1) 職員総数： 4名(2023年4月1現在)

(イ) 常勤職員： 1名  
非常勤： 3

名

(ロ) 異動職員： 0名

(2) 職員採用状況

児童数の増加、学校休業日に対応する為、職員需要に応じた配置を検討し、随時採用

(3) 各種会議

(イ) 職員会議： 毎月1回  
(ロ) 苦情会議： 不定期

(4) 定員及び通所児童数

(イ) 定員： 40名  
(ロ) 児童数： 31名(2023年4月1日現在)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
児童数	31(2)	29	29	29	30(8)	25	25	24	24	21(1)	20	20(2)

( )内数字は長期休み一時入会者数

(ハ) 保育日数 246日/年

(5) 保育計画

- (イ) 保育目標 : 1) 自分を信じる  
2) 夢に向かって遊ぶ  
3) 地域を愛する
- (ロ) 保育時間 : 午前 8 時 30 分～午後 5 時 30 分
- (ハ) 延長保育 : 午前 8 時 00 分～午前 8 時 30 分  
: 午後 5 時 30 分～午後 7 時 00 分  
(午前延長/500 円) (午後延長/2,000 円)  
(午後延長 1 回/200 円 ※6 回以上は 2,000 円)
- (ニ) 保育内容 : 子ども達のチャレンジする気持ちに寄り添い、放課後をいきいきと楽しい時間出来るようサポートし、遊びの中から「生きる力を」育てる
- (ホ) 特別保育事業 : 長期休暇のみ独自延長保育  
(7 時 30 分～8 時 00 分 (1,000)  
毎月行っている独自延長保育  
(19 時 00 分～19 時 30 分 (500 円/1 回、登録 2,500 円/月)  
一時預り事業
- (ヘ) 日課 : 別紙 1 デイリープログラム参照
- (ト) 行事 : 別紙 2 行事報告参照

(6) 健康管理

職員

定期健康診断 : 年 1 回

(7) 非常災害危険防止

避難・不審者訓練 : 不定期

(8) 研修 : 別紙 3 研修報告参照

## 保育デイリープログラム

時間	活動内容(平日)
15:00	下校後、着替え、宿題・室内遊び
16:00	おやつ
16:15	宿題、室内遊び・戸外遊び
17:30	延長保育開始
19:00	保育終了

時間	活動内容(学校休業日)
7:30	朝延長開始
8:30	通常保育開始
9:30	宿題
10:30	戸外遊び・室内遊び・集団遊び
12:30	昼食
13:00	室内遊び 戸外遊び・室内遊び・イベント等
16:00	おやつ 戸外遊び・室内遊び
17:30	延長保育開始
19:00	保育終了

## 2023 年度 児童育成クラブくじら草津 年間行事報告

月	事業内容
4	誕生日会、お楽しみ会、お花見
5	誕生日会、避難訓練
6	誕生会
7	誕生会・夜のお楽しみ会
8	誕生日会・くじら夏祭り・バス遠足
9	誕生日会
10	誕生日会・ハロウィンパーティー
11	誕生会・お菓子屋さん
12	誕生日会・クリスマス会・大掃除
1	誕生日会・初詣
2	節分
3	お楽しみ会・学童合同行事（ZOOM）

2月3月は誕生日者0名の為誕生日会は無し

## 2023 年度 児童育成クラブくじら草津 研修報告

日 付	研修内容	参加者
9/5	小児アレルギー疾患対策	3名
9/12	【学童向け研修へのご招待】子どもの危機管理能力をはぐくむセーフティトークとは？ 法人内研修	3名
9/21	滋賀県放課後クラブ施設長研修	1名
9/26	発達研修 法人内研修	3名
11/15	ブログ研修 法人内研修	3名
12/15	【現場責任者が語る】学童施設における安全管理の強化事例共有会 法人内研修	3名
3/8	第1部「児童への読み聞かせや本の選び方」 第2部「支援員の資質向上に向けての情報交換・交流会」	3名



## 2023年度事業報告書(伊予くじら児童クラブ)

## 1 クラブ方針

基本的な生活習慣を家庭と一緒に築いていく。  
 個々のやりたいことを達成できる伴走者となる。  
 地域の人・自然との関わりをもち、感謝の心を育てる。  
 音楽活動を通して音を楽しんだり楽器に触れたりする。

## 2 事業実績

クラブ方針に基づき、児童の放課後における生活をサポートし、宿題や遊びを有意義にできるように援助した。それぞれの児童が好きな遊びができるように空間、玩具を確保した。

夏休み期間には、坊ちゃん劇場で舞台観劇をし、初めて見る舞台に子ども達は刺激を受けていた。プログラミング教室は講師にご指導いただき、児童は毎回楽しみにしている。ピアノ教室は希望者のみ短時間であるが、演奏する楽しさを感じている。

## (1) 職員総数：2名（2024年3月31日現在）

ア 常勤職員・・・・・・・・・・2名

## (2) 定員及び在籍児童数

ア 定員：20名

イ 在籍児童数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	月平均
児童数	20	20	20	23	23	20	20	20	20	19	16	18	239	19.9

## (3) 児童クラブ概要

ア 開所時間：午前8：00または学校下校後～午後6：00  
 イ 延長：午前7：00～午前8：00、午後6：00～午後7：00  
 ウ 行事：\*別紙1 2023年度年間行事報告参照

(4) 間食（市販菓子）

ア 食前食後の挨拶をし、感謝をして頂くという気持ちを持たせ皆で食べる楽しさや行儀面の意識を高めた。

イ コロナ感染症対策として、各テーブルにパーテーションを設置し黙食するよう指導した。

(5) 健康管理

職員・・・腸内細菌検査 : 年2回 全員異常なし

健康診断 : 年1回 全員異常なし

(6) 防災訓練、交通安全指導の実践状況

ア 避難訓練：年3回

避難訓練を行い、火災・地震等の災害を想定し、その状況に応じた誘導や避難することの重要性を指導した。また、伊予くじら認定こども園の避難訓練に参加させてもらい、職員、児童の安全な避難ができるように訓練した。

イ 交通安全指導 : 下校時

2学期始めまで支援員が学校へお迎えに行き、交通ルールをその都度指導した。また緊急時には、通学路にある地域事業所等に保護してもらえることを児童に伝え、場所を覚えるように指導した。

(7) 研修

日付	研修内容	場所	参加者
11/18	児童クラブ支援員研修会	松山市	支援員 1名
12/10	放課後児童支援員等資質向上研修会	松山市	支援員 1名
1/30	法人研修「発達研修」	伊予市	支援員 2名

## 2023年度 伊予くじら児童クラブ年間行事報告

月	行事予定
4	・誕生会 ・お買い物体験 ・避難訓練 ・ランチデー
5	・誕生会 ・花育講座(伊予農業高等学校)
6	・誕生会
7	・誕生会 ・ウィンドベル制作 ・ランチデー ・坊ちゃん劇場観劇
8	・誕生会 ・水あそび ・避難訓練 ・くじら夏まつり ・ぶどう狩り ・ランチデー
9	・誕生会 ・ランチデー ・くじらゲルニカ
10	・IYO 夢みらい館へ行こう ・お買い物体験 ・ハロウィンパーティー
11	・誕生会 ・クリスマス制作
12	・誕生会 ・クリスマス会 ・ランチデー ・大掃除
1	・誕生会 ・初詣(稲荷神社) ・避難訓練
2	・誕生会 ・バレンタインデー ・髪かざり制作
3	・誕生会 ・お別れ遠足(ピザ作り、いちご狩り)

○ピアノ教室(個人)/希望者に随時

○プログラミング教室/外部講師により月2~3回

## 2023年度 事業報告書

### 1. 施設の目的

共働き家庭など留守家庭の小学校に就学している児童に対して、学校のグラウンドや地域の公園、広場などで放課後等に適切な遊び、生活の場を与えて、その健全育成を図ることを目的とした事業である。(小学校6年生までが対象)

### 2. 事業実績

2023年4月は定員40名に対し38名でのスタートとなる。  
小学校や地域との交流を深め、運営していきたいと考える。

### 3. 2023年度 職員動向

(1) 職員総数 : 4名(2023年4月1現在)

(イ) 常勤職員 : 2名  
非常勤 : 2名  
(ロ) 異動職員 : 0名

(2) 職員採用状況

児童数の増加、学校休業日に対応する為、職員需要に応じた配置を検討し、随時採用。

(3) 各種会議

(イ) 職員会議 : 毎月1回  
(ロ) 苦情会議 : 不定期

(4) 定員及び通園園児数

(イ) 定員 : 40名  
(ロ) 児童数 : 38名(2023年4月1日現在)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
児童数	38	38	37	37	38	34	34	34	34	34	34	34

(ハ) 保育日数 : 249日/年

(5) 保育計画

- (イ) 保育目標 : 1) 自分を信じる  
2) 夢に向かって遊ぶ  
3) 地域を愛する
- (ロ) 保育時間 : 08:00 ~ 18:00
- (ハ) 延長保育 : 07:30 ~ 08:00  
18:00 ~ 19:30  
(午前延長 30 分/200 円) (午後延長 30 分毎/200 円)
- (ニ) 保育内容 : ①保護者とも連携をとりながら、放課後に子ども達一人一人が安心できる居場所を提供する。  
②遊びを中心とした様々な体験の場を設定し、個々の成長を支援する。
- (ホ) 特別保育事業 : 毎月行っている独自延長保育  
18:00 ~ 19:30 (月登録 30 分毎/1,500 円)
- (ヘ) 日課 : 別紙 1 デイリープログラム参照
- (ト) 行事 : 別紙 2 行事報告参照

(6) 健康管理

職員定期健康診断 : 年 1 回

(7) 非常災害危険防止

避難・不審者訓練 : 不定期

(8) 研修

別紙 3 研修報告参照

## 保育デイリープログラム

時間	活動内容(平日)
15:00	宿題・室内遊び
15:45	おやつ
16:00	室内遊び・戸外遊び
18:00	延長保育開始
19:30	保育終了

時間	活動内容(学校休業日)
7:30	朝延長保育開始
8:00	順次登所・室内遊び
9:00	学習
10:00	戸外遊び・室内遊び・集団遊び・イベント等
12:00	昼食
13:00	DVD鑑賞
14:00	戸外遊び・室内遊び・イベント等
15:30	おやつ・帰りの会
16:00	室内遊び
18:00	延長保育開始
19:30	保育終了

## 2023年度 治田くじら学童保育所 年間行事報告

月	事業内容
4	カレンダー作り・入所式・バルーンアート・季節のおやつ・クリアボックス製作・5月壁面作り・誕生日会・みんな遊び・手作りおやつ
5	避難訓練・季節のおやつ・6月壁面作り・誕生日会・みんな遊び・手作りおやつ
6	手作りおやつ・7月壁面作り・Tシャツ製作・みんな遊び
7	Tシャツ作り・プログラミング体験・季節のおやつ・ランチ提供・水鉄砲大会・プール・夏休み工作(扇子)・8月壁面作り・誕生日会・手作りおやつ・みんな遊び
8	水風船大会・夏休み工作(グラスデコ・空気砲)・手作りおやつ・防災訓練と防災おやつ・夏祭り・9月壁面製作・誕生日会・みんな遊び・プール
9	季節のおやつ・10月壁面作り・誕生日会
10	ハロウィンバッグ作り・ハロウィンイベント・芋ほり・手作りおやつ・11月壁面作り・誕生日会
11	ゲルニカ制作・手作りおやつ・英語教室・クリスマス製作・12月壁面作り・誕生日会・親子ふれあい活動(遠足)・みんな遊び
12	クリスマス会・クリスマス製作・ランチ提供・手作りおやつ・かるたづくり・大掃除・1月壁面作り・みんな遊び
1	アイロンビーズ・鏡開き・季節のおやつ・絵馬製作・2月壁面作り・誕生日会・みんな遊び・手作りおやつ
2	節分イベント・季節のおやつ・お面製作・3月壁面作り・誕生日会・親子ふれあい活動(運動会)・みんな遊び・手作りおやつ
3	季節のおやつ・お楽しみ会・卒所式・ランチ提供・くじら学童合同イベント・4月壁面作り・誕生日会・みんな遊び・手作りおやつ

## 2023 年度 治田くじら学童保育所 研修報告

日 付	研修内容	参加者
5 月 15 日	『不適切保育について』 新聞記事を参考に情報共有	3 名
5 月 24・25 日	『熱中症事故の防止について』 文化省資料を参考に情報共有	4 名
6 月 8 日	『不適切保育について』 法人からの資料を参考に情報共有	4 名
6 月 16 日	社協研修 救急法『応急手当(ファーストエイド)の実技』	3 名
6 月 23 日	『ヘルパンギーナについて』 滋賀 NEWS WEB 参考に情報共有	4 名
6 月 25 日	『放課後児童クラブの生活作り』 資質向上研修	2 名
6 月 29 日	『学童保育における職員のチームワークについて』	不参加
6 月 30 日	『救急救命訓練』 消防署依頼	3 名
7 月 2 日	『放課後児童健全育成事業の役割と運営主体の責務』 資質向上研修	2 名
9 月 5 日	『小児アレルギー疾患対策 地域関係者研修会』 滋賀県立小児保健医療センター	3 名
9 月 8 日	『安全指導・安全管理』 資質向上研修	2 名
9 月 12 日	『放課後児童クラブ生活・記録』 資質向上研修	2 名
9 月 12 日	『セーフティトークの活用～子ども危機管理能力を育む』	1 名
9 月 13 日	『バス送迎に当たっての安全管理の徹底について』	2 名
9 月 15 日	『障害児を受け入れるための専門的知識』 資質向上研修	1 名
9 月 20 日	『栗東市子育て教育 next プロジェクトと非認知能力の育成について』 施設長研修	1 名
9 月 21 日	『安全計画・事故防止マニュアルの策定について』 『保育中の事故を防ぐ為に必要な事』 滋賀県放課後児童クラブ設 長研修①	1 名
9 月 26 日	『障害児など配慮の必要とする子どもへの支援』 資質向上 研修	1 名



9月29日	『子どもの人権と倫理』資質向上研修	3名
10月9日	『グループワーク』資質向上研修	3名
10月10日	『発達研修・カンファレンスの仕方講習』法人内研修	3名
10月19日	『部屋遊びの安全対策と予防について～前日の怪我を受けて』前日の危険な遊びからの振り返り	3名
10月24日	『外遊びでの安全対策・支援員の意識について～他所支援員の外遊びでの危険行動を受けて』情報共有と安全についての再確認	3名
10月30日	『非認知能力の育成』栗東市研修	3名
11月10日	『チームマネジメント・人材育成』滋賀県放課後児童クラブ施設長研修②	1名
11月15日	『HPの書き方』法人内研修	2名
11月25日	滋賀県放課後児童支援員認定資格研修	1名
12月19日	『これを見れば慌てない！正しい嘔吐処理で二次感染を防ごう！』法人より受講連絡有	4名
1月19日	『災害から子どもを守り育てる研修会』滋賀県研修	不参加
1月20日	滋賀県放課後児童支援員認定資格研修	1名
1月30日	『発達研修』法人内研修	3名
2月3日	滋賀県放課後児童支援員認定資格研修	1名
2月12日	滋賀県放課後児童支援員認定資格研修	1名

## 2023年度事業報告書

### 1. 施設の目的

共働き家庭など留守家庭の小学校に就学している児童に対して、学校のグラウンドや地域の公園、広場などで放課後等に適切な遊び、生活の場を与えて、その健全育成を図ることを目的とした事業である。(小学校6年生までが対象)

### 2. 事業実績

2023年4月は定員40名に対し44名でのスタートとなる。1年生から5年生までの児童が在籍し、定員40名を超える在籍児童数となった。

独自延長保育の午後7:30までの利用児童も多く、保護者の延長預かりのニーズの受け皿となることができた。

今後についても、栗東市に新たに2か所増え、草津市と合わせた8か所のくじら学童との交流がどのような形で行えるか考え、地域を超えた子どもたちの関係性を深めることができるような運営をしていきたいと考える。

### 3. 2023年度 職員動向

(1) 職員総数： 4名(2023年4月1現在)

(イ) 常勤職員： 1名

非常勤： 3名

(ロ) 異動職員： 0名

(2) 職員採用状況

児童数の増加、学校休業日に対応する為、職員需要に応じた配置を検討し、随時採用

(3) 各種会議

(イ) 職員会議： 毎月1回

(ロ) 苦情会議： 不定期

(4) 定員及び通園園児数

(イ) 定員： 40名

(ロ) 児童数： 44名(2023年4月1日現在)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
児童数	44	44	44	42	43	43	41	40	39	40	39	39

(ハ) 保育日数 260日/年

## 5) 保育計画

- (イ) 保育目標 : 1) 自分を信じる  
2) 夢に向かって遊ぶ  
3) 地域を愛する
- (ロ) 保育時間 : 午前 8 時 00 分～午後 6 時 00 分
- (ハ) 延長保育 : 午前 7 時 30 分～午前 8 時 00 分  
: 午後 6 時 00 分～午後 7 時 30 分  
(延長保育料…1500 円 30 分単位/月登録)  
(単発の場合…200 円 30 分単位/回)
- (ニ) 保育内容 : 子ども達のチャレンジする気持ちに寄り添い、放課後をいきいきと楽しい時間に来るようサポートし、遊びの中から「生きる力を」育てる
- (ホ) 特別保育事業 : 独自延長保育  
(19 時 00 分～19 時 30 分 月登録 1500 円/月、単発 200 円/回)
- (ヘ) 日課 : 別紙 1 デイリープログラム参照
- (ト) 行事 : 別紙 2 行事報告参照

## (6) 健康管理

職員

定期健康診断 : 年 1 回

## (7) 非常災害危険防止

避難・不審者訓練 : 年 2 回

## (8) 研修 : 別紙 3 研修報告参照

## 保育デイリープログラム

時間	活動内容(平日)
15:00	下校後、宿題・室内遊び
15:30	おやつ
16:00	読書・室内遊び・戸外遊び・製作活動
18:00	延長保育開始
19:30	保育終了

時間	活動内容(学校休業日)
7:30	朝延長開始
8:00	順次来所
9:00	朝の会
9:30	宿題・自由学習
10:30	戸外遊び・室内遊び・集団遊び・設定遊び
12:00	昼食
13:00	読書・戸外遊び・室内遊び・集団遊び・設定遊び
15:00	おやつ・帰りの会
16:00	掃除
16:30	室内遊び
18:00	延長保育開始
19:30	保育終了

## 2023年度 治田東くじら学童保育所 年間行事報告

月	事業内容
4	新入生歓迎会、誕生日会
5	避難訓練(地震)・誕生日会
6	誕生日会
7	お楽しみランチ・暑中見舞いハガキ製作・誕生日会
8	フェルトキーホルダー製作・プール遊び・お楽しみ会
9	誕生日会(8・9月合同)
10	避難訓練(火事)・ハロウィンパーティー・誕生日会
11	誕生日会
12	お楽しみランチ・クリスマス会・誕生日会・大掃除
1	絵馬製作・誕生日会
2	節分イベント・バレンタインおやつ・毛糸製作(12月~2月)・誕生日会
3	ひな祭りイベント・くじら学童合同行事(zoom)・お別れ会・誕生日会

## 2023年度 治田東くじら学童保育所 研修報告

日付	研修内容	参加者
6月16日(金)	栗東市社会福祉協議会主催 救急法研修	2名
6月30日(金)	治田くじら学童保育所主催 救命救急講習	1名
10月30日 (月)	栗東市主催 非認知能力の育成	1名
9月21日(木)	令和5年度(2023) 滋賀県放課後児童クラブ施設長研修 第1回	1名
11月10日 (金)	令和5年度(2023) 滋賀県放課後児童クラブ施設長研修 第2回	1名
6月25日(日)	令和5年度(2023) 滋賀県放課後児童支援員資質向上研修 第1回	1名
9月15日(金)	令和5年度(2023) 滋賀県放課後児童支援員資質向上研修 第2回	1名
9月26日(火)	令和5年度(2023) 滋賀県放課後児童支援員資質向上研修 第3回	1名
9月29日(金)	令和5年度(2023) 滋賀県放課後児童支援員資質向上研修 第4回	1名
10月9日(月)	令和5年度(2023) 滋賀県放課後児童支援員資質向上研修 第5回	1名
3月7日(木)	社会福祉法人くじら主催 アレルギー研修(ZOOM)	1名

## 2023年度 事業報告書

### 1. 施設の目的

共働き家庭や一人親家庭など留守家庭の小学校に就学している児童を対象に、学校課業日の放課後や土曜日、春・夏・冬休み等の休業日に放課後児童支援員を配置し、適切な遊びや生活の場を与えて児童の健全な育成を図り、保護者の就労と子育ての両立を支援する事業である。

### 2. 事業実績

2023年4月は定員40名に対し28名でのスタートとなる。開所3年目になり、同学区のうさぎ学童保育所の定員数減少に伴い、不承認となった家庭の入所申請者を多く受け入れたことで、在籍児童数の増加に繋がった。施設の所在地が小学校から離れているので送迎車で小学校まで児童の送迎を行う。

今後については利用児童の増加を目指し、地域の関係機関と連携を図り、各小学校区の学童保育所と交流しながら運営していきたいと考える。

### 3. 2023年度 職員動向

(1) 職員総数： 4名(2023年4月1現在)

- (イ) 常勤職員： 1名
- 非常勤： 2名
- 送迎員： 1名
- (ロ) 異動職員： 0名

(2) 職員採用状況

児童数の増加、学校休業日に対応する為、職員需要に応じた配置を検討し、随時採用

(3) 各種会議

- (イ) 職員会議： 毎月1回
- (ロ) 苦情会議： 不定期

(4) 定員及び入所児童数

- (イ) 定員： 36名
- (ロ) 児童数： 28名(2023年4月1日現在)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
児童数	28	28	28	29	29	28	28	25	24	24	24	24

(ハ) 保育日数 271日/年

(5) 保育計画

- (イ) 保育目標 : 1) 自分を信じる  
2) 夢に向かって遊ぶ  
3) 地域を愛する
- (ロ) 保育時間 : 午前 8 時 00 分～午後 6 時 00 分
- (ハ) 延長保育 : 午前 7 時 30 分～午前 8 時 00 分  
: 午後 6 時 00 分～午後 7 時 30 分  
【午前月延長/1.500 円】【午後月延長(30 分)/1.500 円】  
【単発延長(30 分)/200 円】
- (ニ) 保育内容 : 子ども達のチャレンジする気持ちに寄り添い、放課後をいきいきと楽しい時間出来るようサポートし、遊びの中から「生きる力を」育てる
- (ホ) 土曜日保育 : 午前 8 時 00 分～午後 6 時 00 分  
【1 回/300 円】【月登録/1.000 円】
- (ヘ) 日課 : 別紙 1 デイリープログラム参照
- (ト) 行事 : 別紙 2 行事報告参照

(6) 健康管理

職員

定期健康診断 : 年 1 回

(7) 非常災害危険防止

避難・不審者訓練 : 不定期

(8) 研修 : 別紙 3 研修報告参照



## 保育デイリープログラム

時間	活動内容(平日)
15:00	下校後、宿題・室内遊び
15:45	おやつ
16:00	宿題・室内遊び・外遊び
18:00	延長保育開始
19:30	保育終了

時間	活動内容(学校休業日)
7:30	朝延長保育時間開始
8:00	通常保育利用時間開始
9:00	朝の会・学習
10:30	外遊び(外気温により時間の変更あり)
12:00	昼食
12:30	読書
13:00	室内遊び
14:00	設定保育(集団遊び・工作等)
15:00	おやつ・掃除・帰りの会
16:00	室内遊び・外遊び
18:00	通常保育利用時間終了・夕延長保育利用時間開始
19:30	夕延長保育利用時間終了

## 2023年度 葉山くじら学童保育所 年間行事報告

月	事業内容
4	学童保育所紹介・遊び場探検・工作(こいのぼり)・集団遊び・誕生会
5	母の日工作・避難訓練・誕生会
6	七夕工作(飾り・短冊作り)・誕生会
7	七夕おやつ・誕生会
8	野外活動(大津市科学館)・工作・集団遊び・出前講座(ヤクルト・明治)・ 避難訓練・お楽しみ会・誕生会
9	さつまいもの手作りおやつ・誕生会
10	ハロウィンイベント・誕生会・葉山学区民ふれあい祭参加
11	誕生会
12	避難訓練・クリスマス会・大掃除 誕生会
1	初詣・工作(新年の誓い)・誕生会
2	節分おやつ・バレンタインおやつ・誕生会
3	ひなまつりおやつ・誕生会・思い出工作・お楽しみ会・次年度準備(大掃除)

## 2023 年度 葉山くじら学童保育所 研修報告

日 付	研修内容	参加者
6月16日	救急法研修	2名
6月30日	救急救命講習	1名
9月20日	市内学童保育運営事業者定例協議会	1名
9月21日	施設長研修①(安全管理の基礎・目的)	1名
10月30日	非認知能力育成研修	1名
11月10日	施設長研修②(チームマネジメント・保育目標の設定)	1名
3月7日	食物アレルギーの対応	1名

## 2023年度事業報告書

### 1) 施設の目的

共働き世帯が増加傾向の現状を踏まえ、放課後の子ども達の『居場所』として、安心・安全で楽しい環境を確保する。また、異年齢の児童が交流できる充実した遊びや活動の場を提供する。

### 2) 事業実績

新規開設の民営学童保育所として徐々に児童数を増やすことを目的に、今後も小学校や近隣保育園及び幼稚園と密に連携し、よりよい保育環境の構築に力を入れて運営していく。(地域との連携事業や各種地域団体との交流も視野に入れていく。)

### 3) 2023年度 学童保育運営動向

#### ① 職員総数:4名(2023年4月1日現在)

内訳…常勤職員(2名)  
非常勤職員(1名)  
送迎員(1名)

#### ② 各種会議:職員会議:定期開催(基本月初・月末開催) 随時開催(長期保育時、必要に応じて開催)

#### ③ 通所児童数(年間の推移状況)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
児童数	22	22	22	23	23	23	21	22	22	20	19	19

#### ④ 保育日数:269日/年

#### ⑤ 保育計画及び内容

■保育目標(年間)◇学童生活を通じて、基本的な生活習慣に取り組むことができる子ども  
◇何事にも意欲をもち、自ら進んで行動する子ども  
◇自分の思いや考えを伝え、仲間と共に成長し合える子ども

■開所時間(通年)◇小学校の授業日…放課後～午後6時00分  
◇小学校の休業日…午前8時00分～午後6時00分  
◇休所(閉所)日…日曜日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)  
【延長保育】午前7時30分～午前8時00分  
午後6時00分～午後7時30分

■保育内容:子ども達のチャレンジする気持ちに寄り添い、放課後をいきいきと楽しい時間に出来るようサポートし、遊びの中から「生きる力を」育てる。

■日課: <<別紙1>>参照

■行事: <<別紙2>>参照

■非常災害危険防止の訓練: 年2回(地震・火災・不審者等を想定した訓練)

⑥ 職員健康管理: 定期健康診断(年1回)

⑦ 職員研修 : <<別紙3>>参照

## 保育デイリープログラム

時間	活動内容（平日）
15:00	下校後、宿題及び自由学習(室内遊び含む)
15:45	おやつ
16:15	室内遊び・屋外遊び ※季節のイベント開催の場合有り
18:00	通常保育終了 ※延長保育開始
19:30	延長保育終了

※学年別にて時差下校となる日については、おやつ時間や宿題の時間等は適宜変更して行う。

※登所時には、子ども達の体調(健康)チェックを行うこと。気になることがあれば、随時、小学校の先生や保護者と連携し、安心な保育環境を維持できるように心がける。

※送迎バスの乗車方法については、子ども達にルールを教え(シートベルトの正しい着用方法)、付き添いの職員については、乗降時の人数確認及び段差に気をつけて誘導する。

時間	活動内容（学校休業日・土曜日）
7:30	朝延長開始
8:00	通常保育開始
9:00	自由学習(室内遊び含む)
10:00	自由遊び・創作活動 他
10:30	戸外遊び・室内遊び・集団遊び
12:00	昼食
13:00	室内遊び・屋外遊び ※季節の遊び(集団活動)
15:00	おやつ
16:00	自由遊び・創作活動 他
18:00	通常保育終了 ※延長保育開始
19:30	延長保育終了

※土曜保育については、葉山くじら学童保育所との合同保育。

(偶数月:葉山、奇数月:葉山東)

2023年度 葉山東くじら学童保育所 年間行事報告

月	行 業 内 容 (※年間を通じ、感染症対策にも配慮しての開催)
4	入所児童を迎える会(みんな遊び・ファイル制作・ペットボトル工作・誕生日会)
5	季節の工作(こいのぼり・万華鏡)・避難訓練【地震想定】・誕生日会
6	季節の工作(あじさい飾り・万華鏡作り・レインボースティック)・誕生日会
7	季節の工作(七夕・風鈴・缶バッチ・写真立て)・季節のお菓子作り・誕生日会 ※夏季休暇含む
8	※夏季休暇含む/季節の工作(風鈴・缶バッチ・色砂体験・写真立て)・夏休み屋外活動(佐川美術館・甲賀市陶珍館陶芸体験)・夏休みお楽しみ会・誕生日会
9	季節の工作(しおり作り)・誕生日会
10	季節の体験イベント(ハロウィンスイーツ&ハロウィン向け工作)・誕生日会
11	季節の工作(コットンボール)・◆注1)2024年度入所申請書類交付
12	季節の体験イベント(クリスマス会・年越し昼食)・季節のお菓子作り・避難訓練【火災想定】・誕生日会※冬季休暇含む
1	※冬季休暇含む/初詣・(高野神社)・季節の工作(干支飾り制作・毛糸工作)・
2	季節の体験イベント(節分・バレンタインスイーツ)・誕生日会 ◆注2)2024年度新規入所説明会実施
3	季節の工作(似顔絵コースター・春のリース作り)・誕生日会 ◆注3)2024年度入所児童及び保護者面談実施(希望者対象)

◆注1～3は次年度も定期的に開催し、保護者との密な関係作りに努めていく。

## 2023年度 職員研修報告

開催期間	研修内容	参加者
6月～10月(全6回)	滋賀県放課後児童支援員等資質向上研修事業研修会 ※オンライン及び対面形式にて参加	1名
9月	発達研修	1名
9月20日	第1回市内学童保育運営事業者合同連絡会兼9月定例協議	1名
9月21日	第1回放課後児童クラブにおける施設長研修	1名
10月30日	栗東子育て教育 Next プロジェクト	2名
11月10日	第2回滋賀県放課後児童クラブ施設長研修	1名
10月～12月	令和5年度放課後児童支援員認定資格研修	1名
6月16日	応急手当(ファーストエイド)の実技	1名
3月7日	食物アレルギーと対応	1名



2024年4月30日

## 2023年度 郡中放課後児童クラブA・B・C事業報告書

### 1 施設の目的

共働き家庭など留守家庭の小学校に就学している児童に対して、放課後等に適切な遊び、生活の場を与えて、その健全育成を図ることを目的とした事業。(小学校6年生までが対象)

### 2 事業実績

2023年4月は各定員40名(A:40名、B:42名、C:40名)

### 3 2023年度 職員動向等

(1) 職員総数：13名(A:5名、B:4名、C:4名)

(イ) 常勤職員：0名

(ロ) 非常勤：13名

(ハ) 異動職員：0名

(2) 職員採用状況

児童数の増加、学校休業日に対応する為、職員需要に応じた配置を検討し、随時採用

(3) 各種会議

(イ) 責任者会議：毎月1回

(ロ) 職員会議：毎月1回

(ハ) 苦情会議：不定期

(4) 利用児童数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
A	40	40	40	39	39	38	38	37	37	35	35	35
B	41	41	41	41	41	40	40	40	40	38	38	38
C	41	41	41	41	41	41	39	38	38	37	37	37

### 4 児童クラブの方針

基本的な生活習慣を家庭と一緒に築いていく。

個々のやりたいことを達成できる伴走者となる。

地域の人・自然との関わりをもち、感謝の心を育てる。

### 5 事業所について

(1) 開所日

原則として月曜日から土曜日。開所日数は1年につき250日以上

(2) 開所時間

小学校の授業がある日：下校時(概ね午後1時30分)から午後6時まで

小学校の授業の休業日：午前 8 時から午後 6 時まで

※参考：早朝（長期休暇中又は土曜日のみ）7～8 時、夕方 18～19 時

(3) 閉所日

日曜日・国民の祝日・お盆・12月29日から翌年の1月3日

(4) 保護者負担金

通常利用者は月額 3,000 円／1 人と月額 5,000 円／1 人（7・8 月分）

長期休暇期間のみ利用者は夏休み期間中（2 ヶ月分）10,000 円／1 人、春・冬休み期間中はそれぞれ 4,000 円／1 人

6 その他

(1) 健康管理

職員定期健康診断：年 1 回（12 月実施）

保菌検査：年 2 回

(2) 非常災害危険防止

避難・不審者訓練：毎月実施

(3) プログラミング

職員研修：1 回

児童向け研修

## プログラム

時間	活動内容(平日)
下校時間	下校後、着替え、宿題・室内遊び
16:00	おやつ
16:15	宿題、室内遊び・戸外遊び
18:00	延長保育開始
19:00	保育終了

時間	活動内容(学校休業日)
7:00	朝延長開始
8:30	順次来所
9:30	宿題
10:30	戸外遊び・室内遊び・集団遊び
12:30	昼食
13:00	室内遊び
14:30	戸外遊び・室内遊び・イベント等
16:00	おやつ 戸外遊び・室内遊び
18:00	延長保育開始
19:00	保育終了

## 2023年度 年間行事報告

月 日	行 事 名	人数
4月10日	ランチデー	87
7月20日	ランチデー	109
7月25日	不審者対応避難訓練（伊予警察署来所）	99
7月28日	ランチデー	110
8月1日	水遊び（A）+ランチデー	37
8月3日	水遊び（C）+ランチデー	37
8月4日	水遊び（B）+ランチデー	37
8月7日	坊ちゃん劇場観劇	115
8月8日	五色そうめんキッチンカー	114
8月9日	DVD鑑賞会	94
8月23日	ランチデー・キッチンカー（いちごファーム）	101
8月24日	クラシックバレエ鑑賞会	99
8月29日	ジャグリングショー・ランチデー（カレーキッチンカー）	118
9月1日	ランチデー	117
	ゲルニカワークショップ	119
10月29日	ハロウィン	115
12月25日	お楽しみ会・ランチデー	118
1月9日	ランチデー	112
2月21日	お買い物ごっこ（1年）	46
3月1日	お買い物ごっこ（2・3年）	81
3月22日	ランチデー	104
3月25日	ランチデー	111
3月28日	お楽しみ会・ランチデー	115

## 2023年度 研修報告

日 付	研修内容	参加者
10月10日	令和5年度 第4回松山児童クラブ支援員研修会	2名
10月11日 10月17日 11月8日 11月10日	令和5年度 放課後児童支援員認定資格研修	3名
1月29日	令和5年度 第2回児童館・児童クラブ関連機関職員研修会	1名

2024年4月30日

## 2023年度 南伊予児童クラブA・B事業報告書

### 1 施設の目的

共働き家庭など留守家庭の小学校に就学している児童に対して、放課後等に適切な遊び、生活の場を与えて、その健全育成を図ることを目的とした事業。(小学校6年生までが対象)

### 2 事業実績

2023年4月は各定員 A:38名、B:33名

### 3 2023年度 職員動向等

(1) 職員総数: 10名(A:5人、B:5人)

(イ) 常勤職員: 0名

(ロ) 非常勤: 10名

(ハ) 異動職員: 0名

(2) 職員採用状況

児童数の増加、学校休業日に対応する為、職員需要に応じた配置を検討し、随時採用

(3) 各種会議

(イ) 責任者会議: 毎月1回

(ロ) 職員会議: 毎月1回

(ハ) 苦情会議: 不定期

(4) 利用児童数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
A	37	37	36	36	37	35	34	34	33	33	32	32
B	34	34	34	33	33	32	32	31	30	30	30	30

### 4 児童クラブの方針

基本的な生活習慣を家庭と一緒に築いていく。

個々のやりたいことを達成できる伴走者となる。

地域の人・自然との関わりをもち、感謝の心を育てる。

### 5 事業所について

(1) 開所日

原則として月曜日から土曜日。開所日数は1年につき250日以上

(2) 開所時間

小学校の授業がある日: 下校時(概ね午後1時30分)から午後6時まで

小学校の授業の休業日: 午前8時から午後6時まで

※参考：早朝（長期休暇中又は土曜日のみ）7～8 時、夕方 18～19 時

(3) 閉所日

日曜日・国民の祝日・お盆・12月29日から翌年の1月3日

(4) 保護者負担金

通常利用者は月額 3,000 円／1 人と月額 5,000 円／1 人（7・8 月分）

長期休暇期間のみ利用者は夏休み期間中（2 ヶ月分）10,000 円／1 人、春・冬休み期間中はそれぞれ 4,000 円／1 人

6 その他

(1) 健康管理

職員定期健康診断：年 1 回（12 月実施）

保菌検査：年 2 回

(2) 非常災害危険防止

避難・不審者訓練：毎月実施

(3) プログラミング

職員研修：1 回

児童向け研修

## プログラム

時間	活動内容(平日)
下校時間	下校後、着替え、宿題・室内遊び
16:00	おやつ
16:15	宿題、室内遊び・戸外遊び
18:00	延長保育開始
19:00	保育終了

時間	活動内容(学校休業日)
7:00	朝延長開始
8:30	順次来所
9:30	宿題
10:30	戸外遊び・室内遊び・集団遊び
12:30	昼食
13:00	室内遊び
14:30	戸外遊び・室内遊び・イベント等
16:00	おやつ 戸外遊び・室内遊び
18:00	延長保育開始
19:00	保育終了

## 2023年度 年間行事報告

月 日	行 事 名	人数
4月 19日	1年生お弁当の日	19人
4月 25日	1年生を迎える会	69人
5月 18日	絵本の会 (1年生)	15人
5月 23日	プログラミング (3・4年生)	29人
5月 30日	プログラミング (3年生)	22人
6月 9日	プログラミング (3・4年生)	17人
6月 15日	さつまいも苗植え (1年生)	17人
6月 30日	プログラミング (2・3・4年生)	30人
7月 25日	オカリナ奏者鑑賞会	57人
7月 28日	プログラミング (1・2年)	22人
8月 2日	かき氷おやつ	48人
8月 3日	お楽しみランチ (おにぎり)	55人
8月 8日	けん玉教室 (Bクラス)	25人
8月 9日	プログラミング (1・2年生)	19人
8月 10日	お楽しみランチ (お弁当)	62人
8月 22日	絵本読み聞かせ (Bクラス)	24人
8月 23日	プログラミング (1・2年生)	18人
8月 24日	お楽しみランチ (そうめん)	59人
8月 25日	プログラミング (3・4年生)	23人
8月 29日	ジャグリング	56人
8月 30日	プログラミング (1・2年生)	18人
10月 25日	ハロウィンイベント	54人
10月 12日	お芋堀り・花苗植え (1年生)	15人
11月 14日～	クリスマスツリー作り	65人
11月 30日	ふかし芋おやつ	36人
12月 14日	絵本読み聞かせ	44人
12月 21日	色育絵本読み聞かせ (1年生)	14人
12月 25日	お楽しみ会 (クリスマスマーケット)	57人
12月 26日～	絵馬製作	63人
1月 9日	お弁当ランチ	59人
2月 14日	防犯の講話、避難訓練	44人
3月 26日	遠足 (いちご狩り)	57人



## 2023年度 研修報告

日 付	研修内容	参加者
10月10日	令和5年度 第4回松山市児童クラブ支援員研修会	3名
10月11日	令和5年度 放課後児童支援員認定資格研修	1名
11月18日	令和5年度 放課後児童支援員等資質向上研修会「全体会」	1名
11月10日	令和5年度 放課後児童支援員認定資格研修	1名
12月19日	令和5年度 放課後児童支援員等資質向上研修会	2名

2024年4月30日

## 2023年度 南山崎児童クラブ事業報告書

### 1 施設の目的

共働き家庭など留守家庭の小学校に就学している児童に対して、放課後等に適切な遊び、生活の場を与えて、その健全育成を図ることを目的とした事業。(小学校6年生までが対象)

### 2 事業実績

2023年4月は各定員 26名

### 3 2023年度 職員動向等

#### (1) 職員総数：4名

- (イ) 常勤職員：0名
- (ロ) 非常勤：4名
- (ハ) 異動職員：0名

#### (2) 職員採用状況

児童数の増加、学校休業日に対応する為、職員需要に応じた配置を検討し、随時採用

#### (3) 各種会議

- (イ) 責任者会議：毎月1回
- (ロ) 職員会議：毎月1回
- (ハ) 苦情会議：不定期

#### (4) 利用児童数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
27	26	26	27	26	25	24	23	23	24	24	24

### 4 児童クラブの方針

- 基本的な生活習慣を家庭と一緒に築いていく。
- 個々のやりたいことを達成できる伴走者となる。
- 地域の人・自然との関わりをもち、感謝の心を育てる。

### 5 事業所について

#### (1) 開所日

原則として月曜日から土曜日。開所日数は1年につき250日以上

#### (2) 開所時間

小学校の授業がある日：下校時(概ね午後1時30分)から午後6時まで

小学校の授業の休業日：午前8時から午後6時まで

※参考：早朝(長期休暇中又は土曜日のみ)7~8時、夕方18~19時

(3) 閉所日

日曜日・国民の祝日・お盆・12月29日から翌年の1月3日

(4) 保護者負担金

通常利用者は月額 3,000 円/1 人と月額 5,000 円/1 人 (7・8 月分)

長期休暇期間のみ利用者は夏休み期間中 (2 ヶ月分) 10,000 円/1 人、春・冬休み期間中はそれぞれ 4,000 円/1 人

6 その他

(1) 健康管理

職員定期健康診断：年 1 回 (12 月実施)

保菌検査：年 2 回

(2) 非常災害危険防止

避難・不審者訓練：毎月実施

(3) プログラミング

職員研修：1 回

児童向け研修

## プログラム

時間	活動内容(平日)
下校時間	下校後、着替え、宿題・室内遊び
16:00	おやつ
16:15	宿題、室内遊び・戸外遊び
18:00	延長保育開始
19:00	保育終了

時間	活動内容(学校休業日)
7:00	朝延長開始
8:30	順次来所
9:30	宿題
10:30	戸外遊び・室内遊び・集団遊び
12:30	昼食
13:00	室内遊び
14:30	戸外遊び・室内遊び・イベント等
16:00	おやつ 戸外遊び・室内遊び
18:00	延長保育開始
19:00	保育終了

## 2023年度 年間行事報告

月 日	行 事 名	人 数
4月1日	お花見散歩	南山崎小学校
4月20日	一年生を迎える会	児童クラブ
4月26日	誕生日会	児童クラブ
5月24日	お楽しみ会	児童クラブ
6月7日	お楽しみ会	児童クラブ
6月9日	お茶会	児童クラブ
7月24, 31日	ランチ会	児童クラブ
7月24日	お話会	児童クラブ
8月2日	体育遊び	小学校体育館
4, 18, 23日	映画鑑賞会	児童クラブ
7, 24日	ランチ会	児童クラブ
10, 24日	お話会	児童クラブ
17, 21日	体育遊び	小学校体育館
8月22日	サーカス鑑賞	レスパシティ
8月23日	移動児童館（スライム作り）	児童クラブ
8月28日	ミニ夏祭り	児童クラブ
8月30日	ミニ夏祭り	児童クラブ
9月27日	お茶会	児童クラブ
10月30日	ハロウィーン仮装	近隣・小学校
11月22日	蒸し芋パーティー	児童クラブ
12月13日	お茶会	児童クラブ
12月22日	クリスマスお楽しみ会	児童クラブ
1月5日	ランチ会	児童クラブ
2月14日	バレンタインデー	児童クラブ
2月16日	お茶会	児童クラブ
3月15日	お茶会	児童クラブ
3月22日	ランチ会	児童クラブ
3月27日	遠足	しおさい公園
3月28日	お楽しみ会	児童クラブ

2024年4月30日

## 2023年度 北山崎児童クラブ事業報告書

### 1 施設の目的

共働き家庭など留守家庭の小学校に就学している児童に対して、放課後等に適切な遊び、生活の場を与えて、その健全育成を図ることを目的とした事業。(小学校6年生までが対象)

### 2 事業実績

2023年4月は各定員 39名

### 3 2023年度 職員動向等

#### (1) 職員総数：7名

- (イ) 常勤職員：0名
- (ロ) 非常勤：7名
- (ハ) 異動職員：0名

#### (2) 職員採用状況

児童数の増加、学校休業日に対応する為、職員需要に応じた配置を検討し、随時採用

#### (3) 各種会議

- (イ) 責任者会議：毎月1回
- (ロ) 職員会議：毎月1回
- (ハ) 苦情会議：不定期

#### (4) 利用児童数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
39	39	39	39	39	39	39	36	36	36	36	36

### 4 児童クラブの方針

基本的な生活習慣を家庭と一緒に築いていく。  
個々のやりたいことを達成できる伴走者となる。  
地域の人・自然との関わりをもち、感謝の心を育てる。

### 5 事業所について

#### (1) 開所日

原則として月曜日から土曜日。開所日数は1年につき250日以上

#### (2) 開所時間

小学校の授業がある日：下校時(概ね午後1時30分)から午後6時まで

小学校の授業の休業日：午前8時から午後6時まで

※参考：早朝(長期休暇中又は土曜日のみ)7~8時、夕方18~19時

(3) 閉所日

日曜日・国民の祝日・お盆・12月29日から翌年の1月3日

(4) 保護者負担金

通常利用者は月額 3,000 円/1 人と月額 5,000 円/1 人 (7・8 月分)

長期休暇期間のみ利用者は夏休み期間中 (2 ヶ月分) 10,000 円/1 人、春・冬休み期間中はそれぞれ 4,000 円/1 人

6 その他

(1) 健康管理

職員定期健康診断：年 1 回 (12 月実施)

保菌検査：年 2 回

(2) 非常災害危険防止

避難・不審者訓練：毎月実施

(3) プログラミング

職員研修：1 回

児童向け研修

プログラム

時間	活動内容(平日)
下校時間	下校後、着替え、宿題・室内遊び
16:00	おやつ
16:15	宿題、室内遊び・戸外遊び
18:00	延長保育開始
19:00	保育終了

時間	活動内容(学校休業日)
7:00	朝延長開始
8:30	順次来所
9:30	宿題
10:30	戸外遊び・室内遊び・集団遊び
12:30	昼食
13:00	室内遊び
14:30	戸外遊び・室内遊び・イベント等
16:00	おやつ 戸外遊び・室内遊び
18:00	延長保育開始
19:00	保育終了



## 2023年度 年間行事報告

月 日	行 事 名	人数
4月14日	入学・進級おめでとう会	36
5月1日	子どもの日のお祝い会	36
7月7日	七夕祭り会	35
7月20日	ランチデー	28
7月28日	工作（プラ板作り）・ランチデー	28
8月1日	夏祭りごっこ・肝だめし・ランチデー	30
8月4日	おやつ作り（チョコバナナ）	32
8月7日	すいか割りごっこ	32
8月8日	工作（手作りおもちゃポンポンポッパー）	33
8月17日	工作（プラ板作り）	30
8月21日	お楽しみ会・ランチデー	31
8月25日	工作（レインボーペーパーシート）	34
8月30日	お楽しみ会・ランチデー	33
10月30日	ハロウィンパーティー	32
12月25日	クリスマスお楽しみ会・ランチデー	34
1月4日	工作（絵馬作り）	11
1月9日	ランチデー	30
2月19日	駄菓子屋さんごっこ・ランチデー	23
3月1日	ひな祭り会	29
3月25日	ランチデー	26
3月26日	お別れ遠足・ランチデー	26
3月27日	ランチデー	24
3月28日	ランチデー	24
3月29日	ランチデー	24

## 2023年度 研修報告

日 付	研修内容	参加者
10月11日	放課後児童支援員認定資格研修	2名
10月17日	放課後児童支援員認定資格研修	1名
11月 8日	放課後児童支援員認定資格研修	2名
11月 10日	放課後児童支援員認定資格研修	2名

2024年4月30日

## 2023年度 なかやま学童広場事業報告書

### 1 施設の目的

共働き家庭など留守家庭の小学校に就学している児童に対して、放課後等に適切な遊び、生活の場を与えて、その健全育成を図ることを目的とした事業。(小学校6年生までが対象)

### 2 事業実績

2023年4月は各定員 35名

### 3 2023年度 職員動向等

#### (1) 職員総数：5名

- (イ) 常勤職員：0名
- (ロ) 非常勤：5名
- (ハ) 異動職員：0名

#### (2) 職員採用状況

児童数の増加、学校休業日に対応する為、職員需要に応じた配置を検討し、随時採用

#### (3) 各種会議

- (イ) 責任者会議：毎月1回
- (ロ) 職員会議：毎月1回
- (ハ) 苦情会議：不定期

#### (4) 利用児童数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
14	14	14	15	14	14	14	14	14	14	14	14

### 4 児童クラブの方針

基本的な生活習慣を家庭と一緒に築いていく。  
個々のやりたいことを達成できる伴走者となる。  
地域の人・自然との関わりをもち、感謝の心を育てる。

### 5 事業所について

#### (1) 開所日

原則として月曜日から土曜日。開所日数は1年につき250日以上

#### (2) 開所時間

小学校の授業がある日：下校時(概ね午後1時30分)から午後6時まで

小学校の授業の休業日：午前8時から午後6時まで

※参考：早朝(長期休暇中又は土曜日のみ)7~8時、夕方18~19時

(3) 閉所日

日曜日・国民の祝日・お盆・12月29日から翌年の1月3日

(4) 保護者負担金

通常利用者は月額 3,000 円／1 人と月額 5,000 円／1 人 (7・8 月分)

長期休暇期間のみ利用者は夏休み期間中 (2 ヶ月分) 10,000 円／1 人、春・冬休み期間中はそれぞれ 4,000 円／1 人

6 その他

(1) 健康管理

職員定期健康診断：年 1 回 (12 月実施)

保菌検査：年 2 回

(2) 非常災害危険防止

避難・不審者訓練：毎月実施

(3) プログラミング

職員研修：1 回

児童向け研修

## プログラム

時間	活動内容(平日)
下校時間	下校後、着替え、宿題・室内遊び
16:00	おやつ
16:15	宿題、室内遊び・戸外遊び
18:00	延長保育開始
19:00	保育終了

時間	活動内容(学校休業日)
7:00	朝延長開始
8:30	順次来所
9:30	宿題
10:30	戸外遊び・室内遊び・集団遊び
12:30	昼食
13:00	室内遊び
14:30	戸外遊び・室内遊び・イベント等
16:00	おやつ 戸外遊び・室内遊び
18:00	延長保育開始
19:00	保育終了

## 2023年度 年間行事報告

月 日	行 事 名	場 所
4月3日	仲間づくり（自己紹介）	学童広場
4月7日	プログラミング教室	学童広場
4月12日	1年生を迎える会	学童広場
4月21日	プログラミング教室	学童広場
4月26日	こいのぼり制作	学童広場
5月1日	こどもの日フェスティバル	学童広場
5月12日	プログラミング教室	学童広場
6月16日	プログラミング教室	学童広場
6月7日	みんなで作ろう！流木インテリア	学童広場
7月7日	七夕飾り飾って七夕を楽しもう！	学童広場
7月14日	プログラミング教室	学童広場
7月27日	ランチデー	学童広場
8月5日	親子で楽しもう☆	学童広場
8月18日	プログラミング教室	学童広場
8月21日	遠足（松山方面）	松山市内
8月31日	プログラミング教室	学童広場
9月7日	ランチデー	学童広場
9月11日	ゲルニカくじら制作	学童広場
9月29日	お月見会	学童広場
10月20日	プログラミング教室	学童広場
10月31日	ハロウィンパーティー	学童広場
11月10日	クリスマス制作（まつぼっくりツリー）	学童広場
12月2日	遠足（松野町）虹の森公園おさかな館	松野町
12月12日	かまぼこ板アート	学童広場
12月13日	地域事務所総合避難訓練	地域事務所
12月13日	ランチデー クリスマス会 手作りおやつ	学童広場
12月27日	大掃除	学童広場
1月4日	絵馬作り	学童広場
2月2日	節分行事	学童広場
2月5日	手作りおやつ（プリンアラモード）	学童広場
2月14日	ハッピーバレンタイン	学童広場
2月28日	伊予警察署による防犯教室	学童広場
3月1日	ひなまつり会	学童広場
3月9日	お別れ遠足（道後村めぐり）	松山市内
3月19日	お別れ会	学童広場
3月25日	みんなでお花見	小学校
3月25日	地域事務所総合避難訓練	学童広場
3月28日	大掃除	学童広場

## 2023年度 研修報告

日 付	研修内容	参加者
11月10日	放課後児童支援員認定資格研修	稲葉
12月19日	放課後児童支援員等資質向上研修会	岡田

2024年4月30日

## 2023年度 されだに学童クラブ事業報告書

### 1 施設の目的

共働き家庭など留守家庭の小学校に就学している児童に対して、放課後等に適切な遊び、生活の場を与えて、その健全育成を図ることを目的とした事業。(小学校6年生までが対象)

### 2 事業実績

2023年4月は各定員 38名

### 3 2023年度 職員動向等

#### (1) 職員総数：6名

- (イ) 常勤職員：0名
- (ロ) 非常勤：6名
- (ハ) 異動職員：0名

#### (2) 職員採用状況

児童数の増加、学校休業日に対応する為、職員需要に応じた配置を検討し、随時採用

#### (3) 各種会議

- (イ) 責任者会議：毎月1回
- (ロ) 職員会議：毎月1回
- (ハ) 苦情会議：不定期

#### (4) 利用児童数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6

### 4 児童クラブの方針

基本的な生活習慣を家庭と一緒に築いていく。  
個々のやりたいことを達成できる伴走者となる。  
地域の人・自然との関わりをもち、感謝の心を育てる。

### 5 事業所について

#### (1) 開所日

原則として月曜日から土曜日。開所日数は1年につき250日以上

#### (2) 開所時間

小学校の授業がある日：下校時(概ね午後1時30分)から午後6時まで

小学校の授業の休業日：午前8時から午後6時まで

※参考：早朝(長期休暇中又は土曜日のみ)7~8時、夕方18~19時

(3) 閉所日

日曜日・国民の祝日・お盆・12月29日から翌年の1月3日

(4) 保護者負担金

通常利用者は月額 3,000 円/1 人と月額 5,000 円/1 人 (7・8 月分)

長期休暇期間のみ利用者は夏休み期間中 (2 ヶ月分) 10,000 円/1 人、春・冬休み期間中はそれぞれ 4,000 円/1 人

6 その他

(1) 健康管理

職員定期健康診断：年 1 回 (12 月実施)

保菌検査：年 2 回

(2) 非常災害危険防止

避難・不審者訓練：毎月実施

(3) プログラミング

職員研修：1 回

児童向け研修



プログラム

時間	活動内容(平日)
下校時間	下校後、着替え、宿題・室内遊び
16:00	おやつ
16:15	宿題、室内遊び・戸外遊び
18:00	延長保育開始
19:00	保育終了

時間	活動内容(学校休業日)
7:00	朝延長開始
8:30	順次来所
9:30	宿題
10:30	戸外遊び・室内遊び・集団遊び
12:30	昼食
13:00	室内遊び
14:30	戸外遊び・室内遊び・イベント等
16:00	おやつ 戸外遊び・室内遊び
18:00	延長保育開始
19:00	保育終了

## 2023年度 年間行事報告

月 日	行 事 名	人数
4月10日	新学期を楽しく過ごそう（昼食会）	4
5月10日	誕生会・こどもの日お楽しみ会	5
6月28日	安心安全花火教室	5
7月20日	校外活動 サークスに行こう・お買い物	6
8月10日	誕生会（昼食会）	4
9月1日	校外活動 美術館鑑賞の日（石村嘉成展・海洋堂展）	6
10月25日	誕生会・ハロウィンパーティー	6
11月23日	クッキング（昼食・おやつ作り）	2
12月25日	クリスマス会（昼食会・フラワーアレンジメント）	4
1月16日	誕生会	3
2月10日	誕生会・ゲーム大会	6
3月16日	お別れ遠足	6
3月21日	さよならパーティー	6

2024年4月30日

## 2023年度 上灘学童クラブ事業報告書

### 1 施設の目的

共働き家庭など留守家庭の小学校に就学している児童に対して、放課後等に適切な遊び、生活の場を与えて、その健全育成を図ることを目的とした事業。(小学校6年生までが対象)

### 2 事業実績

2023年4月は各定員 33名

### 3 2023年度 職員動向等

#### (1) 職員総数：4名

- (イ) 常勤職員：0名
- (ロ) 非常勤：4名
- (ハ) 異動職員：0名

#### (2) 職員採用状況

児童数の増加、学校休業日に対応する為、職員需要に応じた配置を検討し、随時採用

#### (3) 各種会議

- (イ) 責任者会議：毎月1回
- (ロ) 職員会議：毎月1回
- (ハ) 苦情会議：不定期

#### (4) 利用児童数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
14	13	13	16	16	16	14	14	16	12	13	15

### 4 児童クラブの方針

基本的な生活習慣を家庭と一緒に築いていく。  
個々のやりたいことを達成できる伴走者となる。  
地域の人・自然との関わりをもち、感謝の心を育てる。

### 5 事業所について

#### (1) 開所日

原則として月曜日から土曜日。開所日数は1年につき250日以上

#### (2) 開所時間

小学校の授業がある日：下校時(概ね午後1時30分)から午後6時まで

小学校の授業の休業日：午前8時から午後6時まで

※参考：早朝(長期休暇中又は土曜日のみ)7~8時、夕方18~19時

(3) 閉所日

日曜日・国民の祝日・お盆・12月29日から翌年の1月3日

(4) 保護者負担金

通常利用者は月額 3,000 円/1 人と月額 5,000 円/1 人 (7・8 月分)

長期休暇期間のみ利用者は夏休み期間中 (2 ヶ月分) 10,000 円/1 人、春・冬休み期間中はそれぞれ 4,000 円/1 人

6 その他

(1) 健康管理

職員定期健康診断：年 1 回 (12 月実施)

保菌検査：年 2 回

(2) 非常災害危険防止

避難・不審者訓練：毎月実施

(3) プログラミング

職員研修：1 回

児童向け研修

## プログラム

時間	活動内容(平日)
下校時間	下校後、着替え、宿題・室内遊び
16:00	おやつ
16:15	宿題、室内遊び・戸外遊び
18:00	延長保育開始
19:00	保育終了

時間	活動内容(学校休業日)
7:00	朝延長開始
8:30	順次来所
9:30	宿題
10:30	戸外遊び・室内遊び・集団遊び
12:30	昼食
13:00	室内遊び
14:30	戸外遊び・室内遊び・イベント等
16:00	おやつ 戸外遊び・室内遊び
18:00	延長保育開始
19:00	保育終了

## 2023年度 年間行事報告

月 日	行 事 名	人数
4月1日	一年生歓迎会・避難訓練	学童クラブ
4月4日	春の散歩	由並小学校
5月17日	誕生日会	学童クラブ
5月31日	カルタ神経すいじゃく	学童クラブ
6月28日	魚つり大会	学童クラブ
7月6日	七夕まつり	学童クラブ
7月20日	誕生日会	学童クラブ
8月24日	こどもの城遠足	こどもの城
8月30日	スーパーマリオガクドウズ	学童クラブ
9月13日	くじらゲルニカ制作	学童クラブ
9月25日	合同避難訓練	学童クラブ
9月27日	誕生日会	学童クラブ
10月25日	ハロウィンパーティー	学童クラブ
11月22日	誕生日会	学童クラブ
12月25日	クリスマス会	学童クラブ
1月24日	誕生日会	学童クラブ
2月1日	節分豆まき	学童クラブ
3月14日	誕生日会	学童クラブ
3月26日	春の遠足	マイントピア別子
3月27日	合同避難訓練	学童クラブ

2024年4月30日

## 2023年度 下灘学童クラブ事業報告書

### 1 施設の目的

共働き家庭など留守家庭の小学校に就学している児童に対して、放課後等に適切な遊び、生活の場を与えて、その健全育成を図ることを目的とした事業。(小学校6年生までが対象)

### 2 事業実績

2023年4月は各定員 33名

### 3 2023年度 職員動向等

#### (1) 職員総数：5名

- (イ) 常勤職員：0名
- (ロ) 非常勤：5名
- (ハ) 異動職員：0名

#### (2) 職員採用状況

児童数の増加、学校休業日に対応する為、職員需要に応じた配置を検討し、随時採用

#### (3) 各種会議

- (イ) 責任者会議：毎月1回
- (ロ) 職員会議：毎月1回
- (ハ) 苦情会議：不定期

#### (4) 利用児童数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
13	13	13	15	15	12	14	13	15	15	14	14

### 4 児童クラブの方針

基本的な生活習慣を家庭と一緒に築いていく。  
個々のやりたいことを達成できる伴走者となる。  
地域の人・自然との関わりをもち、感謝の心を育てる。

### 5 事業所について

#### (1) 開所日

原則として月曜日から土曜日。開所日数は1年につき250日以上

#### (2) 開所時間

小学校の授業がある日：下校時(概ね午後1時30分)から午後6時まで

小学校の授業の休業日：午前8時から午後6時まで

※参考：早朝(長期休暇中又は土曜日のみ)7~8時、夕方18~19時

(3) 閉所日

日曜日・国民の祝日・お盆・12月29日から翌年の1月3日

(4) 保護者負担金

通常利用者は月額 3,000 円/1 人と月額 5,000 円/1 人 (7・8 月分)

長期休暇期間のみ利用者は夏休み期間中 (2 ヶ月分) 10,000 円/1 人、春・冬休み期間中はそれぞれ 4,000 円/1 人

6 その他

(1) 健康管理

職員定期健康診断：年 1 回 (12 月実施)

保菌検査：年 2 回

(2) 非常災害危険防止

避難・不審者訓練：毎月実施

(3) プログラミング

職員研修：1 回

児童向け研修



プログラム

時間	活動内容(平日)
下校時間	下校後、着替え、宿題・室内遊び
16:00	おやつ
16:15	宿題、室内遊び・戸外遊び
18:00	延長保育開始
19:00	保育終了

時間	活動内容(学校休業日)
7:00	朝延長開始
8:30	順次来所
9:30	宿題
10:30	戸外遊び・室内遊び・集団遊び
12:30	昼食
13:00	室内遊び
14:30	戸外遊び・室内遊び・イベント等
16:00	おやつ 戸外遊び・室内遊び
18:00	延長保育開始
19:00	保育終了

## 2023年度 年間行事報告

月 日	行 事 名	人数
4月24日	ようこそ1年生会	12名
4月27日	プログラミング教室	12名
5月8日～	母の日のプレゼント作り	13名
5月10日	お楽しみおやつ	12名
6月5日	ピザ作り	12名
6月6日～	父の日のプレゼント作り	13名
6月21日	リクエストおやつ・プログラミング教室	12名
7月5日	避難訓練(地震)・お楽しみおやつ	12名
7月27日	みんくる(チョコペンシル)・海水浴・NO弁当DAY	14名
8月2日	みんくる(ウォーターガンバトル)・しゃぼん玉・NO弁当DAY	13名
8月9日	プログラミング教室	10名
8月10日	夏まつり・NO弁当DAY	13名
8月23日	みんくるへ行く(くじらバス利用)	13名
8月24日	プログラミング教室	12名
8月25日	竹細工・NO弁当DAY	12名
9月5日～	敬老の日のプレゼント作り	13名
10月17日	遠足(愛媛科学博物館)・NO弁当DAY	12名
10月18日～	ハロウィンのキーホルダー作り	14名
10月31日	ハロウィンおやつ	12名
11月8日	お楽しみおやつ	13名
11月14日	防犯訓練PM1:00～(支援員のみ)	5名
11月29日	リクエストおやつ	14名
12月5日～	クリスマスリース作り	14名
12月25日	お楽しみ会	14名
1月5日	NO弁当DAY	14名
1月29日	プログラミング教室	12名
1月29日～	メッセージスタンド作り	13名
2月2日	節分おやつ	12名
2月13日	NO弁当DAY・お菓子作り	11名
3月1日	おひなさまおやつ	12名
3月6日	お楽しみおやつ	12名
3月11日	非常食試食	13名
3月22日	NO弁当DAY	13名
3月26日	遠足(伊方町方面)・NO弁当DAY	14名

## 2023年度 研修報告

日 付	研修内容	参加者
10月10日	令和5年度第4回松山市児童クラブ支援員研修会	2名

※コロナウイルス対策の為、今年度の外部研修はなし

## 2023年度事業報告書

### 1. 施設の目的

共働き家庭など留守家庭の小学校に就学している児童に対して、学校のグラウンドや地域の公園、広場などで放課後等に適切な遊び、生活の場を与えて、その健全育成を図ることを目的とした事業である。(小学校6年生までが対象)

### 2. 事業実績

2023年4月は定員40名に対し22名でのスタートとなる。1年生から5年生までの児童が在籍。今年開所したばかりというのもあり、定員に対し半数ほどの人数でのスタートとなった。

独自延長保育の利用児童も多く、保護者の延長預かりのニーズの受け皿となることができた。

今後は学校や地域の方たちとの交流も増やしていき、治田西学区の子ども達の情報共有の機会を増やしていきたい。また他くじら学童施設との交流もどのように行っていくかを考え、保護者が安心して子ども達を預けることができる学童を目指し、運営をしていきたい。

### 3. 2023年度 職員動向

(1) 職員総数： 3名(2023年4月1現在)

- (イ) 常勤職員： 1名
- 非常勤： 2名
- (ロ) 異動職員： 0名

(2) 職員採用状況

学校休業日に対応する為、職員需要に応じた配置を検討し、随時採用

(3) 各種会議

- (イ) 職員会議： 毎月1回
- (ロ) 苦情会議： 不定期

(4) 定員及び通園園児数

- (イ) 定員： 40名
- (ロ) 児童数： 22名(2023年4月1日現在)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
児童数	22	23	24	24	28	29	29	29	29	29	29	29

(ハ) 保育日数 260日/年

(5) 保育計画

- (イ) 保育目標 : 1) 自分を信じる  
2) 夢に向かって遊ぶ  
3) 地域を愛する
- (ロ) 保育時間 : 午前 8 時 00 分～午後 6 時 00 分
- (ハ) 延長保育 : 午前 7 時 30 分～午前 8 時 00 分  
: 午後 6 時 00 分～午後 7 時 30 分  
(延長保育料…1500 円 30 分単位/月登録)  
(単発の場合…200 円 30 分単位/回)
- (ニ) 保育内容 : ①保護者、学校と連携を取り、子どもが安心して過ごせる場を提供する。  
②様々な遊びや活動を取り入れ、子ども達の放課後が楽しい時間となるようサポートする。
- (ホ) 特別保育事業 : 独自延長保育  
(19 時 00 分～19 時 30 分 月登録 1500 円/月、単発 200 円/回)
- (ヘ) 日課 : 別紙 1 デイリープログラム参照
- (ト) 行事 : 別紙 2 行事報告参照

(6) 健康管理

職員

定期健康診断 : 年 1 回

(7) 非常災害危険防止

避難・不審者訓練 : 年 2 回

(8) 研修 : 別紙 3 研修報告参照

## 保育デイリープログラム

時間	活動内容(平日)
15:00	下校後、宿題・室内遊び
15:30	おやつ
16:00	読書・室内遊び・戸外遊び・製作活動
18:00	延長保育開始
19:30	保育終了

時間	活動内容(学校休業日)
7:30	朝延長開始
8:00	順次来所
9:00	朝の会
9:30	宿題・自由学習
10:30	戸外遊び・室内遊び・集団遊び・設定遊び
12:00	昼食
13:00	読書・戸外遊び・室内遊び・集団遊び・設定遊び
15:00	おやつ・帰りの会
16:00	掃除
16:30	室内遊び
18:00	延長保育開始
19:30	保育終了

## 2023 年度 治田西くじら学童保育所 年間行事報告

月	事業内容
4	新入生歓迎会・誕生日会
5	避難訓練(地震)・誕生日会
6	さつまいもの苗植え・壁面制作・誕生日会
7	季節制作・夏休み活動(ボランティア、他学童交流)・誕生日会
8	夏休み活動(出前授業、制作など)・プール遊び・お楽しみ会・お誕生会
9	お月見デザート・誕生日会
10	避難訓練(火事)・さつまいも収穫・ハロウィンパーティー・誕生日会
11	スライム制作・缶バッチ制作・誕生日会
12	季節の制作・クリスマス会・誕生日会・大掃除
1	昔遊び・絵馬製作・おもちスイーツ・誕生日会
2	節分イベント・バレンタインおやつ・誕生日会・ジャガイモの苗植え
3	ひな祭りイベント・くじら学童合同行事(zoom)・お別れ会・誕生日会

## 2023 年度 治田西くじら学童保育所 研修報告

日 付	研修内容	参加者
6月16日(金)	栗東市社会福祉協議会主催 救急法研修	2名
6月30日(金)	治田くじら学童保育所主催 救命救急講習	1名
10月30日 (月)	栗東市主催 非認知能力の育成	1名
9月21日(木)	令和5年度(2023) 滋賀県放課後児童クラブ施設長研修 第1回	1名
10月3日(火)	令和5年度(2023) 放課後児童支援員認定資格研修(オン ライン)	1名
10月12日 (木)	令和5年度(2023) 放課後児童支援員認定資格研修(オン ライン)	1名
10月19日 (木)	令和5年度(2023) 放課後児童支援員認定資格研修(オン ライン)	1名
11月8日(水)	令和5年度(2023) 放課後児童支援員認定資格研修(オン ライン)	1名
11月15日 (水)	令和5年度(2023) 放課後児童支援員認定資格研修(オン ライン)	1名
11月30日 (木)	令和5年度(2023) 放課後児童支援員認定資格研修(オン ライン)	1名
12月6日(水)	令和5年度(2023) 放課後児童支援員認定資格研修(オン ライン)	1名
12月15日 (金)	令和5年度(2023) 放課後児童支援員認定資格研修(オン ライン)	1名
11月10日 (金)	令和5年度(2023) 滋賀県放課後児童クラブ施設長研修 第2回	1名
9月8日(金)	令和5年度(2023) 滋賀県放課後児童支援員資質向上研修 第2回	1名



9月12日(火)	令和5年度(2023) 滋賀県放課後児童支援員資質向上研修 第3回	1名
9月29日(金)	令和5年度(2023) 滋賀県放課後児童支援員資質向上研修 第4回	1名
10月9日(月)	令和5年度(2023) 滋賀県放課後児童支援員資質向上研修 第5回	1名
3月7日(木)	社会福祉法人くじら主催 アレルギー研修(ZOOM)	1名

# 2023年度 放課後等デイサービスくじら事業報告書

2024年4月30日

## 【放課後等デイサービスくじらの運営】

### 1 施設の目的

「あきらめないでチャレンジする子ども」、「自分、仲間を大切にする子ども」の育成を目指し、保護者、地域との連携を図りながら、個々の特性に応じた支援を探り、心身共に健康な成長をサポートすること、また、生活経験が乏しい子ども達に対して、事業所内外で仲間と協力しながら様々な活動を行い社会性を育てていくこと、子育てに対する不安の多い保護者が安心して子育てできる環境を作ることを目標とした。

### 2 事業実績

今年度は、新型コロナウイルス感染症対応の緩和により、休止していた活動を再開した。インフルエンザ等の様々な感染症が学校現場でも流行し、利用状況への影響もあったが、全体では、前年度を上回る利用回数となった。

事業所内外の活動については、通常の活動に加え、外食体験、映画鑑賞、お化け屋敷など様々な環境、方法での活動が提供でき、利用者の笑顔も多く見られた。夏祭りでは、多くの保護者、兄弟等の参加があり、事業所の活動への理解を図ることができた。

利用者については、4月、3名の新規契約者を迎え、3月、高校卒業に合わせ2名が利用終了となった。卒業者2名についてはそれぞれの進路が決まり、新しい生活をスタートさせた。

保護者とは、年に2回の懇談を行い、デイと家庭、学校での様子を伝え合い、活動への理解を図った。特に配慮の必要な利用者については保護者だけでなく、相談員、学校との連絡の機会を密にした。必要に応じて利用回数の調整も行った。

職員に対しては、YouTube 動画による法人研修及び外部機関の研修の機会を提供する事ができた。虐待、身体拘束に関しては、研修、事例検討等を行い、職員意識を高める機会を増やした。

### 3 2023年度職員動向

#### (1) 職員総数 8名

常勤職員：3名

非常勤職員：3名 (指導員)

2名 (送迎車運転手)

#### (2) 職員採用状況

送迎車運転手2名

非常勤職員2名退職に合わせ、1名新規採用

#### (3) 各種会議

職員会議：月1回

ミーティング：適宜

伊予市相談支援等事業者定例会：隔月1回

愛媛県発達支援通園事業連絡協議会：動画による研修、会議へ参加

#### (4) 職員研修 別紙1「2023年度 研修報告」参照

#### (5) 職員健康管理

定期健康診断：年1回 (個別又集団検診)

検便：年2回

#### 4 契約者状況

(1) 契約者動向 (2023年4月1日～2024年3月31日)

学年		月											
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
小学生	1年	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	2年	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	3年	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
	4年	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	5年	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
	6年	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
中学生	1年	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	2年	5	5	5	5	5	5	4	4	4	4	4	4
	3年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高校生	1年	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	2年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	3年	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1
合計		29名	29名	29名	29名	29名	29名	28名	28名	28名	28名	27名	27名

(2) 利用者数状況 開所日数 290日 / (2023年4月1日～2024年3月31日)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開所日	24	24	26	25	23	24	25	24	24	23	23	25	290
利用者数 授業日	154	188	198	121	0	181	182	171	161	144	160	147	1807
利用者数 休業日	96	34	49	127	236	35	40	44	78	63	40	87	929
計	250	222	247	248	236	216	222	215	239	207	200	234	2736
送迎	367	358	405	350	326	338	344	334	362	320	325	350	4179

#### 5 活動状況

(1) サービス内容

① 目標

- ・あきらめないでチャレンジすることも
- ・自分、仲間を大切にすることも

② 活動内容（別紙2「2023年度年間行事報告」、別紙3「デイリープログラム」参照）

- ・ 学習、工作等の個別活動、ゲーム等集団活動を事業所内で提供した。園庭でのゲーム活動も積極的に取り入れた。事業所外活動は、外食体験、映画鑑賞など活動範囲を広げた。
- ・ 個別支援計画に基づき、個々に応じた支援をし、成長をサポートした。
- ・ 保護者との懇談、連絡ファイル等を利用し、情報共有を行い、連携を図った。特別な配慮が必要な利用者についてはケース会議への参加、相談員、保護者との話し合いの機会を持った。

あ) 個別活動

<宿題・課題学習>

- ・ 見やすい、取り掛かりやすい教材を用意し、学習習慣をつけるサポートを行った。時刻を決め、取り組み、目標内容を終える事ができた。
- ・ 言語発達の遅れが顕著な子どもが増え言語獲得をサポートする課題、言葉をテーマにしたゲーム活動を増やした。文字への興味、発語意欲を育てる事ができた。
- ・ 不登校のため学習に遅れが出ている子どもへのサポートを継続した。個別のサポートがあると安心して取り組んでいた。

<工作>

- ・ 季節に応じた作品や遊びの道具作りなど様々なテーマで行った。自分の作りたい物を決め、製作できる子どもが増えた。自分でできる、したいと言える子どもも増えた。
- ・ 安全な道具の使い方を指導した。
- ・ 触覚過敏な子ども達も抵抗なく触れる道具の工夫、興味を誘う工夫をした。
- ・ 手先の訓練等にも配慮した課題設定を行い、向上を図った。

い) 集団活動

<事業所内活動>

- ・ ゲーム活動では、みんなで楽しく参加できる内容を用意し、指示を聞き、ルールに従って行動する練習を行った。疑問や不安は質問し解決する事、タイミングを考え発言する事についても練習した。
- ・ 言葉の遅れやこだわりの強さから不安定になる子どもへの対応については場の調整、言葉のかけ方など職員間で話し合い工夫した。
- ・ 夏祭りやクリスマス会などの行事では個々の役割を果たす事や友達と話し合いながら協力する練習を行った。助け合い、一緒に活動したりする姿が見られた。
- ・ 調理活動も再開した。興味のある子どもが多く、積極的に参加できた。安全な道具の使い方、衛生管理などについても考える機会となった。

<事業所外活動>

- ・ 公園遊びでは安全な遊具遊び、他の利用者への配慮について確認した。他の利用者とのトラブルもあったが、本児との話し合い、保護者への説明を行い、理解を得ることができた。
- ・ おやつや昼食の買い物学習を行った。施設でのルールを守り行動できた。欲しい物を選び、購入するお金の使い方の練習ができた。

<園庭遊び>

- ・ 学校がお休みの日には、体を思い切り動かすことができる運動遊びを行った。気分をリフレッシュすることもできる楽しい時間となった。縄跳びやドンジャン、鬼ごっこなどを行い、ルールを守り活動する事を大切にした。

う) 個別支援計画

- ・ 保護者との懇談、指導員の意見等に基づきモニタリング、アセスメントを行い、計画書の作成に努めた。
- ・ 相談支援専門員との情報共有にも努めた。

え) 保護者との連携

- ・ 事業所の感染防止対策や感染状況を知らせ、安心して利用を継続していただける事業所を目指した。
- ・ 感染対策を取りながら、懇談の機会をもった。事業所、家庭、学校の様子を確認し合い、よりよい支援を検討する事ができた。

(2) サービス提供時間

平日（学校授業日）：下校時刻～18時30分まで

土曜日、長期休業等（学校休業日）：9時～17時まで

延長支援により保護者の要望に対応した。

(3) 非常災害危険防止等、防災訓練の実施状況

火災訓練：8月実施

地震訓練：12月実施

非常食体験 カセットコンロを使ったインスタント麺の料理と非常食ハンバーグの試食を行った。

不審者訓練：3月実施

- ・ 全体的には指示に従い、落ち着いて避難行動がとれた。
- ・ 不安定になる子どもなど個々の様子も確認できた。

## 2023 年度 研修報告

日付	研修内容	参加者
7/14	令和 5 年度伊予市障害福祉サービス等事業者研修会 「ひきこもりの基礎理解」	猪石
9/8	第三回伊予市障害福祉サービス等事業者研修会 「児童発達障がいについて～コミュニケーション面での関わり」	門田
9/26	社会福祉法人くじら職員研修 「発達研修」	門田
10/20	第四回伊予市障害福祉サービス等事業者研修会 「感染対策について」	山下
11/24	第五回伊予市障害福祉サービス等事業者研修会 「聴覚障がい者・手話通訳者支援を通して～被災地から学ぶ～」	山下
12/12	令和 5 年度愛媛障がい者虐待防止・権利擁護セミナー 「障がい者虐待防止～より良い支援をするために～」	権名津
1/16	事業所内 虐待防止研修	全職員

## 2023年度 年間活動報告

月	事業内容
4	工作 : イースターエッグ、ハチと花束、シャカシャカバッグ
	事業所外活動 : 買い物学習 (パン)、公園遊び
5	工作 : こいのぼり柏餅、くじらの看板、メリーゴーランド、シャボン玉
	事業所外活動 : 公園遊び2回
6	工作 : コサージュ作り、アジサイ、カタツムリ、気球
	事業所外活動 : 買い物学習 (パン、おやつ)
7	工作 : 織姫と彦星、花火、かき氷、風船提灯、夏まつり準備
	夏祭り : 保護者参加。2日に分け実施 (お店屋さんごっこ)
	事業所外活動 : 公園遊び
8	工作 : ヨット、アルミアート、お化け屋敷の準備、貝殻アート
	映画鑑賞 : 事業所内に変え実施。
9	工作 : トンボとコスモス、ゲルニカ : くじら、タヌキのお月見、さつまいも
	事業所外活動 : 買い物学習 (パン、おやつ)
10	工作 : おぼけとモンスター、かぼちゃのランタン、蜘蛛の巣の絵、仮装づくり
	ハロウィン : 仮装衣装づくり、クイズ、プレゼント
	事業所外活動 : 公園遊び2回
11	工作 : ミノムシ、キノコ、落ち葉のランプシェード
	事業所外活動 : 公園遊び
12	工作 : 雪だるまりース、サンタの家、ツリースタンプ、オーナメントづくり
	クリスマス会 : 保護者参加なし。2日に分け実施
	事業所外活動 : 公園遊び
1	工作 : おさるの温泉、ニット帽と手袋、しろくま
	お正月遊び : 人間すごろく、紙相撲、ぶんぶんゴマ、凧
	事業所外活動 : 買い物学習 (パン)
2	工作 : 鬼の的、バレンタインカード、いちご狩り、梅の花
	節分遊び : 鬼づくり、鬼カップ崩しゲーム
	事業所外活動 : 公園遊び
3	工作 : 雛飾り、三色団子、段ボールハウス、アルバムづくり
	事業所外活動 : 公園遊び、買い物学習 (パン、おやつ)
	避難訓練 : 不審者

## デイリープログラム

平日（学校授業日）

時間	活動内容（平日）
11：00	開所
下校時刻～	登所 おやつ 個別指導（宿題のサポート・課題学習） 自由遊び 工作活動 集団活動（ゲーム）
18：00	降所（送迎開始）
20：00	閉所

土曜日、長期休業等（学校休業日）

時間	活動内容（土曜日、長期休業等）
9：00	開所 送迎開始（9時以前の時間に利用が必要な家庭に対して延長支援） 連れて来られる方の受入 個別指導（宿題のサポート・課題学習）
12：00	昼食 工作活動 おやつ 集団活動（ゲーム）または公園等事業所外活動
17：00	降所（送迎開始）
18：00	閉所（18時以降の利用が必要な家庭に対して延長支援）



# 2023 年度 福岡児童心理治療施設 事業報告

2024 年 4 月 30 日作成

## 1. 施設の目的

児童福祉法（第 43 条の 2）による児童心理治療施設として、「家庭環境、学校における交友関係その他の環境上の理由により社会生活への適応が困難となった児童を短期間、入所させ、又は保護者の下から通わせて、社会生活に適応するために必要な心理に関する治療及び生活指導を主として行い、あわせて退所した者について相談その他の援助を行うこと」を目的とする。

## 2. 2022 年度 事業実績

2023 年度は 2022 年度に作成したガイドラインを基に、ユニット単位での治療構造を明確化した。個別治療に特化したことで、子どもの状態がより捉えやすくなり、同時性のある対応が行えるようになってきた。その成果もあり、令和 5 年度における入所児童退所において、施設不適応による措置解除は 0 件となった。治療度合いについては、殆どのケースにおいて継続指導が必要な状態である（入所措置解除 5 名中 4 名が通所措置開始）が、過去の 3 年と比較しても施設機能としては向上したと判断している。

入所措置は 16～17 名を推移し、施設構造上（定員は 20 名だが、実質受け入れ可能は 16 名）のほぼ満床状態となっている。通所措置においても年度の後半に定員を超える程度の措置があり、概ね施設利用におけるニーズも定まってきたと考えている。

治療状況としては、入所措置児童の在園日数が平均では 2 年前後を推移している。しかし、3 年を超える長期化している児童も散見されており、心理治療には時間を要するため、今後受け入れが難しい状態が続くことが懸念される。

通所措置については児童養護施設との 2 重措置が増加した。

通所ケースでは“養育者側”の動機づけにより、治療の進行度が大きく異なる。心理治療は心理面からの養育へのアプローチを行い、行動の変容を促していくため、一定の時間を要する。そのため、養育者側に精神科医療（入院や薬物療法）等の、「子どもの行動に対する即時的な変容」を求める場合については、子どもの即時的な変化が見られないこと、自身の養育に対する指導への嫌悪感から、治療継続が難しい状況に陥り、解除となっている。

施設としては今後、養育者側の自助グループの開催や治療メニューを増やすことで通所治療の向上を図りたい。

児童相談所との連携については、元係長が当施設の担当になったことで、これまで2年間かけて改善してきた連携を、よりスムーズに行うことができた。そのため、working team の開催は実施されていない。ただ、現状は元係長が施設担当であるから円滑な状況が図れているに過ぎない為、システムづくりを行う必要があると考える。

合同研修は4回、連絡会は1回実施。合同研修については、市内児童養護施設や九州の児童心理治療施設も参加できる形を設け、相互的な専門性向上を図った。

### 3. 職員定数（2023年4月1日）

	施設長	副施設長	医師	セラピスト	看護師	指導員・保育士	家庭支援専門相談員	被虐待児個別対応職員	学習指導員	栄養士	調理員等	事務員	合計
定員	1	0	1	5	1	21	1	1	1	1	4	1	38
現員	1	0	*2	*8	1	21	2	1	1	1	4	1	43

- ・指導員5名は管理宿直（非常勤可）・医師2名は非常勤勤務
- ・心理士職員加配実施（心理士、指導員兼務あり）
- ・主任指導員兼務

（2024年3月31日）

	施設長	副施設長	医師	セラピスト	看護師	指導員・保育士	家庭支援専門相談員	被虐待児個別対応職員	学習指導員	栄養士	調理員等	事務員	合計
定員	1	0	1	5	1	21	1	1	1	1	4	1	38
現員	1	0	*2	5	1	21	1	1	1	1	4	1	39

- ・心理士1名 産休中

4. 入所定員及び措置報告

措置・委託定員：入所 20 名・通所 15 名・一時保護委託 5 名

イ) 入所措置報告

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
各月初日 在籍児童数	16	15	16	16	16	16	17	17	16	17	17	17	16.3
各月 入所児童数			1				1		1				合計 3
各月 退所児童数	1							1				3	合計 5

ロ) 通所措置報告

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
各月初日 在籍児童数	16	15	14	15	15	15	14	14	15	15	16	16	15
各月 開始児童数			1			1			1	1	1	4	合計 9
各月 解除児童数	1	1				2			1				合計 5

ハ) 年齢構成（入所児童のみ）（2024年3月31日現在）

	幼児	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2
人数 (名)			3	2		1	3	1	1
	中3	高1	高2	高3	16歳	17歳	18歳	19歳	合計
人数 (名)	1	2							14

ニ) 一時保護委託報告

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
委託件数	2	2	1	3	3	2	2	2	2	2	2	3	2.1
委託日数	8	43	6	31	35	32	37	36	28	11	22	56	28.7

※委託日数は延べ日数

## 5. 学校教育状況

2023年度、院内学級扱い（当仁中学校・南当仁小学校）として、中学校教員1名、補助員1名、小学校教員2名、補助員1名が公教育の保証を行った。

小学校との連携は非常に良好であった。教員の加配に加え、児童の状態に合わせ、段階的な登校から、本校交流登校まで幅広い形で運用が行えた。小学6年3名は本校の卒業式に参加した。

中学校に関しても、急な本校登校児童の入所措置においても対応頂いた。今年度中学3年女兒が公立高校へ進学（受験合格）した。

## 6. 運営に関する業務

### 1) 生活指導

- ・児童のトラウマや生活リズム確立のための治療的日課構造での生活治療を実施した。
- ・対人関係修復のためのコミュニケーションに関わる治療を実施した。
- ・各児童の治療課題や負因に伴う、行動面への治療的対応及び生活指導を実施した。

### 2) 心理面接治療

イ) 入所児童：児童1名に対し、週1回（1セッション50分）を実施した。

プレイセラピー・言語面接・箱庭療法等を実施した

ロ) 通所児童：児童1名に対し、週1回～2回（1セッション60分）を実施した。

- ・在宅児童：毎週1回（60分）

A：言語面接及び作業療法を児童に行った。

B：家族から家庭の生活状況を聞きとり調整した。

C：学校との調整を行った。

D：緊急時の電話対応及び家庭訪問を実施した。

- ・2重措置児童：毎週（2週）1回（1セッション60分）

A：言語面接及び作業療法を児童に行った。

B：施設職員から生活状況を聞きとり調整した。

C：施設内のSVを行った。（環境調整）

D：学校への指導を行った。

### 3) 医師診察

- ・隔週で児童の診察実施。児童1名、月1～2回実施した。
- ・他医療機関と連携し、薬物療法を実施した。

### 4) 親子関係再構築支援（家庭環境調整含む）

- ・入所児童に対し、家庭訪問の実施、外泊・外出に伴う調整を行った。
- ・母親の家庭状況と児童への関わり方における調整を行った。

5) 食事の提供

入所児童への3食の提供、一時保護所への食事提供を行った。

6) クラブ活動

- 絵画療法クラブ… 児童1名に対し、定期的を実施した。
- 音楽療法クラブ… 児童2名に対し、週1回実施した。
- 農園芸くらぶ … 児童3名に対し、定期的を実施した。

7. 行事報告

今年度より、小規模ユニットにおける治療構造の構築を行った為、行事もユニット単位で実施している。

月	活動（内容・対象・参加人数）
4	
5	外出活動（3人）
6	野球観戦（12人）
7	野球観戦（12人） デイキャンプ（4人）
8	旅行・宿泊活動（4人）
9	野球観戦（12人）
10	キャンプ活動（3人）
11	外出活動（16人）
12	
1	
2	園外活動（15人）
3	園外宿泊活動（2人） 外出活動（2人）

以上

2024年4月30日

グループホーム伊予くじら

## 2023年度事業報告書

### 1 施設の運営方針

入居者が、地域において共同して自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、入居者の身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じ、共同生活において入浴、排せつ、食事、その他日常生活上の支援や相談を適切かつ効果的に行うことを目的とした。

### 2 事業実績

2023年は、コロナも第5類になり、社会全体が動き始め、5月より入居者の人数も5人に増えて、9月には6人、10月からは7人と増え、12月からは8人になりましたが、不慮の事故で亡くなり、2024年4月現在は、7人の方が入居されています。

入居者一人一人が自立できるように生活の支援を行うことを心がけることを目標に日々職員一同、努力しています。

年齢層が幅広くなってきたこと、人数が増えたことで料理や、対応が難しい面も多々あります。さらに職員の人数も増えたことに伴い情報をより細かく、共有するために、毎月の職員間のミーティングや、LINE等での情報共有をして、日々の問題解決を迅速に行えるよう、職員間のコミュニケーションの向上や、入居者への理解を深めるための研修や資料の共有など工夫を重ねています。

社会の物価高騰の中、食材等もできるだけ、新鮮で安く手に入るよう、地域のスーパー等で値段の安くていい食材をその都度職員が、買ってくるようにして、無駄のないように工夫もしています。

職員一同が入居者の体調や顔色を日々気に向け、みんなで共有をして、問題がないように心がけ、日々の健康管理、薬等の管理、またホーム内の衛生管理等に十分配慮して、美味しい食事の提供と、過ごしやすい環境で生活ができるよう心がけています。

### 3 2023年度職員の設置状況

職種	職員数	常勤		非常勤		常勤 換算
		専従	兼務	専従	兼務	
管理者	1	0	1	0	0	1
サービス管理責任者	1	0	0	0	0	1
世話人	5	0	0	3	2	0.8
生活支援員	2	0	0	0	2	0.7
宿直専門員	1	0	0	1	0	—

### 4 定員及び入居者数

共同生活援助：定員（10名）

2023年4月1日～2024年3月31日までの開所日数及び利用延べ人数														平均 実利用者数
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
開所日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366	
障害 支援 区分	1以下	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	60	62	60	62	62	60	62	60	67	62	58	62	737
	3	30	50	60	62	62	90	124	120	124	124	116	124	1086
	4	30	31	30	31	31	30	31	31	31	31	29	31	367
計	120	143	150	155	155	180	217	211	222	217	203	217	2,190	6

短期入所:定員（1名）

2023年4月1日～2024年3月31日までの開所日数及び利用延べ人数														平均 実利用者数
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
開所日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366	
人数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	13	0.1

体験利用

2023年4月1日～2024年3月31日までの開所日数及び利用延べ人数														平均 実利用者数
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
開所日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366	
利用日数	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	6	0.1
人数	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0.1

## 5 支援内容

### (1) 利用者に対するアセスメント・個別支援計画

個別支援計画を作成し、入居者の状況、ニーズなどを的確に把握するためのアセスメントを行い、共同生活援助住居において、快適な生活を送れるように支援し、相談なども密にできるように努め、また家族等とも連絡をとりあい、生活の質の向上に努めました。

### (2) 家事等の日常生活上の支援

入居者の家事等は、将来を見据え、なるべく自活できるよう、相談、助言を行いました。また、日常生活上の問題点を解決できるよう、職員間でのミーティングを毎月定期的に行い、共有のLINE等も活用して、入居者の日々の状況等をこまめに報告して、相互の情報交換と情報の共有をして日々の支援に役立てることができました。

### (3) 心身の状況等の把握、健康管理

入居者の心身の状況、その置かれている環境、他の保険医療サービス又は福祉サービスの利用状況の把握に努めました。また毎日の体調や気分不良等を確認し、不調などへの対応、申し送り、連絡を行い、職員間での共同問題、問題解決に努めました。

### (4) 金銭管理、買物支援

小遣い、買い物等に係るお金の出し入れは、常に間違いのないよう、立会人の下、預り金の出し入れを行い、確認、記帳を行いました。管理責任者が通帳と印鑑を管理し、会計責任者に金銭の出し入れ管理をする。日常の軽微な金銭管理は、鍵付ロッカーと金庫で施錠管理を徹底した。また、買物等利用者の要望に沿った支援を行いました。

### (5) 食事の提供

利用者の好みや要望も取り入れながら、栄養バランスのとれた食事となるよう世話人が献立を作り提供した。入居者の体調や血圧、血糖値が正常に保たれるよう食事の量や栄養価などにも考慮して、さらに味も美味しくできるよう努め、利用者の意見も聞きながら、とても満足のいく食事提供ができました。また、価格高騰の為、食材等も値上げが多く、できるだけ安くて良い食材等を各自がスーパー等で実際に見て、購入を行い、食事提供を行いました。

### (6) 入居者の人権とプライバシーの保護

入居者の生活のすべての面で、個人情報保護法に基づいた権利を確保し、人権が尊重されるような体制をとりました。また、新しく入った職員にもその人権とプライバシーの保護の重要性を伝えて、実施することができました。

### (7) 地域との連携や交流

地域との連携の為、地域での奉仕活動や、行事等への参加を積極的に行い、地域との交流をより深め、事業への理解と関心を持って頂くことができるよう努めました。

### (8) 余暇活動支援

入居者の意見を取り入れ、誕生日会等を行いました。休みの時は、外に遊びに行った



り、外出して買い物に出かけたりする支援も行いました。また地域の行事やイベントへも声掛けはしたものの、なかなか参加するのが難しい様子でした。今後もそれぞれの希望を聞きながら、入居者が楽しめる支援を提供できるよう努めていくこととしました。

(9) 苦情解決・情報の保護

入居者及びその家族等から苦情問題が発生した場合には、迅速かつ適切に対応を行うよう努めました。本年度の苦情件数は0件です。

(10) 緊急時及び防災時及び管理体制強化

緊急時体制表を作成し、いざとなったときに慌てず落ち着いた対応ができるように体制構築に努め、職員間でも日頃より連携を深めるよう、毎日の連絡をこまめにし、日頃よりコミュニケーションをとるよう心掛けています。

(11) サービスの向上

定期的に関係者と連絡をとりあい、職員間の申し送りやケース検討を行い、ミーティングを毎月行い、職員の質向上とLINE等での連絡を取り合ったりしながら、日々のコミュニケーションを図り、問題が起きても早急に解決できるように努めました。また、障がいを持たれている方の特性を理解した支援ができるように話し合いや勉強会を行いました。

(12) 併設施設等との連携

併設された、放課後デイサービスや隣の保育園とも普段より、あいさつやコミュニケーションを丁寧にして、問題等あればすぐに相談をして、問題解決に努めることができました。

## 2023年度 児童発達支援センター伊予くじら事業報告書

児童発達支援センター（児童発達支援事業・保育所等訪問支援事業・障害児相談支援）の運営

### 1、施設の目的

児童発達支援センター伊予くじらでは「一人ひとりを大切に」を合言葉に、子どもへの支援を充実させるために、保護者の『子どもの育てにくさ』に寄り添い、家庭支援を行うことで、保護者の育児不安を解消し、親子関係が良好になることで、子どもも安心して生活することができるようになることを目標としています。

また、発達につまずきや、ゆっくりさのある子どもに合った環境調整や場面設定を行うことで、成功体験を積み、将来にわたって自発的な発信や意志決定に意欲を持ち、活動することができるような支援に努めています。

今年度も、日常生活の一つひとつの事柄を積み重ね、家庭支援を行いながら子どもと保護者が充実した時間を共有することができるよう、丁寧にかかわることを心がけて運営を行いました。

(1) 所在地 愛媛県伊予市上吾川甲 1038-3

(2) 定員等

①児童発達支援事業 定員30名（4月1日時点予定児童数は下記のとおり）

区分	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
毎日通園	0	10	10	1	21
並行通園	0	6	4	4	14
親子通園	2	1	0	0	3
合計	2	17	14	5	38

②保育所等訪問支援予定件数 8件／月

（認定こども園、保育所、小学校）

③障害児相談支援予定件数 40件／月

（伊予市、松前、松山市、砥部町、東温市）

(3) 職員定数

管理者（常勤）	1名（保育所等訪問支援・障害児相談支援兼任）
児童発達支援管理責任者（常勤）	1名（保育所等訪問支援兼任）
保育士（常勤）	5名
保育士（非常勤）	4名（うち1名保育所等訪問支援兼任）
児童指導員（常勤）	1名
児童指導員（非常勤）	1名
看護師（常勤）	1名
言語聴覚士（常勤）	1名
心理判定員（非常勤）	1名

作業療法士（非常勤）	1名
調理員（常勤）	1名
運転手兼児童指導員（非常勤）	2名
計	20名
相談支援専門員（常勤）	2名（障害児相談支援）
合計	22名

（4）事業開始年月日 2020年11月1日

## 2 療育計画

（1）療育方針：1人ひとりの特性やニーズに合わせた個別的な支援を行います。

- ①集団の中で活動し、成功する楽しさや「できる」満足感を味わい、生きる力を育てます。
- ②生活の中で言葉と動作を結びつける活動を通して、コミュニケーションの力を育てます。
- ③遊びや運動を通して子どもの発達を育みながら、親子のかかわりを支援し、心の安定を図ります。
- ④日本ムーブメント教育療法協会の研究会に職員が参加し、現場の専門性を高めます。

（保育所等訪問支援）

保育所や幼稚園と連携をし、地域の療育の力の向上に努めます。

（障害児相談支援）

地域の障がい児により良い福祉を提供するための計画相談を行います。

（移行支援）

- ・地域の保育園、幼稚園、認定こども園と連携しながら、利用児が地域で育つための支援を行います。（未就学児への親子通園での早期支援を含む）
- ・併行通園児を受け入れ、地域の支援に努めます。
- ・保育所等訪問支援を活用し、該当園での支援の内容を確認しながら、園、センター、家庭との一貫した、よりきめ細やかな支援の提案を行います。
- ・毎日通園する利用児の成長を支援し、各年齢に合わせて発達段階を見極めたうえで、一人ひとりの子どもが本来持っている力を丁寧に育てます。その中で、段階に応じて、保護者と相談をしながら、地域の幼稚園、保育園、認定こども園への移行を進めます。

※2023年度実績 毎日通園児2名→地域の保育園、こども園の併行通園に移行。  
併行通園児3名→終了（保育所等訪問支援のみに移行 1名）

（2）行事予定（毎月：誕生会）

4月：入園式 7月：お楽しみ会 8月：くじらゲルニカ 9月：わくわくじらサマー  
9月：秋の遠足 10月：運動会 11月：創立記念行事 12月：クリスマス会  
2月：節分 3月：ひな祭り会・お別れ遠足・卒園式

（3）給食に対する取組

自園調理・アレルギー対応食・手作りおやつ・離乳食・食育活動（夏野菜の栽培など）

（4）健康管理

身体計測・内科検診・歯科検診

- (5) 安全管理  
避難訓練・防災訓練・防犯訓練
- (6) 虐待防止・身体拘束への取り組み  
各委員会を開催し、虐待防止について職員の意識向上を図るとともに研修を行いました。
- (7) 感染防止対策  
感染対策に関する勉強会を行い、マニュアルについての周知徹底に努めました。
- (8) 業務改善計画（BCP）の策定
- (9) 職員の資質向上のための外部研修
- ① ムーブメント教育・療法 初級指導者資格取得（1名）
  - ② 児童発達支援管理責任者取得（1名）
  - ③ 強度行動障害支援者資格取得（1名）

### 3 営業日・時間等

- (1) 営業日 月曜日～金曜日
- (2) 営業時間 午前8時00分～午後5時00分まで
- (3) サービス提供時間 午前10時00分～午後3時00分まで

### 4 職員名簿（22名）

職名	福祉関係	資格
管理者	14年	有（児発管・保育士）
児童発達支援管理責任者	28年	有（児発管・保育士）
相談支援専門員	8年	有（相談支援専門員・保育士）
保育士	11年	有（保育士）
保育士	11年	有（保育士）
保育士	8年	有（保育士）
保育士	3年	有（保育士）
保育士	28年	有（児発管・社会福祉士）
保育士（非常勤）	11年	有（保育士）
児童指導員（非常勤）	1年	有（児童指導員）
保育士（非常勤）	24年	有（保育士）
保育士（非常勤）	9年	有（保育士）
保育士（非常勤）	11年	有（保育士・調理師）
言語聴覚士	6年	有（言語聴覚士）
作業療法士（非常勤）	39年	有（作業療法士）
心理判定員（非常勤）	11年	有（認定心理士）
看護師	6年	有（看護師）
調理員	15年	無
運転手兼児童指導員（非常勤）	2年	有（幼稚園教諭）
運転手兼児童指導員（非常勤）	39年	有（児童指導員）
相談支援専門員	24年	有（相談支援専門員）
事務員	1年	無
事務員	0年	無

#### 4 資金計画

別添収支予算書のとおり。

児童発達支援センター運営のための通常経費は、国・県・市町からの運営費収入。

#### 5 その他

○プール解体

○トイレの改修（洋式、床乾式化）

○遊具の整備（総合遊具リース契約）乗り物（3輪車4輪車）購入

○施設内電灯 LED 化

○水道管改修、クーラー新規購入の見積依頼

センターを開設し、受託運営 6 年目の年が終了した。新型コロナ禍ではあったが、感染予防をしながら、さらに地域の方々に包括のことを知っていただけるよう周知に努めるとともに、認知症になっても安心して暮らせる伊予市にするための活動を展開した。

## 1. 介護予防・日常生活支援総合事業

### (1) 介護予防ケアマネジメント

要介護認定において、要支援 1・2 と認定された方及び事業対象者に対し、介護予防サービスが適切に確保されるように、具体的に介護予防・生活支援サービス事業などの利用について検討し、ケアプランの作成、関係機関との連絡、調整を行った。

一部については、継続的な支援の確保を目的として、居宅介護支援事業所へ業務委託を行っている。

介護予防ケアプラン数 6,244 件

介護予防支援 4,062 件(内委託件数 1,209 件)

介護予防ケアマネジメント 2,182 件(内委託件数 678 件)

### (2) 一般介護予防事業

65 歳以上の全ての高齢者を対象に、現在の健康状態を維持し、介護を必要としない状態を保つように介護予防に関する事業を実施した。

21 回実施 延べ 287 人参加

#### <保健師等が実施した介護予防教室>

月日	実施グループ	内容	参加人数
4 月 10 日	いきいきサロン本郷	認知症について	10
4 月 17 日	リバーサイドサロン	認知症について	10
4 月 17 日	永木地区高齢者教室	認知症について	22
4 月 27 日	サロンまつもと	認知症について	7
5 月 8 日	いきいきサロン本郷	健康寿命を延ばすために	8
5 月 15 日	リバーサイドサロン	健康寿命を延ばすために	9
5 月 16 日	ふれあい本郷	健康寿命を延ばすために	12
5 月 26 日	ふれあい曾根	熱中症・脱水対策について	11
6 月 23 日	稲荷ナクナルナイサイいきいきサロン	認知症について	13
7 月 12 日	月の海サロン	介護保険・介護予防・介護予防のための運動について	12

9月5日	稲荷谷組楽笑サロン	認知症について	15
9月6日	平成寿学級	認知症・老人性うつについて	34
9月16日	中山東町敬老会	健康長寿について、笑いヨガ	12
9月29日	新屋敷いきいきサロン	認知症・老人性うつについて	9
10月11日	平沢みかんまる体操教室	介護保険・在宅医療について	13
10月23日	本郷西いきいきサロン	包括・介護保険・入所施設について	10
11月14日	食生活改善推進協議会(双海支部)	介護予防について	15
11月27日	本郷西いきいきサロン	認知症・予防について	13
12月21日	上野体操クラブ	みかんまる体操、笑いヨガ	10
1月24日	上吾川老人クラブ	認知症について、認知症の方が入れる施設・費用について	23
3月19日	中山老人クラブ(第一長寿会)	介護予防・介護予防のための運動について	19
合計			287

## 2. 包括的支援事業及び任意事業

### (1) 総合相談支援事業

介護相談をはじめ権利擁護・虐待などの早期対応を図るため相談・支援事業を実施した。

#### <相談延件数実績>

相談内容	相談件数(件)
介護保険その他の保健福祉サービスに関する事	1,629
権利擁護(成年後見制度等)に関する事	130
高齢者虐待に関する事	8
合計	1,767

#### ア ブランチ連絡会 4回/年開催

(6月21日、9月20日、12月20日、3月27日)

伊予市地域包括支援センターとブランチを設置しているなかやま幸梅園と双海夕なぎ荘が連絡会を開催し、情報交換や新しい事業等の周知・理解を深める場とした。また、合同で実施する認知症カフェの開催・実施・方向性の検討も行った。

#### イ 地域ケア会議

・伊予市主催の自立支援に資する個別ケア会議に出席・参加した。

4月20日 市役所会議室  
 5月18日 市役所会議室  
 6月15日 市役所会議室  
 7月20日 市役所会議室  
 8月17日 市役所会議室  
 9月21日 市役所会議室  
 10月19日 市役所会議室  
 11月16日 市役所会議室  
 12月21日 市役所会議室  
 1月18日 市役所会議室  
 2月15日 市役所会議室  
 3月21日 市役所会議室

・包括主催で困難ケースの個別地域ケア会議を開催した。

10月3日 市役所会議室

#### ウ 包括だよりの発行

地域包括支援センターの周知のために6月に発行し、関係機関・利用者に配布及び関係機関に置いてもらった。

#### エ ホームページ

地域包括支援センターの周知の為、情報発信を行った。  
 ホームページのリニューアルをおこなった。

#### オ 認知症カフェ「カフェイーよ」の実施

地域の方・介護者・認知症本人に気軽に立ち寄りてもらい、お茶を飲みながら、地域のことや介護や認知症のことなどよもやま話ができる地域のお茶の間を目指し、なかやま幸梅園、双海夕なぎ荘と協働で運営した。

コロナの感染拡大に注意しながら、町家の多目的ルームにて実施した。

12回実施（4月19日、5月17日、6月21日、7月19日、  
 8月16日、9月20日、10月18日、11月15日、  
 12月20日、1月17日、2月21日、3月27日）

延参加者147名

#### カ 出張相談窓口

・包括まで相談に来るのが難しい方、買い物ついでに相談したい方に対して毎月第4火曜の10時から12時にフジ伊予店2階にて窓口を開設した。  
 伊予市社会福祉協議会の職員にも来ていただき、高齢者・困窮・障がい者の相談をひろく受けつけた。

〈定例12回開催〉 4月25日、5月23日、6月27日、7月25日、  
 8月22日、9月26日、10月24日、11月28日、  
 12月26日、1月23日、2月27日、3月26日

延相談者数14名

・社会福祉協議会主催の出張相談会にも出席し、地域の方からの相談を広く受け付けた。延相談者数 14名。

〈中山コミュニティセンター〉



4月27日、5月25日、6月22日、7月27日、8月24日、  
 9月28日、10月26日、11月30日、12月28日、1月25日、  
 2月22日、3月28日  
 <ほっこりカフェおたふく>  
 5月18日、7月20日、9月21日、11月16日、1月18日、  
 3月21日  
 <下灘コミュニティセンター>  
 4月20日、6月15日、8月17日、10月19日、12月21日、  
 2月15日  
 <正園寺>  
 5月20日

### キ 民生委員役員会

毎月1回の定例会に時間をとっていただき、情報交換を行った。

### ク ほっとねっと伊予市

伊予市内の福祉関係者が集まり、各種制度の狭間にある方へのサポートを考え、地域の課題解決へ取り組む会に参加して活動を行った。

- ・毎月1回の定例会に参加
- ・ちいさなしあわせがみつかるカフェの開催 4月16日 双海
- ・グループホーム土香里のほたるまつり(5月28日)、フラピクニック(8月27日)、社協あいあいフェスタ(11月19日)に出店で参加
- ・「利用者と支援者の垣根がなくなるために」イベント(3月10日)

### (2) 権利擁護事業

- ・虐待事例を伊予市長寿介護課と連絡をとりながら対応した。
- ・成年後見制度の相談対応・関係機関へのつなぎを実施した。
- ・消費者支援に関しては、消費者支援講座を3回実施した。

日程	テーマ	講師	実施場所	参加者数 (人)
7月31日	みんなで知って防ごう高齢者虐待	株式会社響 井上和弘先生	保健センター 第1・2会議室	27
9月27日	おひとりさま認知症に備えて	愛媛県金融広報 アドバイザー 久保友里恵先生	保健センター 第1・2会議室	33
1月12日	高齢者を狙う悪徳業者から身を守るために	愛媛県金融広報 アドバイザー 松本千晴先生	保健センター 第1・2会議室	26
			合計	86

### (3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業

- ・介護支援専門員連絡会  
連絡会兼研修を8実施し、市内外の介護支援専門員と情報共有に努めた。

日程	テーマ	講師	実施場所	参加者数 (人)
6月14日	「防災Ⅰ 伊予市の取組について」 「適切なケアマネジメント手法Ⅰ」	危機管理課 新田氏他2名 主任介護支援 専門員	市役所4階 大会議室	26
7月26日	「認知症について」 「介護と仕事の両立支援について」	社会福祉士 主任介護支援 専門員	市役所4階 大会議室	22
9月13日	「防災Ⅱ 個別避難計画について」 「ケアプラン(予防含)について」	危機管理課 新田氏 主任介護支援 専門員	市役所4階 大会議室	24
10月11日	「適切なケアマネジメント手法Ⅱ」	主任介護支援 専門員	市役所4階 大会議室	18
11月11日	「事例から学ぶ認知症」	いせ山川クリ ニック 山川先生	IY0夢みら い館 201会議室	27
12月13日	「防災Ⅲ」	主任介護支援 専門員	市役所4階 大会議室	15
1月24日	「適切なケアマネジメント手法Ⅲ」	主任介護支援 専門員	市役所4階 大会議室	13
3月13日	「介護サービス事業者・民生 委員・ケアマネ交流会」	—	IY0夢みら い館 201会議室	CM 19
			合計	164

#### (4) 在宅医療・介護連携推進事業

- ・伊予市保健福祉医療連絡会の研修に出席 3月21日 市役所会議室

#### (5) 生活支援体制整備事業

- ・第2層の生活支援コーディネーターを1名配置(兼務)した。
- ・伊予市6協議体の第2層のセミナーを運営した。

46回実施 延参加者数695名

日程	地区	内容	実施場所	参加者 数(人)
4月4日	中山	「あいのわ体操」の動作確認。今年度の活	中山地域事務所	14

		動の方向性を検討。		
4月18日	双海	移動についてのアイデアシートを活用しグループワークを実施。	双海地域事務所	33
4月18日	南伊予	全国的な当事業の事例紹介。今後の支援の方向性を検討。	上野公民館	16
4月25日	郡中	見守り員に対してのアンケート実施の具体案を検討。	保健センター	7
5月1日	南山崎	ネットヨタ瀬戸内大石氏から移動支援についてプレゼン。	大平公民館	26
5月2日	中山	早々にDVDを作成し必要な個所に配布することを決定。	中山地域事務所	8
5月16日	双海	移動支援。中華そば作りの活動。愛大生健康教室。	上灘コミセン	26
5月16日	南伊予	アンケートの集計報告。	上野公民館	14
5月23日	南山崎	自己紹介。あいのわの説明。三世代交流会の話し合い。	大平公民館	33
6月6日	中山	あいのわ体操、イベント開催について	地域事務所	11
6月20日	南伊予	個人宅への除草・庭木の剪定。あいのわの周知方法の検討。	上野公民館	12
6月20日	南山崎	三世代交流会に関して。にこにこ食堂、愛護班の内容。	大平公民館	26
6月27日	双海	移動支援について。	地域事務所	31
6月27日	郡中	見守り員へのアンケート。あいのわ新聞について。	保健センター	11
7月4日	中山	あいのわ体操について。イベント開催について。	地域事務所	14
7月18日	双海	移動支援について。愛大生によるイベントの説明。	上灘コミセン	26
7月18日	南伊予	あいのわ活動周知の為、コスモス祭りへの参加について。	上野公民館	17
7月23日	南山崎	みんな集まれ「南山にこにこ食堂」参加	大平公民館	
8月1日	中山	あいのわ体操について。イベント開催内容について。	地域事務所	13
8月6日	南山崎	愛護班サマーイベント開催。	南山崎小学校	
8月22日	双海	移動支援について。愛大体操教室の内容。	上灘コミセン	17
8月22日	郡中	アンケート結果について。	保健センター	8
8月29日	南伊予	コスモス祭りについて。	上野公民館	18
9月5日	双海	移動支援について。愛大生と体操教室について。	下灘コミセン	22

9月5日	中山	野中のフェスティバルについて。	地域事務所	12
9月16日	南伊予	コスモス祭り実行委員会に参加。	上三谷集会所	11
9月19日	南伊予	コスモス祭りについて。	上野公民館	14
9月19日	双海	愛大生の体操教室。移動支援について。	下灘コミセン	22
10月3日	中山	あいのわフェスティバルについて。	地域事務所	13
10月17日	双海	愛大生体操教室。移動支援について。	下灘コミセン	17
10月17日	南伊予	コスモス祭りについて。	上野公民館	18
10月22日	南伊予	コスモス祭り開催。	伊予中学校横	
10月24日	郡中	防災について。	保健センター	10
11月4日	中山	あいのわフェス開催。	野中農業改善センター	68
11月21日	双海	移動支援について。	地域事務所	18
11月21日	南伊予	イベント振り返り。今後の活動について。	上野公民館	8
11月25日	双海	愛大生健康教室開催。	上灘コミセン	25
12月5日	中山	あいのわフェス振り返り。	地域事務所	10
12月19日	南伊予	南伊予活性化協議体の活動内容について。	上野公民館	14
1月16日	南伊予	お宝マップについて。	上野公民館	10
2月6日	中山	今後の活動について。	地域事務所	11
2月20日	南伊予	お宝マップについて。	上野公民館	15
2月27日	双海	移動支援の仕組みを利用して地域で移動する先の要望などの意見交換。	双海いきがい活動センター	11
2月27日	郡中	地震への備えについて。来年度の活動について。	保健センター	12
3月5日	中山	サロン活動の課題について。永木のフェスティバルについて。	中山地域事務所	13
3月12日	南山崎	これまでの活動について。今後の取組について。	大平公民館	19
3月19日	南伊予	お宝マップについて。	上野公民館	17
3月26日	双海	防災について。	いきがい活動センター	11
			合計	782

・第1層協議体のセミナーに参加した。

9月22日、1月29日

## (6) 認知症施策事業

①サロン等から依頼があったとき出前講師として認知症予防の啓発や脳トレ等を取り入れて実施した。

②認知症サポーター養成講座を実施した。

月日	対象	実施場所	参加者数 (人)
6月16日	灘町B	郡中地区公民館	11
11月10日	上吾川	上吾川集会所	27
2月9日	下吾川5区	鳥ノ木東集会所	30
3月5日	下吾川2区	鳥ノ木集会所	16
		合計	84

③認知症サポーターステップアップ講座を実施

10月10日 市役所4階大会議室 参加者 18名

10月17日 市役所4階大会議室 参加者 19名

④チームオレンジ活動に参加

・定例会

5月8日、6月26日、8月28日、9月25日、  
10月23日、11月27日、12月25日、1月22日、  
2月26日

・庁外研修 7月27日 在宅介護研修センター VR研修

・認知症サポーター養成講座

9月12日 市役所4階大会議室

10月18日 三島集会所

・オレンジカフェおいで～や

5月26日(13人)、7月28日(11人)、9月28日(16人)、  
11月24日(13人)、1月26日(9人)、3月22日(7人)  
グループホーム伊予くじら食堂にて開催 (10:00から13:30)

⑤中予地域認知症疾患保健医福祉連携協議会 3月8日 オンライン開催

(7)任意事業

介護予防事業や家族を支援する事業として次の事業を実施した。

① 家族介護支援事業

・家族介護教室の開催

高齢者を介護している家族やボランティア等を対象として、その月のテーマを決めて講義を行った。

〈開催実績〉

じゅらく生きがい活動センター 毎月第4水曜日実施 12回開催  
延べ161名参加

日程	テーマ	講師	参加者数 (人)
4月26日	老人性うつと認知症	保健師	14
5月24日	介護保険について	保健師	16
6月28日	食べて元気にフレイル予防	保健師	14
7月26日	熱中症・脱水について、夏バテ・食中毒についてとその予防	保健師・社会福祉士	11

8月23日	楽にできる起居動作の介助法、腰痛・膝痛がある人の痛みの予防について	ライフケアくるみ 公原氏	15
9月27日	認知症、老人性うつ、予防について	保健師	17
10月25日	福祉サービス利用援助事業、成年後見制度について	伊予市社協 長田氏・石丸氏	16
11月22日	住宅改修、福祉用具のレンタル・購入について	四国医療サービス 山下氏・門田氏	10
12月27日	お楽しみ会・1年の振り返り	保健師	15
1月24日	悪質商法について	伊予市消費者生活 相談員 松本氏	10
2月28日	皮膚の乾燥・かゆみの原因、対応、予防について	保健師	14
3月27日	お薬の飲み合わせと管理について	レディ薬局 後藤氏	9
		合計	161

### 3. 職員動向

#### 1. 職員総数 13名(2024年3月31日現在)

- あ) 社会福祉士 3名
- い) 主任介護支援専門員 2名
- う) 保健師および準ずる者 3名
- え) 介護支援専門員 4名
- お) 事務 1名
- か) 異動
  - ・ 保健師 1名 4/30 付退職
  - ・ 保健師 1名 5月 産休
  - ・ 保健師 1名 5/1 付入職
  - ・ 社会福祉士 1名 7/10 付入職

#### 2. 各種会議

- あ) 月会議: 毎月1回
- い) 3職種会議: 毎朝1回

#### 3. 事業所内研修

別紙1参照

#### 4. 事業所外研修

各職員、適宜必要に応じて研修に参加。

以上

## 2024 年度事業所内研修

別紙 1

日時	研修名	講師
4/7	認知症の予防と治療	正岡
5/12	心の SOS が聞こえたら	浦部
7/7	ヤングケアラーを地域で支えるために	神山
7/28	ストレスケアとモチベーションマネジメント	戒能
8/4	ネコを知り、考える	横田
9/1	チームマネジメントに求められる「会議のススメ方」	青木
10/6	脳トレ体操	稲森
11/17	30 日で人生を考える「続ける」習慣	小笠原
12/15	認定調査について	柳之内
1/12	高次脳機能障害について	西原
2/9	悪徳商法とその対策	池田
3/19	高齢者虐待の防止のための指針について	坂田